

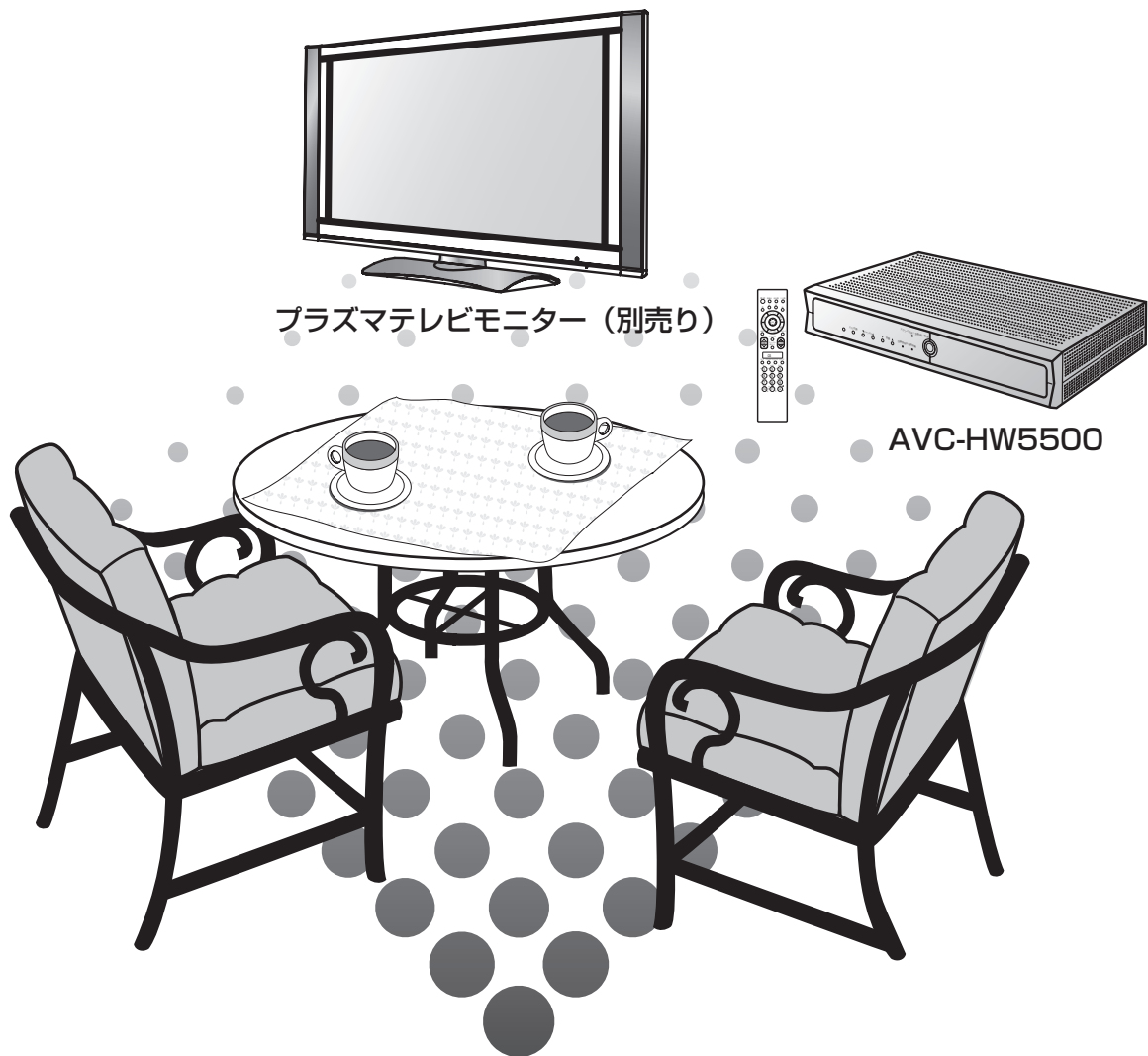
日立プラズマテレビAVCステーション

(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵)

形名

AVC-HW5500

取扱説明書



プラズマテレビモニター（別売り）

AVC-HW5500

このたびは日立プラズマテレビ/液晶テレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。
日立プラズマテレビ/液晶テレビ（地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵）は下記の構成になっています。
本機は必ず専用のプラズマテレビモニター（別売り）と接続してください。
本文中のイラストは主として、W55-P5500Sと接続した絵で説明しています。

構成内容
● AVCステーション部
● テレビモニター部
● スピーカーシステム
● モニタースタンド

ご購入の際は、それぞれが別々の梱包となっております。ご確認ください。

最初に

「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この「取扱説明書」とモニター付属の「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

TruBassとTruSurround DIGITAL5.1CHは、SRS Labs, Inc.の商標です。

TruBassとTruSurround DIGITAL5.1CH技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

特長

インターネットホームページが手軽に楽しめる インターネットブラウジング 機能搭載

高精細ハイビジョン表示及び現行放送を
高密度処理でハイビジョンと同じ走査線数に変換

DIPP(Digital Image Pixel Processor)搭載

BSデジタル放送、110度CSデジタル放送と
地上デジタル放送の鮮やかな高画質映像と
多機能サービスが楽しめる

**地上・BS・110度CS
デジタルハイビジョン
チューナー内蔵**

BS・110度CS・地上デジタル放送の立体音場を
再現できる

**SRS(●)※
TruSurround 5.1
DIGITAL**

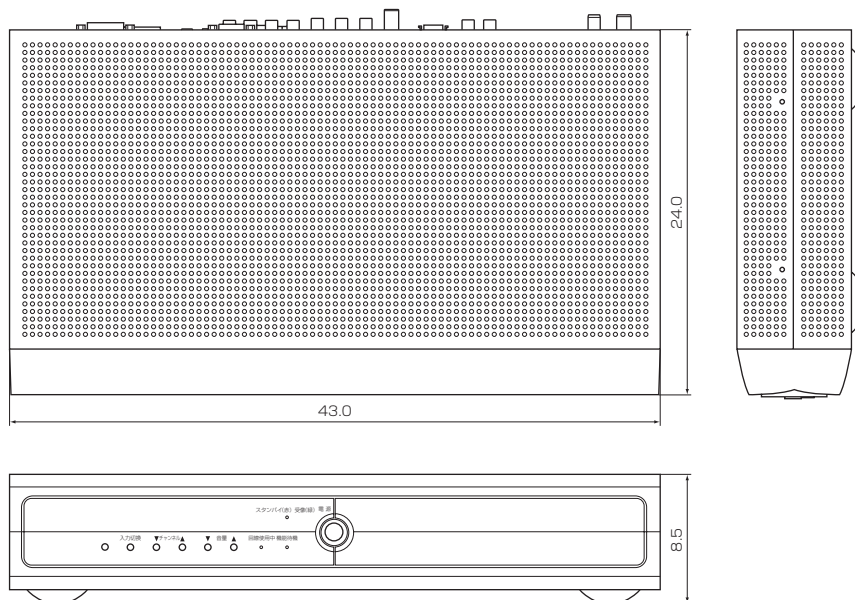
※ **SRS(●)※
TruSurround 5.1
DIGITAL** はSRS Labs, Inc.の商標です。

AVCステーション部とモニター部を分離、
AVCステーション部は縦置き設置も可能、
モニター部は壁掛け設置も可能

薄形軽量設置フリー

**SDメモリーカード
スロット装備**

AVCステーション寸法図(cm)



本書の見かた

この説明書は、ほとんどが1ページまたは2ページの見開きで見えるようになっています。
 (※違うパターンもありますが、基本的には同じ説明方法です。)

本体部

(特に指定が無い限り、プラズマテレビモニターのイラストで記載しています。)

△ 注意

安全上、守っていただきたいことを記載

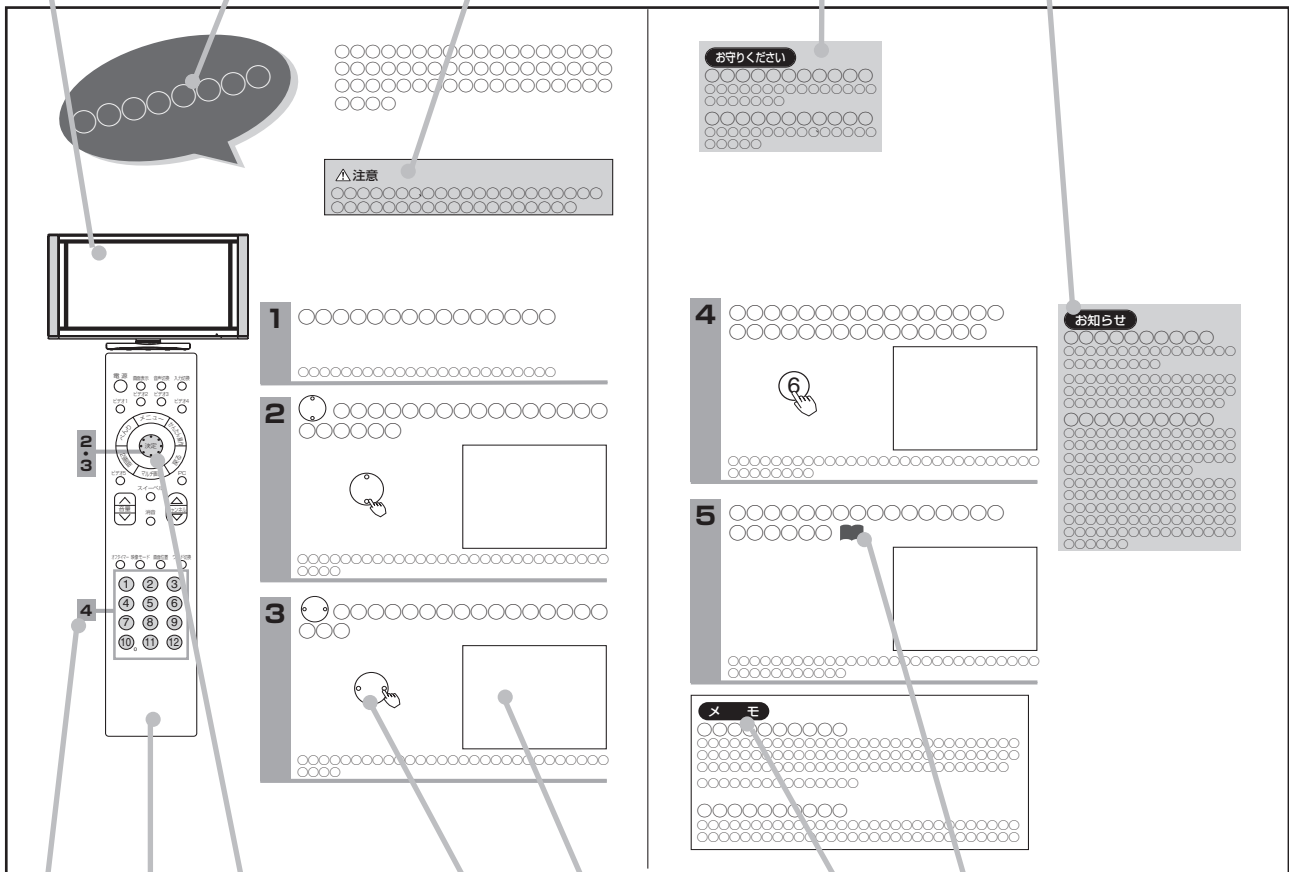
お守りください

操作上、守っていただきたいことを記載

お知らせ

操作上、知っておいていただきたいことを記載

タイトル



カーソルボタン





手順の説明

メモ 参照ページの記号

リモコン

イラストからの引出番号は操作する順番です

カーソルボタンの記号

-  上下左右の操作
-  上下方向の操作
-  左右方向の操作
-  上下左右、斜め方向の操作

メモ

知っていると
 便利な操作・解説

視聴条件の設定	98
視聴制限を設定する	98
視聴制限を一時的に解除したいとき	100
その他の設定	101
文字スーパー、放送時間変更対応、メール表示の設定	101
放送コンテンツについて	102
データ放送を見たいとき	102
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ	103
インフォメーションの確認	104
メール・ボードを見る	104
カード情報を見る	105
i.LINK接続機器の操作	106
i.LINKについて	106
D-VHSビデオデッキを操作する	107

インターネットの楽しみかた

ホームページを見るには	108
ブラウザの便利機能を使うには	109
ブラウザのより高度な操作	112
電子メールを受けて見る	115
電子メールの画面を表示するには	115
電子メールを受けて見るには	116
電子メールを作成して送る	119
新しいメールを作る	119
アドレス帳に登録する	122
作成中のメールを見る	124
送ったメールを確認する	126
電子メールの設定を行なう	128
文字を入力するには	130
入力エリアの表示と操作	131
数字キー方式で文字を入力する	132
ソフトキーボードで文字を入力する	134
外部キーボードで文字を入力する	136

設 置

設置について	138
据え付けるときのご注意	139
接続	140
VHF/UHFアンテナの接続	140
VHF/UHFアンテナが混合のとき	140
BS・CSが混合のとき	140
F形接栓(別売り)の接続	141
フェライトコアの使いかた	141
きれいな映像を楽しむために	141
映像が不安定になるとき(アッテネーターの設定)	142
BS/CSアンテナ線の接続	143
B-CASカードの挿入	144
電話回線の接続	145
LANインターフェースの接続	146
IRコントローラーを接続する	149
電話設定について	150
回線種別を設定する	150
内線発信を設定する	152
番号通知を設定する	153
優先解除を設定する	154
電話会社を設定する	155
待ち時間を設定する	156
インターネット環境の設定	157
メール環境の設定	158
ISP設定について	159
LAN設定について	161
受信設定について	163

郵便番号および地域設定	163
地上アナログ(VHF/UHF)放送の受信設定について	164
チャンネルの合わせかた(地域番号)	164
チャンネルの合わせかた(マニュアル)	172
10キー方式にかえる場合	175
ゴースト妨害を低減したいとき(ゴーストリダクション)	176
空きチャンネルを飛び越し選局したいとき	178
受信モードの設定について	179
地上デジタル放送の受信設定について	180
チャンネルの合わせかた(地域名)	180
チャンネルの合わせかた(マニュアル)	185
チャンネルを飛び越し選局したいとき	187
受信周波数変更を設定する	188
ダウンロードについて	189
BS・CSデジタル放送の受信設定について	190
チャンネルの合わせかた(マニュアル)	190
チャンネルを飛び越し選局したいとき	192
受信設定を変更する	193
アンテナを設定する	194
ダウンロードについて	195
データ・設定の初期化	196
外部機器と接続したいとき	197
接続できる機器	197
ビデオ、DVDレコーダーなどの録画機器を接続する	198
i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続	199
デジタル音声入力端子付きオーディオ機器との接続	200
ビデオカメラとの接続	201
画面を見ながらテープ編集をするときの接続	202
DVDプレーヤーとの接続	203
ゲーム機との接続	204
拡張機器との接続	205
オーディオ機器との接続	206
CATVホームターミナルとの接続	207
将来実用化予定のデジタル機器との接続	207
PC(パソコン)との接続	208
対応する信号について	209
推奨信号について	209
PC(RGB)入力端子のピン配列	210
PC入力画面の映像設定をしたいとき	211
PC入力画面の位置などを自動調節したいとき	212
PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき	213
外部機器と接続したいときの設定	214
モニター出力、ゲームモード	214
接続のない入力端子をスキップする	215
入力表示を書き換える	216
コンポーネントの設定	217
IRコントローラーを設定する	218
i.LINK対応のD-VHSビデオデッキなどを登録する	220
i.LINK待機の設定	221

ご 参 考

パワーセービングシステム	222
故障かな?と思ったら	223
メッセージ表示一覧	230
メニュー階層	235
保証とアフターサービス(必ずご覧ください。)	237
お客様ご相談窓口	238
用語解説	239
索引	240
仕様	裏表紙

使用上のご注意

ご使用のまえにこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について 製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

絵表示の意味



気をつけなければならない。「注意」を示します。



感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。



してはいけない。「禁止」を示します。



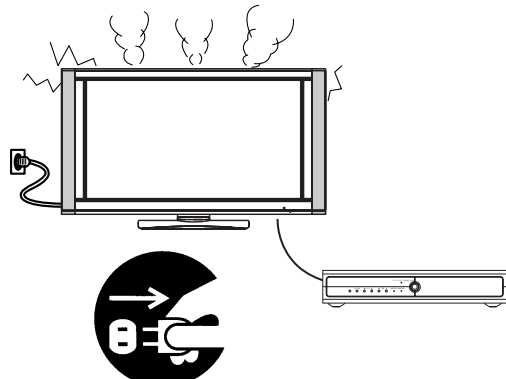
必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意



警告

■ 異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと

異常、故障状態とは

- 煙が出ている、へんな臭いや音がする
- 画が乱れる・映らない、音がでない
- 本機の内部に異物(水、金属など)が入ったなど

異常、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

設置をするとき

警告

■ 不安定な場所に置かない



ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

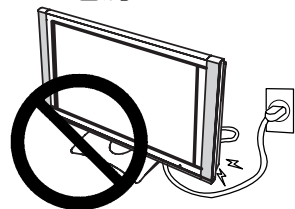
■ 持ち運ぶときは衝撃を与えない、本機を落とさない



破損したまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。

- プラズマディスプレイパネルはガラスでできていますので、万一割れたりするとケガの原因となります。

■ 電源コードを本機の下敷にしない



コードに傷がついて火災・感電の原因となります。

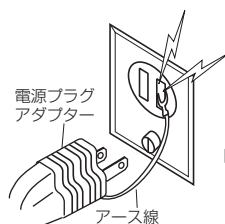
■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V（50/60Hz）以外では使用しない



たこ足配線など、定格を超えると発熱により、火災の原因となります。

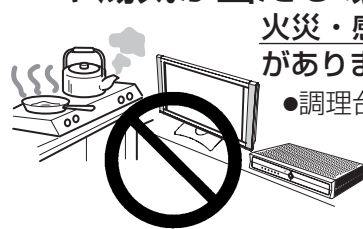
■ アース端子を電源コンセントに差し込まない

火災感電の原因となります。



注意

■ 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たる場所に置かない



火災・感電の原因となる場合があります。

- 調理台や加湿器のそばなど。

■ 電源プラグ、アンテナ線などの外部の接続線や転倒防止の処置をしたまま移動させない



火災・感電・けがの原因となる場合があります。

■ 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける



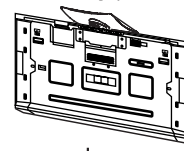
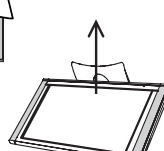
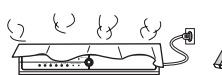
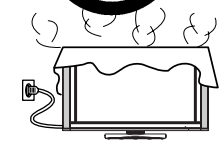
本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となる場合があります。

■ 通風孔をふさがない



火災の原因となる場合があります。通風孔を壁から10cm以上離して据えつけてください。（モニターを壁掛け設置する場合は除く）特につぎのような使い方はしないでください。

- 本機をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- 風通しの悪い狭い所に置く。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。



設置をするとき (つづき)

⚠ 注意

■ キャスター (車) 止めをする



テレビ台にキャスター (車) がついている場合は、キャスター止めをする。
テレビが動いたり、倒れたりするとけがの原因となることがあります。

■ 転倒防止の処置を行う



モニターが倒れると、けがの原因となることがあります。

■ アンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください



- 送配電線から離れた場所に設置する。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- 特にBS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取りつける。

使用するとき

⚠ 警告

■ 本機の上に花びんなどを置かない



水ぬれ禁止

本機の内部に水などが入ると火災・感電の原因となります。

万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

- 花びん、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを置かない。
- ペットが乗らない様、ご注意ください。

■ 本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

- 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■ 風呂場やシャワー室で使用しない



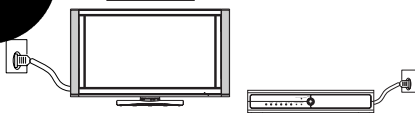
風呂場やシャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

■ 指定の電源電圧で使用する



本体に表示された電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。



■ 異物を入れない



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりすると、火災・感電の原因となります。

万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。特にお子様にはご注意ください。

■ 裏ぶたやカバーをはずさない、本機を改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■ 電源プラグの刃や周辺に付着した埃や金属類を取り除く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

お手入れは、電源プラグを抜いてから乾いた布で行ってください。

■ 雷が鳴り出したら、アンテナ線や本機には触れない



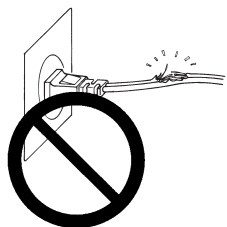
接触禁止

感電の原因となります。

使用するとき(つづき)

警告

■ 電源コードを傷つけない



火災・感電の原因となります。
傷ついたら、電源プラグを抜いて販売店に交換をご依頼ください。
●傷つける、破損させる、加工する、無理に曲げる、重いものをのせる、加熱する、引っ張るなどをしない。

■ 衝撃を与えない



万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

注意

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと発熱し火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

■ 電源プラグは、ゆるみのあるコンセントに差し込まない



発熱して火災の原因となることがあります。
ゆるみのある場合は、販売店に交換をご依頼ください。

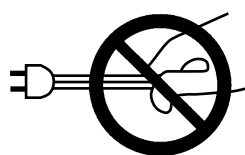
■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

■ スイーベル回転範囲内に物を置いたり操作中に顔や手などを入れない



ものが倒れて壊れたり、けがの原因となることがあります。

■ 本機に乗ったり、ぶら下がったりしない



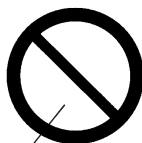
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 本機の上に重いものを置かない



倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

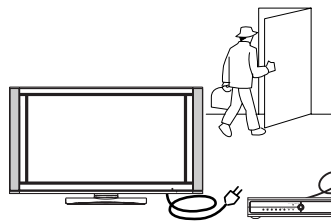
■ 間違った電池の使い方をしない



電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
特に、次の使い方はしない。

- 本機で指定されていない電池の使用
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用
- 本機の極性表示（プラスとマイナスの向き）とは逆向きに電池を使用

■ 長期間ご使用にならないときは必ず電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと

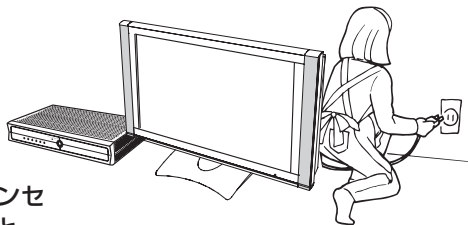
お手入れするとき

⚠ 注意

■ お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと



■ 年に一度は内部の掃除を販売店にご相談ください



本機の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部の掃除費用については販売店にご相談ください。

お守りください

■ 高温になるところに置かないでください

キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

- 直射日光や熱器具の近くなど。

■ お部屋は適度の明るさで

暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

■ 長時間連続して画面を見ていると目が疲れます

時々、画面から離れて目を休めてください。

■ 適度な音量で

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分な配慮をして、生活環境を守りましょう。

■ 本機および本機の破片、付属品を廃棄するときは

本機および本機の破片、付属品などを廃棄する際は、必ず、販売店にご相談ください。

■ キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。

変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

- 化学ぞうきんは、キャビネット変質の原因となりますのでご使用にならないでください。

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、付属のクリーニングクロスや柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に布をひたしよく絞ってからふき取り、乾いた布で仕上げてください。

特に、次の洗剤などは塗装を傷めますので使用しないでください。

- ・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹼、カーワックス類など

■ 搬送についてのご注意

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

お知らせ

■ 電話回線の接続が必要です

デジタル放送では、電話回線を使って視聴記録データの送信や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式（10 PPS/20 PPS）の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないでください。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）では利用できない場合があります。

■ インターネット網への接続が必要です。

地上デジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。本機で、このサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。

インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。

また、インターネット機能を使用する場合も、インターネット網に常時接続できるブロードバンド環境が必要です。回線の接続環境や接続先のサーバの状況等によっては、正しく動作しない場合があります。

■ インターネット機能について

インターネットコンテンツ内容によっては、本機のソフトウェアが対応していないものがあります。これによって映像、文字等が正しく表示されない場合や、または機能が正しく動作しない場合があります。

また、インターネットでは日々の技術革新により新技術が採用されています。本機では今後の新技術に対して対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（470MHz～2072MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

■ 本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、AVCステーションの電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ（モニター主電源オフ／スタンバイ／機能待機）状態でも、自動的にデジタル放送の情報を受信したり、視聴記録の送信を行ったりする場合があります。

■ 天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。

降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

■ 視聴記録の送信について

B-CASカードに記録される視聴記録データは、定期的に電話回線を通じ（株）B-CAS〔（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ〕へ自動送信されます。データ送信の電話料金は無料ですが、データ送信中は、同じ回線に接続の電話機は使用できません。

■ 操作できなくなった場合は

受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、AVCステーション本体の電源ボタンを5秒以上押し、機能待機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押してください。

お知らせ (つづき)

■ ダウンロードについて

放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行うことがあります。このサービスを受けるには、ご使用にならないときは、リモコンで電源を切った状態にしておくことをお勧めします。

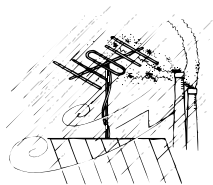
■ 110度CSデジタル放送をご覧になるには

110度CSデジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHz対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

■ ご覧になる位置は

画面のたての長さの3～7倍離れた場所でご覧になれば、見やすく疲れにくくなります。

■ アンテナの点検・交換について



アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。

特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■ ファンモーターについて

本機は、電源を入れたり、機能待機ランプが点灯しているときに、AVCステーション内部の温度を下げるためにファンモーターの動作音がする場合がありますが、故障ではありません。

■ 本機の温度について

本機は、長時間使用したり、密閉されたラックに入れて使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上には置かないでください。

■ 本機に記憶される個人情報などについて

お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。


■ メモリーカードについて

本機またはメモリーカードリーダーに挿入されたメモリーカードに保存、記憶されているデータは、本機の操作を誤った場合や静電気などのノイズの影響を受けた場合、消失する恐れがあります。この場合の損害や不利益については、当社は一切の責任を負うものではありません。大切なデータは、他のメディアにバックアップを取って置くことをおすすめします。

留意点

- 付属の B-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちにB-CAS「(株) ビーエス・コンディショナル アクセス システムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- 万一、本機の不具合により録画ができなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- あなたがビデオデッキなどで録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機から電話回線などを通じて通信を行なうと、通話料金無料のフリーダイヤルでないかぎり、電話料金はおお客様の負担になります。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。
- 本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより予告なく変更することがあります。
- 本機の使用により、通信等の機会を逸したために生じた損害等の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- インターネット接続業者とご契約される際は、ご自宅の回線品質等を十分にご確認の上ご契約ください。
- 本機で採用しているインターネット機能は、基本的に閲覧機能(ブラウザ機能)およびEメール(電子メール)機能のみです。インターネット上のプラグインソフト等の機能には対応しておりません。また、メールに添付されたパソコン等で作成されたアプリケーションデータは、対応できないものがあります。
- インターネット上の画像等の情報によっては、個人として楽しむなどの他は著作権法上権利者に無断で使用できません。

商標、ライセンス等について

- i.LINKとi.LINKロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
- SDロゴは商標です。
- 本製品には、インターネットブラウザ・メーカー及びデータ放送用BMLブラウザとしてACCESS社製 NetFront v3.0 DTV Profileを搭載しています。
Net Frontは株式会社ACCESSの日本国における登録商標です。
Copyright(C) 1996-2004 ACCESS CO.,LTD.
ACCESS NetFront v3.0 DTV Profile
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品は、Macromedia, Inc.によるMacromedia® Flash Player™技術を含んでいます。
Copyright(C) 1995-2003 Macromedia, Inc. All rights reserved.
Macromedia、Flash及びMacromedia、FlashはMacromedia, Inc.の米国における及び国際的な商標または商標登録です。
- 日本語変換にはオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。
"Mobile Wnn"(C) OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1999-2003 All Rights Reserved.

デジタル放送について

デジタル放送には、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送および地上デジタル放送があります。BSデジタル放送および110度CSデジタル放送は、それぞれ東経110度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110度CS対応BSデジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応したUHFアンテナを使用することにより、受信することができます。

デジタルハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線1125本（有効1080本）飛び越し走査の1125i（1080i）と走査線750本（有効720本）順次走査の750p（720p）放送の2種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

多チャンネル放送

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送がおこなえます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送もおこなわれます。

データ放送

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。データ放送では、電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。（地上デジタル放送では、インターネット網への接続が必要な場合があります。）

サラウンド・ステレオ

音声信号圧縮技術MPEG-2 AAC方式の採用により、最大5.1チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくにはAAC方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。

[5.1チャンネル：5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル]

電子番組ガイド（EPG：Electronic Program Guide）

デジタル放送では、それぞれの放送に対して約1週間分の番組情報が送られることがあります。電子番組ガイドを利用し、画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送は、東経110度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送が多いのも特長です。（一部有料放送もあります）

基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

110度CSデジタル放送について

110度CSデジタル放送は、東経110度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BSデジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテイメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

110度CSデジタル放送では、「プラットフォーム」「スカイパーフェクTV!2(スカパー!2)」の2つのプラットフォームがあり、プラットフォームごとに、ネットワークと呼ばれる放送チャンネル群を構成しております。

地上デジタル放送について

2003年12月から順次、放送開始予定の地上波のUHF帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどが予定されています。地上アナログ放送に比べてゴーストなどの影響を受けにくいのも特長です。（有料放送はありません。）

プラットフォームとは

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送では、従来のテレビ放送とは異なり、放送番組を制作・編集する委託放送事業者と、衛星を所有して放送波を送信する受託放送事業者が分離されています。さらに110度CSデジタル放送では、多チャンネル放送サービスを運営するために、多数の委託放送事業者による個々の番組（チャンネル）を統合する機能が必要なことやEPGなどの番組情報提供を含めた放送電波の送出および顧客管理やサービス普及のための広告宣伝のために、これらの業務を委託放送事業者と受託放送事業者の間で受け持つプラットフォーム事業者があります。

110度CSデジタル放送では、「プラットフォーム」と「スカイパーフェクTV!2(スカパー!2)」の2つのプラットフォーム事業者があり、それぞれのプラットフォームに属する委託放送事業者の顧客管理は各プラットフォームにておこなわれます。個々のチャンネル視聴契約についてもそれぞれのプラットフォームのカスタマーセンターに申し込むこととなります。

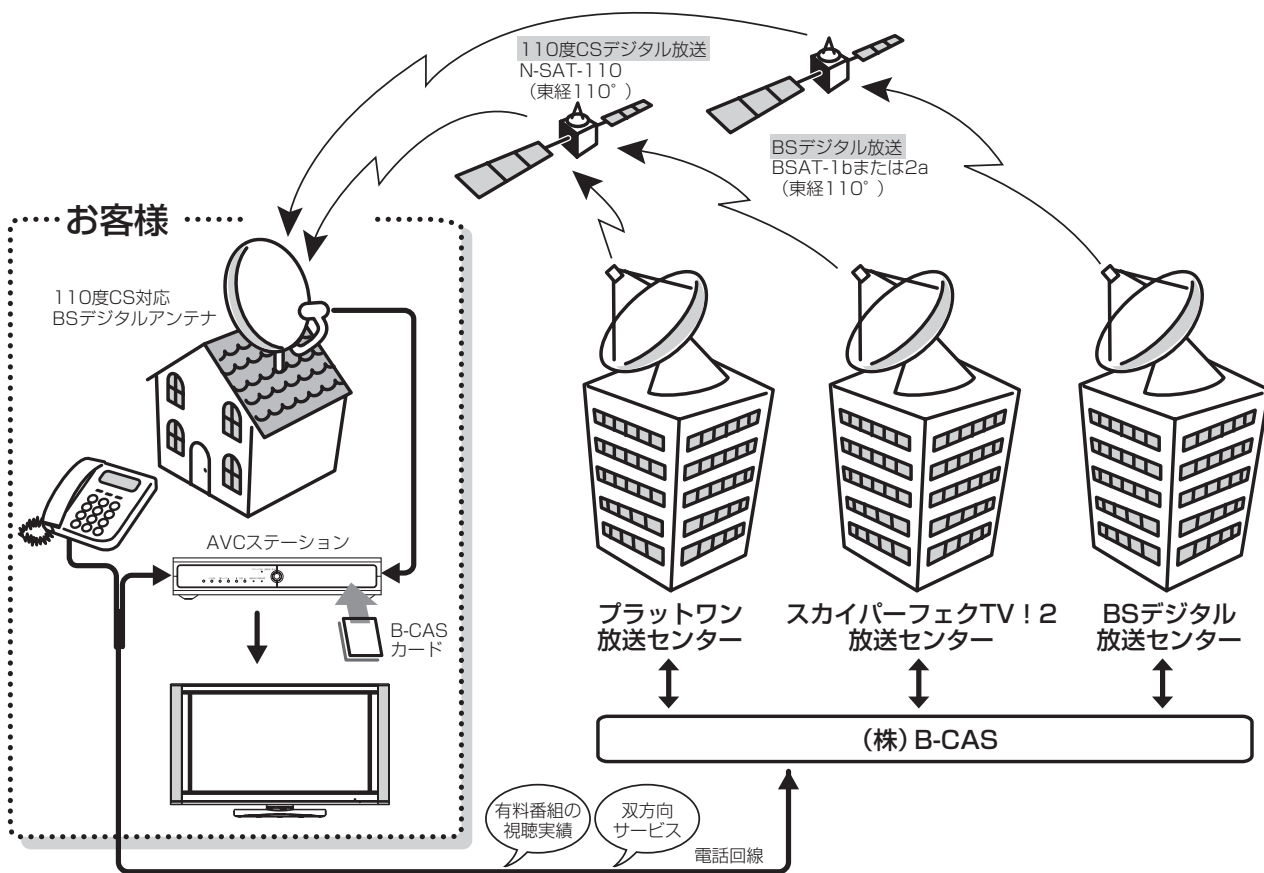
お知らせ

110度CSデジタル放送は、従来のCSデジタル放送 スカイパーフェクTV!(スカパー!)（東経128度、124度のJSAT-3、JSAT-4を利用）とは異なる放送です。従来のスカイパーフェクTV!(スカパー!)放送を受信するには、専用デジタルチューナーが必要です。本機では受信できません。

受信契約について

B-CASカードによる限定受信システム (CAS) のしくみ

BSデジタル放送および110度CSデジタル放送では、限定受信システム (CAS) を使って視聴者の受信状況を管理します。本機に付属のB-CASカードを挿入しておくと、有料番組の契約や購入状況情報がB-CASカードに記憶されます。その情報は電話回線を使って (株) B-CASへ自動送信され、管理されます。



B-CASカードの登録
 本機に付属のB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項を記入・押印してポストに投かんし、B-CASカードを必ず登録してください。(登録料は無料です)

デジタル放送を視聴する場合には、必ずB-CASカードを挿入してください。
 無料放送でも、B-CASカードの挿入が必要な場合があります。
 地上デジタル放送でも、BSデジタル放送および110度CSデジタル放送と同様のシステムが採用される予定ですので、デジタル放送を視聴される場合は、必ずB-CASカードを挿入して視聴してください。(2003年11月現在)



BSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- WOWOW、スター・チャンネルなどのBSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CASカードの登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
- 有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投かんしてください。
- 詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局の顧客センターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えないようお願いいたします。

2003年7月現在のBSデジタル放送局（NHKと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

BS放送局	お問い合わせ電話番号/ ホームページアドレス	BS放送局	お問い合わせ電話番号/ ホームページアドレス
NHK BS1 NHK BS2 NHK デジタルハイビジョン (101、102、103ch)	0120-151515 (受信契約専用フリーダイヤル) 受付時間 9:00~20:00 (年中無休) http://www.nhk.or.jp/ps/	WOWOW (191、192、193ch)	0120-480801 (フリーダイヤル) 0570-008080 (ナビダイヤル) (携帯電話などをお使いの方は、 045-683-8080) 受付時間 9:00~20:00 (年中無休) http://www.wowow.co.jp/
NHK衛星放送受信契約をされていない方は、NHKと衛星放送受信契約が必要です。		WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。ラジオ放送(491、492ch)と独立データ放送(791、792ch)は無料放送です。	
スター・チャンネルBS (200ch)	0570-010-110 (ナビダイヤル) (携帯電話などをお使いの方は、 045-339-1555) 受付時間 10:00~20:00 (年中無休) http://www.star-ch.co.jp/pc/star	クラブ・コスモ (旧セント・ギガ) (333ch)	0120-336-765 (お申し込みフリーダイヤル) 受付時間 10:00~18:00 (土日祝休み) http://www.clubcosmo.jp/
スター・チャンネルBSはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。独立データ放送(800ch)は無料放送です。		クラブ・コスモ(旧セント・ギガ)はラジオ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。	

お知らせ

- NHKでは、BSデジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでにNHKと衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CASカードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に〇がついていない場合は、B-CASカードを挿入して30日経過後、NHK-BSデジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にNHKへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示されるNHKのフリーダイヤルにお電話いただき、B-CASカード番号、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
- 一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

110度CSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- 110度CSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BSデジタル放送と異なり、個別のチャンネルの放送事業者毎ではなく、「プラットワン」「スカイパーフェクTV! 2(スカパー!2)」の2つのプラットフォームが、それぞれに属する放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
- 「プラットワン」「スカイパーフェクTV! 2(スカパー!2)」の対象チャンネルは、「プラットワン」が000～099chと700～999ch、「スカイパーフェクTV! 2(スカパー!2)」が100～699chとなります。(すべてのチャンネルで放送しているわけではありません。)
- 110度CSデジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なバック契約が用意される場合があります。
- 詳しくは、視聴したい有料放送チャンネルの該当するプラットフォームのカスタマーセンターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えないようお願いいたします。

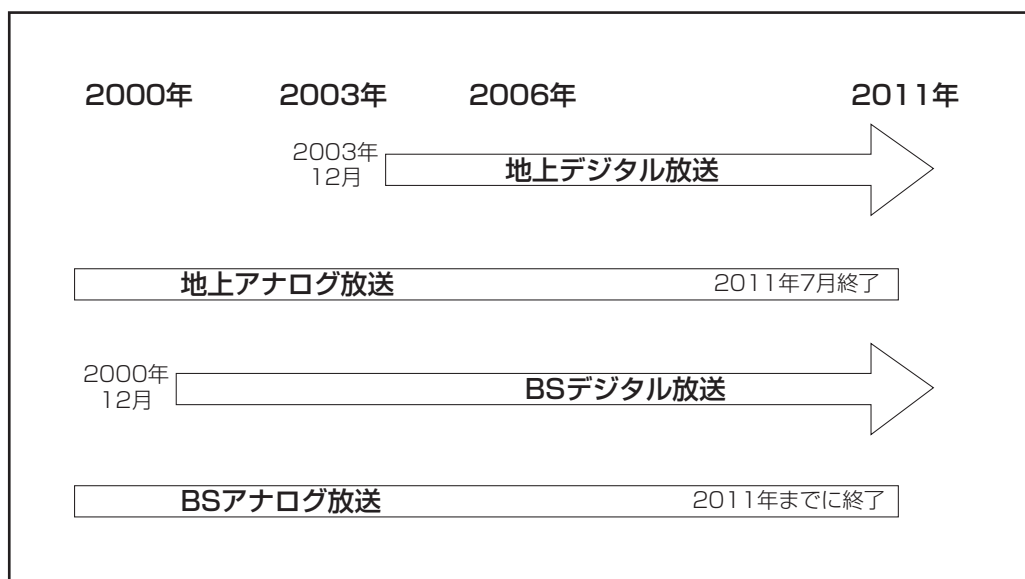
2003年7月現在の110度CSデジタル放送プラットフォームのカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっています。

110度CSデジタル放送プラットフォーム	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
プラットワン・カスタマーセンター	0570-001-012 (ナビダイヤル) (携帯電話などをお使いの方は、045-227-9650) 受付時間 10:00～20:00 (年中無休) http://www.plat-one.com
スカイパーフェクTV! 2(スカパー!2)・カスタマーセンター	0570-088-222 (ナビダイヤル) (携帯電話などをお使いの方は、045-339-0002) 受付時間 10:00～20:00 (年中無休) http://www.skyperfectv2.jp

アナログ放送から デジタル放送への 移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大都市圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



お知らせ

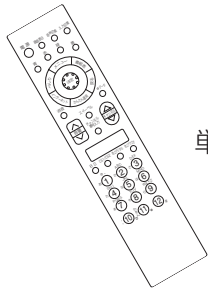
- 地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信をさけるために、当初は非常に小さな出力で放送が開始され、段階的に送出力が上げられていく予定です。このため、放送開始当初は受信エリアが限定されます。
- ブースターなどをご使用されている場合は、段階的に送出力が上げられた際に、ご使用のブースターなどのレベル調整が必要な場合があります。このような場合は、お買い上げの販売店またはアンテナ工事業者にご相談ください。

付属品について

付属品をご確認ください。
万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

■取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できる場所へ大切に保管してください。

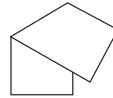
保証書 1冊
取扱説明書（本書）..... 1冊



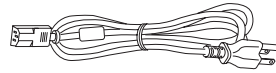
リモコン送信機 **20**



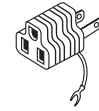
単4形乾電池（2本） **23**



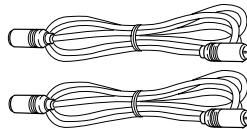
クリーニングクロス **10**



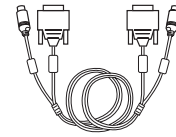
電源コード[1.8m]（灰色） **139**



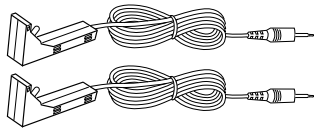
電源プラグアダプター **139**



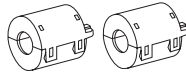
RFケーブル[0.6m]（2本） **140**



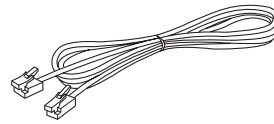
専用接続ケーブル[3m] **138**



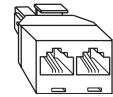
IRコントローラー（2個） **149**



フェライトコア（2個） **141**



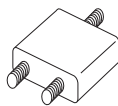
モジュラーケーブル **145**
[10m]



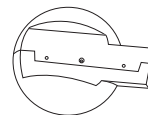
モジュラー分配器 **145**
（2分配用）



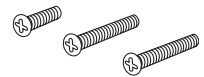
ビーキャスト
B-CASカード **144**



アンテナ2分配器 **140**



縦置き用スタンド **138**

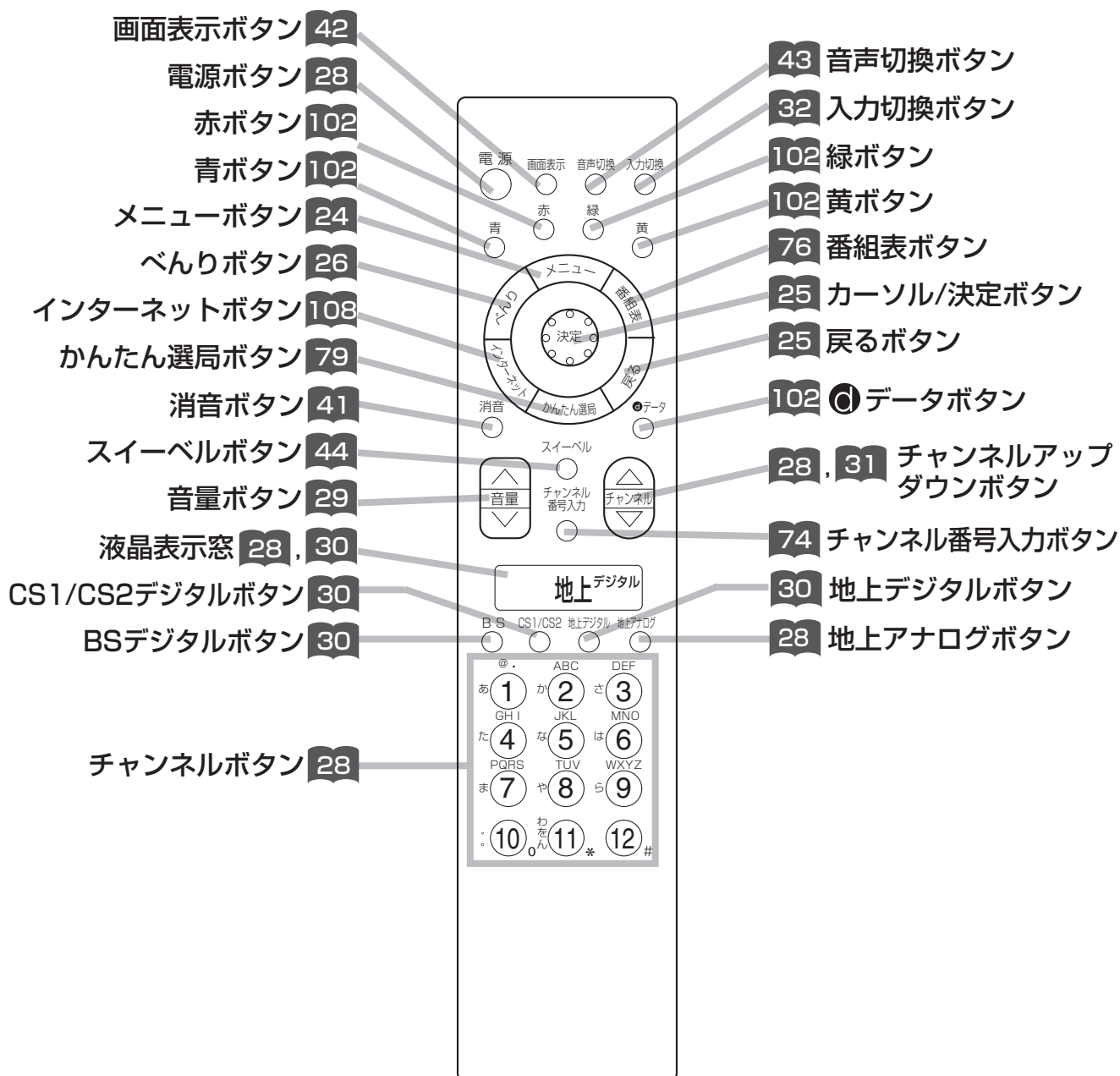


スタンド用
取付けネジ **138**
（短いネジ：1本）
（長いネジ：2本）

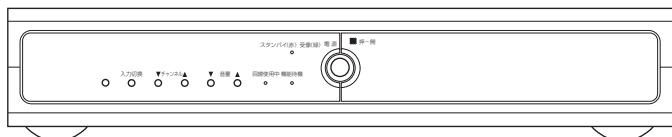
各部のなまえ

リモコン

 内の数字は、
参照ページです。

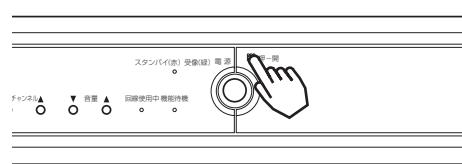


AVCステーション前面



前面とびらの開けかた

とびらの「押-開」部分を押し、とびらを開けます。



23 リモコン受信窓

45 入力切換ボタン

45 チャンネルボタン

45 音量ボタン

28 スタンバイ/受像ランプ

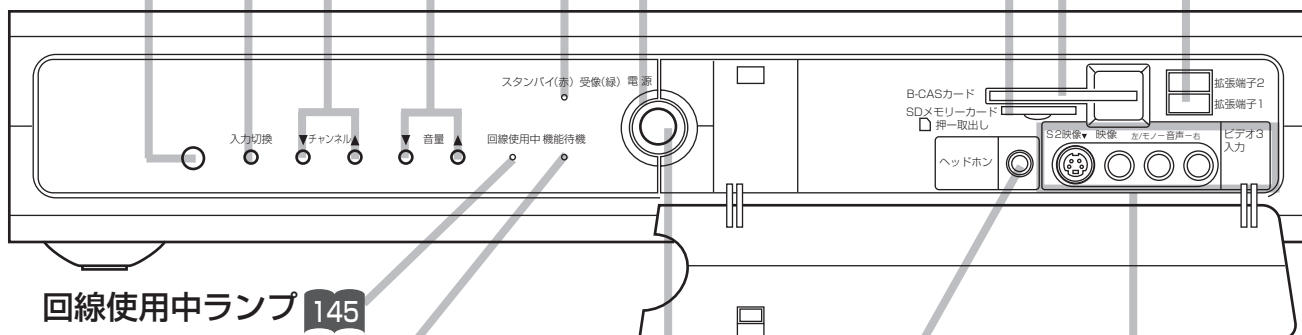
29 イルミネーションリング

電源を「入」にしたとき点灯します。

SDメモリーカード挿入口 64

144 B-CASカード挿入口

205 拡張端子



回線使用中ランプ 145

電話回線に接続したときに点灯します。

機能待機ランプ

リモコンで電源を「切」にしたとき、次の場合に点灯します。

- ・デジタルch固定「する」(録画予約)にしているとき 95
- ・i.LINK待機を「する」にしているとき 221
- ・ダウンロードしているとき 189 195
- ・有料放送の契約・購入状況などの情報を取得するとき

45 電源ボタン

201 204 ビデオ3入力端子

ヘッドホン(ミニ)端子

別売りのミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。

ヘッドホンの音量を設定することができます。

53

お知らせ

機能待機ランプについて

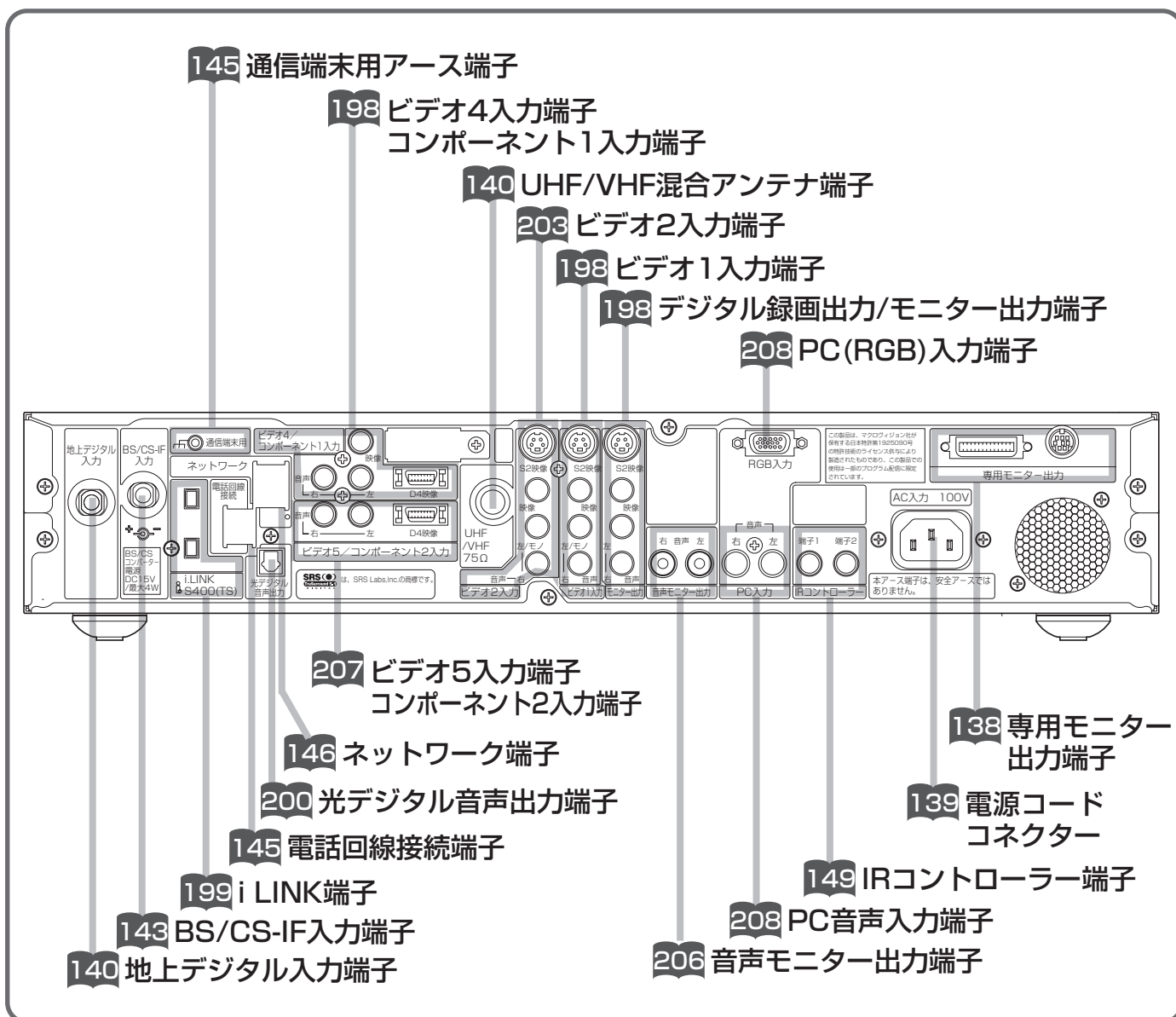
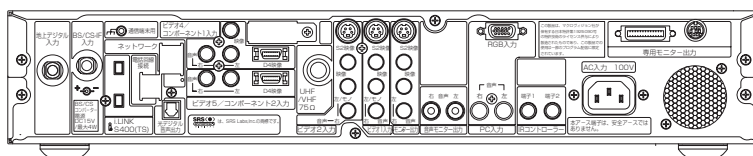
リモコンやAVCステーションの電源またはモニターの主電源ボタンで電源を「切」にしたとき、デジタルチューナー部の電源処理のためにしばらく点灯することがあります。

操作ができなくなった場合は

デジタル放送の受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、AVCステーション本体の電源ボタンを5秒以上押し、機能待機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押してください。(デジタルリセット)

各部のなまえ (つづき)

AVCステーション後面



将来発売予定の機器との接続

テレビ関連機器の中には、現在開発中で数年後に実用化されるとと思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。使い方など、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

リモコンの 取り扱い

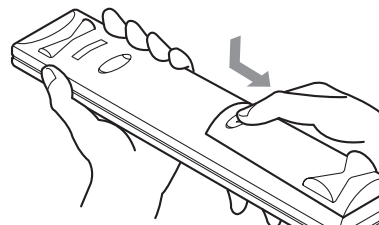


注意 乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえすと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

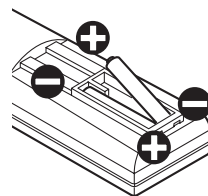
1 電池ぶたをはずす

矢印の方向に押しながら引いて開けます。



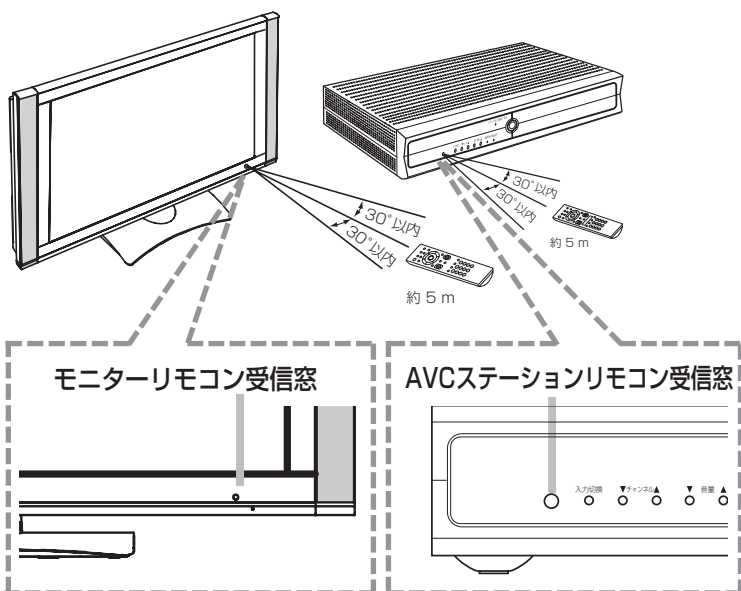
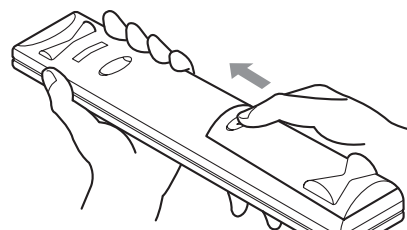
2 乾電池を入れる

付属の単4形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。



3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。



- リモコンは、モニターのリモコン受信窓またはAVCステーションのリモコン受信窓、どちらに向けても操作することができます。
- リモコンは、それぞれのリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。
- かんたん操作機能 **62** を使用して外部機器を操作するときは、本機のモニターのリモコン受信窓に向けて操作します。
リモコン送信機はかんたん操作モードにより
 - ・かんたん操作機能 **62** 使用時：本機に付属のリモコン送信機で操作します。
 - ・リモコンスルー機能 **63** 使用時：外部機器専用のリモコン送信機で操作します。
- かんたん操作機能を使用しないで外部機器を操作するときは、外部機器専用のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作します。

お守りください リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- 長時間で使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 液晶表示が薄くなったり、リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
- リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。

メニュー機能の 使いかた

メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

メニュー項目の選びかた



1 メニューボタンを押す
メニュー画面が現れます。



2 で項目を選び、 または決定ボタンを押す



番号	メニュー項目	設定値
34	ワイド切換	映画1字幕
37	画面サイズ微調	+10
38	画面位置	+9
46	映像モード	シネマティック
51	音声モード	スタンダード
51	オフタイマー	90分
68	デジタルch固定	しない
95	各種設定	

「各種設定」について

「各種設定」を選ぶと「映像」や「音声」、受信設定などの設定画面を表示することができます。

明るさなどの映像を調節したいときは

で「映像」を選び、 または決定ボタンを押す

各種設定	ページ1/3
映像	映像モード: シネマティック
音声	明るさ: +31
その他	黒レベル: +1
初期	色の濃さ: -5
	色あい: 0
	画質: -5
	色温度: 低
	バックライト: -
	標準に戻す



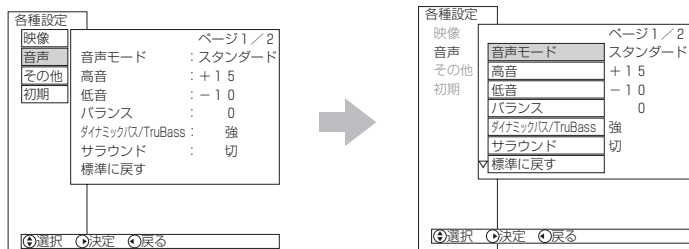
各種設定	ページ1/3
映像	映像モード: シネマティック
音声	明るさ: +31
その他	黒レベル: -10
初期	色の濃さ: -2
	色あい: 0
	画質: +7
	色温度: 高
	バックライト: -
	標準に戻す

47
など

2

高音などの音声を調節したいときは

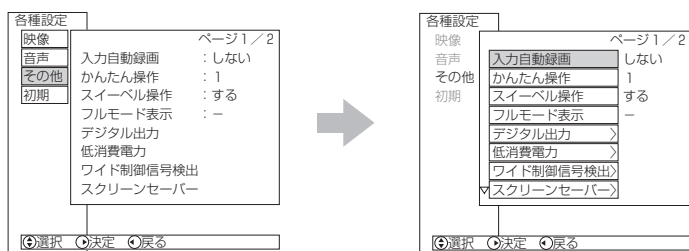
○で「音声」を選び、○または決定ボタンを押す



52
など

かんたん操作などを設定したいときは

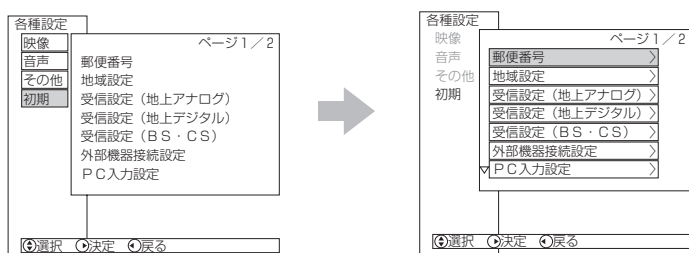
○で「その他」を選び、○または決定ボタンを押す



69 101
など

受信設定などの設定をしたいときは

○で「初期」を選び、○または決定ボタンを押す



150 214
など

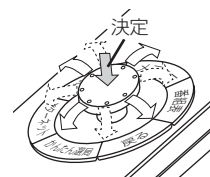
- 「▼」の表示があるときは、○を押すと、次のページが表示されます。
- 「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは○を押すと前のページが表示されます。
- ○でグレー色の文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定ボタンで操作することはできません。

メモ

リモコンの戻るボタンについて
メニューやべんり機能 26 の設定画面のとき戻るボタンを押すと、前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

カーソル/決定ボタンについて
ジョイスティック型コントロールスイッチを使用しており、図の矢印の方向に操作することができます。

⇨ : 4方向
⇨/⇨ : 8方向



操作方向は、設定画面により異なります。

- (○、○、○などを含む) : 4方向の操作が可能です。
- : 4方向または8方向の操作が可能です。

4方向操作について
4方向操作の設定画面または操作画面では、上下方向の操作範囲が左右方向の操作範囲より広がっておりますので、左右方向の操作を行なう場合は、左右方向に正しく操作を行なってください。画面により、斜め方向を操作すると、上下方向に移動する場合があります。

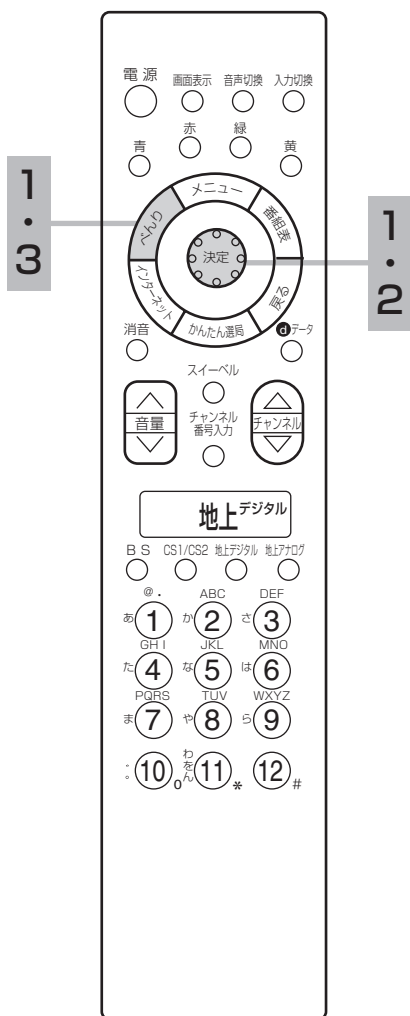
3

設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



べんり機能の 使いかた

べんり機能を使うと多機能の画面を表示させたり、デジタル放送の各種情報画面などを表示させることができます。
これらの項目は上下左右斜め方向にカーソルボタンを使って選択できます。



べんり機能の項目の選びかた

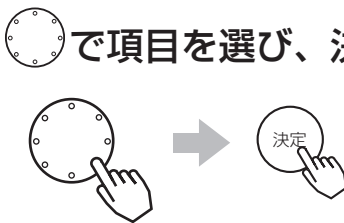
1 べんりボタンを押す

べんり画面（1/2ページ目）が現れます。
べんりボタンを押すたびに下記のように切り換わります。

1/2ページ目 → 2/2ページ目 → 通常画面



2 決定ボタンで項目を選び、決定ボタンを押す



べんり		
2画面	Eメール	マルチ画面
予約一覧	番組説明	番組検索
i.LINK操作	かんたん操作	サービス切換
項目選択	決定(戻る)	

- 「▼」の表示があるときは、べんりボタンまたは「○」を押すと、次のページが表示されます。
- 「▲」の表示があるときは、戻るボタンまたは「○」を押すと前のページが表示されます。
- 決定ボタンでグレー色の項目を選んだときは、決定ボタンで操作することはできません。

3 べんりボタンを1~2回押す



戻るボタンを1~2回押しても、設定画面が消えます。

べんり機能の項目について

1ページ目

54 2画面

2画面を楽しむことができます。

115 Eメール

インターネットを利用した電子メールの送受信ができます。

54 マルチ画面

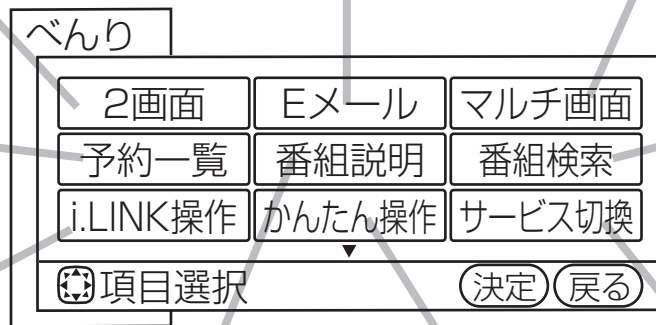
マルチ画面を楽しむことができます。

91 予約一覧

予約されたデジタル放送番組の確認と取り消しができます。

81 番組検索

デジタル放送の番組を検索することができます。



107 i.LINK操作

i.LINKケーブルで接続したi.LINK対応D-VHSビデオなどを本機で操作することができます。

78 番組説明

選局中のデジタル放送番組や番組表などで選んでいる番組の詳しい内容を知ることができます。

62 かんたん操作

本機に接続した外部機器の基本操作を本機のリモコンで操作することができます。

85 サービス切替

デジタル放送の各サービス（テレビ/ラジオ/データ放送）で、最後にご覧になっていたチャンネルを順送りに選局できます。

2ページ目

104 メール・ボード

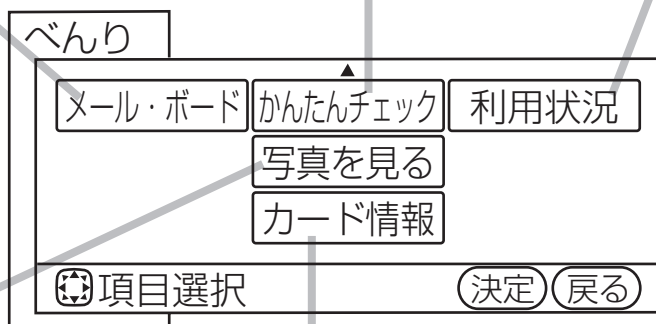
デジタル放送局からのメールやお知らせ（ボード）をご覧になることができます。

60 かんたんチェック

地上アナログ放送、デジタル放送、外部機器からのビデオ入力映像を画面で選ぶことができます。

87 利用状況

有料番組の利用状況を確認することができます。



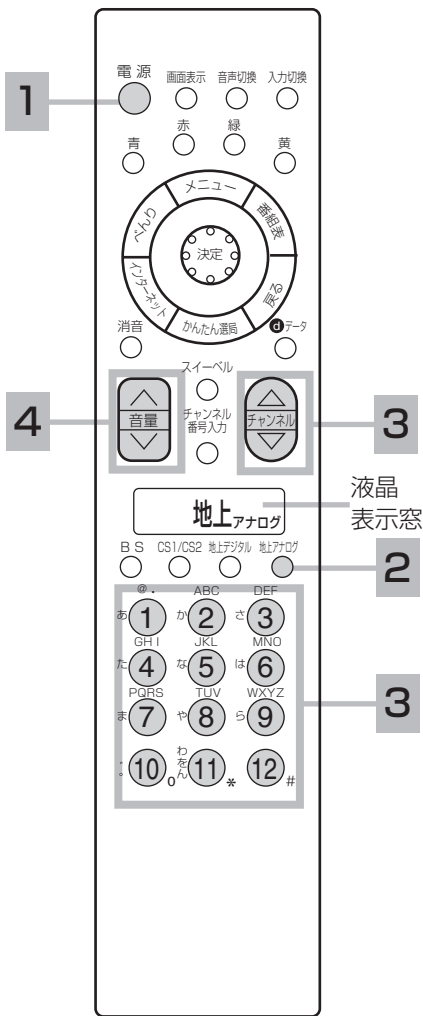
65 写真を見る

デジタルカメラなどのSDメモリーカードに記録した画像データを表示することができます。

105 カード情報

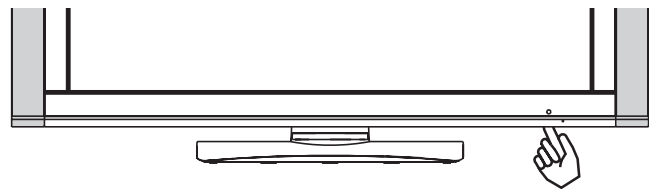
B-CASカード情報を表示することができます。カードテストも行うことができます。

地上アナログ放送
(VHF/UHF)を
楽しみたいとき



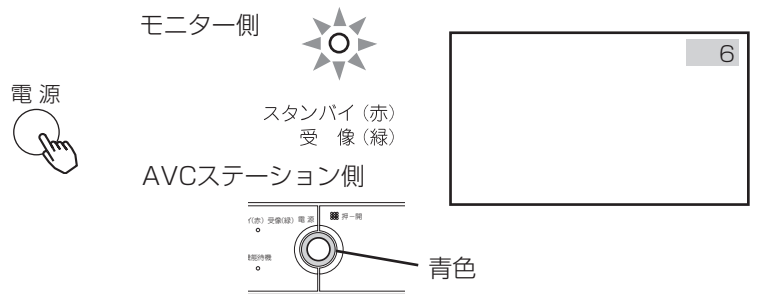
準備 (主電源ボタン操作)

モニターのスランバイ/受像ランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。
まずモニターの主電源ボタンを押してください。スランバイ/受像ランプが赤に点灯します。



1 電源ボタンを押す

モニターのスランバイ/受像ランプが緑に、またAVCステーション中央のイルミネーションリングが青に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。



2 地上アナログ放送を選ぶ

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。



リモコンの液晶表示窓は、「地上アナログ」と表示され①～⑫# ボタンが地上アナログ放送モードに切り換わります。

3 チャンネルを選ぶ (1～12)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約6秒で自動的に消えます。



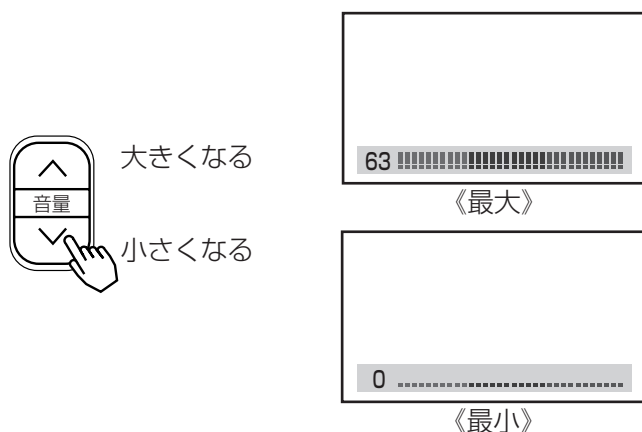
チャンネルアップダウンボタン  を使ってチャンネルを順逆送りでも選ぶこともできます。

お守りください

動作中に停電になったときのご注意
テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときはモニターとAVCステーションの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と !!!!!!!!!!!!!..... で画面に表示されます。



マルチ画面を見たいとき

リモコンのべんりボタンで、お好みのマルチ画面を選択することができます。 **54**

かんたんチェックで選びたいとき

地上アナログ放送、地上デジタル、BS、CSデジタル放送および外部入力映像を画面で選ぶことができます。 **60**

メモ

リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときにのみ、リモコンの操作は可能です。

リモコンの電源ボタンを押して電源を切っておくと、次回から電源の「入・切」もリモコンでできます。

本体操作で電源を入れるには

スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているときに、AVCステーションの電源ボタンを押すと電源が入ります。 **45**

スタンバイ/受像ランプについて

●スタンバイ/受像ランプの状態は、AVCステーションでも確認することができます。

●スタンバイ/受像ランプが橙色に点灯しているときは、パワーセービング状態になっています。 **67**、**222**

①手順 **1** で電源ボタンを押すとランプが赤に点灯し、電源が切れます。もう一度電源ボタンを押すと、ランプが緑に点灯し、電源が入ります。

②パワーセービング状態のときは、手順 **3** のチャンネルを選んだり、入力切替ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。

●モニターのスランバイ/受像ランプが橙色に点滅しているときは電源プラグをコンセントから抜いたうえで、モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 **138**

イルミネーションリングについて

イルミネーションリングは、電源が入っている間点灯します。スタンバイ、機能待機（機能待機ランプが点灯しているとき **21**）時は点灯しません。

Eメールが届くと、マゼンダ色(赤紫色)に点灯します。 **115**

お買い上げ時のチャンネル設定

●お買い上げ時は、VHF1～12チャンネルの12局が設定されています。

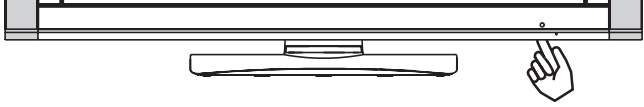
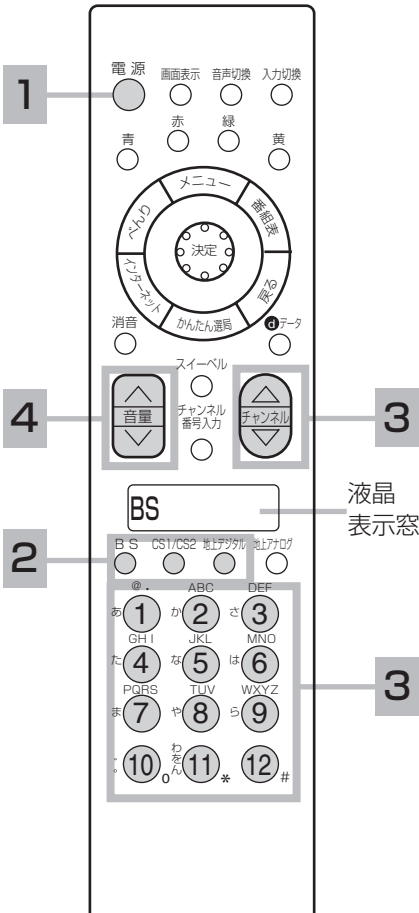
チャンネルの設定を変更することもできます。 **164** **172**

●空きチャンネルの飛び越し選局 **178** の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルをすばやく選局することができます。

デジタル放送を 楽しみたいとき

準備（主電源ボタン操作）

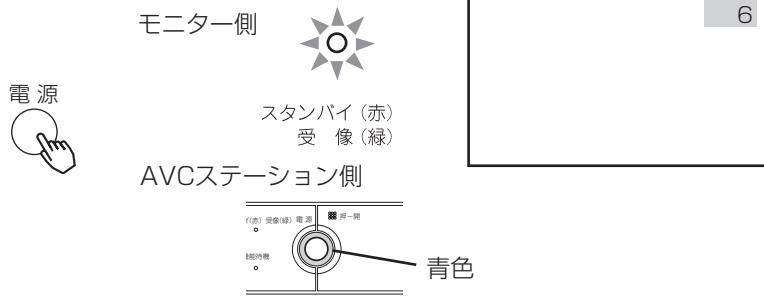
モニターのスタンバイ/受像ランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。
まずモニターの主電源ボタンを押してください。スタンバイ/受像ランプが赤に点灯します。

1 電源ボタンを押す

モニターのスタンバイ/受像ランプが緑に、またAVCステーション中央のイルミネーションリングが青に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。

電源を切るときは、もう一度押します。



2 デジタル放送（BS、CS1/CS2、地上デジタル）を選ぶ

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。



- リモコンの液晶表示窓は、それぞれ「BS」、「CS」、「地上デジタル」と表示され①～⑫_#ボタンがそれぞれの放送モードに切り換わります。
- 地上デジタル放送をご覧になるには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH合せ（地域名））180_#を行う必要があります。

メモ

お買い上げ時のプリセット設定について

お買い上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。

プリセットされているチャンネルは変更ができます。185 190

ボタンNo.	BS		CS1/CS2	
①	101ch	NHK1(NHK BS1)	100ch	スカパー2プロモ
②	102ch	NHK2(NHK BS2)	160ch	C-TBSウェルカムチャンネル
③	103ch	NHKh(NHKハイビジョン)	190ch	タカラヅカ・スカイ・ステージ
④	141ch	BS日テレ	194ch	AQステーション
⑤	151ch	BS朝日	250ch	アクティブ!スポーツチャンネル
⑥	161ch	BS-i	110ch	ワンテンポータル
⑦	171ch	BSJ(BSジャパン)	170ch	BAZ
⑧	181ch	BSフジ	001ch	ブラットワン・プロモチャンネル
⑨	191ch	WOWOW	090ch	WOWOW PPVナビ
⑩	200ch	スターチャンネル(スター・チャンネルBS)	999ch	カルチャーTV
⑪	755ch	BS朝日データ	011ch	CS日本
⑫	910ch	ウェザーニュース	055ch	ePプラザ

3 チャンネルを選ぶ (1~12)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。



チャンネルアップダウンボタン  を使ってチャンネルを順送りで選ぶこともできます。

メモ

アップダウン選局について

チャンネルスキップ設定 **187** **192** により順送りするチャンネルが異なります。なお、チャンネルの設定については **185** **190** をご覧ください。

チャンネルアップダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各モード内だけとなります。

お知らせ

- 電源を切るときに、最後にご覧になっていたチャンネルがデジタル放送の場合、再度電源を入れたときは、画面が出画するまで15秒程度の時間がかかることがあります。
- 選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
 - ・有料番組を選んだとき **86**
 - ・視聴制限の対象になる番組を選んだとき **100**

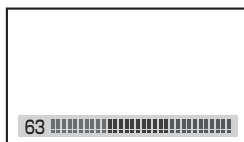
4 音量を調節する

音量の大きさが数字と!!!!!!!!!!!!.....で画面に表示されます。



大きくなる

小さくなる



マルチ画面を見たいとき

リモコンのべんりボタンで、お好みのマルチ画面を見ることができます。ただし、地上デジタル、BS、CSデジタルチャンネルを同時に2画面で見ることにはできません。 **54**

かんたんチェックで選びたいとき

地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS、CSデジタル放送および外部入力映像を画面で選ぶことができます。 **60**

かんたん選局で選びたいとき

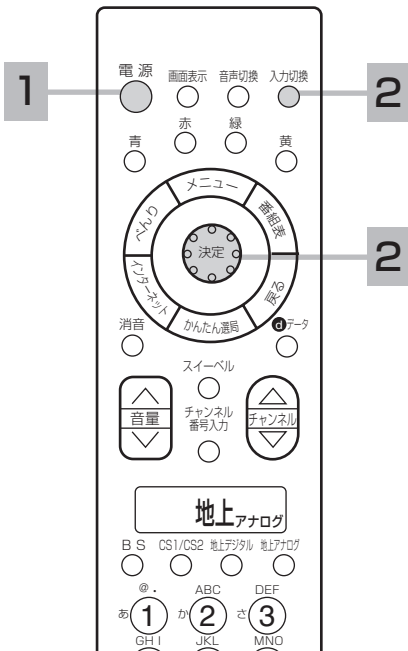
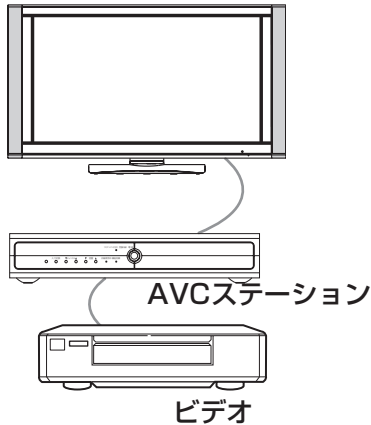
デジタル放送を画面で選ぶことができます。 **79**

ビデオを
見たいとき

準備

お手持ちのビデオを本機の入力端子に接続します。接続についての詳しい説明をご参照ください。166

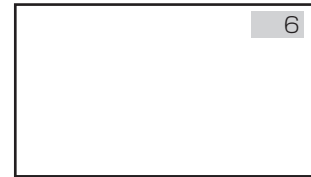
D-VHSビデオデッキを使用するときは 107 をご覧ください。



1 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
(前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ画面になります。)

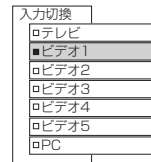
電源



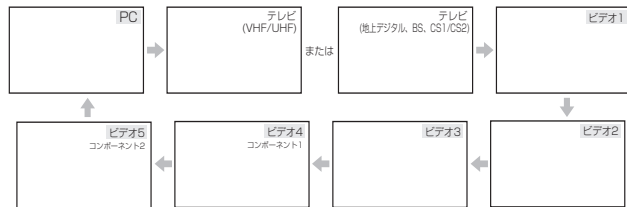
2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。(お買い上げ時)
お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。

入力切換



選択画面



- 選択画面が表示されているときは、 でビデオ入力を選択することもできます。このときは、決定ボタンを押すとすぐに選択できます。
- 本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。45

3 ビデオを再生する

メモ

ビデオの再生中にテレビを見るには

途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

ビデオ4、5について

ビデオ4、5入力端子はコンポーネント映像信号の入力端子(D4映像端子)です。D1~D4映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続します。D4映像端子に接続すると「コンポーネント1」または「コンポーネント2」の表示がでます。198 203 207

入力スキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したときスキップ(スキップ)させることができます。215

ビデオ入力表示の書き換えについて

接続する外部機器に合わせてビデオ入力やコンポーネント入力の表示を書き換えることができます。216

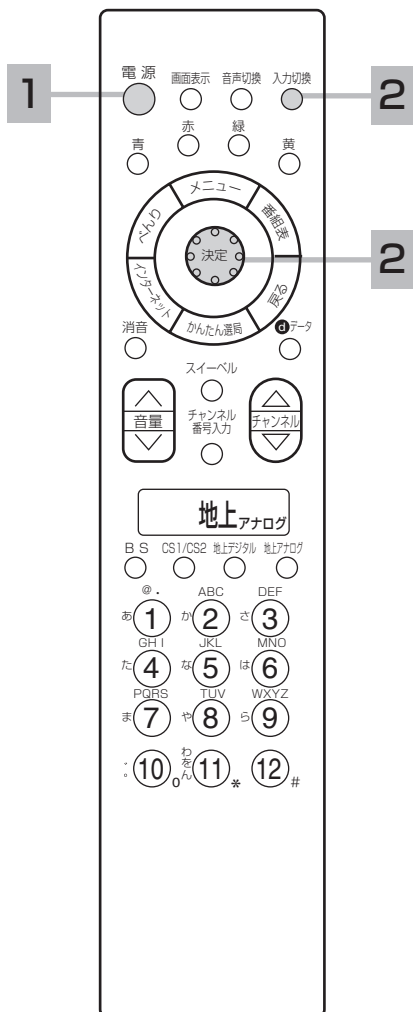
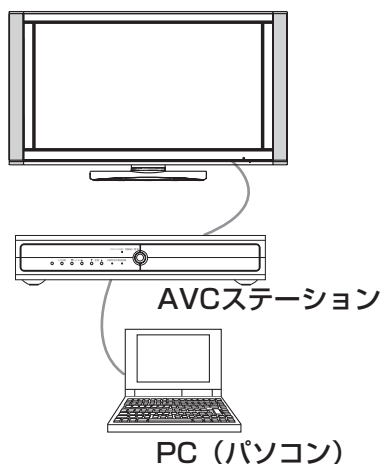
ビデオ入力画質について

映像がガラガラしていたり、ノイズが目立つ場合は、「映像」設定で「ビデオ入力画質」をクリアにしてご覧ください。48

準備

お手持ちのPC（パソコン）を本機の入力端子に接続します。
 接続についての詳しい説明をご参照ください。 **208**

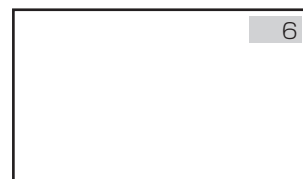
PC（パソコン）
 を使いたいとき



1 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
 （前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ画面になります。）

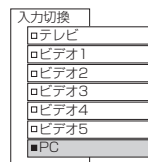
電源



2 入力切替ボタンを押して、「PC」画面に切り換える

押すごとに、入力が切り換わります。（お買い上げ時）

入力切換



選択画面

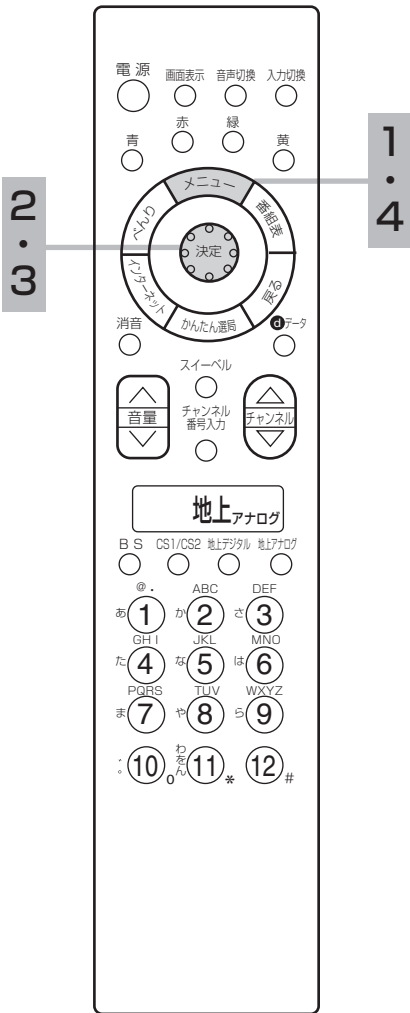
- 選択画面が表示されているときは、 でビデオ入力を選択することもできます。このときは、決定ボタンを押すとすぐに選択できます。
- 本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。 **45**

3 PC（パソコン）を操作する

- PC入力画面をご覧になりながら裏番組を見たいとき **59**
- PC入力画面の映像設定をしたいとき **211**
- PC入力画面の位置などを自動調節したいとき **212**
- PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき **213**

ワイド機能を楽しみたいとき

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。

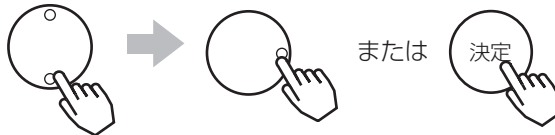


ワイドモードの選びかた

1 メニューボタンを押す
メニュー画面が表示されます。



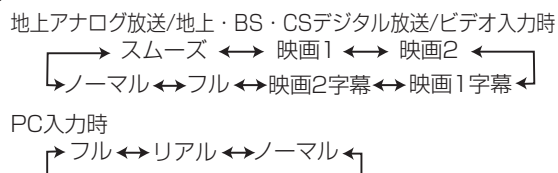
2 ○で「ワイド切換」を選び、○または決定ボタンを押す



メニュー	
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10
画面位置	+ 9
映像モード	シネマティック
音声モード	スタンダード
オフタイマー	90分
デジタルの固定	しない
各種設定	
⊙選択	○決定 (戻る)

3 ○でワイドモードを設定する

○を押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。



ワイド切換	
<input type="checkbox"/>	スムーズ
<input type="checkbox"/>	映画1
<input checked="" type="checkbox"/>	映画2
<input type="checkbox"/>	映画1字幕
<input type="checkbox"/>	映画2字幕
<input type="checkbox"/>	フル
<input type="checkbox"/>	ノーマル
<input checked="" type="checkbox"/>	設定

- PC入力時のリアルモードは入力信号がXGA以下(VGAも含む)のときのみ選択できます。
- ワイドモードは、地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ1～ビデオ5およびPC入力の各モード毎に設定することができます。
- お買い上げ時は、地上アナログ放送、デジタル放送、ビデオ入力時は「スムーズ」、PC入力時は「フル」が設定されています。
- 設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。
- ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えることができません。

4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



○または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- 本機は、アスペクト比制御信号の入った映像がビデオ1,2,3のS2映像入力に入力されると自動的にワイド画面一杯に表示します。（ワイド制御信号検出 **40**）
- ビデオ4,5のコンポーネント入力端子に、1125i(1080i)、750p(720p)の信号を入力すると、ワイドモードは自動的にフルモードに固定され、ワイド切り換えはできません。
- デジタル放送のハイビジョン放送1125i(1080i)、750p(720p)を受信すると、ワイドモードは自動的にフルモードに固定され、ワイド切換えはできません。また、標準放送の525i(480i)、525p(480p)を受信したとき、アスペクト比制御信号を検出すると、フルモードに固定され、ワイド切り換えはできません。

メモ

コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ4、5のコンポーネント入力端子にD端子ケーブルで525i(480i)、525P(480P)信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニュー「その他」の「ワイド制御信号検出」設定が「する」のとき **40**）

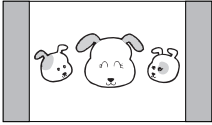
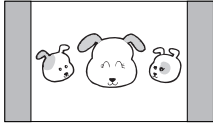
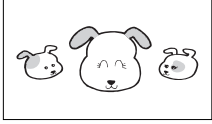
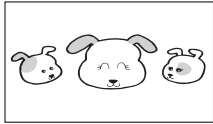
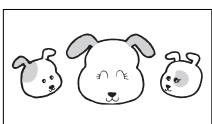
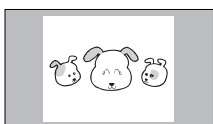
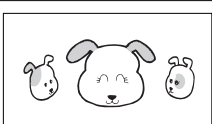
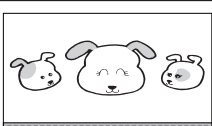
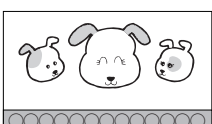
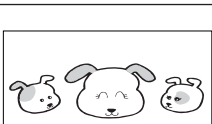
PC入力時のワイド切換えについて

- PC入力時のワイドモード表示は、入力信号を圧縮・拡大などの処理を行って表示しているため、入力信号を忠実に再現できない場合があります。

ワイドクリアビジョン放送識別について

- ワイドクリアビジョン放送は、現行のテレビ放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。本機は上記ワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、現行方式かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイドクリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切り換える回路を搭載しています。
- ワイドクリアビジョン放送識別は「EDTV II 検出」の設定が「する」の場合のみ有効です。**39**
- ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときのみ **[WV]** が表示されます。
- ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画して再生する場合や電波受信状態（ゴースト、弱電界など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は、「EDTV II 検出」の設定を「しない」にして好みのワイドモードに設定してください。

ワイド機能を
楽しみたいとき
(つづき)

地上アナログ/地上デジタル・BS・CS/ビデオ入力時		PC入力時	
	ノーマル 通常の4：3の映像は中央に映ります。		ノーマル 入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮・拡大処理して表示します。 (入力信号が4：3のときは、表示も4：3表示)
	スムーズ 4：3の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に不自然にならないように画面一杯にし、垂直方向に10%拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。		フル 入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦、横一杯になるように圧縮・拡大処理して表示します。
	映画1 ピスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約30%拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。		リアル 入力信号がモニター部の表示ドット数以下の場合、入力信号の1画素をモニターの1画素に対応させて表示します。圧縮・拡大処理をしないため、くっきりした画像を表示します。
	映画2 シネスコサイズの映画などの両側を少し縮小し、画面一杯に拡大します。上下に黒い部分がなくなり迫力の画面で楽しめます。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>メモ</p> <p>PC入力時のリアルモードを選んでいるとき、リアルモードに対応した解像度以上の信号が入力されると画面が自動的にフルモードに切り換わります。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>お知らせ</p> <p>ノーマルモードで長時間ご覧になると、中央の映像部分(両側の帯以外の部分)が焼き付く場合があります。焼き付きを防ぐには、ノーマルモード以外のモードで使用することをおすすめします。 ノーマルモードでご覧になる場合には背景色をグレーに設定する 72 ことで焼き付きを軽減できます。 焼き付きが軽度の場合は白パターンを表示する 72、または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。</p> </div>	
	映画1字幕 字幕付のピスタサイズの映像に最適です。		
	映画2字幕 字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。 (お買い上げ時の画面位置は+10に設定されています。)		
	フル 横方向を圧縮して記録された映像(スクイーズ映像)を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン番組を楽しむときなどに使います。		

メモ

地上アナログ/地上・BS・CSデジタル/ビデオ入力時のワイド機能の上手な使いかた

通常の4：3映像



「ノーマル」

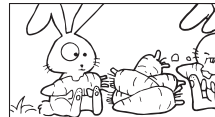


「スムーズ」にして楽しむ

上下に黒帯のある映像

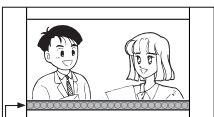


「ノーマル」



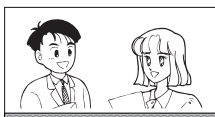
「映画1」または「映画2」
にして楽しむ

上下に黒帯があり字幕のある映像



「ノーマル」

字幕部



「映画1字幕」または
「映画2字幕」にして楽しむ

スクイーズ映像(横圧縮映像)



「ノーマル」

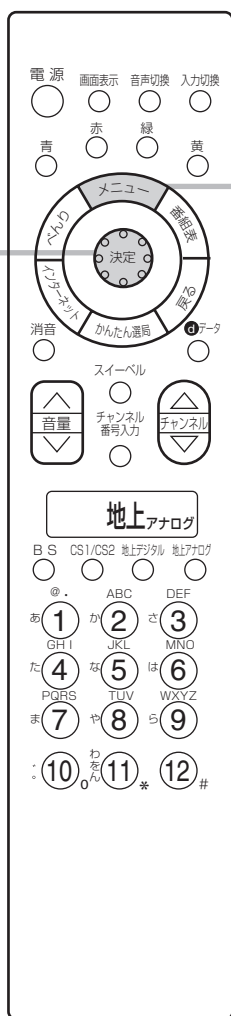


「フル」にして楽しむ

画面サイズを調節したいとき

「ノーマル」、「フル」以外のワイドモード時は、画面の垂直サイズを微調することができます。映画などで上下に黒帯が残る場合などに、黒帯を少なくすることができます。

●PC入力時は、この機能を使用することはできません。



2・3

1・4

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。



2 ○で「画面サイズ微調」を選び、○または決定ボタンを押す



メニュー	
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10
画面位置	+9
映像モード	シネマティック
音声モード	スタンダード
オフタイマー	90分
デジタルch固定	しない
各種設定	
⊙選択	⊙決定 (戻る)

3 ○でお好みのサイズに調節する

±10の範囲で画面の垂直サイズを調節できます。



画面サイズ微調
+10
⊙調節

- 画面サイズは、ワイドモード毎に調節することができます。
- 調節した画面サイズは、電源を切っても記憶されています。

4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



○または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻ることができます。

お知らせ

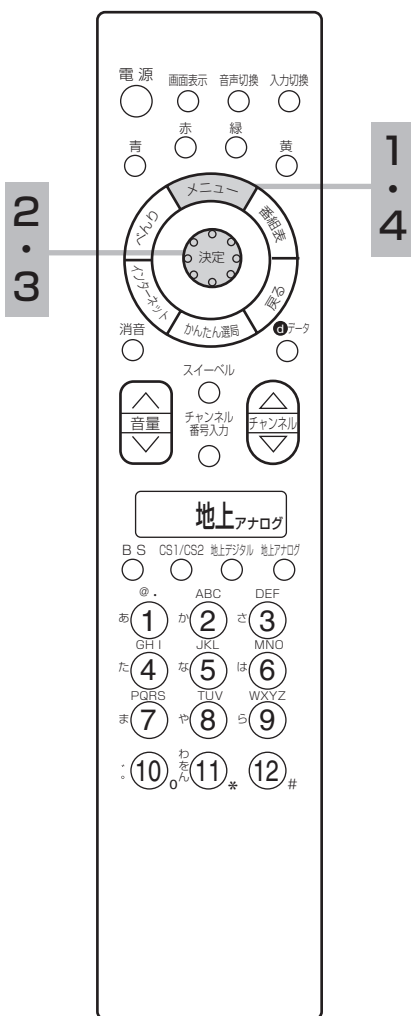
デジタル放送の1125i (1080i)ハイビジョン放送やビデオ4.5のコンポーネント入力端子に入力した1125i (1080i)信号をご覧になっているときは、画面サイズを+1まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、W-VHSビデオをご覧になる場合は、画面サイズを+1にします。この画面サイズ+1は、電源を切ると標準サイズに戻ります。

ワイド機能を 楽しみたいとき (つづき)

画面位置を調節したいとき

「ノーマル」、「フル」以外のワイドモード時は、画面を上下に移動することができます。
「映画1」、「映画2」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。

●PC入力時の画面位置調節については [212](#)、[213](#) をご覧ください。



1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。



2 ○で「画面位置」を選び、○または決定ボタンを押す



メニュー	
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10
画面位置	+9
映像モード	シネマティック
音声モード	スタンダード
オフタイマー	90分
デジタルch固定	しない
各種設定	
⊙選択	○決定
	(戻る)

3 ○でお好みの位置に調節する



スムーズ、映画1字幕は±12、映画1、映画2、映画2字幕は±31の範囲で画面位置調節ができます。



- 画面位置は、ワイドモード毎に調節することができます。
- 調節した画面位置は、電源を切っても記憶されています。

4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

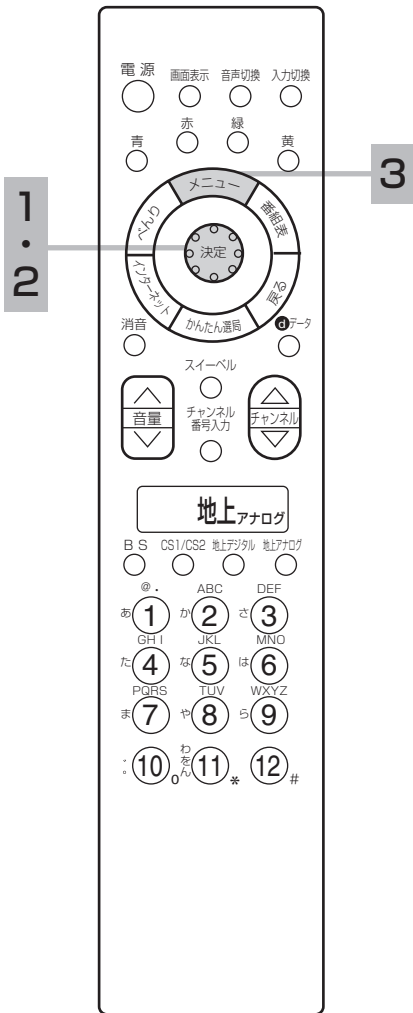


○または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

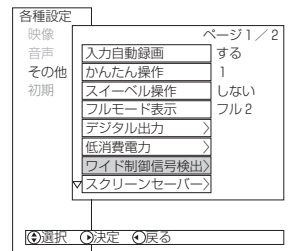
お知らせ

- デジタル放送の1125i(1080i)、750P(720P)放送やコンポーネント入力端子に入力した1125i(1080i)、750P(720P)信号をご覧になっているとき、画面位置の調節はできません。
- ワイドモードがノーマル、フルモードのときは、画面位置の調節はできません。

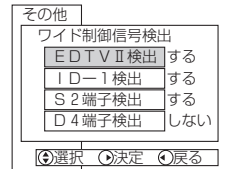
24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



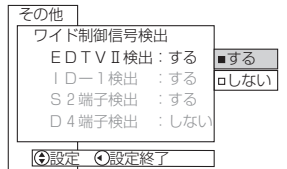
1 ○で「ワイド制御信号検出」を選び、○または決定ボタンを押す



2 ○で「EDTV II 検出」を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



○で「する」または「しない」を選ぶ



設定項目	設定	設定のポイント
EDTV II 検出	する/しない	「する」：ワイドクリアビジョン放送のとき、画面サイズを自動的に切替えます。 「しない」：電波受信状態などにより正しく動作しない場合は「しない」にします。

EDTV II 検出は、地上アナログ放送またはビデオ入力モード毎に設定することができます。

3 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



○または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

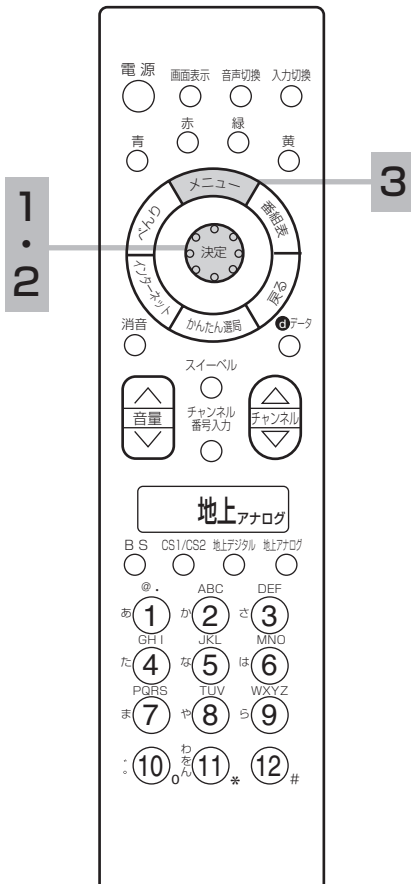
お知らせ

- ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときは「ワイド」が表示されます。
- ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画し再生する場合や、電波受信状態（ゴースト、弱電波など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は「しない」に設定して、お好みのワイドモードに設定してください。35

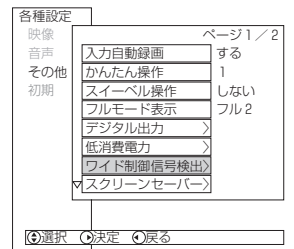
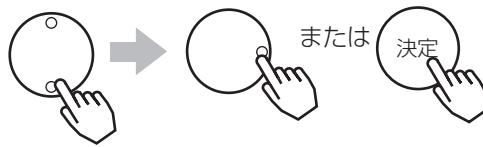
ワイド機能を
楽しみたいとき
(つづき)

ビデオなどで自動的にワイド
モードを切り換えるには

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



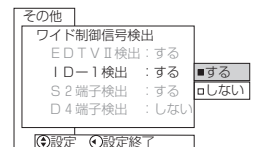
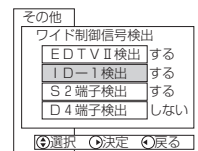
1 ○で「ワイド制御信号検出」を選び、○または決定ボタンを押す



2 ○で設定したい項目を選び、○または決定ボタンを押す



○で「する」または「しない」を選ぶ



設定項目	設定目	設定のポイント
ID-1 検出	する/しない	「する」：画面サイズの識別信号を検出すると画面サイズを自動的に切り換えます。 「しない」：正しく動作しない場合は「しない」にします。
S2端子検出	する/しない	
D4端子検出	する/しない	

ワイド制御信号検出は、地上アナログ放送またはビデオ入力モード毎に設定することができます。

3 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



○または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

メモ

●ID-1について

DVDなどの525i(480i)信号映像に、アスペクト比制御情報(ID-1)が付加されている場合、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

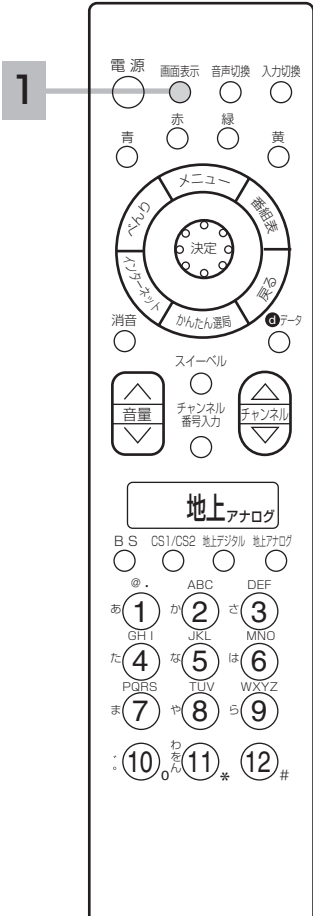
●S2端子について

S2ビデオ入力端子(ビデオ1,2,3)からアスペクト比制御信号の入った映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

●D4端子について

コンポーネント入力端子(ビデオ4,5)から、D4端子ケーブルでアスペクト比制御信号が入った525i(480i)、525p(480p)映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

チャンネル番号などを 知りたいとき



1 画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示されます。表示は約6秒で自動的に消えます。



ワイド マークについて

このマークは、ワイドクリアビジョン放送を識別した際に出るマークです。35

✉ マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。101

お知らせ

ビデオのときは

- ビデオのときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。216
- IRコントロール設定画面で外部機器を設定すると、表示も自動的に書き換えられます。218

デジタル放送時の音声モード表示について

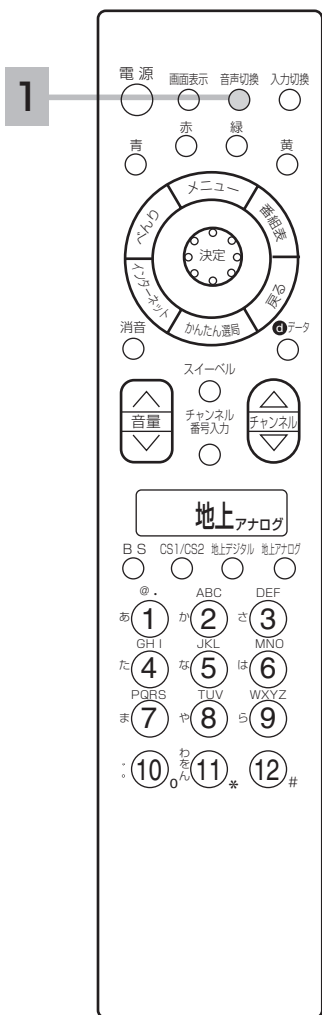
サラウンド・ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

画面表示

	●テレビ放送のとき				●ビデオのとき	●PCのとき
	地上アナログ放送	地上デジタル放送	BSデジタル放送	CSデジタル放送		
モノラル放送時	4 (緑で表示)	012 012-1 枝番	BS103	CS100	ビデオ1 - ビデオ入力番号 ビデオ4、5にコンポーネント信号を入力したときは以下のように表示されます。	PC ↓ (3秒間) 水平(H)と垂直(V)の周波数を表示 例: H:48.4kHz, V:60.0Hz ↓ (3秒間) 消える
ステレオ放送時	4 (黄で表示) ステレオ	012 ステレオ 012-1 ステレオ	BS103 ステレオ	CS100 ステレオ	ビデオ4 ビデオ5 コンポーネント1 コンポーネント2	●周波数表示を出さないようにすることもできます。自動周波数表示の設定をしてください。213
二重音声放送時	4 (赤で表示) 主 (例) 主音声	012 主 012-1 主	BS103 主	CS100 主		
強制モノラル放送時	4 (緑で表示) モノラル	-	-	-		

音声内容の 選びかた

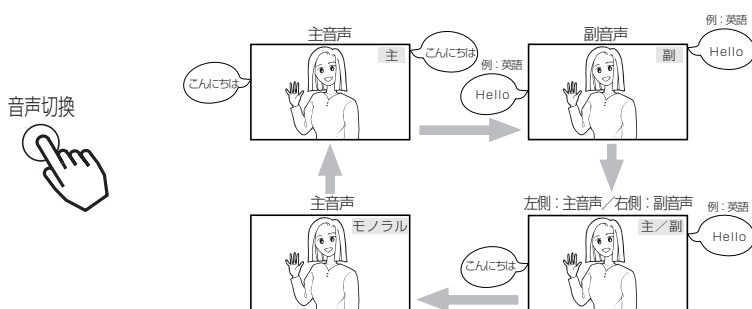
二重音声放送およびステレオ放送のときには、2カ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。



二重音声放送のとき

1 音声切替ボタンを押す

音声切替ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

- 地上アナログ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなる場合があります。デジタル放送では、モノラルに切り換えることはできません。



お知らせ

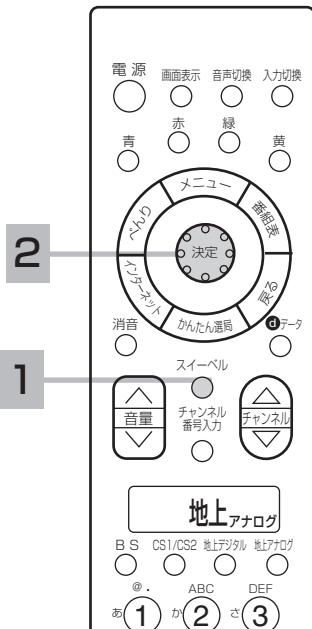
- ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切替ボタンを押しても、音声は切り換わりません。
- デジタル放送では、複数音声の番組が放送される場合があります。この場合の音声切り換えは **103** の操作を行ってください。

画面を見やすい向き
に合わせたいとき
(スリーベル機能)

スリーベル機能をお使いになれば、リモコン操作で
お手軽に画面の向きを調節することができます。

準備

- ①あらかじめモニターとスタンドを専用ケーブルで接続します。お買上げ時は接続されています。
- ②メニュー「その他」の「スリーベル操作」の設定を「する」にします。お買上げ時は「する」の設定になっています。**70**



1 スリーベルボタンを押す

スリーベル画面が表示されます

スリーベル



- モニターとスタンドとの専用接続ケーブルが接続されていない場合は「使用できません」と表示されます。
- メニューの「その他」画面の「スリーベル操作」の設定 **70** が「しない」になっている場合は「操作できません」と表示されます。お買上げ時は「する」になっています。
- スリーベル画面の表示は、何も操作しなければ約6秒後に消えます。


2 で画面をお好みの向きに調節する

左向きまたは右向きの回転動作中は画面表示されます



左に向く/右に向く



- の操作はスリーベル画面が表示されているあいだに調節してください。
- 画面部の調節角度は正面に対して±30度までです。

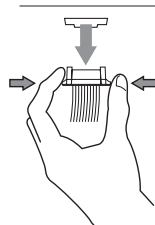
お守りください

- スリーベル機能をお使いになる場合、手動などにより過度な力を加えますと故障の原因となります。
- モニターに乗ったり、ぶら下がったりしないようにしてください。また、モニター部を前後左右に揺らさないでください。スタンドの故障の原因となります。
- スリーベル操作中は、回転範囲内に顔や手などを近づけないでください。手を挟んだり、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- モニターの回転範囲内に花びんなどのものを置かないようにしてください。モニターの回転部に接触してものを破損したり、スタンドの故障の原因となることがあります。
- モニターを傾いた場所や、凸凹のある場所などに設置しないでください。スリーベル機能が正常に動作しない場合があります。
- モニター部を壁掛けでご使用になる場合は、必ずモニターとスタンド間の専用接続ケーブルを外してご使用ください。

メモ

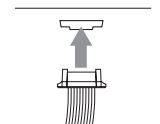
モニターとスタンドの接続について

- モニターからスタンドを取り外す場合は、必ず専用ケーブルをモニター後面の専用スタンド接続端子から外してください。



コネクタ左右の
ロックをつまんで下に
引き抜く

- モニターに再度スタンドを取り付ける場合は、専用接続ケーブルをモニター後面の専用スタンド接続端子に挿入してください。



カチッと音がする
まで挿入する

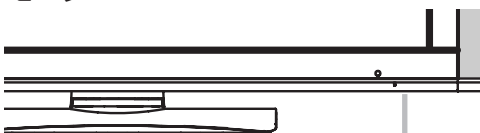
お知らせ

- スリーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたずらされないようにするには、メニューの「その他」の「スリーベル操作」の設定を「しない」にします。**70**

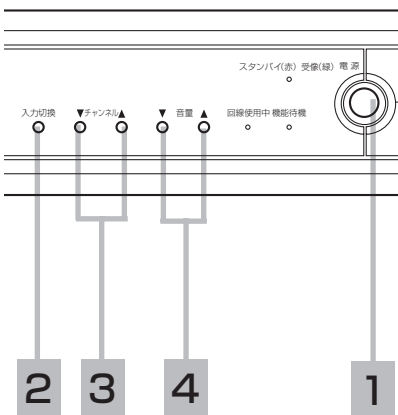
本体で操作
したいとき

お手近にリモコンがないときは、本体での操作も
できます。

モニター



AVCステーション



1 電源を入れる

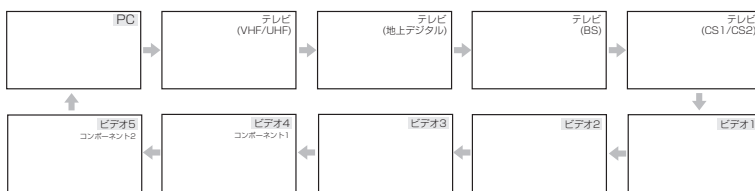
モニターの主電源を押してスタンバイ/受像ランプが赤く点灯している場合は、AVCステーションの電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ/受像ランプが緑に、イルミネーションリングが青に点灯します。モニター後面の電源ボタンでも同様に電源を入れることができますが、このボタンはサービスマン用ですので通常使う必要はありません。電源を切るときは、もう一度主電源ボタンを押します。

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯しているときに主電源ボタンを切にした場合、次に主電源ボタンを入にすると、電源が入りスタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。

2 入力切替ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切替ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。
(お買い上げ時)

入力切替



地上デジタル放送を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定 (CH合せ (地域名)) **180** を行なうことが必要です。

3 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

▼チャンネル▲



地上デジタル、BS、CSデジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき **86**
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき **100**

メモ

入力スキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切替ボタンを押したとき飛越し (スキップ) させることができます。 **216**

チャンネルアップダウン選局について

空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

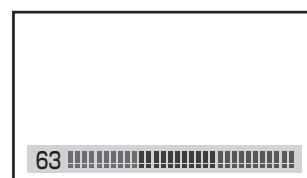
- 地上アナログ放送のとき **178**
- デジタル放送のとき **187 192**

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と !!!!!!!!!!!!!!! で画面に表示されます。



《最小》



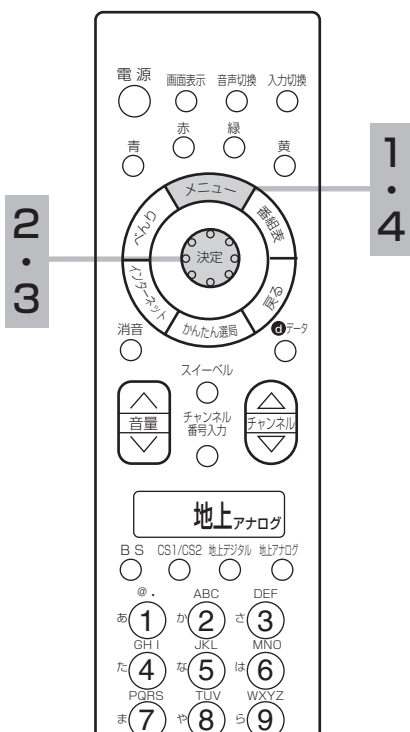
《最大》

映像の自動調整モードを選びたいとき

設置場所や映像ソフトに合わせて「スーパー」、「ナチュラル」、「シネマティック」の3つからお好みの映像を選ぶことができます。

●映像の自動調整モードは地上アナログ放送、デジタル放送、ビデオ入力の時にご使用できます。

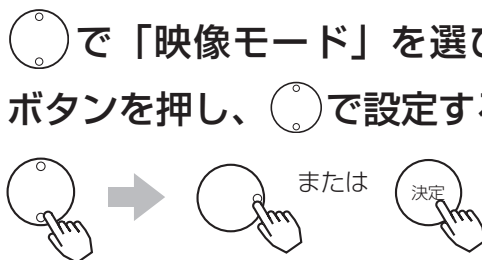
映像モードの選びかた



1 メニューボタンを押す



2 ○で「映像モード」を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



メニュー	
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10
画面位置	+9
映像モード	シネマティック
音声モード	スタンダード
オフタイマー	90分
デジタルch固定	しない
各種設定	
④選択	①決定
③戻る	

モードは下図のように切り換わります。



映像モード	
ロスーパー	
ロナチュラル	
■シネマティック	
④設定	

3 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押して、メニューを消す



メモ

- 映像モードは、メニューの「映像」設定画面で選ぶこともできます。**47**
- PC入力をご覧になっているときは、映像モードの切り換えはできません。

各機能について

スーパー

- 鮮明でコントラストのある画像に調整します。
- 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。

シネマティック

- 黒補正、LTI、CTIなど、お好みに合わせてより細かい設定ができます。**48 49**
- お買い上げ時は、映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、電球色などの落ちついた照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適した設定となっています。

ナチュラル

- ご家庭で通常のテレビ番組、ビデオの再生などを楽しむときに適したモードです。
- お買い上げ時は、映像を白つぶれの少ない自然な明るさに自動調整するオートコントラスト機能が動作します（「コントラスト」**48** オート）。

メモ

映像モードについて

- 映像モードは地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ1～ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。
- 各映像モードについて、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度は、お好みの画像に設定できます。**47**
- ご家庭でご覧になる場合は、映像を自然な明るさに自動調整する「ナチュラル」をお勧めします。

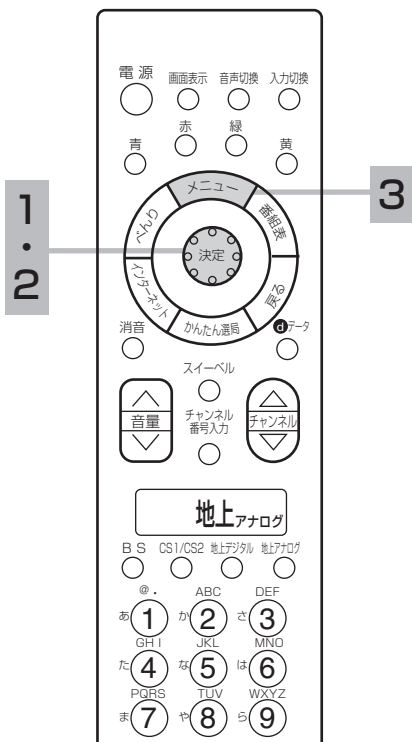
映像設定を したいとき

映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度の設定ができます。

●PC入力時の映像設定は **211** をご覧ください。

明るさ、黒レベルなどの設定

24 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 で設定したい項目を選び、 または 決定ボタンを押し、 または で設定する

(例) 明るさを調節する場合

で調節します。



各種設定		ページ1/3
映像	映像モード	シネマティック
音声	明るさ	+31
その他	黒レベル	-10
初期	色の濃さ	-2
	色あい	0
	画質	+7
	色温度	高
	バックライト	-
	標準に戻す	

映像設定項目	→ または	設定のポイント
映像モード	スーパー/ナチュラル/シネマティック	設置場所や映像ソースに合わせて設定します。
明るさ	暗くなる / 明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
黒レベル	暗い部分がより暗くなる / 暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
色の濃さ	色が淡くなる / 色が濃くなる	お好みの濃さに (ややうす目の方が自然です。)
色あい	赤っぽくなる / 緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
画質	やわらかな画質になる / くっきりとした画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側へ
色温度	オート/低/中/高	「オート」は入力信号に応じて色温度が切り換ります。室内照明などによる影響から色調を補正するときは「高」「中」「低」のいずれかに設定します。
(液晶テレビモニター接続時のみ) バックライト	暗くなる / 明るくなる	お好みに合わせて見やすい明るさに
標準に戻す	はい/いいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

各映像設定項目は、地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ1～ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。また、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度は映像モードごとに設定することができます。

お知らせ

- 明るさは、調節値が+31のときに ボタンを押し続けると、+32～+40の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは+31までの範囲内でお使いください。
- ビデオ、DVDプレーヤー、テレビゲーム機器およびパーソナルコンピュータ等の静止した画像を長時間画面に表示するとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは明るさおよび黒レベルの調節で画面を極力暗くしてご使用ください。焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する **72**、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- 消費電力低減(強)に設定しているときは、明るさの調節はできません。 **70**

2 設定が終了したら または 決定ボタンを押す

- 他の項目を設定するときは、手順 **1**、**2** をくり返します。
- 設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 メニューボタンを押して、メニューを消す

さらにお好みの映像設定をしたいとき

ビデオ入力画質、コントラストなどの設定

お好みに合わせてビデオ入力画質、コントラスト、色温度調節の設定ができます。さらに映像モードで「シネマティック」を選んでいるときは、黒補正、LTI、CTI、YNR、CNRの設定ができます。

●この映像設定は、PC入力時で使用出来ません。

24 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

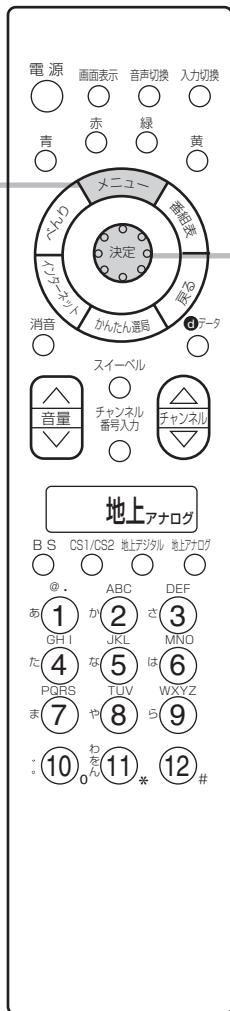
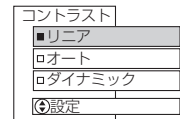
1 で2ページ目の「映像設定」を表示させる



2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する

(例) コントラストを設定する場合

で設定します。



映像設定項目	設定の操作	設定のポイント
ビデオ入力画質	標準/クリア	ビデオ、DVDなどで映像がキラキラしたり、ノイズが目立つ場合は「クリア」にします。通常は「標準」でご使用ください。
コントラスト	リニア/オート/ダイナミック	「リニア」：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。 「オート」：映像の明るい部分を検知して白つぶれのない自然な明るさに自動調節します。 「ダイナミック」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。
黒補正	切/弱/中/強	黒レベル補正を調節できます。
LTI	切/弱/中/強	輝度信号の鮮鋭度を調節できます。
CTI	切/弱/中/強	色信号の鮮鋭度を調節できます。
YNR	切/弱/強	輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
CNR	切/弱/強	色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
色温度調節	する/しない	色温度調節機能のする/しないを選択します。「する」のときはお好みに合わせて色温度を調節できます。 49
標準に戻す	はい/いいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

- 地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ1～ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。
- ビデオ入力画質、コントラスト、色温度調節は、映像モードごとに設定できます。
- 黒補正、LTI、CTI、YNR、CNRは、映像モードの設定が「シネマティック」のときに設定できます。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

メモ

ビデオ入力画質について
地上アナログ放送やデジタル放送をご覧になっているときは設定できません。

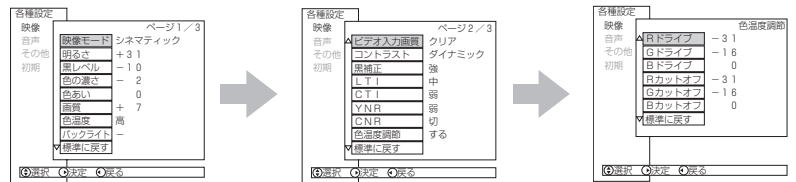
色温度の調節

色温度調節「する」**48** のときは、お好みに合わせて色温度を調節することができます。

●この色温度調節はPC入力時で使用できません。

24 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 ○で「色温度調節」画面を表示させる

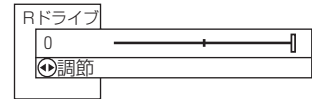


●色温度調節画面は、2ページ目と3ページ目の間に表示されます。

2 ○で設定したい項目を選び、○または決定ボタンを押し、○で調節する

(例) Rドライブを調節する場合

○で調節します。



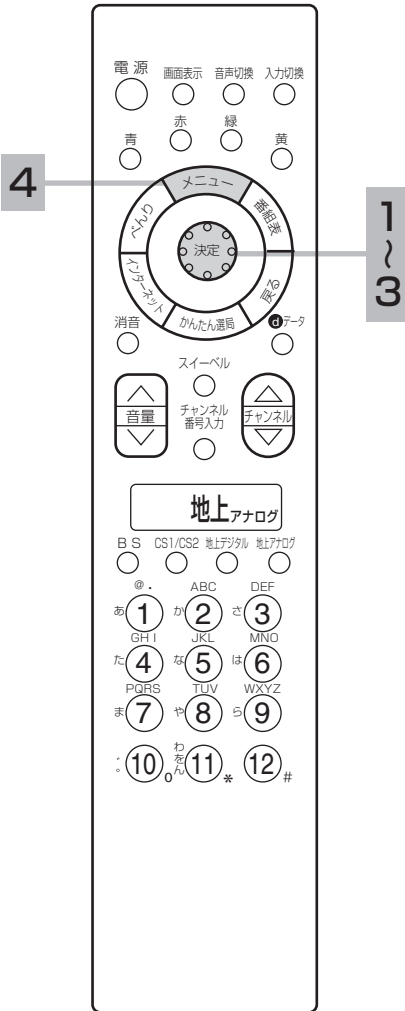
映像設定項目	○ → ○ または ○	調節のポイント
Rドライブ	明るい部分の赤がおさえられる -63~0 調節しない	明るい部分の色調をお好みに合わせて調節します。
Gドライブ	明るい部分の緑がおさえられる -63~0 調節しない	
Bドライブ	明るい部分の青がおさえられる -63~0 調節しない	
Rカットオフ	暗い部分の赤がおさえられる -31~+31 暗い部分が赤っぽくなる	暗い部分の色調をお好みに合わせて調節します。
Gカットオフ	暗い部分の緑がおさえられる -31~+31 暗い部分が緑っぽくなる	
Bカットオフ	暗い部分の青がおさえられる -31~+31 暗い部分が青っぽくなる	
標準に戻す	はいいいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、調節量が0に戻ります。

●色温度調節は**47** で選んだ色温度「高、中、低」のモード毎に調節できます。

3 設定が終了したら決定ボタンを押す

設定後は、チャンネル切替や電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

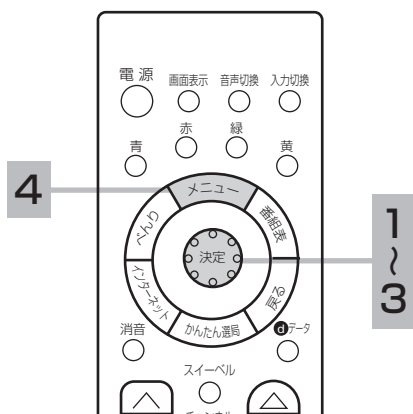


さらにお好みの映像設定をしたいとき (つづき)

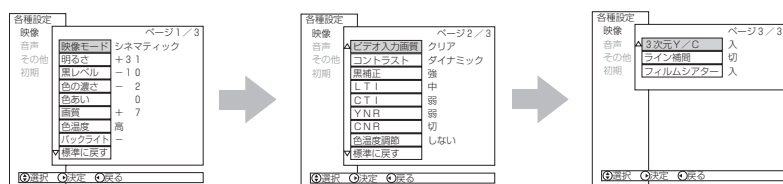
3次元Y/C、ライン補間などの設定

ご覧になる映像ソースに合わせて、3次元Y/C、ライン補間、フィルムシアターの設定ができます。

24 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ○で3ページ目の「映像設定」を表示させる



●色温度調節「する」のとき 48、3ページ目の映像設定は、色温度調節画面の次に表示されます。

2 ○で設定したい項目を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する

(例) 3次元Y/Cを設定する場合

○で設定します。



映像設定項目	○ → ○	調節のポイント
3次元Y/C	入/切	ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」にします。通常は「入」でご使用ください。
ライン補間	入/切	「入」：立体ビデオディスクをご使用の場合に設定します。一度電源を切ると「切」になります。 「切」：通常
フィルムシアター	入/切	「入」：映画フィルム素材を自動的に検知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。 「切」：映像の切替り時が自然に見えないときは「切」にします。

フィルムシアターは、地上アナログ放送やビデオ1～ビデオ5の各入力モード毎に設定することができます。

3 設定が終了したら○または決定ボタンを押し

3次元Y/C、フィルムシアターの設定は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

フィルムシアターについて

「入」でご覧になると、次の様な不自然な映像になる場合があります。

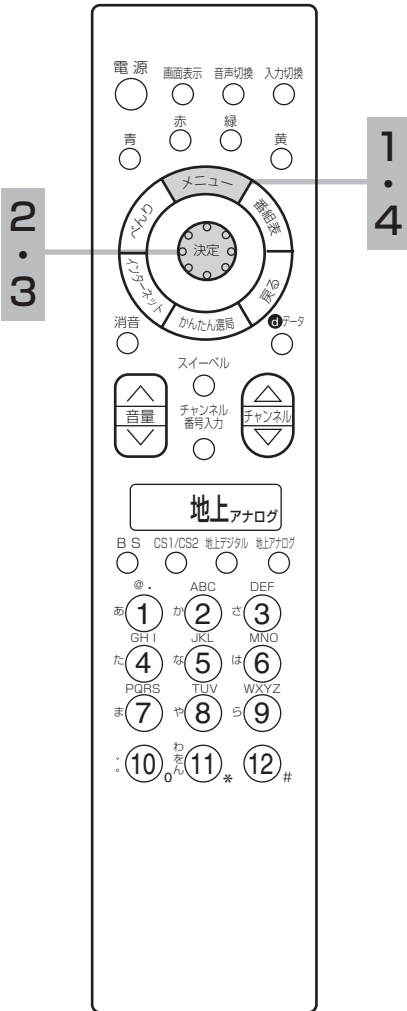
- 映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。
- CMやアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。
- テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。

これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、フィルムシアターを「切」でご覧ください。

メモ

- 3次元Y/C設定は、PC入力、S映像入力、コンポーネント入力、デジタル放送をご覧になっているときは設定できません。
- ライン補間設定は、PC入力、デジタル放送をご覧になっているときは設定できません。また、コンポーネント入力をご覧になっているときは、接続機器によって、設定できない場合があります。この場合は、設定できない映像設定項目がグレーで表示されます。
- フィルムシアター設定は、PC入力をご覧になっているときは設定できません。また、コンポーネント入力またはデジタル放送をご覧になっているときは、本機と接続するテレビモニター部のタイプや映像/放送フォーマットにより設定できない場合があります。この場合は、設定項目がグレーで表示されます。

音声モードを 選びたいとき



1 メニューボタンを押す



2 ○で「音声モード」を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



メニュー	
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10
画面位置	+9
映像モード	シネマティック
音声モード	スタンダード
オフタイマー	90分
デジタルch固定	しない
各種設定	
④選択	⑤決定 (戻る)

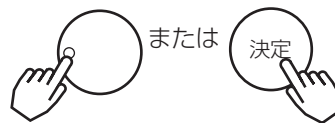
下記モードを選択できます。



音声モード	
■	スタンダード
□	ミュージック
□	シアター
□	スポーツ
④	設定

スタンダード/ミュージック/シアター/スポーツ

3 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押して、メニューを消す



メモ

音声モードのお買い上げ時の設定について

- ミュージックは高音、低音を強調しており、音楽放送に適しています。
- シアターは中音を強調した設定になっており、映画放送に適しています。
- スポーツは高音を強調した設定になっており、スポーツ番組に適しています。

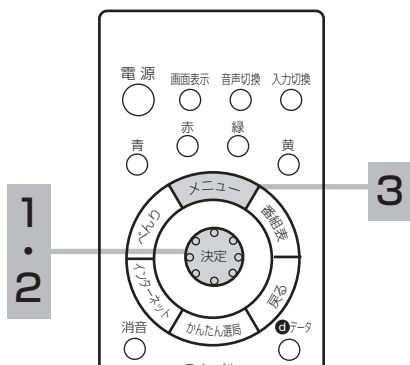
音声モードについて

各音声モードについて、高音、低音、バランス、ダイナミックバス (TruBass)、サラウンドはお好みの音声に設定できます。

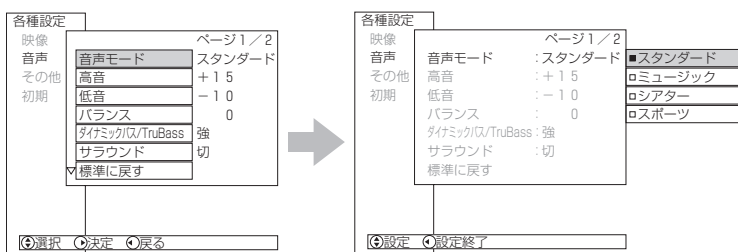
音声設定を したいとき

お好みに合わせて音声モード、高音、低音、バランス、ダイナミックバスまたはTruBass、サラウンドなどの設定ができます。

24 の操作で「各種設定」の「音声」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ○で設定したい項目を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



メモ

音声設定の効果について

●ダイナミックバス/TruBass

ダイナミックバス/TruBassの効果を変更することにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感などをお好みの設定にできます。

●サラウンド：入

臨場感のある音声を楽しむことができます。地上アナログ放送、デジタル放送がモノラルのとき、ビデオ入力、PC入力がモノラル音声のときは、サラウンドの効果はありません。ステレオ放送で雑音が多いとき、サラウンドを「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を一側にするか、またはサラウンドを「切」にしてください。デジタル放送は、TruSurround出力の設定 53 が優先されます。

音声モードのお買い上げ時の設定について

- ミュージックは高音、低音を強調しており、音楽放送に適しています。
- シアターは中音を強調した設定になっており、映画放送に適しています。
- スポーツは高音を強調した設定になっており、スポーツ番組に適しています。

音声モードについて

各音声モードについて、高音、低音、バランス、ダイナミックバス(TruBass)、サラウンドはお好みの音声に設定できます。

ダイナミックバスとTruBassについて

本機と接続するテレビモニター部によりダイナミックバスまたはTruBassが選択されます。

テレビモニター部	機能
W32-P5000タイプ	ダイナミックバス
W37-P5000タイプ	ダイナミックバス
W42-P5000タイプ	ダイナミックバス
W50-M3100タイプ	TruBass
W55-P5500タイプ	TruBass
W28-L5000タイプ	TruBass
W32-L5000タイプ	TruBass

音声設定項目	設定のポイント
音声モード	スタンダード/ミュージック/スポーツ/シアター 映像ソースに合わせて設定します。
高音	高音がおさえられる / 高音が強調される 高音、低音、バランスはそれぞれ-10~+10までの設定ができます。
低音	低音がおさえられる / 低音が強調される お好みに合わせて設定してください。
バランス	左スピーカーの音がおさえられる(-) / 右スピーカーの音が強調される(+) 一度設定すると、そのまま記憶されます。
ダイナミックバス/TruBass	切/弱/中/強 低音を強調する効果量を調節できます。 お好みの設定にします。
サラウンド	入/切 「入」にすると、臨場感のある音声を再生することができます。
標準に戻す	はい/いいえ 「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

2 設定が終了したら○または決定ボタンを押す

●他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返す。

3 メニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

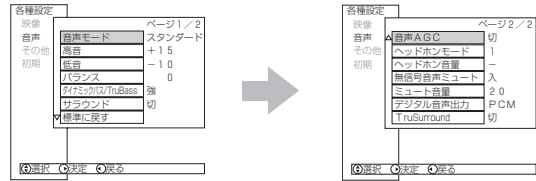
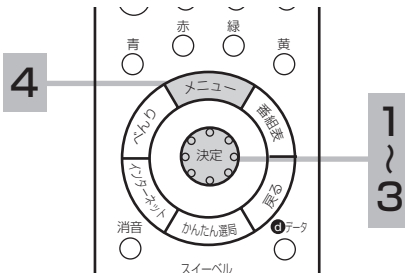
- 音量が大きいときにダイナミックバス/TruBassにより低音が歪む場合があります。その場合にはダイナミックバス/TruBassの効果をお弱めください。
- サブウーハーをご使用になる場合にはダイナミックバス/TruBassの設定を「切」にすることを推奨します。

音声AGC（音量の自動調節）、ヘッドホンモード、ヘッドホン音量などの設定ができます。

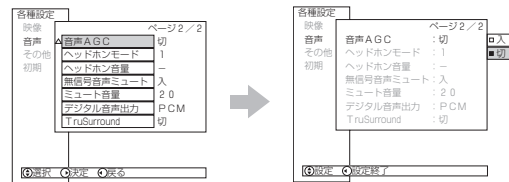
さらにお好みの
音声設定を
したいとき

24 の操作で「各種設定」の「音声」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ○で2ページ目の「音声設定」を表示させる



2 ○で設定したい項目を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



お知らせ

ヘッドホンモードについて

- ヘッドホンモードを「1」から「2」に切り換えると、ヘッドホン音量は音量ボタンで調節した音量と同じ数字に書き替わります。
- ヘッドホンモード「2」から「1」に切り換えると、音量ボタンで調節した音量は、直前のヘッドホン音量と同じ数字に書き替わることがあります。

メモ

音声設定の効果について

●ミュート音量

消音ボタンを押したときや無信号音声ミュートが働いたときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。ただし、音量ボタンで調節した音量より大きい値にした場合は、消音ボタンを押しても音量は変わりません。

●ヘッドホンモード「2」の場合

ヘッドホンの音量を調節できます。ヘッドホン差し込んでいてもスピーカーの音は消えません。スピーカーからの音を小さくしたいときは、音量ボタンで調節してください。

●無信号音声ミュート

地上アナログ放送の通常の1画面のときのみ働きます。2画面、マルチ画面やPCウインドウなどでは動作しません。無信号チャンネルでも映像信号が漏れ込んでいる場合などでは、正しく動作しないことがあります。

●デジタル音声出力の設定について

地上アナログ放送やビデオ入力、PC入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」を出力します。

音声設定項目	設定の操作	設定のポイント
音声AGC	入/切	「入」にすると、チャンネル間や番組間の音量の差を自動的に調整して聞きやすい音にします。
ヘッドホンモード	1/2	「1」:ヘッドホンをご使用になるとき、スピーカーから音が消えます。2画面時は、選択した画面の音が出ます。 「2」:ヘッドホンをご使用になっても、スピーカーからも音が出ます。2画面時は、右側の画面の音が出ます。
ヘッドホン音量	音量が小さくなる (最小0) / 音量が大きくなる (最大63)	ヘッドホンモードが「2」のときに、ヘッドホンの音量をお好みの音量に合わせます。
無信号音声ミュート	入/切	「入」にすると、地上アナログ放送の無信号チャンネルを選択した場合などにノイズ音を出さないようにすることができます。
ミュート音量	音量が小さくなる (最小0) / 音量が大きくなる (最大63)	消音ボタンを押したときや無信号音声ミュートが働いたときの音量が変わります。 41
デジタル音声出力	AAC/PCM	光デジタル音声出力フォーマットを設定します。 「AAC」:MPEG-2 AAC対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。 「PCM」:MPEG-2 AACに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。
TruSurround	入/切	「入」:デジタル放送のときサラウンド効果のある音声出力されます。 「切」:デジタル放送のときサラウンド効果のない、そのままの音声出力されます。

3 設定が終了したら○または決定ボタンを押す

- 他の項目を設定するときは、手順 2、3 をくり返す。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

2/マルチ画面を 楽しみたいとき

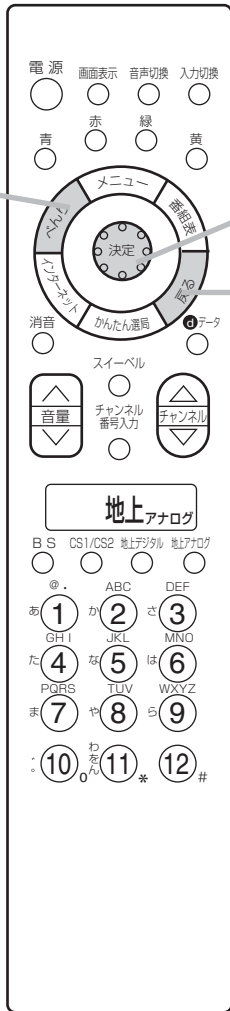
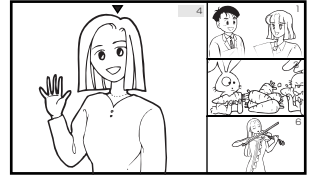
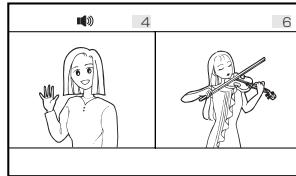
気になる裏番組のチェックや何かおもしろい番組はないかといったときに、簡単な操作で番組の検索をすることができます。

2/マルチ画面モードについて

2/マルチ画面モードには2画面モードとマルチ画面モードの2種類があります。

2画面モード：
同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利なモードです。**55**

マルチ画面モード：
裏番組のチェックに便利なモードです。
よくご覧になる番組をあらかじめ設定しておきます。**57**



2/マルチ画面モードの選びかた

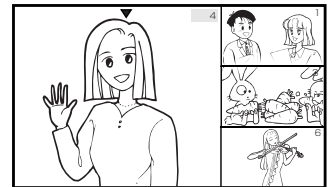
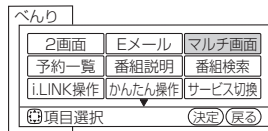
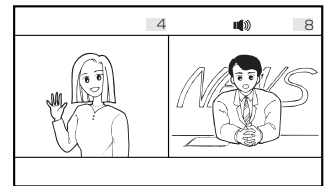
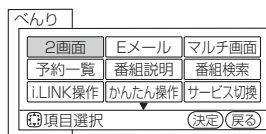
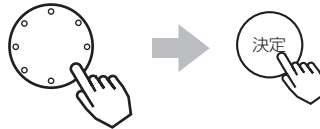
1 べんりボタンを押す

べんり画面が表示されます。



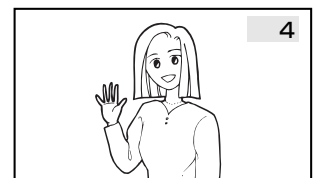
2 方向ボタンで「2画面」または「マルチ画面」モードを選び、決定ボタンを押す

2画面またはマルチ画面のうち表示させたいモードを選びます。
決定ボタンを押すと、選択画面が消えてマルチ画面モードに切り換わります。



3 戻るボタンを押す

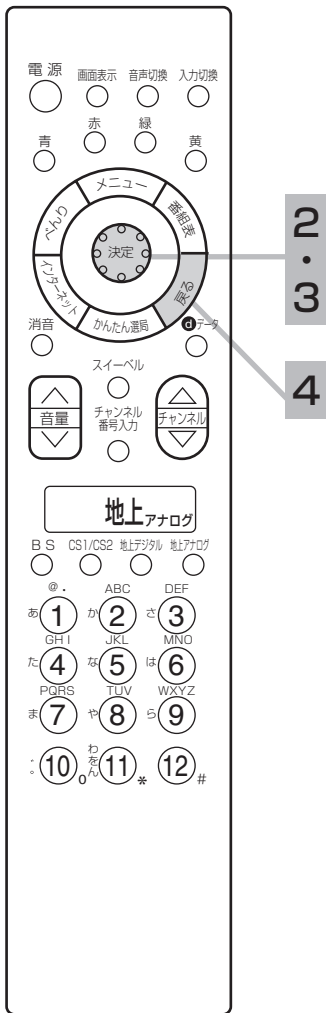
2画面またはマルチ画面が終了します。



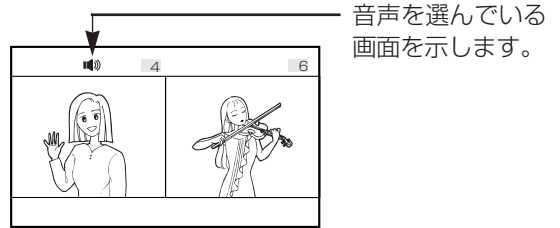
●べんり画面で同じ画面モードを選択し、決定ボタンを押した場合でも2/マルチ画面が解除されます。

2画面を楽しみたいとき

同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。



1 54 の操作で2画面を表示させる

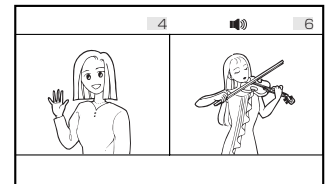
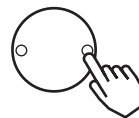


- 右画面と左画面は、同じチャンネル、または同じビデオモードは選べません。
- デジタルチャンネルやi.LINK端子に接続したD-VHS画面、SDメモリーカードの「写真を見る」および「インターネット(電子メール)」画面は、同時に2画面で見ることができません。
- PC入力をご覧になっているとき、べんり画面の2画面ボタンを操作すると、PC画面内に地上アナログ放送やデジタル放送、ビデオ入力の子画面表示することができます。59 2画面をご覧になっているときは、PC入力を選ぶことはできません。

2 画面切り換え

で左画面と右画面を切り換える

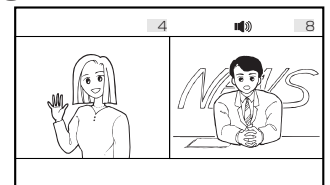
表示が選ばれた画面を示します。



3 チャンネル切り換え

でチャンネルを切り換える

が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。



- 左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- チャンネルボタンでも選べます。
- ビデオ1～ビデオ5に切り換えるときは、入力切替ボタンで切り換えてください。
- デジタル放送に切り換えるときは、BS、CS1/CS2、地上デジタルボタンで切り換えてください。

お知らせ

2画面時の画面切り換えについて
2画面で「写真を見る」または「インターネット」(電子メール)画面をご覧になるときは、先に「写真を見る」または「インターネット(電子メール)」画面にしてから2画面を表示させてください。操作するときは 56 を参照ください。

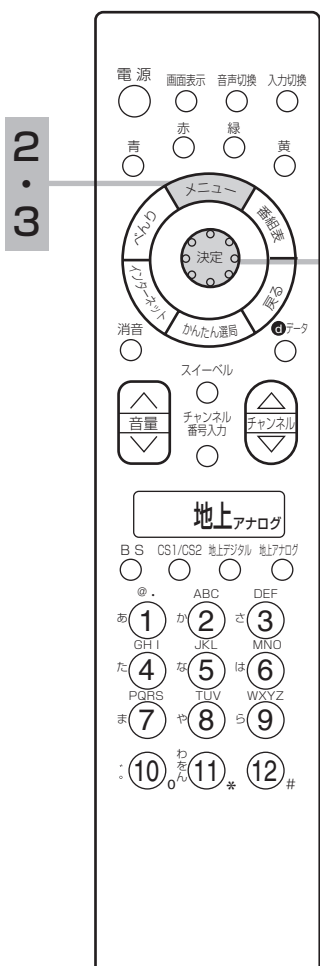
4 戻るボタンを押すと表示の画面が1画面となって2画面を終了します



多機能の使いかた

2/マルチ画面を楽しみたいとき (つづき)

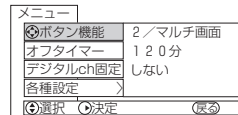
2画面時にデータ放送、写真を見るまたはインターネット(電子メール)画面を操作するには



1 ○でデータ放送、写真を見るまたはインターネット(電子メール)画面を選択する



2 メニューボタンを押し、○で「**ボタン機能**」を選び、○または決定ボタンを押し、○で「**データ/写真/Web**」を選択する



- データ：データ放送を見る画面を操作できます。
- 写真：写真を見る画面を操作できます。
- Web：インターネット(電子メール)を見る画面を操作できます。

3 設定が終了したらメニューボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

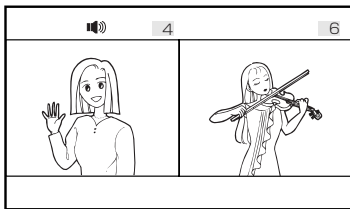
4 データ放送、写真またはインターネット(電子メール)を見る画面操作のしかたはデータ放送 **102**、写真を見る **65** またはインターネットの楽しみかた **108** をご覧ください。

5 2画面の操作に戻すときは、2 で「2/マルチ画面」を選択します。

メモ

2画面について

2画面のときの音声出力、モニター出力は、下記のようになります。



	選んでいる画面	
	左画面	右画面
スピーカー	左画面の音声	右画面の音声
ヘッドホン	モード [1]	左画面の音声
	モード [2]	右画面の音声
モニター出力	左画面の映像、音声	右画面の映像、音声

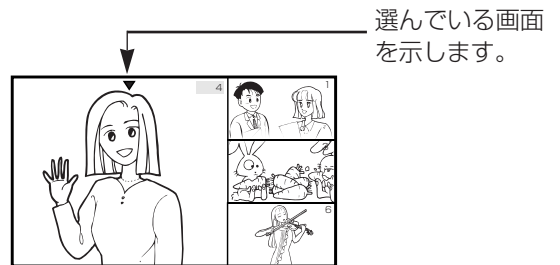
- ヘッドホンモードの選択は **53** を参照してください。
- 「写真を見る」画面を選択した際は、音声は出力されません。

2画面時のモニター出力について

- モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。
モニター出力端子からは選んでいる画面の映像と音声が出力されます。
- メニュー「その他」の「入力自動録画」が「する」設定のときは、モニター出力端子から映像と音声は出力されません。 **96**
デジタルch固定「する」のとき(録画予約を実行しているとき)は、デジタル放送の映像と音声が出力されます。
- ビデオ4, 5入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
- ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニュー「初期」の「外部機器接続設定」の「モニター出力(ビデオ1)」を「する」に設定してください。 **214**

マルチ画面を楽しみたいとき

1 54の操作でマルチ画面を表示させる



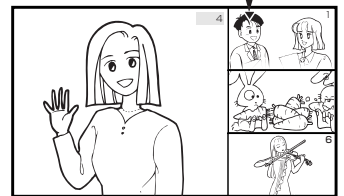
- PC入力をご覧になっているとき、マルチ画面を選ぶことはできません。
- マルチ画面をご覧になっているときはPC入力を選択できません。

2 画面切り換え

○で操作画面を切り換える

▼表示が選んでいる画面を示します。

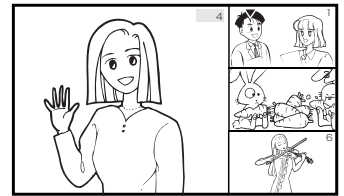
選んでいる画面を示します。



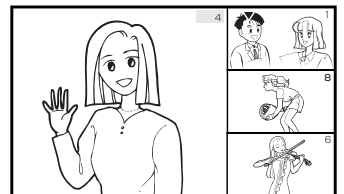
3 チャンネル切り換え

○で子画面を選ぶ

選んでいる子画面の表示色が緑色になります。



4 チャンネルボタンで選ぶ



●入力切換ボタンでビデオモードを選ぶこともできます。

①子画面を選択したときは、○でお好みの子画面を選ぶと、選んだ画面(表示色が緑色)が動画で表示されます。

他の子画面は、静止画で表示されます。

何も操作しないときは、自動的に番組内容を更新します。

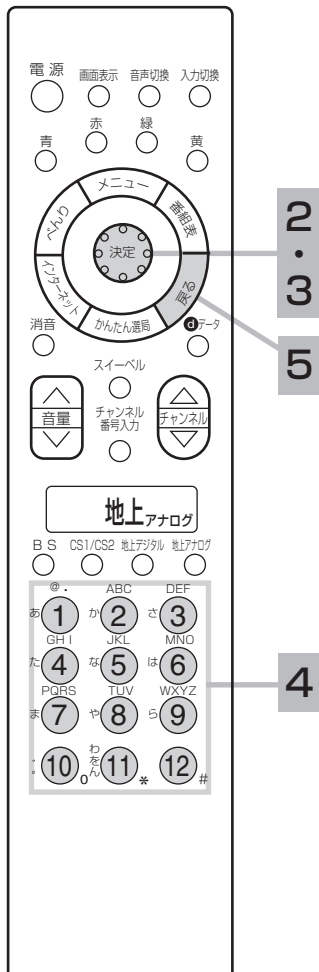
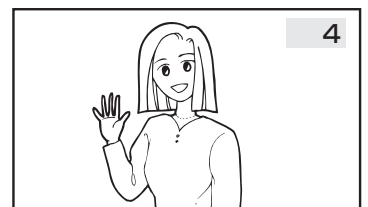
②決定ボタンを押すと、選んでいた子画面を選択してマルチ画面を終了します。

●操作画面が子画面のときは、デジタル放送やビデオ4、5入力は選択できません。

●操作画面が親画面のときは、○、チャンネルボタンまたは入力切換ボタンで切り換えることができます。また、入力切換ボタンでコンポーネント入力を選択することもできます。

5 戻るボタンを押す

マルチ画面が終了します。



お知らせ

マルチ画面時の画面切り換えについて

- マルチ画面をご覧になっているとき、PC入力を選択することはできません。
- 子画面は、デジタル放送およびビデオ4～5入力を選択することはできません。
- マルチ画面で「写真を見る」または「インターネット」(電子メール)画面をご覧になるときは、先に「写真を見る」または「インターネット(電子メール)」画面にしてからマルチ画面を表示させてください。操作するときは 58 を参照ください。

マルチ画面時の音声についてのご注意

マルチ画面時は、スピーカー、ヘッドホン共に親画面の音声が出力されます。子画面の音声は出力されません。

2/マルチ画面を楽しみたいとき(つづき)

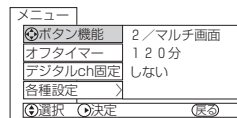
マルチ画面時にデータ放送、写真を見るまたはインターネット(電子メール)画面を操作するには



1 ○でデータ放送または写真を見る画面を選択する



2 メニューボタンを押し、○で「**ボタン機能**」を選び、○または決定ボタンを押し、○で「**データ/写真/Web**」を選択する



- データ：データ放送を見る画面を操作できます。
- 写真：写真を見る画面を操作できます。
- Web：インターネット(電子メール)を見る画面を操作できます。

3 設定が終了したらメニューボタンを押し
戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

4 デジタル放送、写真またはインターネット(電子メール)を見る
画面操作のしかたは「データ放送」102、「写真を見る」65 またはインターネットの楽しみかた 108 をご覧ください。

5 マルチ画面の操作に戻すときは
2 で「2/マルチ画面」を選択します。

メモ

マルチ画面時のモニター出力について

- モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。モニター出力端子からは親画面の映像と音声が出力されます。
- メニュー「その他」の「入力自動録画」が「する」設定のときは、モニター出力端子から映像と音声は出力されません。96
デジタルch固定「する」のとき(録画予約を実行しているとき)は、デジタル放送の映像と音声が出力されます。
- ビデオ4～ビデオ5入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。

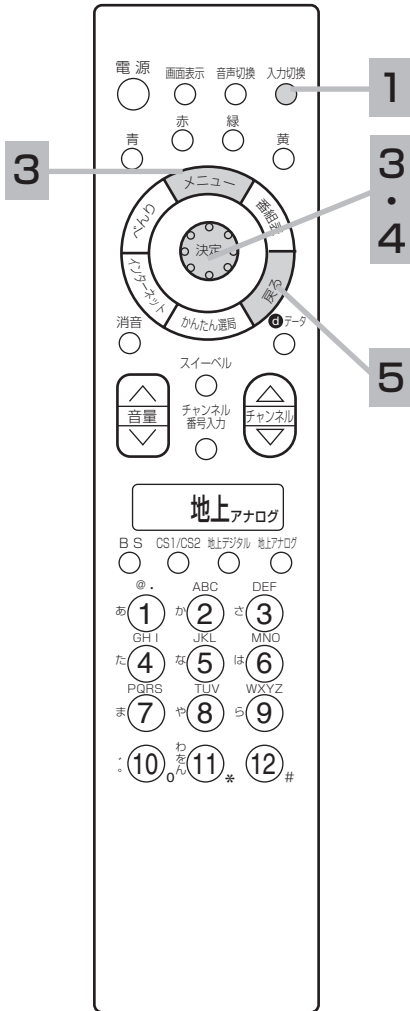
- ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期」「外部機器接続設定」の「モニター出力(ビデオ1)」を「する」に設定してください。214

チャンネル合わせでチャンネル設定を変更したいときは

引越などにより、チャンネル合せ(地域番号)で地域番号を変更したときは、マルチ画面のチャンネルが自動的に更新されます。必要に応じて、もう一度設定してください。

PCウィンドウ を楽しみたいとき

PC入力をご覧になりながら裏番組を チェックする (PCウィンドウで見る)

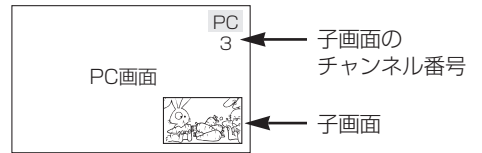
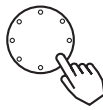


1 入力切換ボタンでPC入力を選ぶ

入力切換



2 54 の操作で「2画面」を選んで決定ボタンを押す



PC画面の右下に、地上アナログ放送、デジタル放送またはビデオ入力が子画面表示されます。

3 音声を選ぶ

お買い上げ時、スピーカーからはPC音声入力からの音声が出力されます。スピーカーの音声は、子画面の音声に切り換えることもできます。

①メニューボタンを押す

② で「音声入力切換」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する



下記モードが選択されます。

PC音声/子画面音声

③設定が終了したらメニューボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

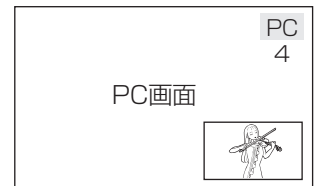
●ヘッドホンからの音声は、ヘッドホンモードの設定 53 により、次の音声が出力されます。

- ・ヘッドホンモード「1」：「音声入力切換」で選んだ音声
- ・ヘッドホンモード「2」：子画面の音声

4 子画面を選ぶ

でチャンネルを切り換える

で入力モードを切り換える



●CHスキップ (空きチャンネルの飛び越し選局) 178 187 192 や、入力スキップ 215 を設定したチャンネルや入力モードは選べません。

●チャンネルボタンやチャンネルアップダウンボタン、入力切換ボタンを押すと子画面は解除されて、地上アナログ放送やデジタル放送画面に切り換わります。

5 戻るボタンを押す

子画面が解除されます。

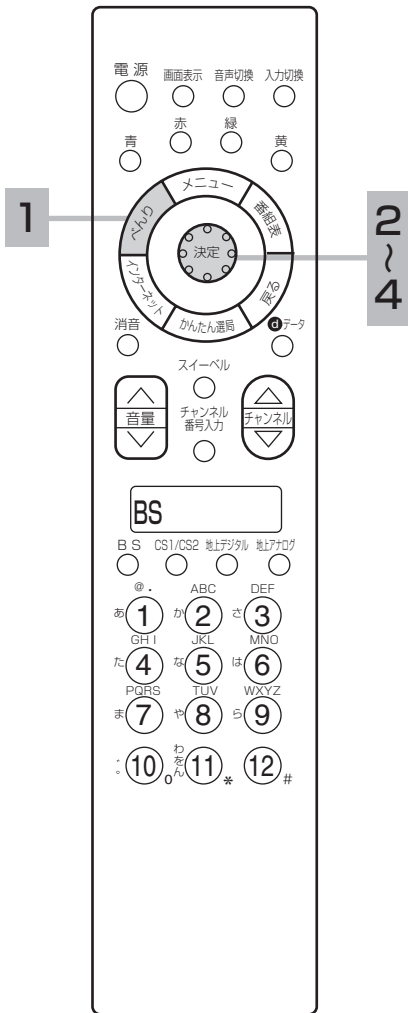


メモ

モニター出力からは、PC入力および子画面の映像は出力されません。

「かんたんチェック」で 番組を選びたいとき

地上アナログ放送、デジタル放送、外部機器からのビデオ入力映像をメディアの違いを気にすることなく、気軽に画面で選ぶことができます。



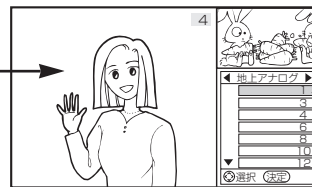
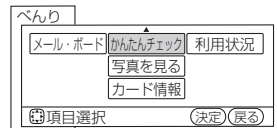
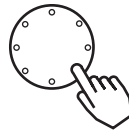
1 べんりボタンを押す

べんり画面が表示されます。



2 決定ボタンで「かんたんチェック」を選び、決定ボタンを押す

かんたんチェック画面が表示されます。

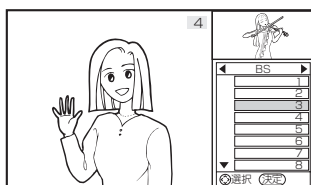
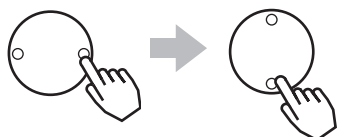


親画面
最後にご覧に
なっていた画面

子画面
選択されている
メディア
子画面のチャンネル
またはビデオ入力モード

- デジタル放送のチャンネルおよびi.LINK接続によるD-VHS入力は、同時に2画面で見ることができません。
- PC入力をご覧になっているときは、かんたんチェック画面にすることはできません。また、かんたんチェック画面のときにPC入力を選ぶことはできません。

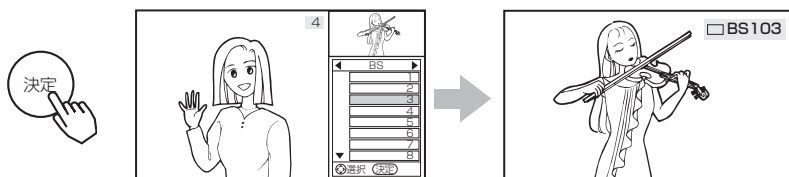
3 ○でメディア(地上アナログ放送、デジタル放送(BS、CS、地上デジタル)、外部機器)を選択し、○でチャンネルまたはビデオ入力を選ぶ



- メディアは地上アナログが最初に選択されます。
- メディアを切り換えたときは、最上段のチャンネルまたはビデオ入力モードが選択されます。
- 「▼」の表示があるときは、○を押すと次のページが表示されます。「▲」の表示があるときは、○を押すと前のページが表示されます。
- 親画面はチャンネルまたは入力切換ボタンで選ぶことができます。チャンネルアップダウンボタンでも選択できますが、CHスキップ設定 **178** **187** **192** で「スキップする」に設定したチャンネルは選べません。

4 決定ボタンを押す

子画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードが選択され、かんたんチェック画面を終了します。



- もう一度、べんり画面で「かんたんチェック」を選んで決定ボタンを押すか、または戻るボタンを押しても終了することができます。この場合は親画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードのまま、かんたんチェック画面を終了します。

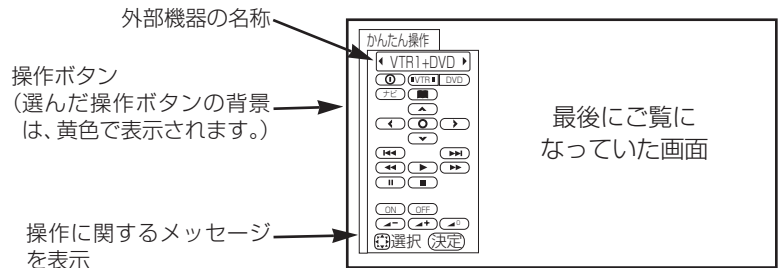
メモ

- メディア「地上アナログ」は、空きチャンネルを表示しないようにできます。(CHスキップ設定で「スキップする」に設定した場合 **178**)
- メディア「BS」「CS」「地上デジタル」は、リモコンのBS、CS、地上デジタルチャンネルボタン(1~12)の番号を表示したものです(チャンネル番号ではありません)。
- 「地上デジタル」を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定(CH合せ(地域名)) **180**を行なうことが必要です。
- リモコンのデジタルチャンネルボタンは、お買い上げ時 **30**のデジタル放送が設定されています。メディア「BS」「CS」「地上デジタル」で子画面に表示されるデジタル放送を変更したいときは、デジタルチャンネルの設定(CH合せ(マニュアル)) **185** **190**にしたがって設定しなおしてください。
- メディア「外部機器」は、使用しない入力を表示しないようにできます。(入力スキップ設定で「スキップする」に設定した場合 **215**)
- CHスキップ設定 **178** で地上アナログ放送のすべてのチャンネルが「スキップする」設定のときは、かんたんチェック画面は操作できません。
- 入力スキップ設定 **215** で、すべての入力が「スキップする」に設定されている場合は、メディア「外部機器」は選択できません。
- 親画面でデジタルチャンネルまたはi.LINK接続によるD-VHS入力をご覧になっているときは、子画面でメディア「BS」「CS」「地上デジタル」は選択できません。
- デジタルch固定「する」のとき(録画予約が実行中のとき)は、メディア「BS」「CS」「地上デジタル」は選択できません。
- メディア「外部機器」は、i.LINK接続によるD-VHS入力およびPC入力は表示できません。

「かんたん操作」で外部機器を操作したいとき

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。操作できる外部機器とメーカーについては、**218**をご覧ください。

かんたん操作画面の説明



操作ボタン一覧

① : 電源	▶ : 再生	⊕ : チャンネルアップ
■ : メニュー	⏸ : 一時停止	⊖ : チャンネルダウン
▲▼◀▶ : カーソル	■ : 停止	📡 : 衛星切換
○ : 決定	● : 録画 (VTR機器のみ) ①~⑨ : チャンネル番号	Ⓜ : アンブ電源 (AVアンブ)
ナビ : ナビ	◀◀ : 巻戻し/早戻し	⬆ : 音量アップ (AVアンブ)
■VTR■ DVD : VTR/DVD切換	▶▶ : 早送り	⬇ : 音量ダウン (AVアンブ)
■HDD■ DVD : HDD/DVD切換	◀◀ : 一つ前へスキップ	🔇 : 消音 (AVアンブ)
	▶▶ : 一つ先へスキップ	ON : 電源ON (AVアンブ)
		OFF : 電源OFF (AVアンブ)
		📡 : 入力切換 (AVアンブ)

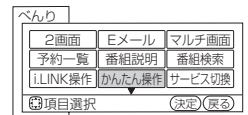
かんたん操作画面の使いかた

準備

- ①あらかじめ接続する外部機器をIRコントロール設定画面で登録します。**218**
- ②かんたん操作モードを設定します。**69**

1 **べんりボタンを押す**
べんり画面が表示されます。

2 **決定ボタンを押す**
かんたん操作画面が表示されます。



(テレビにAVアンブが設定されている場合)



●PC入力画面をご覧になっているときには操作できません。

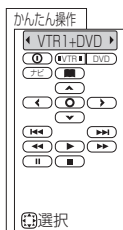
お知らせ

- かんたん操作機能をご使用になるにはIRコントロール設定 **218** で、ご使用になる外部機器とメーカーを設定してください。
- かんたん操作機能で操作できる外部機器とメーカーは **218** をご覧ください。
- デジタル放送を予約録画実行中 (デジタルch固定が「する」) のときは、かんたん操作機能をご使用になれません。
- 手順4で決定ボタンは長押ししないでください。リモコン送信機とIRコントローラーからのリモコン信号が干渉しやすくなり、外部機器が正常に動作しにくくなることがあります。

3 ○で操作する外部機器を選ぶ

○を押すごとに、下記の入力端子に接続した外部機器が選択できます。

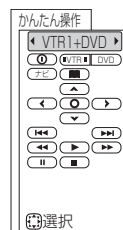
テレビ/ビデオ1/ビデオ2/ビデオ3/ビデオ4/ビデオ5



- 入力表示書換設定で各入力端子に設定した外部機器の名称が表示されます。右図はビデオ1入力端子にVTR1+DVD（外部機器DVD付きVTR）を設定したときの例です。
- テレビは、地上アナログ放送とデジタル放送を意味します。
- 入力スキップを設定したビデオ入力は選ぶことができません。
- かんたん操作画面の外部機器にPC入力を選ぶことはできません。

4 決定ボタンを押す

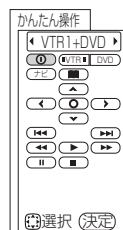
操作する外部機器の映像をご覧になりたいときに押します。



- 操作する外部機器が接続されたビデオ入力を選択されます。

5 ○を押して○で操作ボタンを選び、決定ボタンを押す

○を押すと、カーソルが操作ボタンに移ります。決定ボタンを押すとIRコントローラーのリモコン発光部から外部機器を制御する信号が送信されます。



6 戻るボタンを押す



- かんたん操作画面が解除されます。
- チャンネルボタン、チャンネルアップボタン、入力切換ボタンを押すと、かんたん操作画面は解除されます。
- メニューやべんりなど他のメニュー画面を出したときもかんたん操作画面が解除されます。

メモ

- 入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」～「ビデオ5」でも共通で使用することができます。[218](#)
- 操作ボタンのチャンネルアップダウン（⊕、⊖）、音量アップ/ダウン（▲、▼）は、決定ボタンを押す毎に1チャンネルまたは1ステップずつ変化します。
- 操作ボタンの巻戻し（早戻し）/早送り（◀、▶）、スキップ（◀◀、▶▶）は、決定ボタンの長押しによる連続操作に対応していないため、外部機器付属のリモコン送信機と同じ操作ができないことがあります。
- 選択された外部機器または操作ボタンは、チャンネルまたは入力の切り換えを行うと、外部機器は「テレビ」に戻ります。

多機能の使いかた

リモコンスルー機能で操作する

本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を離れた場所に設置したときに、画面を見ながら外部機器を操作したいときに、外部機器付属のリモコン送信機を、本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作します。本機能をご使用になるときは、「かんたん操作」の設定を「2」に設定します。[69](#)

お知らせ

- ご使用の外部機器によっては、リモコンスルー機能で操作できないことがあります。このようなときは、外部機器のリモコン受信窓に向かって操作してください。
- デジタル放送を予約録画実行中（デジタルch固定「する」）のときは、リモコンスルー機能をご使用になれません。
- 本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を近い位置に設置したときなどに、本機に向かって操作したリモコン信号とIRコントローラーからのリモコン信号とが干渉して正常に動作しないことがあります。このようなときは、「かんたん操作」の設定を「1」にして [69](#)、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- リモコンスルー機能は、モニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

デジタルカメラの 画像を見る

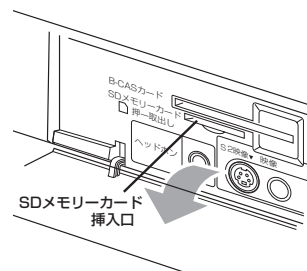
本機は、デジタルカメラでSDメモリーカードに記録した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。(この時、音声は出力されません。)

お守りください

SDメモリーカード（またはマルチメディアカード）以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

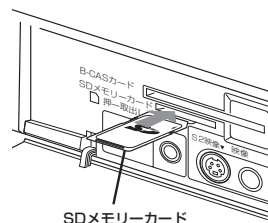
SDメモリーカードを入れる

1 AVCステーション前面のとびらを開ける

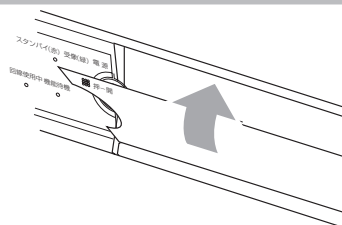


2 SDメモリーカードを挿入する

SDメモリーカードには裏表があります。表面を上にして、まっすぐ奥まで差し込んでください。



3 AVCステーション前面のとびらを閉める



SDメモリーカードの抜きかた

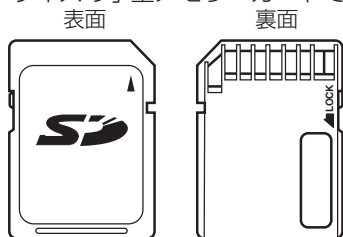
SDメモリーカードの抜きかた

挿入されているSDメモリーカードを奥に押し、指をはなせば出てきます。

お知らせ

SDメモリーカードについて

- SDメモリーカード（SD™）は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。



- マルチメディアカード（MultiMediaCard™）との上位互換があるため、本機ではSDメモリーカードと同様にマルチメディアカードもご使用になれます。
- メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。

お守りください

SDメモリーカードの取り扱いについて

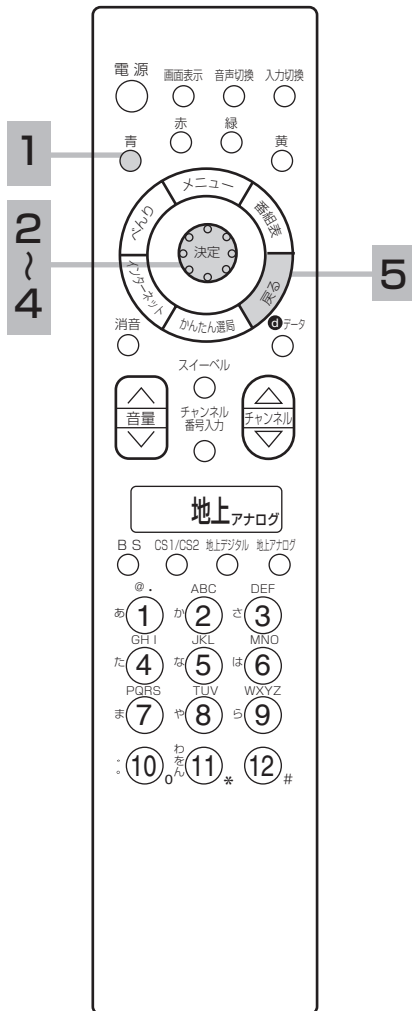
- メモリーカードは精密機械です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- メモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
- メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用・保管は避けてください。
- メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電氣的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電氣的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。
- メモリーカードの画像を見ているときは、AVCステーションの電源を切ったり、メモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

デジタルカメラの 画像を見る (つづき)

スライドショーを表示する

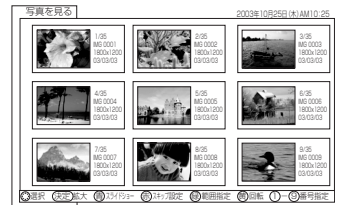
画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る **65** を表示させます。

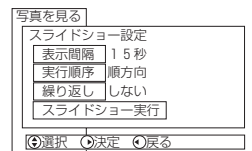


1 青ボタンを押す

スライドショー設定画面が表示されます。



2 〇で設定したい項目を選び、〇または決定ボタンを押し、〇で設定する

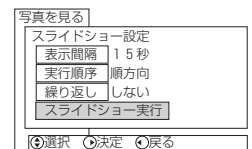


設定項目	設定	設定のポイント
表示間隔	5/10/15/20/25/30/35/40/45/50/55/60	画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間を指定することができます。
実行順序	順方向/逆方向	サムネイルに表示されている番号が大きくなる方向に切り換えるときは、順方向に設定します。
繰り返し	する/しない	「する」に設定すると、最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

3 設定が終了したら 〇または決定ボタンを押す

4 〇で「スライドショー実行」を選び、決定ボタンを押す

スライドショー（自動設定）が開始されます。



5 戻るボタンを押す

スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。



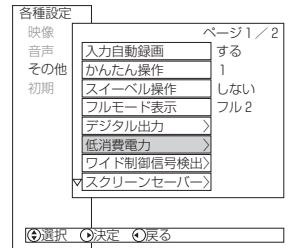
お知らせ

- 緑ボタンを押すとスライドショーで表示する範囲の指定ができます。
- スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なるSDメモリーカードを挿入するまで保存されます。

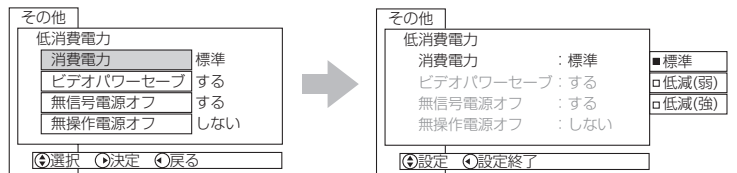
消費電力を低減したいとき

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 ○で「低消費電力」を選び、○または決定ボタンを押す

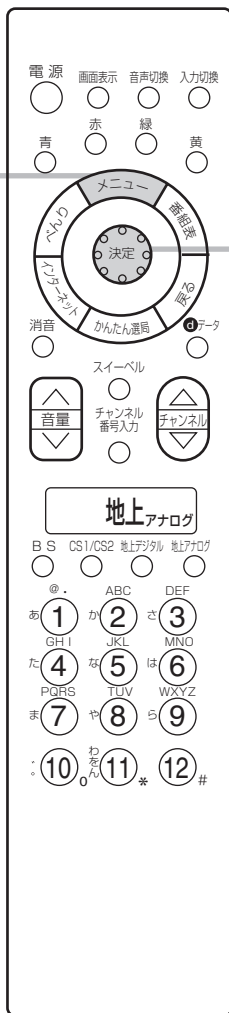


2 ○で設定したい項目を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



設定項目	設定目	設定のポイント
消費電力	標準/低減(弱)/低減(強)	明るさを抑えることにより、消費電力を低減することができます。
ビデオパワーセーブ	する/しない	「する」に設定すると、ビデオ入力信号が無い状態が約10秒間続くと、パワーセービングシステムが動き、本機の消費電力を節減することができます。 222
無信号電源オフ	する/しない	「する」に設定すると、地上アナログ放送が終了して映像信号が無くなったときに、約10分後に自動的に電源を「切」にします。
無操作電源オフ	する/しない	「する」に設定すると、リモコンや本体操作のない状態が約2時間以上つづくとき、自動的に電源を「切」にします。

4



1~3

多機能の使いかた

お知らせ

消費電力について

低減(強)に設定しているときは、明るさ(プラズマテレビモニター)またはバックライト(液晶テレビモニター)の調節はできません。

無信号電源オフについて

無信号状態でも映像信号が漏れ込んでいる場合などでは、正しく動作しないことがあります。

3 設定が終了したら○または決定ボタンを押す

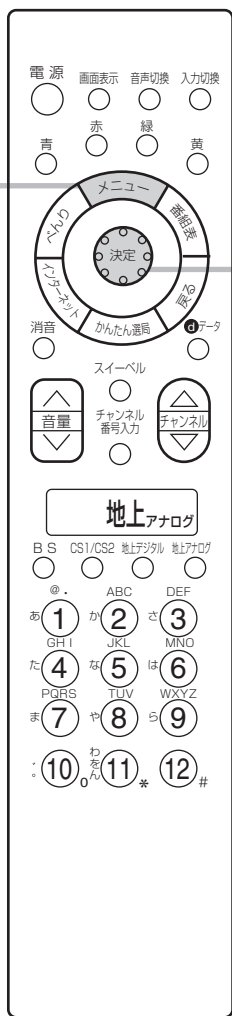


4 メニューボタンを押して、メニューを消す



オフタイマーで自動的に電源を切りたいとき

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。



1 メニューボタンを押す

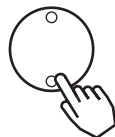


2 〇で「オフタイマー」を選び、〇または決定ボタンを押す



メニュー	
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10
画面位置	+ 9
映像モード	シネマティック
音声モード	スタンダード
オフタイマー	90分
デジタルの固定	しない
各種設定	
③選択	④決定

3 〇でお好みの時間を設定する



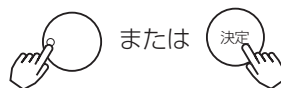
オフタイマー	
<input checked="" type="checkbox"/>	切
<input type="checkbox"/>	30分
<input type="checkbox"/>	60分
<input type="checkbox"/>	90分
<input type="checkbox"/>	120分
⑤設定	

〇ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。

切/30分/60分/90分/120分

- オフタイマーの設定時間は30分間隔で最大120分までです。
- 時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

4 設定が終了したら 〇または決定ボタンを押す



オフタイマーを確認・変更/解除したいとき

- ① 1 の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が1分間隔で確認できます。
- ② オフタイマーを変更/解除するときは、3 の操作で「変更/解除」を選択し、設定時間変更または「切」に設定します。
- ③ 4 の操作で画面表示を消します。

オフタイマー動作まであと 25分	
<input type="checkbox"/>	変更/解除
<input checked="" type="checkbox"/>	戻る
⑤選択	④決定

5 メニューボタンを押して、メニューを消す



6 電源が切れる

設定した時間になると電源が切れます。

お知らせ

- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になると、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

他の設定を変えたいとき

かんたん操作機能をご使用になるには

ビデオデッキやDVDプレーヤーなど、本機と接続したお手持ちの外部機器のリモコン操作を、本機のリモコンを用いて本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。

本機のモニター部とAVCステーションを離れた場所に設置したときなど、画面を見ながら操作したいときに便利です。かんたん操作機能を使用して外部機器を操作するには、あらかじめIRコントローラーの接続と取り付け **149** が必要です。

かんたん操作機能について

かんたん操作機能 **62**

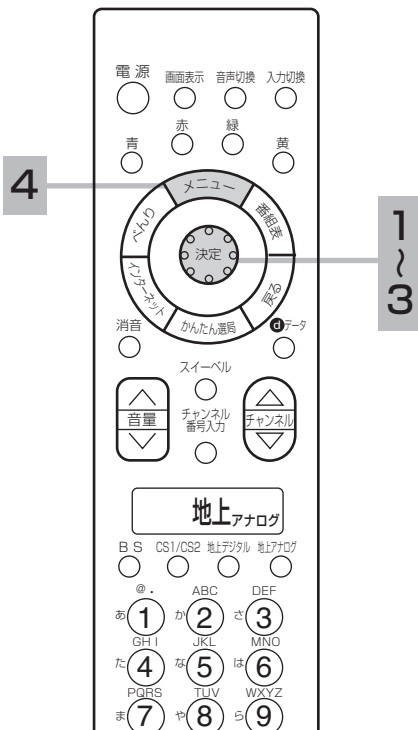
お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。あらかじめ接続する外部機器をIRコントロール設定画面で登録しておく必要があります。 **218**

リモコンスルー機能 **63**

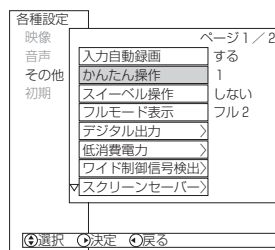
お手持ちの外部機器を外部機器付属のリモコンで本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作することができます。本機のモニター部とAVCステーション部に接続した外部機器を離れた場所に設置したときなどに使用します。

かんたん操作モードを切り換える

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



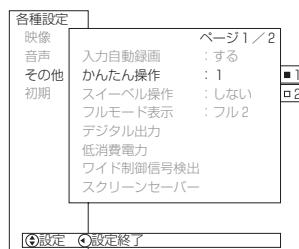
1 で「かんたん操作」を選び、 または決定ボタンを押す



2 でお好みのモードを選ぶ

で下記モードが選択できます。

1/2



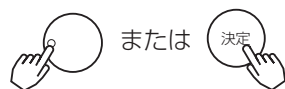
「1」：かんたん操作機能のみで使用になります。

「2」：かんたん操作機能とリモコンスルー機能が併用できます。

●本機のモニター部から離れたところにある外部機器を操作したいときは、「2」に設定します。

●お買い上げ時のかんたん操作モードは、「1」が設定されています。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



●他の項目を設定するときは、手順 **2**、**3** をくり返す。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

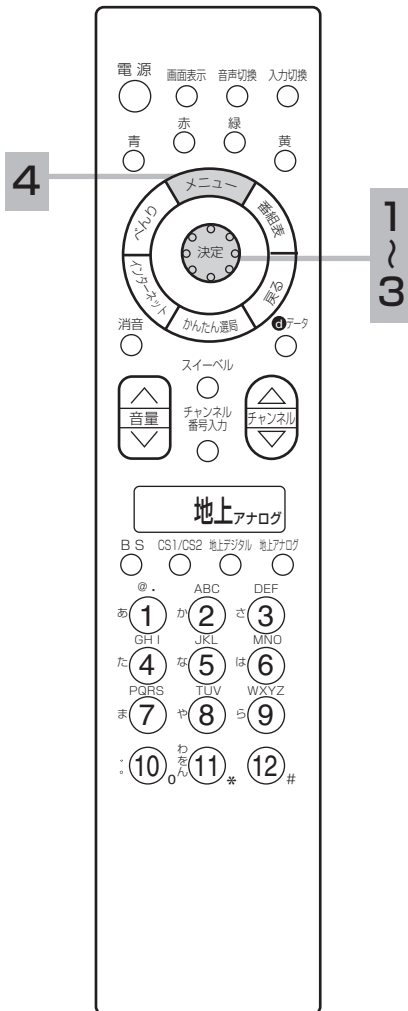
- かんたん操作機能をご使用になるには、**149** のIRコントローラーの接続と取り付けが必要です。
- ご使用になる外部機器によっては、かんたん操作機能を使って操作できないこともあります。このようなときは、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- デジタル放送を予約録画実行中（デジタルch固定が「する」）のときは、かんたん操作機能をご使用になれません。
- リモコンスルー機能はモニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

多機能の使いかた

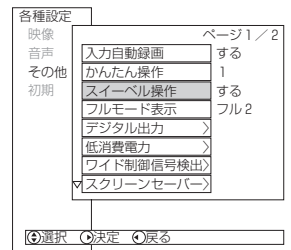
他の設定を
変えたいとき
(つづき)

スリーベル機能をご使用にならないとき

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 で「スリーベル操作」を選び、 または決定ボタンを押す



2 でお好みのモードを選ぶ

で下記モードが選択できます。

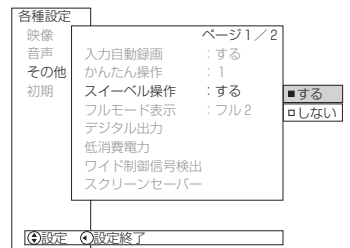
する/しない

「する」：スリーベル機能をご使用になれます。

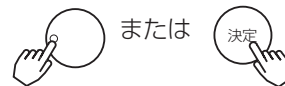
「しない」：スリーベル機能をご使用になれません。

●スリーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたさらされないようにするときは、設定を「しない」にします。

●お買上げ時のスリーベル操作は「する」が設定されています。



3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



●他の項目を設定するときは、手順 **2**、**3** をくり返す。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

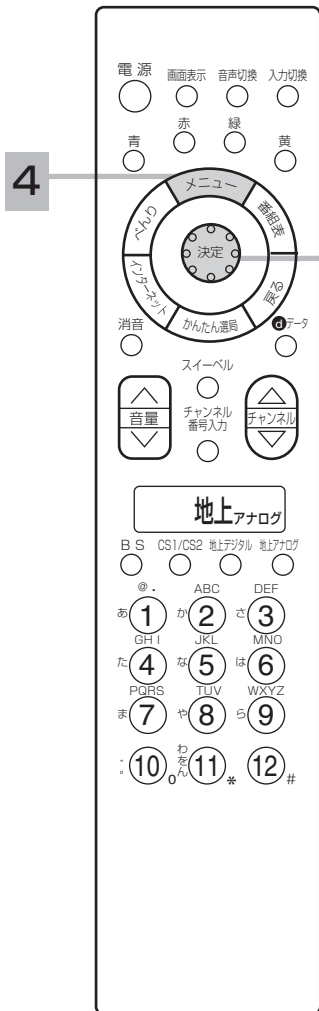


メモ

「スリーベル操作」の設定が「しない」のとき、リモコンのスリーベルボタンを押すと“操作できません”また、モニター後面の専用スタンド端子から専用ケーブルが外れている場合は、“使用できません”と表示されます。

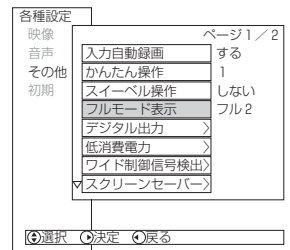
フルモードの画面サイズを切り換えるには (液晶テレビモニター接続時のみ)

本機能は、液晶テレビモニターのフルモードをより適した画面にする設定です。プラズマテレビモニターを接続した場合は設定できません。



24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「フルモード表示」を選び、 または決定ボタンを押す

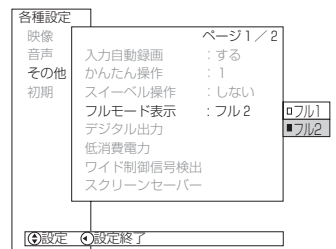


多機能の使いかた

2 でお好みのモードを選ぶ

で下記モードが選択できます。

フル1/フル2



「フル1」：16：9スクィーズ映像を画面いっぱいまで拡大して表示します。
液晶画面を有効に使用したい場合に使います。
「フル2」：16：9スクィーズ映像を忠実に表示したい場合に使用します。
この場合、画面の上下に帯が表示されます。
お買上げ時の「フルモード表示」は「フル1」に設定されています。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押して、メニューを消す



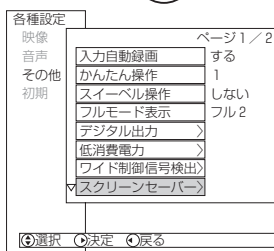
他の設定を変えたいとき
(つづき)

スクリーンセーバーをご使用になるには

インターネット(電子メール)、データ放送、PC入力の時、ゲーム機など長時間同じ画像(動きの少ない画像)をご覧になる、または繰り返し表示させた場合、焼き付き現象が出る場合があります。この場合、このスクリーンセーバーをご使用になると低減することができます。

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

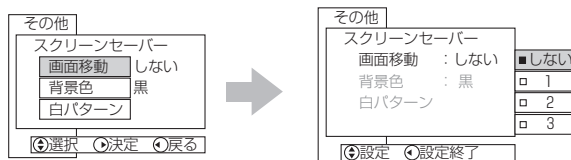
1 で「スクリーンセーバー」を選び、 または決定ボタンを押す



2 **焼き付き現象が生じにくくする場合**

焼き付き現象を生じにくくするために、画面を2画素ずつ移動させます。動きの少ない画像(特にPC入力時)のときは「1」を選択してください。

で「画面移動」を選び、 または決定ボタンを押し、 で設定する



で下記モードが選択できます。

しない/1/2/3

- 「しない」：画面移動しない
- 「1」：20分おきに移動する
- 「2」：40分おきに移動する
- 「3」：60分おきに移動する

お買い上げ時は「1」に設定されています。

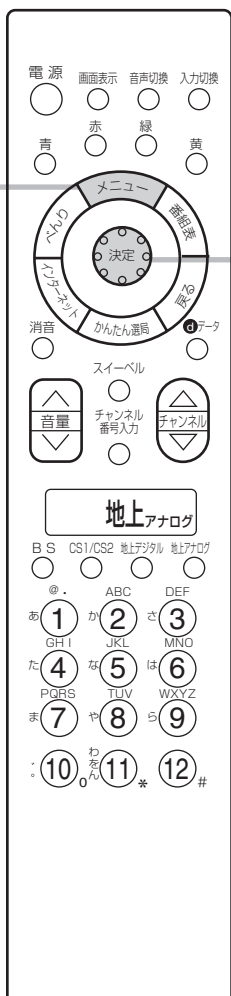
3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



お知らせ

焼き付きが軽度の場合は、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは、完全には消えません。

8

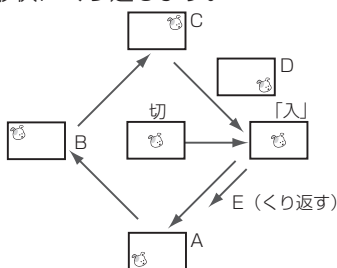


1
7

メモ

画面移動について

画面移動は1回の移動につき2画素ずつ移動します。移動する方向は「切」から「1」(又は「2」、「3」)を選択したときは右へ、順次選択した時間がたつごとに左下A→左上B→右上C→右下Dと移動し、ひし形状にくり返します。



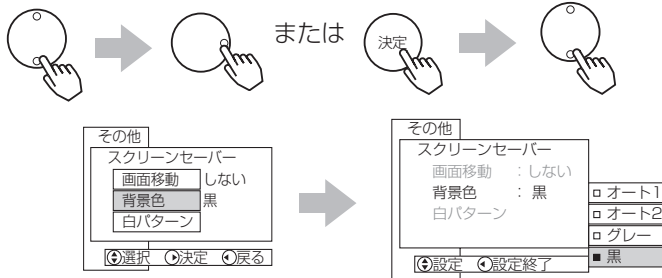
4

ノーマルワイド、2画面やPC入力時の焼き付きが生じにくくする場合

ノーマルワイドでご覧になるときの左右の背景（画像のない部分）や2画面の上下の背景、PC入力などをご覧になるときの背景の明るさを選択します。

お買い上げ時は「オート1」が選択されています。

○で「背景色」を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



○で次のようにモードが切り換わります。
オート1 / オート2 / グレー / 黒

通常は「オート1」または「オート2」でご使用ください。「黒」や「グレー」の設定で長時間ご覧になると映像部分のみが焼き付いてしまうことがあるのでご注意ください。

メモ

背景色について

「オート1」: ノーマルワイドの画面、2画面、PC画面の背景を映像部分との明るさの差が少ないグレーにします。また、デジタル放送や1125i(1080i)コンポーネント入力で、画面の左右に黒い背景がついた4:3映像などをご覧のときは、背景色を自動的にグレーにします。

「オート2」: 「オート1」よりも効果を大きくしたモードです。画面左右の背景の上部または下部に、放送局のロゴマークなどが表示されている場合でも背景をグレーにします。

「グレー」: デジタル放送や1125i(コンポーネントビデオ入力)時、4:3映像検出による背景色の自動設定は行ないません。背景色をオリジナルにしてご覧になるときに設定します。

「黒」: 背景色を黒にします。暗い部屋で映像を楽しむときなど背景部分を暗くしてご覧になるときに設定します。

白パターンについて

焼き付き現象が生じた場合は、「白パターン」を選択して画面全体を白くします。この状態で10分以上継続してください。まだ残っている場合は時間を延長してください。

お知らせ

デジタル放送や1125i(1080i)コンポーネント入力時の背景色「オート1/2」動作について

- ピクセルサイズやシネスコサイズの映像のように、上下の黒帯部分(映像のない部分)はグレーになりません。
- オート動作するまでに約10秒かかります。また、暗い映像では時間がかかったり動作しない場合があります。
- 背景部分が放送局側で着色されているような場合はオート動作しません。
- 「オート2」に設定していても、ロゴマークなどの表示位置によりオート動作しない場合があります。
- デジタル放送チャンネルを切り換えたり、デジタル関連の画面表示を出したりすると、オート動作は一時的にオフになります。
- オート動作により、放送内容によっては映像が欠けたり、黒背景が一部分残ったりすることがあります。

プラズマテレビの焼き付きについて

静止画（画面表示、放送局から送られる時刻表示など）や、パソコンやゲーム機などの固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、ノーマルワイドで長時間ご覧になった場合は、プラズマパネルが焼き付く場合があります。焼き付きを低減させるためには、下記をおすすめします。

- ①同じ絵柄を長時間または繰り返し表示させないようにする。
- ②スクリーンセーバーを使用する。
- ③ノーマルワイドでご使用の際には、背景色を「オート1」、「オート2」または「グレー」に設定する。

焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

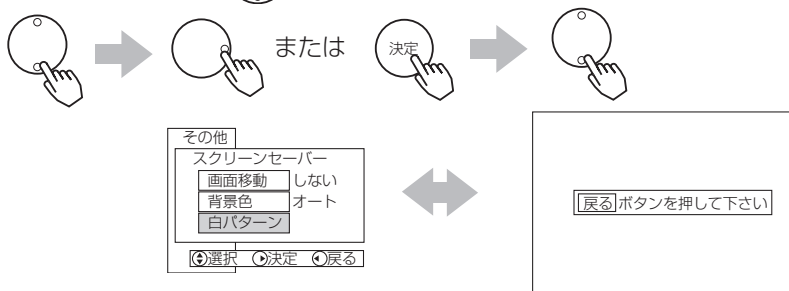
5

設定が終了したら○または決定ボタンを押す

6

焼き付き現象が生じた場合

○で「白パターン」を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



リモコンの戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

戻る以外のボタンを押すと、「戻るボタンを押して下さい」というメッセージが表示されます。

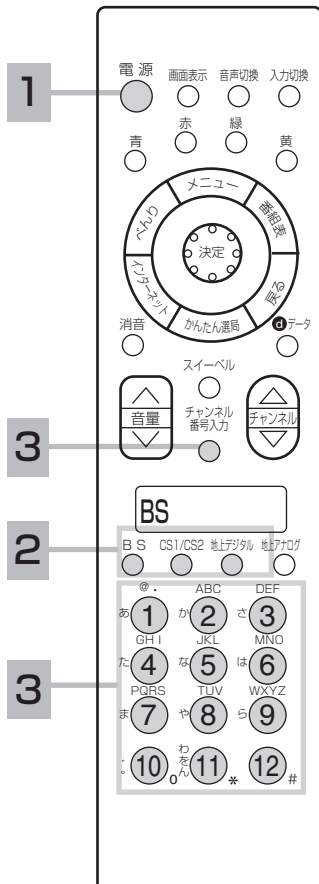
7

設定が終了したら○または決定ボタンを押す

8

メニューボタンを押して、メニューを消す

デジタル放送を
ご覧になるには



1 電源ボタンを押す



2 BS、CS1/CS2または地上デジタルボタンを 押し、ご覧になりたいデジタル放送を選ぶ



3 番号で直接選ぶ（番号入力選局）

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

①チャンネル番号入力ボタン を押す

チャンネル番号入力画面が
表示されます。



②ご覧になりたいチャンネル 番号を入力する

例：チャンネル番号021を選局する場合



- BSやCSデジタル放送をご覧になっているときは、チャンネル番号入力の前に、BS、CSが表示されます。
- 地上デジタル放送の場合、3桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、4桁目の番号（枝番）を入力してください。

番組やチャンネルのその他の選びかた

■かんたん選局 79

（登録しておいたチャンネルからすばやく選局することができます。）

■番組表 76

（番組表を見ながら選局や予約ができます。）

■番組検索 81

（番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。）

メモ

地上デジタル放送について

地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネル設定(CH合せ(地域名)) 180を行なうことが必要です。

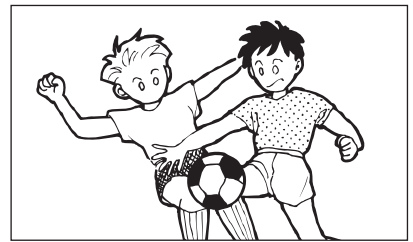
番号入力選局について

- チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約5秒以内に次の番号を押さなかったときは、選局動作をしません。
- 地上アナログ放送をご覧になっているときは、一度デジタル放送に切り換えてから操作してください。また、デジタル放送をご覧になっているときでも、リモコンの液晶表示窓が「地上アナログ」になっている場合は、地上アナログチャンネルが選局されますので、操作する前にBS、CS1/CS2または地上デジタルを選択してください。

4 番組を楽しむ（視聴する）

無料の番組や契約済みの番組 （追加料金のかからないもの）

（例）



そのまま楽しむことができます。

ペイ・パー・ビューなどの 有料番組や追加料金が必要な番組

（例）

番組購入	2003年10月25日(木)AM10:25
10/25 (木) AM10:15 AM11:35	
CS200 放送局名	
番組タイトル	
有料番組です。視聴には購入操作が必要です 視聴購入： 200円、録画購入： 300円 アナログコピー可、デジタル1回コピー	
▼	
<input type="button" value="視聴購入"/> <input type="button" value="録画購入"/> <input type="button" value="購入しない"/>	
<input checked="" type="radio"/> 選択 <input type="radio"/> 実行	

ご覧になるには、購入操作が必要です。
番組の購入については **86** をご覧ください。

現在時刻以降の番組

（例）

番組予約	2003年10月25日(木)AM10:25
10/25 (木) AM10:35 AM11:35	
CS200 放送局名	
番組タイトル	
番組情報を表示	
▼	
<input type="button" value="信号切替"/> <input type="button" value="予約する"/> <input type="button" value="予約しない"/>	
<input checked="" type="radio"/> 選択 <input type="radio"/> 実行	

ご覧になるには、予約登録が必要です。
予約の方法については **89** をご覧ください。

視聴制限対象になる番組

（例）

制限解除	2003年10月25日(木)AM10:25
10/25 (木) AM10:15 AM11:35	
CS200 放送局名	
番組タイトル	
この番組は視聴年齢制限されています 制限年齢：18才 視聴するには、暗証番号の入力が必要です	
▼	
暗証番号： <input type="text" value="□-□-□-□"/>	
<input checked="" type="radio"/> 番号入力	

ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。
視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 **100** をご覧ください。
設定方法については、視聴制限の設定 **98** をご覧ください。

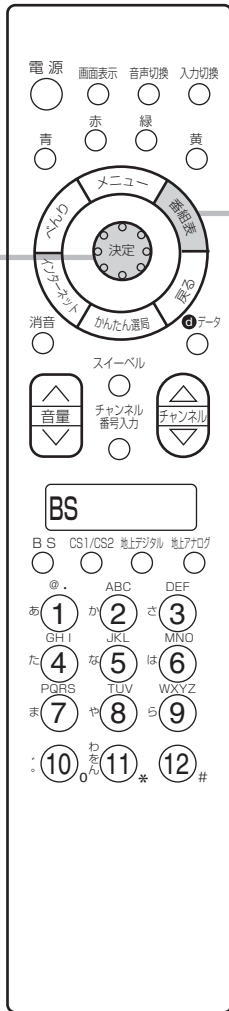
お知らせ

- ペイ・パー・ビューとは、見たい番組を画面操作により購入を申し込み、見た分だけ料金を支払うものです。ペイ・パー・ビューの視聴には電話回線の接続が必要です。
- お買い上げ時、視聴制限は「切」に設定されています。

表示機能について

番組表を表示する

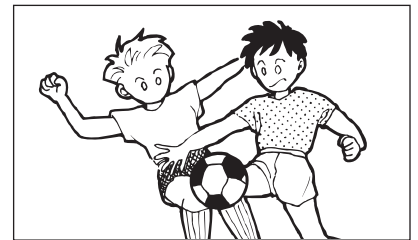
本機はデジタル放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送ごとにサービス別で表示されます。



1 番組表ボタンを押す

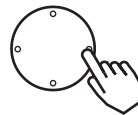
デジタル放送を見ているときに番組表ボタンを押すと、受信している放送の番組表画面が表示されます。

番組表はテレビ、ラジオ、データ放送ごとに表示されます。





2 番組表ボタンを押す

番組表画面で番組を選ぶ



番組表			
放送: BS		BS141 BS日テレ	10/22(木) AM10:30~PM0:00
チャンネル: テレビ アンコールドラマ特集「トライアングル」			
22(木)	BS 103	BS 141	BS-161
23(金)	00週間天気予報	00今日の天気 15今夜の番組案内	05ドラマスペシャル ○○○○○
24(土)	3000テレビショッピング	30アンコールドラマ特集 「トライアングル」	△△△△△△△△ 土屋○○脚本 中山 △△演出 小林○×
25(日)	00デジタルシネマ新時代	第8回~第10回	麻生×○ かとう×× × 野村○○
26(月)			54ニュース
27(火)			
28(水)	PM 0	00お昼のバラエティ 球大会~甲子園	00バスケットリーグ 12月22日 △△△× ○○○
29(木)			

- 放送中の番組を選び、決定ボタンを押すと番組説明が表示されます。
- これから放送される番組を選び、決定ボタンを押すと、予約画面になります。予約の方法については **89** をご覧ください。
- 左右端から  で1チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- 上下端から  で1時間ごとに、表示時間が切り換わります。

3 番組表ボタンを押す

終了します。



メモ

放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。

番組表画面について

表示しているサービス
赤ボタンで切り換えができます。

チャンネル番号、放送局名、
放送時刻、選んだ番組の番組名

表示している放送
青ボタンで切り換えができます。

現在時刻

表示中の日付
緑ボタン/黄
ボタンで前日
/翌日への切
り換えができ
ます。

予約時間帯

番組表	2003年10月22日(木)AM10:25		
放送: BS	BS141	BS日テレ	10/22(木)AM10:30~PM0:00
サービス: テレビ	アンコールドラマ特集「トライアングル〇〇」		
22(木)	NHK BS 103	BS 141	BS BS161
23(金) AM10	00週間天気予報	00今日の天気 15今夜の番組案内	05ドラマスペシャル 〇〇〇〇〇
24(土)	30テレビショッピング	30アンコールドラマ特集 「トライアングル〇〇」 第8回~第10回	△△△△△△△△△ 土屋〇〇〇脚本 中山 △△演出 小林〇× 麻生×〇 かとう××
25(日) AM11	00デジタルシネマ新時代		× 野村〇〇
26(月)			54ニュース
27(火)			
28(水) PM 0	00第75回選抜高校野 球大会~甲子園	00お昼のバラエティ 司会: 瀬戸△△△	00バスケットリーグ 12月22日 △△△△× 〇〇〇
29(木)			
<input type="checkbox"/> 選択 (決定) 番組説明表示 <input type="checkbox"/> 放送表示切換 <input type="checkbox"/> 表示サービス切換 <input type="checkbox"/> 前日 <input type="checkbox"/> 翌日			

チャンネル表示

複数チャンネルで放送
される場合、水色で表
示されます。

放送時間の長い番組
や、番組名の短い番組
では、番組名のあとに
番組説明が表示されま
す。

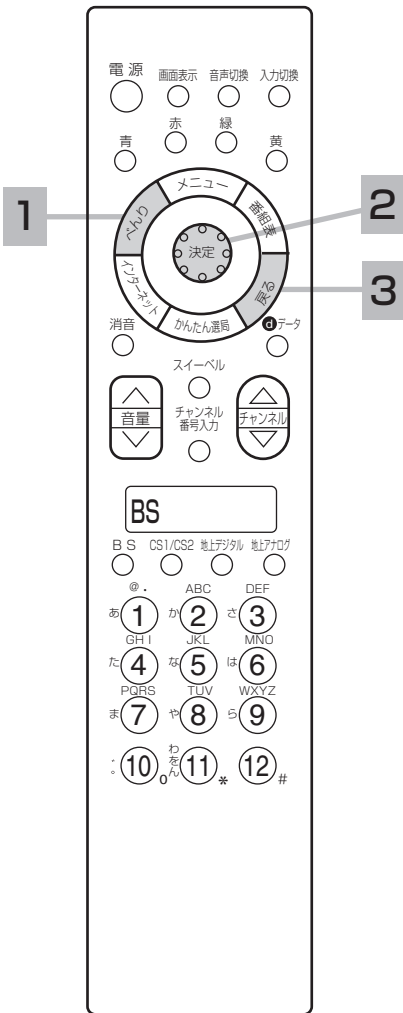
お知らせ

- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらくにも表示されないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- 番組間が水色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- テレビ放送の場合、NHK BS1・BS2・ハイビジョン・WOWOWはそれぞれ別のチャンネルとしてチャンネル番号表示されますが、BS日テレなどは1番小さいチャンネル番号だけが表示されます。(表示方法を変更することはできません。)
- 現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- CHスキップ設定で「スキップ」を「する」にしたチャンネルは表示されません。
- 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が1分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。

表示機能について (つづき)

見ている番組のタイトルなどを表示する

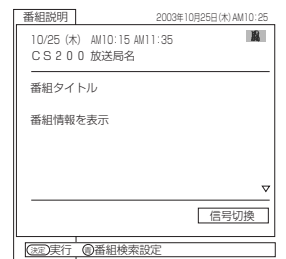
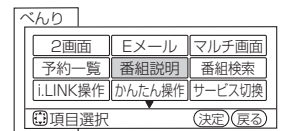
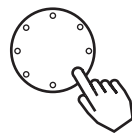
本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。



1 ベンドリボタンを押す
ベンドリ画面が表示されます。



2 決定ボタンで「番組説明」を選び、決定ボタンを押す
番組説明画面が表示されます。



△マークが表示されているときは、1画面に表示しきれない番組説明があります。○で表示をスクロールすることができます。

3 戻るボタンを押す
終了します。



メモ

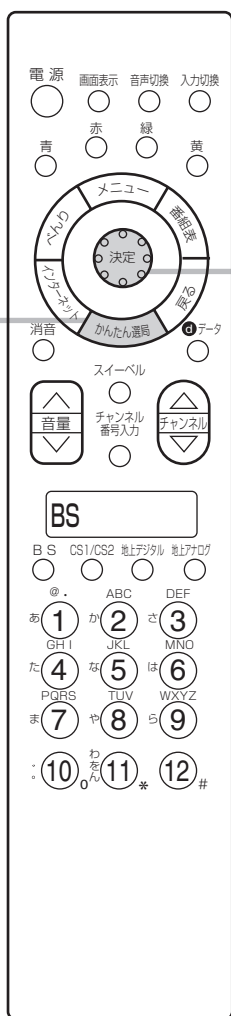
- 現在時刻の表示は放送局から送られてきます。本機で時刻設定をする必要はありません。
- デジタル放送の録画予約を実行中（デジタルch固定「する」）は、デジタル放送の番組のタイトルなどの情報は画面表示されません。

選局機能について

「かんたん選局」で選局する

よくご覧になるチャンネルをかんたん選局として登録しておく便利です。

かんたん選局は①から⑥の6グループあり、各グループに9チャンネルまで登録できます。

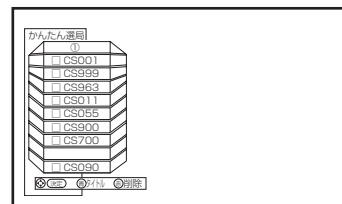
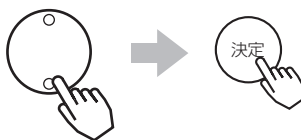


1 かんたん選局ボタンを押す

かんたん選局画面が表示されます。



2 ○でチャンネルを選び、決定ボタンを押す



- で①から⑥を切り換えることができます。
- 放送中の番組名を表示させたいときは、青ボタンを押します。消すときは、もう一度青ボタンを押します。
- 選局しない場合は、かんたん選局ボタンを押すと表示が消えます。
- 本機は、お買い上げ時にあらかじめ次のようなチャンネルを設定してあります。

お買い上げ時の設定

①	②	③	④	⑤	⑥
CS001	CS100	BS316	BS933	—	—
CS999	CS110	BS322	BS940	—	—
CS963	CS123	BS444	BS955	—	—
CS011	CS250	BS455	BS963	—	—
CS055	CS160	BS471	BS999	—	—
CS900	CS170	BS488	BS900	—	—
CS700	CS182	BS489	BS766	—	—
—	CS194	—	BS777	—	—
CS090	CS190	—	BS491	—	—

—部分は未設定の部分です。

デジタル放送の楽しみかた

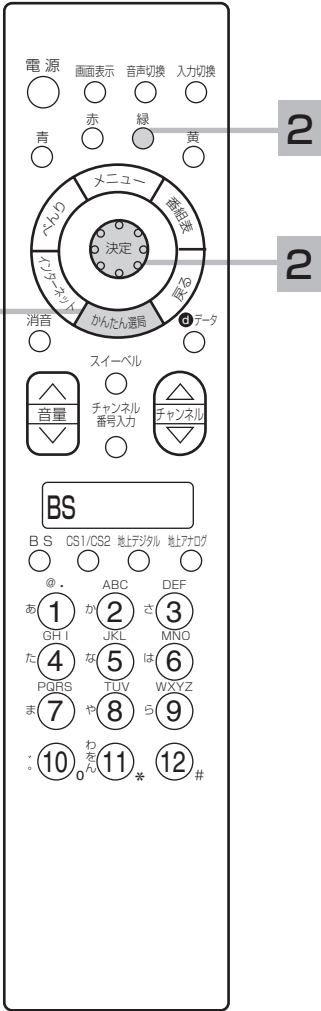
お知らせ

あらかじめ設定されているチャンネルでも、放送開始前またはチャンネル変更などにより選局できない場合もあります。

選局機能について (つづき)


「かんたん選局」へ登録する

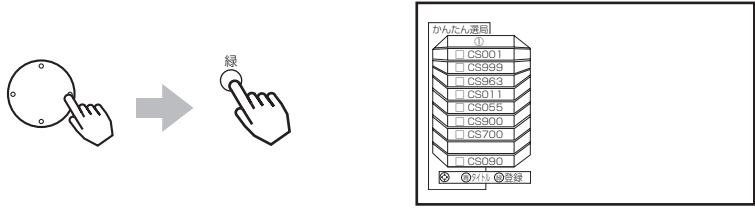
視聴しているチャンネルをかんたん選局へ登録することができます。




1 登録したいチャンネルを選局し、かんたん選局ボタンを押す
かんたん選局画面が表示されます。



2  で登録する場所を選び、緑ボタンを押す



- 視聴中のチャンネルのみ登録することができます。
- 他のチャンネルを登録するときは、一度、そのチャンネルを選局してから登録してください。
- 登録を削除するときは削除するチャンネルを選び、赤ボタンを押し、 で「はい」を選び、決定ボタンを押してください。

3 かんたん選局ボタンを押す
かんたん選局登録を終了します。

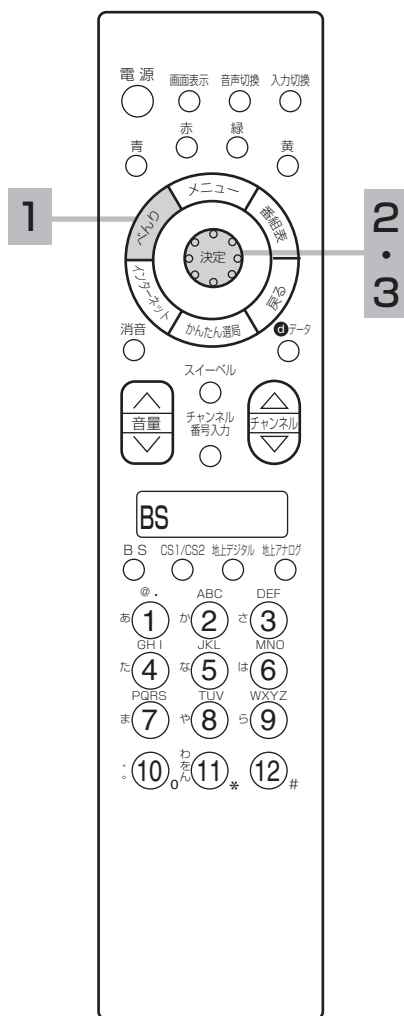


お知らせ
登録チャンネルを変更するときは、一度削除してから登録を行ってください。

お好みの番組を選ぶ

6つのグループに、7個までのジャンルかキーワードを設定することができます。お買い上げ時、「映画」には映画、「ドラマ」にはドラマ、「スポーツ」にはスポーツ、「音楽」には音楽が設定してあります。

「マイ番組1」、「マイ番組2」には何も設定されていません。

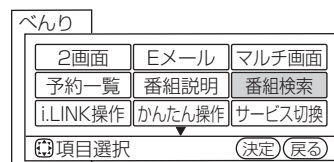
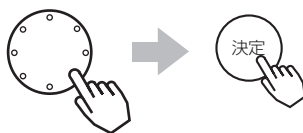


1 べんりボタンを押す

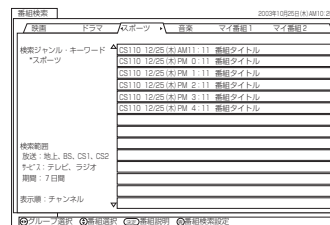
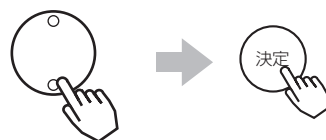


2 決定ボタンで「番組検索」を選び、決定ボタンを押す

番組検索画面が表示されます。



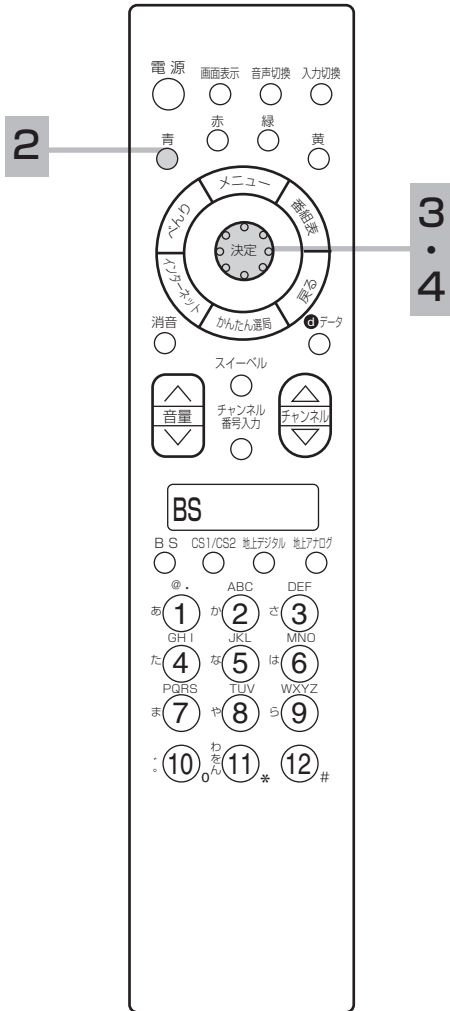
3 決定ボタンで番組を選ぶ



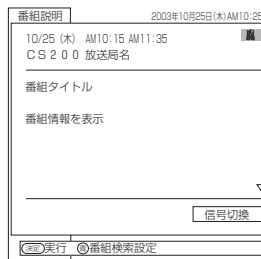
- 決定ボタンでグループを切り換えることができます。
- 表示を消すときは、戻るボタンを押します。

番組検索を設定する

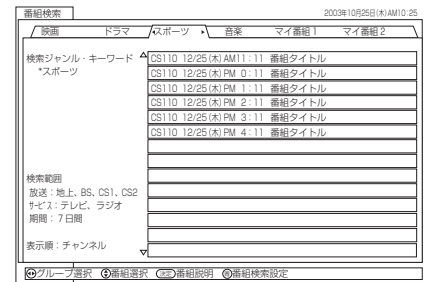
選局機能について
(つづき)



1 次のいずれかの状態にする



番組説明表示中 78



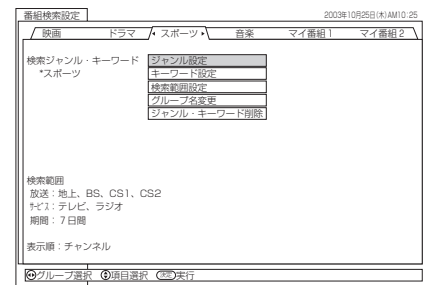
番組検索表示中 81

2 青ボタンを押す

番組検索設定画面が表示されます。

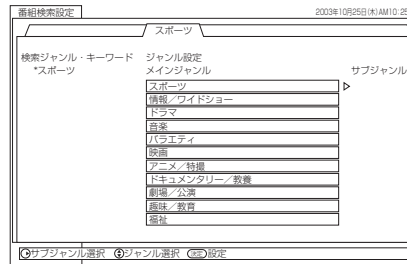


3 ○で設定するグループを選び、○で選択項目を選び、決定ボタンを押す



ジャンル設定の場合

○で好みのジャンルを選び、決定ボタンを押す



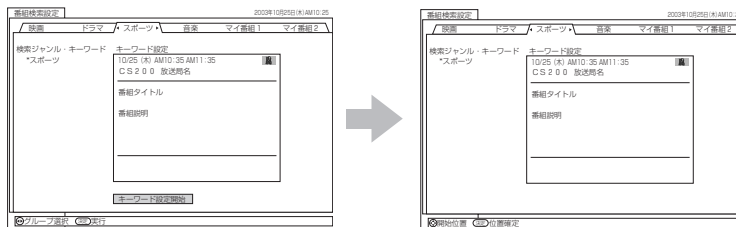
- ボタンでメインジャンルとサブジャンルの切り換えができます。
- 登録されたジャンル名の前には*マークが表示されます。
- 終了する場合は、戻るボタンを押します。

キーワード設定の場合

キーワード登録できる番組名と番組説明が表示されます。

①決定ボタンを押し、○で登録したキーワードの開始位置を選び、決定ボタンを押す

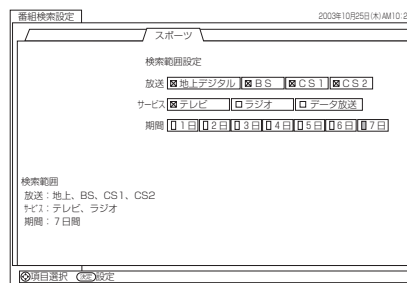
②○でキーワードの終了位置を選び、決定ボタンを押す



- 終了する場合は、戻るボタンを押します。

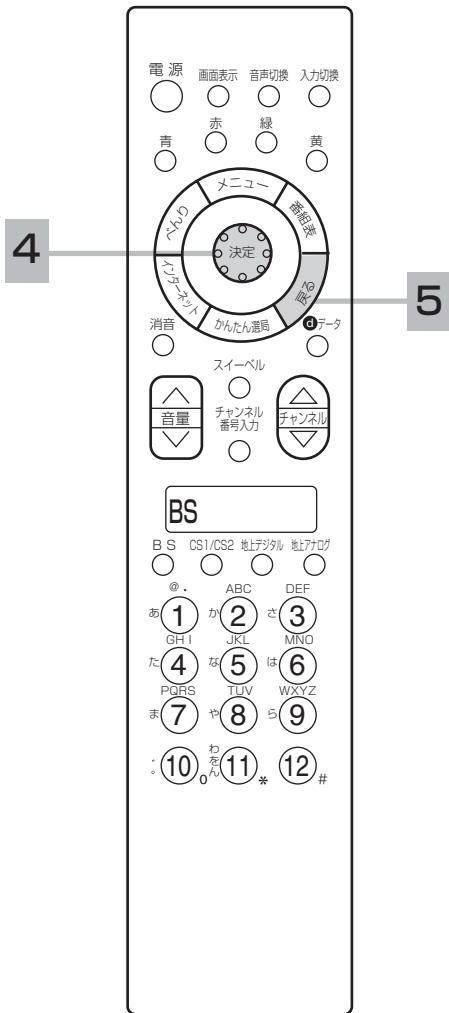
検索範囲設定の場合

検索する範囲を指定する項目を○で選び、決定ボタンを押す



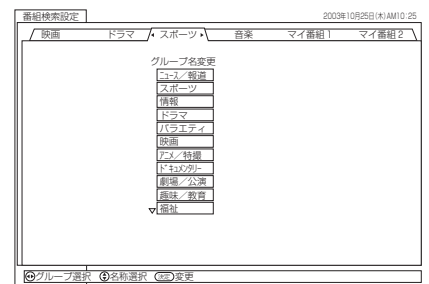
- 放送と、サービスは複数の項目を選択することができます。
選択された項目は□内が×に表示されます。選択された項目を選んで決定ボタンを押すと、選択が解除されます。
- 終了する場合は、戻るボタンを押します。

選局機能について (つづき)



4 グループ名変更の場合

○でグループ名を選び、決定ボタンを押す



●終了する場合は、戻るボタンを押します。

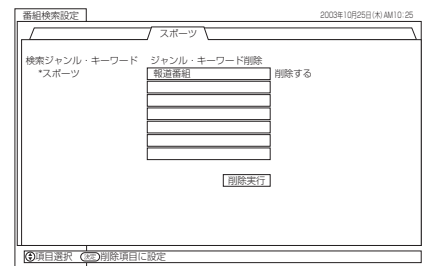
ジャンル、キーワード削除の場合

① ○で削除する項目を選び、決定ボタンを押す

●複数削除するときは同じことを繰り返します。

② ○で「削除実行」を選び、決定ボタンを押す

●「削除する」と表示された項目が削除されます。



●終了する場合は、戻るボタンを押します。

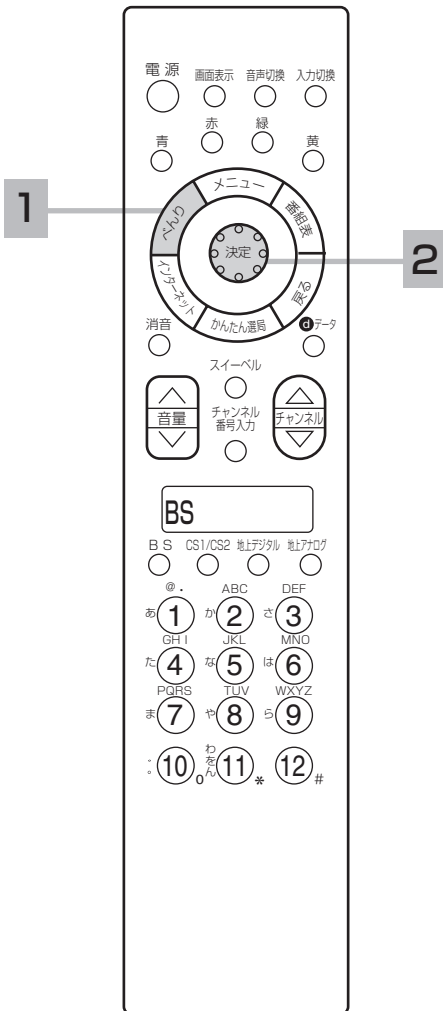
5 戻るボタンを押す

終了します。



サービスを切り換える

テレビ・ラジオ・データ放送の最後に見ていたチャンネルを選局することができます。



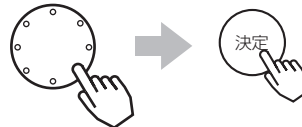
1 べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。



2 決定ボタンで「サービス切換」を選び、決定ボタンを押す

テレビ→ラジオ→データ放送の順に選局されます。お好みのサービスが選局されるまで同じ操作を繰り返します。



べんり		
2画面	Eメール	マルチ画面
予約一覧	番組説明	番組検索
i.LINK操作	かんたん操作	サービス切換
項目選択	(決定) (戻る)	

地上デジタル放送では、ラジオのサービスが行われていないため、データ放送にスキップして選局されます。

お知らせ

ラジオ放送には映像のない番組があります。このときは、画面には何も表示されませんので、本機の電源の切り忘れ等にご注意ください。

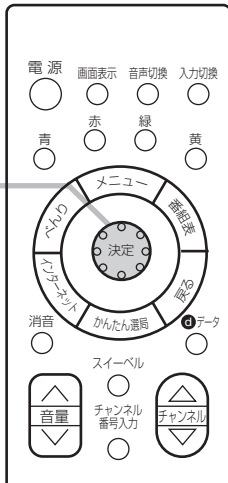
有料番組について

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する

BS、CSデジタル放送には無料と有料のものがありません。有料のものには、事前に申し込みが必要な契約チャンネルと、画面上で購入操作が必要になるペイ・パー・ビュー番組があります。

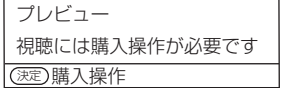
ペイ・パー・ビュー番組を選びます。

1
3



1 決定ボタンを押す

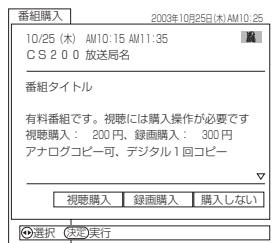
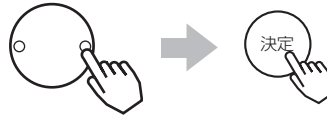
購入画面が表示されます。



番組によっては、プレビュー（購入する前に無料で数分間視聴できる期間のこと）が表示されます。プレビューの時間は番組で異なることがあります。プレビューのない番組もあります。

2 ○で「購入する」、「視聴購入」、「録画購入」、「購入しない」の何れかの項目を選び、決定ボタンを押す

購入確認が表示されます。

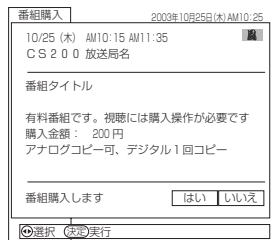
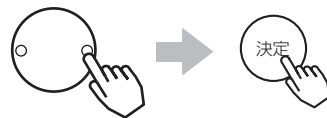


購入する	番組を購入します。但し、コピーガードにより録画できないことがあります。
購入しない	番組を購入しません。

追加料金を支払えば録画できる場合には、次の項目が表示されます。

視聴購入	番組を購入します。番組をご覧になれますが、コピーガードにより録画はできません。
録画購入	番組を購入します。番組をご覧になることも、録画することもできます。

3 ○で「はい」を選び、決定ボタンを押す



購入しないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。

これで購入操作は完了しました。購入操作が完了した時点で課金されます。これ以後、実際に視聴しなかった場合でも料金が請求されます。

お知らせ

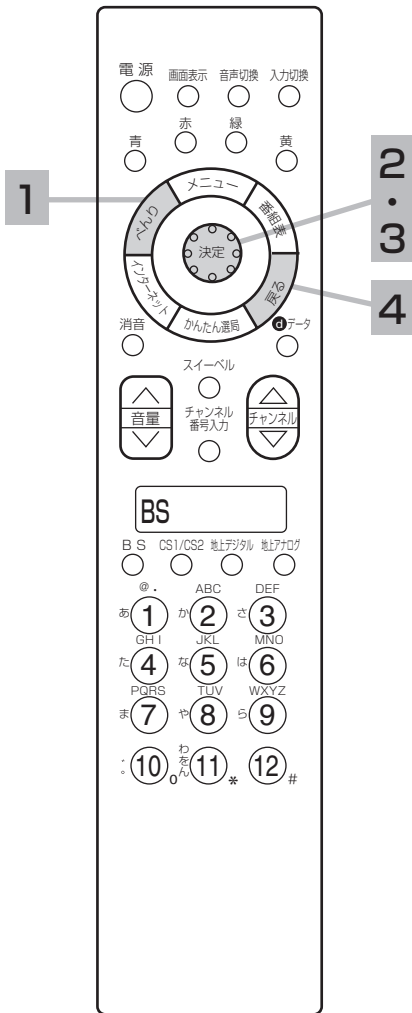
- 画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切替えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局したときは、制限解除画面が表示されます。視聴制限の設定や解除の方法は **100** をご覧ください。
- 購入した番組を録画する場合は、録画機器側の録画操作が必要です。
- 番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。画面の説明に従って操作を行ってください。
- 2画面、マルチ画面で地上デジタル、BS、CSデジタル放送をご覧のときは、○および決定ボタンで、**1**、**2** の操作ができないことがあります。
 - ・このときは、2画面、マルチ画面を解除して操作してください。
 - ・2画面、マルチ画面時、べんり機能の「◎ボタン機能」をデータ/写真/Webに設定 **56**、**58** することによって、操作することもできます。
- 購入情報が自動送信できなかった場合は、番組を購入できません。この場合、「視聴履歴を送信する」**88** をご覧ください。購入情報を送信してください。

メモ コピーガードについて

BS、CSデジタル放送の中にはビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。

有料番組（ペーパービュー）の利用状況を確認する

購入したペーパービューの記録を10番組まで確認することができます。不要になった記録を削除することもできます。



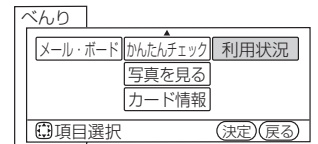
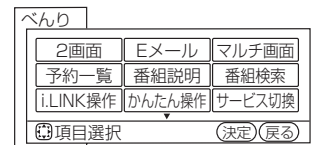
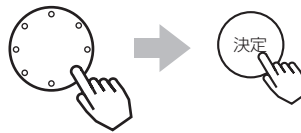
1 ペーパーボタンを押す

ペーパー画面が表示されます。



2 決定ボタンで2ページ目の「利用状況」を選び、決定ボタンを押す

利用状況画面が表示されます。



3 内容を確認する

利用状況				
日付	開始	チャネル	番組名	料金
11/22(木)	AM10:35	CS191	番組タイトル	1000円

◎全削除 (Ⓜ)終了

表示されている内容を削除したい場合、赤ボタンを押します。削除確認で「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

4 戻るボタンを押す

終了します。

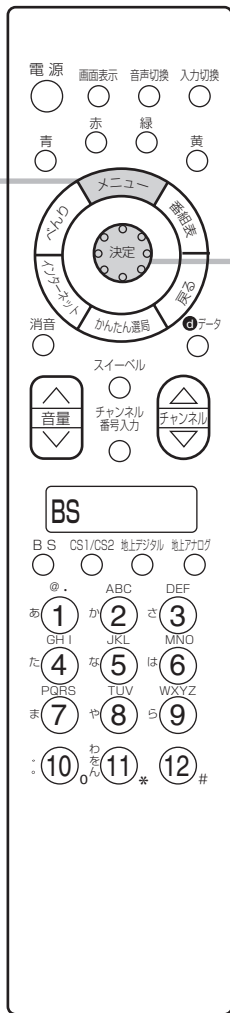


お知らせ

- 個別に選択して記録を削除することはできません。
- 削除した記録は戻すことができません。
- 表示される金額は、実際に請求される金額と異なることがあります。

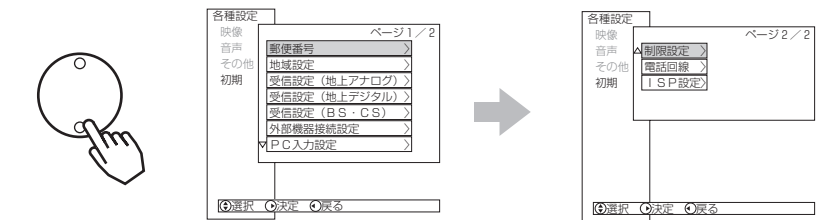
視聴履歴を送信する

通常、購入情報は電話回線を通じて自動的にご覧のチャンネルの顧客センターへ送信されます。何らかの理由で自動送信できなかった場合、お客様の操作により購入情報を送信することができます。



24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 ○で2ページ目の「初期」画面を表示させる



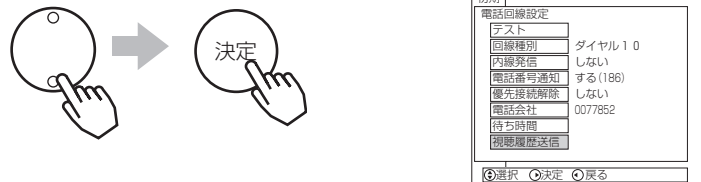
2 ○で「電話回線」を選び、○または決定ボタンを押す

電話回線画面が表示されます。



3 ○で「視聴履歴送信」を選び、決定ボタンを押す

購入情報が送信されます。送信が終了するまで約1分かかります。



送信を開始すると、手順 2 の画面に自動的に戻ります。

4 メニューボタンを押して、メニューを終了します。



お守りください

- B-CASカードが挿入されていないと履歴送信はできません。

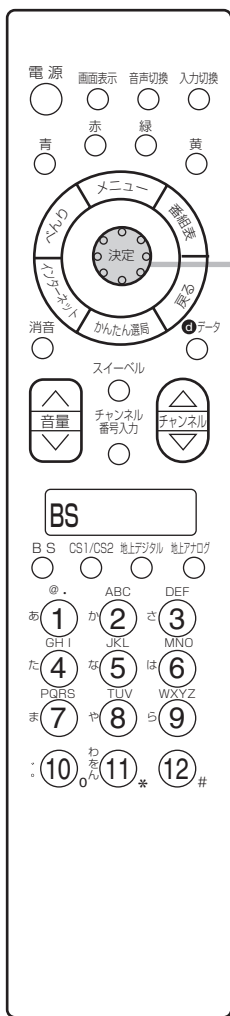
お知らせ

- 購入情報の送信が終わると、メールが発行されますので内容をご確認ください。

予約する

番組を予約する

まだ放送が始まっていない番組を予約することができます。予約できる番組は28番組までです。IRコントローラーやi.LINKを使用すれば、予約とビデオの録画を連動させることもできます。



1
~
3

1 番組表 76 や番組検索 81 など、予約する番組を選び、決定ボタンを押す

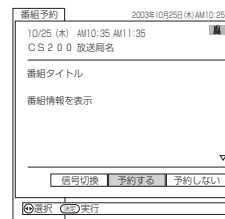
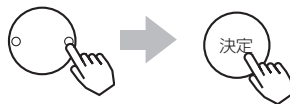
予約画面が表示されます。



放送日	BS 103	BS as 141	BS as 161
放送日	AM10	AM10	AM10
放送時間	10:25	11:35	11:35
放送局	CS200	CS200	CS200
放送内容	BS103 103	BS as 141	BS as 161

2 〇で「予約する」を選び、決定ボタンを押す

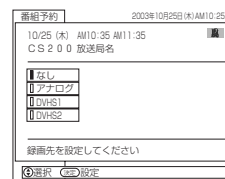
予約確認が表示されます。



予約実行時の映像、音声、字幕を選択する場合は、「信号切換」を選び、決定ボタンを押します。

3 〇で録画する機器を選び、決定ボタンを押す

予約登録され、元の画面に戻ります。



「なし」に設定すると、視聴予約として登録されます。本機の電源をオン(受信)にしておけば、開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。以降は通常の操作が行えます。

デジタル放送の楽しみかた

お知らせ

- 録画予約をするには、IRコントローラーを設定する 218 または、i.LINK対応D-VHSの場合、操作パネルの機器設定 220 により、操作パネルへの登録を行ってください。
- 予約する番組が、ペイ・パー・ビュー番組の場合、購入画面が表示されます。番組によっては録画購入できない場合があります。また、予約実行時、B-CASカードが挿入されていない、またはB-CASカードの条件によっては予約実行されません。実際に課金されるのは、予約実行時になります。
- 予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
- すでに予約した番組と放送時間が重なる場合は予約できません。また、放送開始時刻の約1分前からは予約できません。
- 予約実行時の「映像」、「音声」、「字幕」を選択できる場合があります。ただし、追加購入が必要になる場合や、選択するものがない場合は選択できません。

予約する
(つづき)

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 有料番組を予約した場合は、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。
- 有料番組の予約が実行されると実際には視聴や録画されていなくても料金が請求されます。
- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。
- 録画予約したときは、リモコンで電源を切ってください。また視聴予約は本機の電源がオン（受像）しているときに動作します。予約した番組が始まる約1分前には、本機の電源をオンにしておいてください。

番組予約画面で録画する機器を選んだ場合（録画予約）**89**

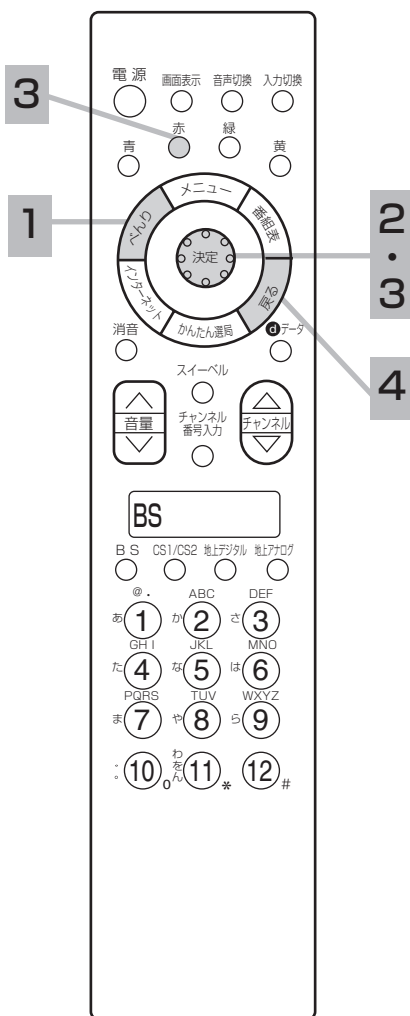
- 録画予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。
- IRコントローラーを使用して録画機器に録画予約する場合は下記の点にご留意ください。
 - 1.録画機器の電源は「切」にし、予約録画の待機状態にはしないでください。
 - 2.録画機器の入力を本機に接続した入力に切り換えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
 - 3.予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
- i.LINK接続を使用して録画機器に録画予約を設定した場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにはしないでください。
- IRコントローラーやi.LINK接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で録画予約の設定を行ってください。

番組予約画面で録画する機器「なし」を選んだ場合（視聴予約）**89**

予約した番組が始まる約1分前には本機の電源をオン（受像）にしておいてください。電源をオフ（機能待機）にしていると予約が無効になります。

予約の確認、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消しができます。



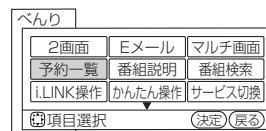
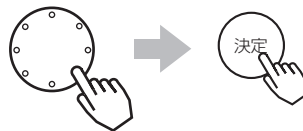
1 べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。

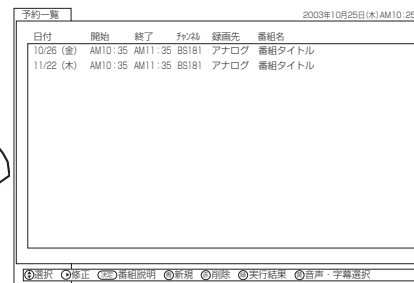


2 決定ボタンで「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。



3 内容を確認する



予約を取り消しする場合、取り消しする予約を(赤)で選び、赤ボタンを押します。取り消し確認では「はい」を選択し、決定ボタンを押します。

4 戻るボタンを押して、メニューを消す

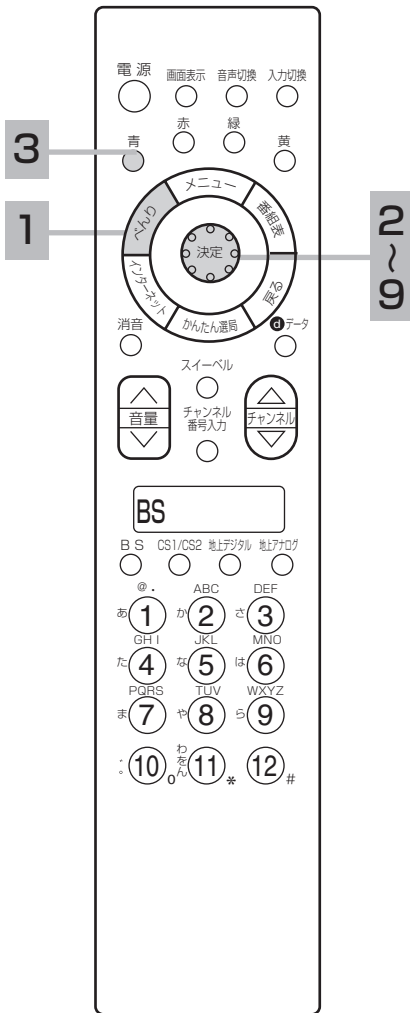
お知らせ

- マニュアル予約の場合、番組名は表示されません。
- 予約開始約1分前から、終了後10秒の間は、予約一覧画面を表示することができません。

予約する (つづき)

マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始・終了時刻、日付などを直接指定して予約します。現在より1ヶ月先までの番組を予約することができます。
また、登録した予約内容を修正することができます。

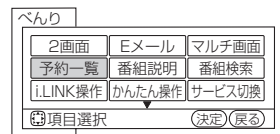


1 ベネリボタンを押す

ベネリメニュー画面が表示されます。

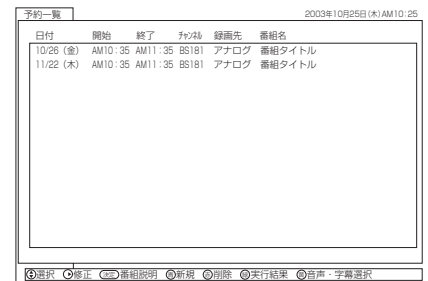
2 決定ボタンで「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。

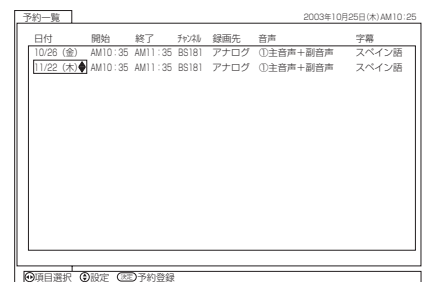


3 修正する予約を選び、決定ボタンを押す

●新しくマニュアル予約を登録する場合は青ボタンを押します。



4 決定ボタンで日付を設定し、決定ボタンを押す



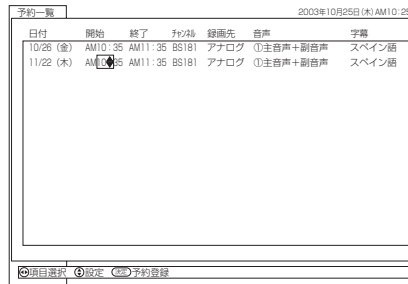
5 決定ボタンで開始の「AM」または「PM」を設定し、決定ボタンを押す



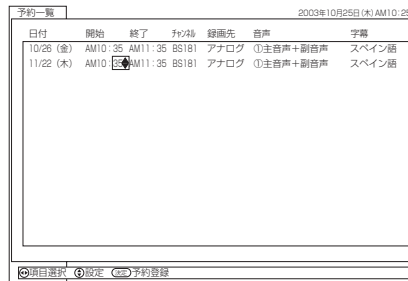
重要

マニュアル予約では、ペイ・パー・ビュー番組や視聴制限の対象になる番組は、ご覧になることができません。

6 で開始の時間を設定し、 を押す

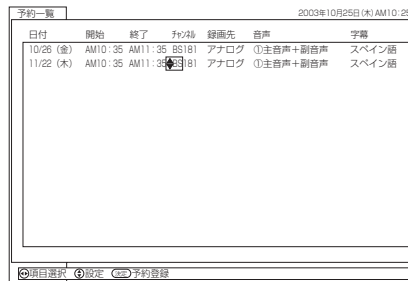


7 で開始の分を設定し、 を押す




8 手順 5 ~ 7 と同様に終了時刻を設定する

9 で「 (空白)」、「BS」または「CS」を設定し、 を押す



地上デジタル放送を設定する場合は、空白を選択します。

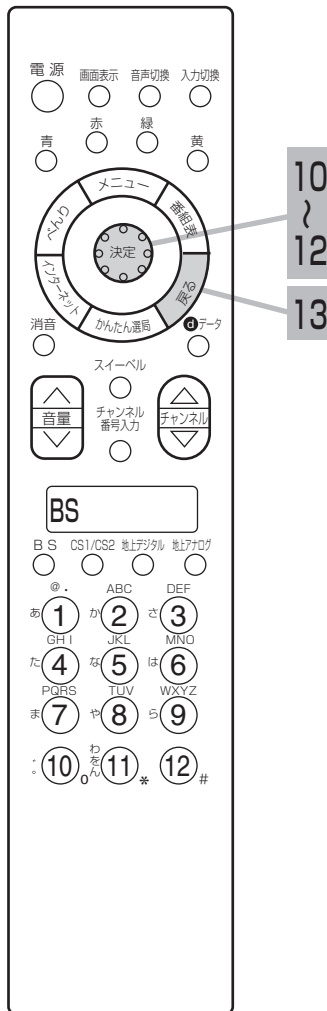
お知らせ

- 予約している途中で修正するときは、 ボタンを繰り返し押して、修正したいところまで戻って行ってください。
- 昼の12時は「PM00:00」、夜の12時は「AM00:00」に合わせてください。

予約実行について

- 予約開始時刻の10秒前に、予約開始のメッセージが画面に表示されます。
- 録画予約実行中は、デジタルch固定状態 **95** になります。
- 録画予約実行中にデジタルch固定を「しない」にすると **95**、予約が解除されます。予約を解除しても、ビデオは録画状態のままです。
- 電源スタンバイ状態から予約実行される場合、開始時刻の約1分前に電源が入ります。番組終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。
- 録画予約の場合、接続しているビデオによっては、開始と終了部分が数秒録画できない場合があります。
- 終了時刻を1分後に設定することはできません。

予約する (つづき)



10 ○でチャンネルを設定し、○を押す

予約一覧							2003年10月25日(木)AM10:25	
日付	開始	終了	チャネル	録画先	音声	字幕		
10/26 (金)	AM10:35	AM11:35	BS181	アナログ	①主音声+副音声	スペイン語		
11/22 (木)	AM10:35	AM11:35	BS181	アナログ	①主音声+副音声	スペイン語		

- チャンネルボタンで3桁のチャンネル番号を直接入力することもできます。
- 地上デジタル放送では、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、○で枝番を設定し、○を押します。

11 ○で録画先を設定し、○を押す

予約一覧							2003年10月25日(木)AM10:25	
日付	開始	終了	チャネル	録画先	音声	字幕		
10/26 (金)	AM10:35	AM11:35	BS181	アナログ	①主音声+副音声	スペイン語		
11/22 (木)	AM10:35	AM11:35	BS181	アナログ	①主音声+副音声	スペイン語		

音声、字幕を設定する場合は、○で選択項目を選び、○を押します。

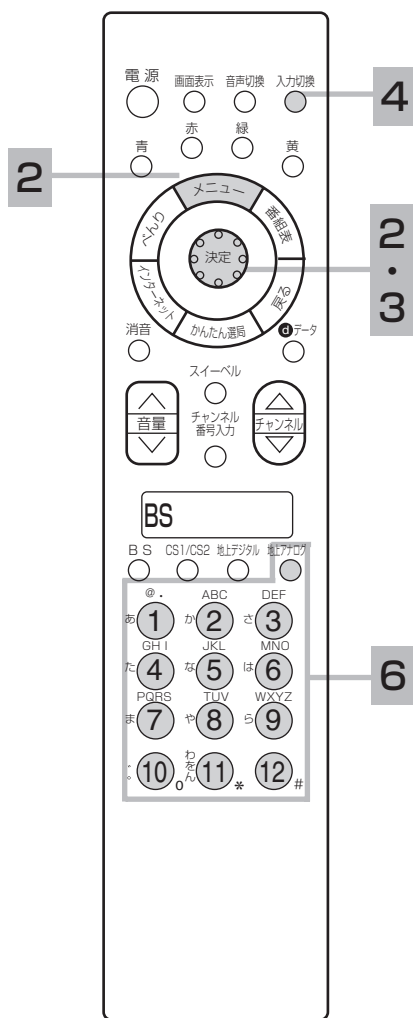
12 決定ボタンを押して、予約登録する

予約内容を確認し、予約一覧画面に戻ります。

13 設定が終了したら、戻るボタンを押して、メニューを消す

デジタル放送を録画しながら地上アナログ放送を見たいとき

録画中に本機のチャンネルを変えても、ご希望のデジタル放送が確実に録画できるようにデジタルチャンネルを固定します。



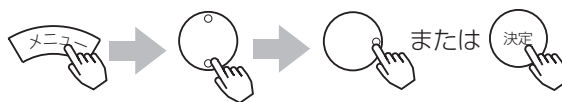
準備

お手持ちのビデオを本機と接続する。 198

1 録画したいデジタルチャンネルを選ぶ 30

2 デジタルch固定について

メニューボタンを押し、で「デジタルch固定」を選び、または決定ボタンを押す



メニュー	
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10
画面位置	+9
映像モード	シネマティック
音声モード	スタンダード
オフタイマー	9.0分
デジタルch固定	しない
各種設定	>
選択	決定

3 で「する」を選び、決定ボタンを押す



デジタルch固定	
<input checked="" type="checkbox"/> する	
<input type="checkbox"/> しない	
設定	

地上アナログ放送やビデオ入力など、デジタルch以外を見ているとき、デジタルch固定を選ぶと「切換できません」の表示が出て設定できません。

4 入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」にする



ビデオを「ビデオ2」に接続している場合は、「ビデオ2」にします。

5 ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認し、録画をはじめる

ビデオデッキやDVDレコーダーなどの録画機器の接続は 197 ~ 199 の「外部機器と接続したいとき」をご覧ください。

また、録画機器の操作については、各録画機器の取扱説明書をご覧ください。

6 ご覧になりたい地上アナログ放送のチャンネルを選ぶ 28

デジタルch固定を解除したいときは、固定されているデジタルチャンネルを選び、手順 3 の操作で「しない」を選びます。

お知らせ

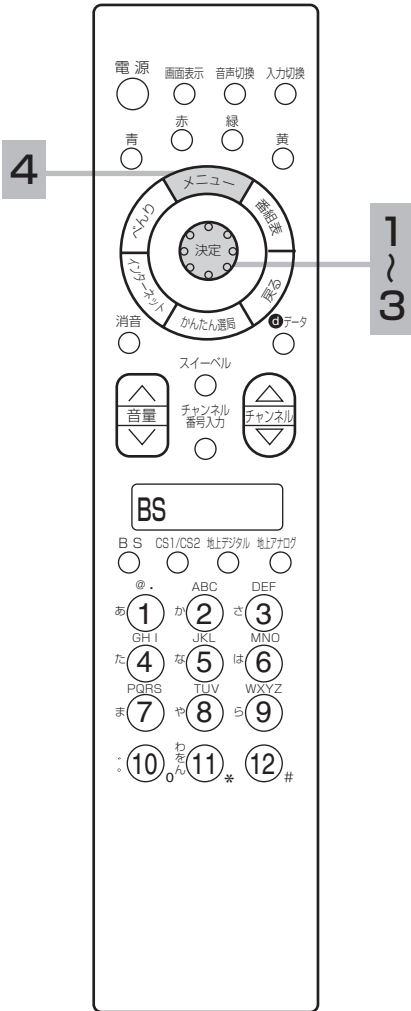
- 録画予約を実行中はデジタルch固定状態になります。
- デジタルch固定は、コンセントを抜いた場合や停電が起きた場合は、「しない」になります。

その他の予約時の設定

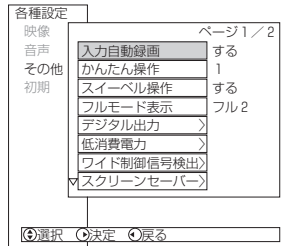
デジタル録画出力に連動して録画したいとき

入力自動録画に対応した外部機器をご使用になるときは、本機のデジタル録画出力 **22** に連動して外部録画機器に録画することができます。外部録画機器の取扱説明書を併せてご覧ください。

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行います。



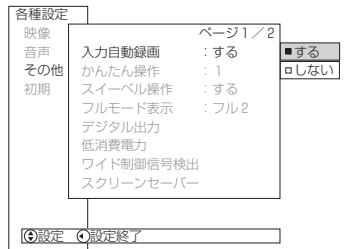
1 で「入力自動録画」を選び、 または決定ボタンを押す



2 でお好みのモードを選ぶ

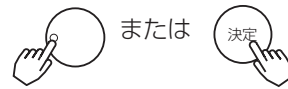
で下記モードが選択できます。

する/しない



する	録画予約の動作に連動して、デジタル録画出力 22 から映像信号が出力されます。入力自動録画機能をご使用になる場合に設定します。
しない	入力自動録画機能をご使用にならない場合に設定します。お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



●他の項目を設定するときは、手順 **2**、**3** をくり返す。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

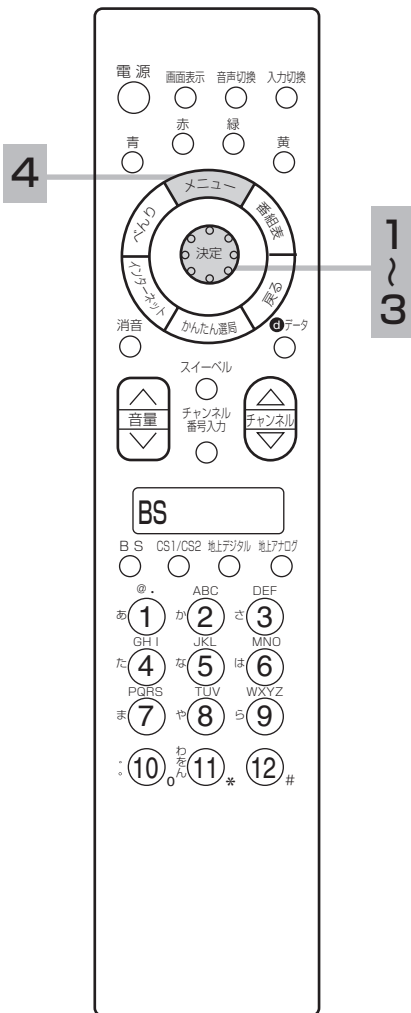
入力自動録画設定について

- 入力自動録画に対応した外部録画機器は、本機の映像信号出力を検知して録画を開始するため、番組の始まりが一部録画されないことがあります。
- 入力自動録画を「する」に設定している場合は、デジタルch固定 **95** を「する」に設定しても、デジタル録画出力から映像信号が出力されます。
- 入力自動録画を「する」に設定している場合、IRコントロールによる録画 **218** は、同時に動作しません。

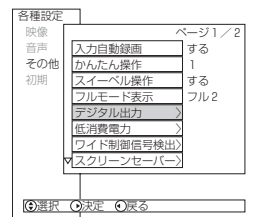
デジタル録画出力のワイドモードなどを設定したいとき

デジタル放送のワイド放送番組を録画するときに、映像出力モードを設定することができます。

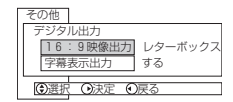
24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



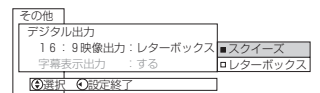
1 で「デジタル出力」を選び、 または決定ボタンを押す



2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押す



で設定したい項目を選ぶ



設定項目		設定のポイント
16:9 映像出力	スクイーズ/ レターボックス	「スクイーズ」：ワイド放送（16：9）の番組は、スクイーズ映像（横圧縮映像）が出力されます。録画した番組を本機、または本機以外のワイドテレビでご覧になるような場合に設定します。 「レターボックス」：ワイド放送（16：9）の番組は、上下に黒帯の付いた映像が出力されます。録画した番組を本機以外の4：3テレビでご覧になるような場合に設定します。 お買い上げ時は、「スクイーズ」に設定されています。
字幕表示出力	する/しない	「する」：字幕のある番組の場合、字幕表示が出力されます。字幕も録画したいときに設定します。 「しない」：字幕表示が出力されません。 お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

デジタル放送の楽しみかた

お知らせ

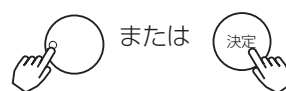
16：9映像出力について

- ワイド放送（16：9）の番組を受信したときのみ有効になります。
- 番組表、データ放送画面は出力されません。

字幕表示出力について

字幕表示設定 **103**、または番組を予約する **89** で、字幕を選択している場合に有効になります。

3 設定が終了したら または決定ボタンを押す



- 他の項目を設定するときは、手順 **2**、**3** をくり返す。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

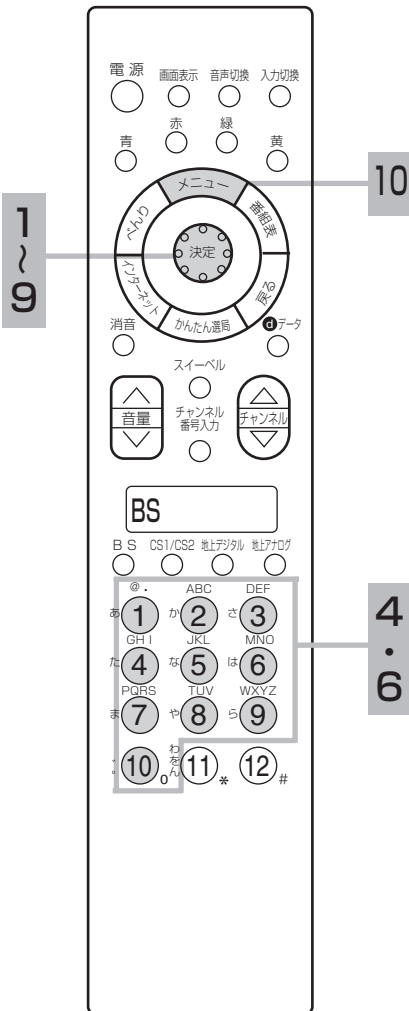


視聴条件の設定

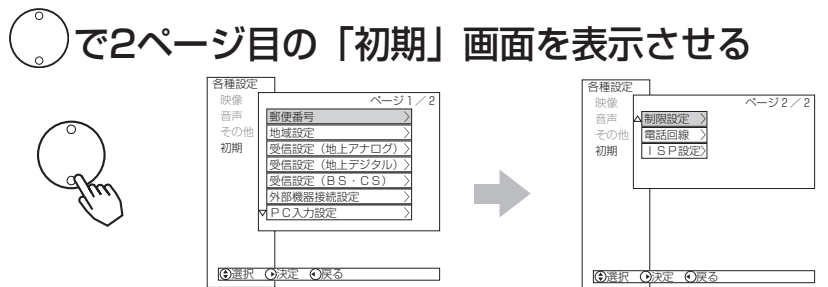
視聴制限を設定する

視聴制限（視聴可能年齢・番組購入上限）をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。視聴制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴したり、購入したりできません。お買い上げ時は、視聴制限は「しない」に設定されています。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ①で2ページ目の「初期」画面を表示させる



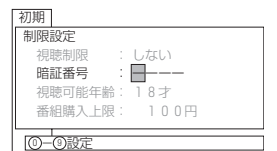
2 ②で「制限設定」を選び、③または決定ボタンを押す



3 ④で「暗証番号」を選び、⑤または決定ボタンを押す



4 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押す

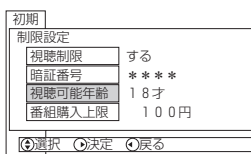
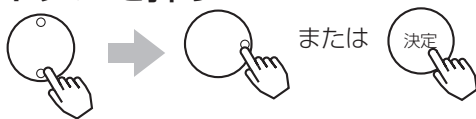


- 暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度、暗証番号を入力してください。
- 暗証番号が登録されると、「視聴制限」は「する」に設定されます。

お知らせ

登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。万一忘れてしまった場合は、ご覧になりたい放送局の顧客センターへお問い合わせください。

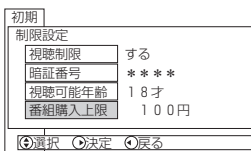
5 ○で「視聴可能年齢」を選び、○または決定ボタンを押す



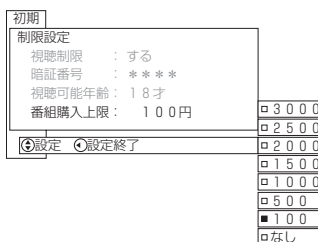
6 数字ボタンで年齢を設定し、決定ボタンを押す



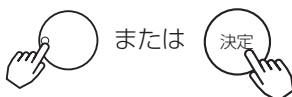
7 ○で「番組購入上限」を選び、○または決定ボタンを押す



8 ○で金額を設定する



9 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



10 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

視聴可能年齢について

- 視聴可能年齢は4～20まで1才単位に設定できます。(4～9才は、はじめに0を押してください。)
- 「20」に設定すると番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。
- お買い上げ時は「20」に設定されています。
- 番号を入力している途中で修正するときは、○ボタンでくり返し押し、修正したいところまで戻して行ってください。

番組購入上限について

- 番組購入上限は、有料番組などを購入するとき、暗証番号による確認なしに購入できる上限金額を設定するものです。
- 番組購入上限を「なし」に設定すると番組の料金に関係なく、そのまま購入できます。
- お買い上げ時は「なし」に設定されています。

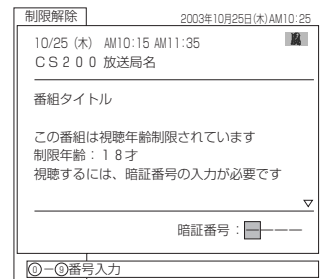
視聴条件の設定 (つづき)

視聴制限を一時的に 解除したいとき

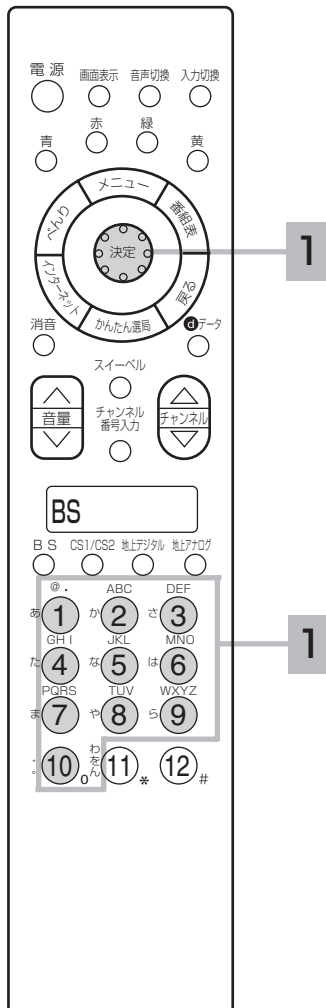
視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押す



視聴制限は一時解除されますが、チャンネルを切り換えると制限状態に戻ります。



お知らせ

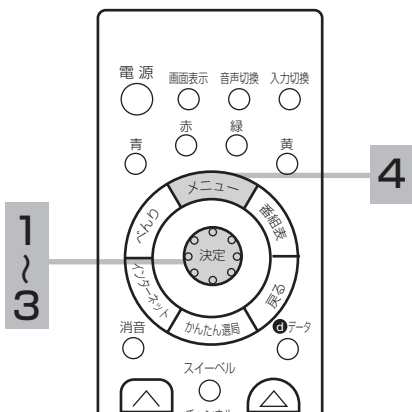
暗証番号を間違えると、もう一度、制限解除画面が表示されます。

その他の設定

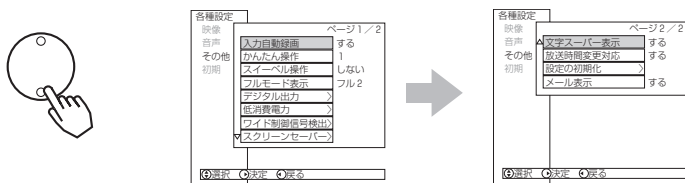
文字スーパー、放送時間変更対応、メール表示の設定

- 文字スーパーのある番組での表示設定ができます。
- 予約した番組が実際に放送される時、登録した時間と異なる場合、放送に合わせて予約実行するかを設定できます。
- デジタル放送局からメール104が着信すると画面下に「✉メールがあります」と表示されます。また、未読メールがあるときは、チャンネル表示やビデオ表示とともに画面右下に✉マークが表示されます。42 これらを表示させないようにすることができます。

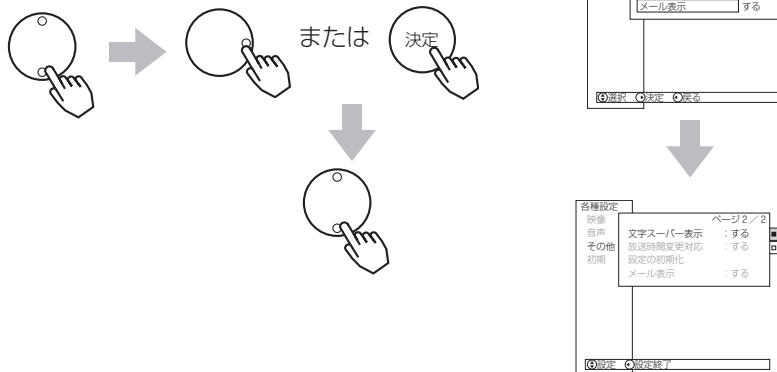
24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行います。



1 ○で2ページ目の「その他」画面を表示させる



2 ○で設定する項目を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



お知らせ

文字スーパーについて

- 設定しても送られてくる情報によっては設定が無効になる場合があります。
- お買い上げ時は、「文字スーパー表示」は「する」に設定されています。
- 文字スーパーは視聴者にお知らせしたいことを番組放送中の画面上に文字で表示します。

放送時間変更対応について

- 登録された終了時刻の約1分前までに放送時間の変更が確定していない場合、終了時刻延長には対応しません。
- 3時間を越える開始時刻延長には対応しません。
- マニュアル予約は放送時間変更に対応しません。
- 放送時間変更対応を「する」に設定した場合、録画実行中に放送時間が変更になり他の予約と重なると、重なった予約はキャンセルされます。(予約は実行されません。)

メール表示について

- 「メール表示」は、デジタル放送局からのメール着信時に表示します。Eメール(電子メール)着信時はイルミネーションランプがマゼンタ色(赤紫色)に点灯します。116
- メールをご覧になるときは104を参照してください。
- 既に未読メールがあるときに新たにメールが着信しても「✉メールがあります」は表示されません。
- お買い上げ時は、「メール表示」は「する」に設定されています。

設定項目	○ → ○	設定のポイント
文字スーパー表示	する/しない	「する」：文字スーパーを表示します。ただし、表示地域が指定されたときは、CH合せ(地域名)に設定された地域に従い表示します。 「しない」：文字スーパーを表示しません。ただし、強制的に表示するよう指定されたときは、この設定は無効になります。
放送時間変更対応	する/しない	「する」：実際に放送される時間に合わせて予約を実行します。視聴状況によっては、追従できない場合があります。 「しない」：予約登録された時間のまま予約を実行します。
メール表示	する/しない	「する」：状況に応じて✉マークや「✉メールがあります」を表示します。 「しない」：メールの未読表示をしたくないときは「しない」に設定します。

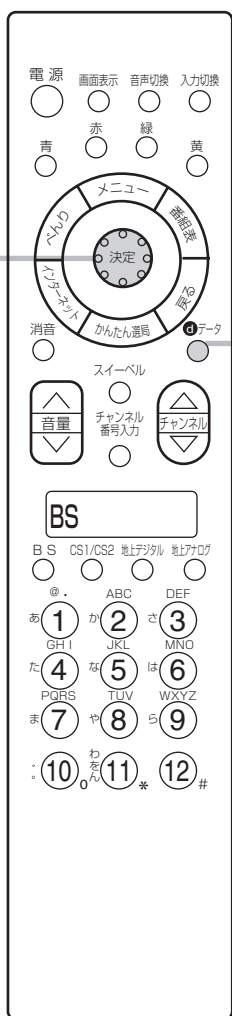
3 設定が終了したら○または決定ボタンを押す

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

放送コンテンツ について

データ放送を見たいとき

デジタル放送では、放送局より送られてくる画面情報に従い操作することで、いろいろな情報をご覧になることができるデータ放送があります。



データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合を例に説明しています。

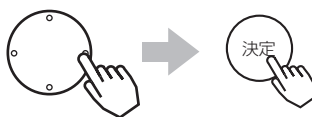
1 データボタンを押す

データ放送画面が表示されます。



画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面などを終了させてから① データボタンを押してください。

2 で項目を選び、決定ボタンを押す



データ放送メニュー

おすすめ

地域の天気

最新ニュース

ゲームコーナー

番組からお知らせ

ご利用になるには

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。

3 データ放送を終了したい場合は、画面の指示に従って操作する

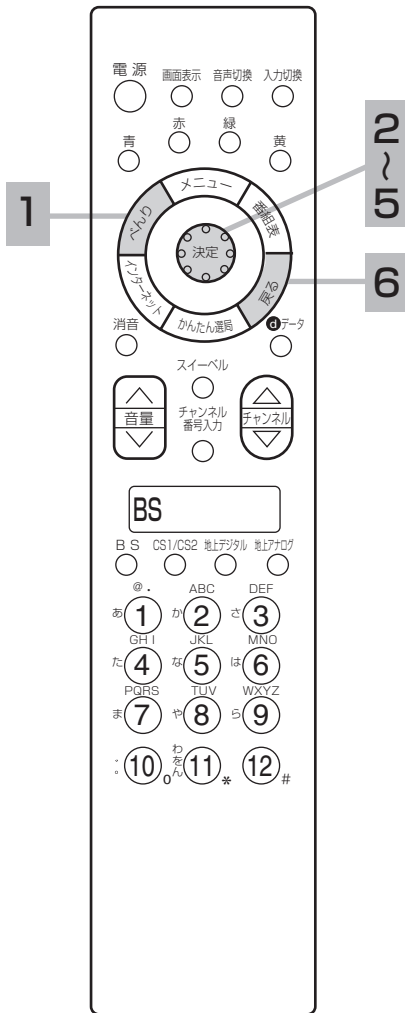
指示がない場合は、① データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2分位）がありますが、故障ではありません。
- データ放送では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外の操作ができなくなる場合があります。
- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
カーソルボタン / 戻るボタン / 数字ボタン（①～⑩） / 赤、青、緑、黄ボタン / 決定ボタン / ① データボタン

複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。



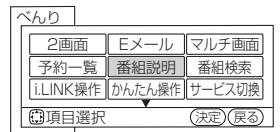
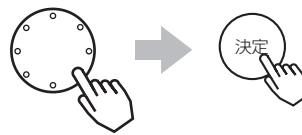
1 ベ入りボタンを押す

べ入りメニュー画面が表示されます。



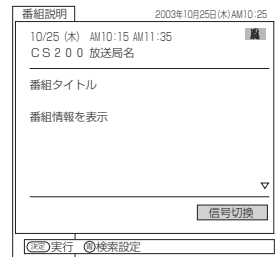
2 で「番組説明」を選び、決定ボタンを押す

番組説明画面が表示されます。

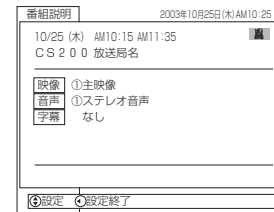
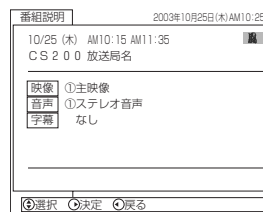


3 で「信号切換」を選び、決定ボタンを押す

信号切換画面が表示されます。



4 で設定する項目を選び、または決定ボタンを押し、で設定する



映像	複数の映像がある場合は切り換えができません。 マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができません。
字幕	複数の字幕がある場合は切り換えができません。 「なし」を選択すると字幕は表示されません。

切り換えた信号が有料の場合、購入画面が表示されます。86 と同様に購入操作を行ってください。

5 設定が終了したら、または決定ボタンを押す

6 戻るボタンを押す

終了します。



デジタル放送の楽しみかた

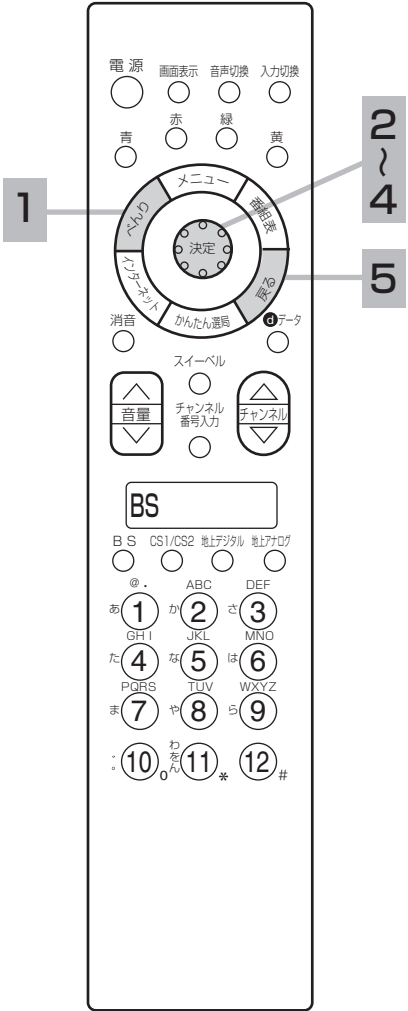
お知らせ

- 映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
- お買い上げ時は、字幕は「なし」に設定されています。

インフォメーション の確認

メール・ボードを見る

メールは、デジタル放送している局からお客さまへ送られるメッセージです。内容を必ず確認してください。
 ボードは、CS放送での「放送局からのお知らせ」です。
 ご連絡には、電話回線の接続異常やソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などがあります。



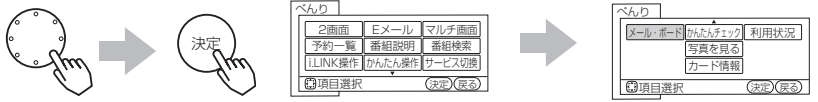
1 ベリリボタンを押す

べりりメニュー画面が表示されます。



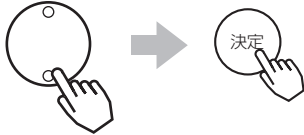
2 決定ボタンで2ページ目のべりり画面を表示させ、メニューボタンで「メール・ボード」を選び、決定ボタンを押す

メール・ボード画面が表示されます。



3 決定ボタンで見たいメールを選び、決定ボタンを押す

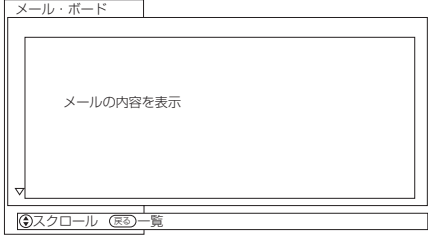
内容を確認していないメールの場合、メール(未読)と表示されます。



種類	タイトル	日付
△メール	タイトルを表示	10/26 (金)
メール	タイトルを表示	10/25 (木)
ボード	タイトルを表示	
ボード	タイトルを表示	
ご連絡	タイトルを表示	10/11 (木)
ご連絡	タイトルを表示	9/9 (日)

④選択 ⑤内容表示 ⑥終了

4 内容を確認する



続きの内容を見るときは、戻るボタンを押します。

5 戻るボタンを2回押す

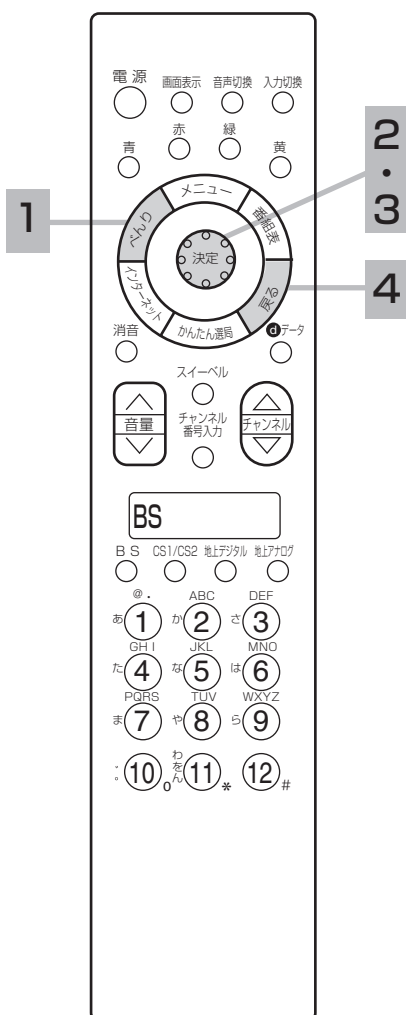
終了します。



お知らせ
 放送局から送られてくるメールは31通まで記録されます。31通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。

お守りください
 B-CASカードが挿入されていないとメールは受信できません。

カード情報を見る



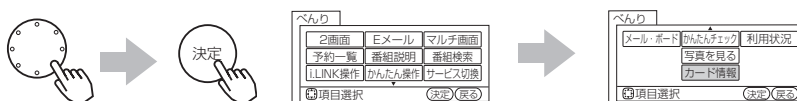
1 ベリリボタンを押す

ベリリメニュー画面が表示されます。

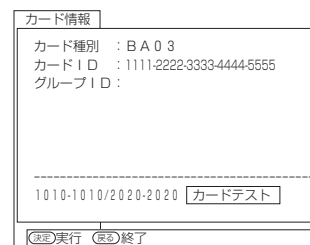


2 決定ボタンで2ページ目のベリリ画面を表示させ、「カード情報」を選び、決定ボタンを押す

カード情報が表示されます。



3 カードテストを行う場合は、決定ボタンを押す



- B-CASカードが正常な場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
- 正常に動作していない場合は、「B-CASカードの挿入」をご覧になり、カードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。144

4 戻るボタンを押す

終了します。



お知らせ

グループIDは表示されないことがあります。

i.LINK 接続機器の操作

i.LINKについて

i.LINKの規格や特長について説明します。i.LINKを使って操作する前にお読みください。
なお、i.LINKを使った接続や操作には、機器によって異なるものがあります。本機でできる操作については次頁をご覧ください。

重要

本機に搭載されている i.LINK端子 (MPEG(TS)) と、DVカメラやDVビデオデッキに付いているDV端子とはお使いになるケーブルや端子の形状は同じですが、扱うデジタルデータの圧縮方式が異なるため、相互にデジタルデータをやりとりすることはできません。DV端子を備えた機器はDV圧縮データを、本機はMPEG2圧縮TS (トランスポート・ストリーム) データをやりとりします。また、同じMPEG2圧縮データを扱う機器であってもTSデータ以外のデータをやりとりする機器と接続すると、デジタルデータのやりとりはできません。

i.LINKとは

i.LINK (アイリンク) とは、デジタル映像やデジタル音声などのデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェースIEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会 (IEEE) によって標準化された国際標準規格です。

現在、100Mbps/200Mbps/400Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれS100、S200、S400と表示されます。本機では最大400Mbpsの転送が可能のため、S400と表示されています。また、i.LINKは直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせずに機器を接続していくことができます。ケーブル1本で簡単に接続でき、高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになると考えられています。

ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作のしかたが異なったり、接続しても操作やデータのやりとりができない場合があります。

リンク (LINK) とは

「リンク」をすることは、操作したい相手の機器を1台選ぶことを意味します。

ケーブルで接続しただけではi.LINK対応機器を操作したり、映像や音声などのデータをやりとりすることはできません。

操作する前に、必ず相手の機器をリンクしてください。

重要

- i.LINK対応機器の録画中に、i.LINKで接続している他の機器の電源を切ったり、別の機器をi.LINKで接続したりしないでください。録画中のデータが途切れることがあります。
- リンクしている機器が録画中や再生中のときは、リンクする機器を変更できない場合があります。

本機と接続して動作するi.LINK対応機器

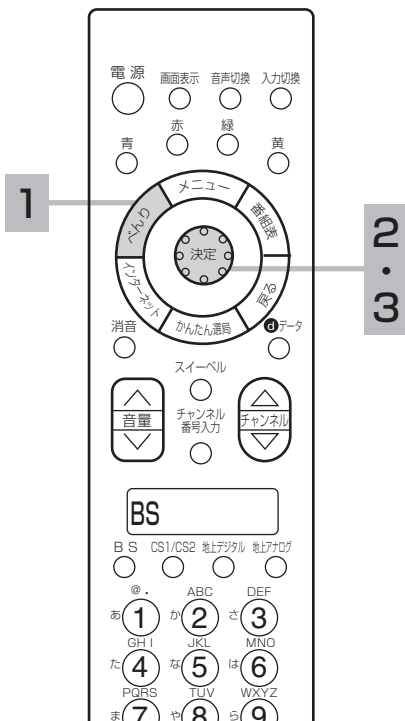
本機では、下記のi.LINK対応機器と接続したときの動作を確認しています。

D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキ : DT-DRX100 (日立製)
: HM-DHX1 (日本ビクター製)
: HM-DHS1 (日本ビクター製)

- 本機とi.LINK対応機器との接続については、「i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続」[199](#)をご覧ください。

D-VHSビデオデッキを操作する

i.LINKケーブルでつないだi.LINK対応D-VHSビデオを本機で操作したり、映像や音声などのデータをやりとりするには、必ず操作したい機器をリンクしてください。



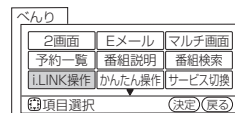
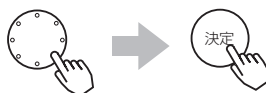
1 べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。



2 決定ボタンで「i.LINK操作」を選び、決定ボタンを押す

i.LINK操作画面が表示されます。



3 i.LINK操作で操作したい機器を選び、決定ボタンを押す

相手機器をリンクします。



お知らせ

- 本機で登録できるi.LINK対応のD-VHSビデオは3台までです。
- 3台以上の機器が接続されている状態でも、i.LINK機器設定画面 220 で操作パネルへの登録を解除して、登録台数が3台に満たないときは、新たに接続した機器が自動的に登録されます。
- 接続する機器によっては、接続する機器の電源が入っていないと正しく接続できない場合があります。そのような時は、接続機器の電源を入れてから接続してください。
- 操作ボタンを選んで決定ボタンを押してから、実際に表示が現れるまで数秒かかる場合があります。
- 操作ボタンを使用して操作する場合と、ビデオのリモコンで操作する場合とで動作が異なる場合があります。
- 登録機器がないときは、操作ボタンなどが表示されている部分は表示されません。
- リンクしている機器がないときは、操作ボタンなどは選択できません。操作したい機器を必ずリンクしてください。
- リンクしているD-VHSビデオを、ビデオのリモコンなどで直接操作したい場合、操作内容に応じて表示が変わります。ただし、操作パネルにない機能は、正しく機器の状態が表示されないことがあります。
- リンクしている機器が録画中や再生中のときは、リンクする機器を変更できない場合があります。
- リンクしていない機器を操作することはできません。
- 操作する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- 「放送へ戻る」ボタンはリンクしている機器が再生中の場合には動作しません。

- 登録した機器が3台までのときは、自動的に操作パネルにD-VHS1～D-VHS3が登録されています。表示される名称（接続名）は、本機に接続した順に自動でつけられています。
- 操作パネルに表示されている機器をリンクできない場合、i.LINK機器設定画面 220 で実際に接続されているかをご確認ください。
- 再生状態から停止しても本機では、i.LINKから入力状態のままになっています。「放送へ戻る」を選択し、決定ボタンを押すとデジタル放送に戻ります。

デジタル放送の楽しみかた

i.LINK操作画面の説明

操作ボタンは で選び、決定ボタンを押すと、操作が始まります。

接続名

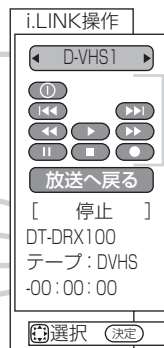
本機に接続した順に自動でつけられます。

機器の状態

接続機器名

テープの種類

テープの経過時間



操作ボタン一覧

- ⓪ : 電源
- ▶ : 再生
- ⏸ : 一時停止
- : 停止
- : 録画
- ◀ : 巻戻し/早戻し
- ▶ : 早送り
- ⏪ : 一つ前へスキップ
- ⏩ : 一つ先へスキップ

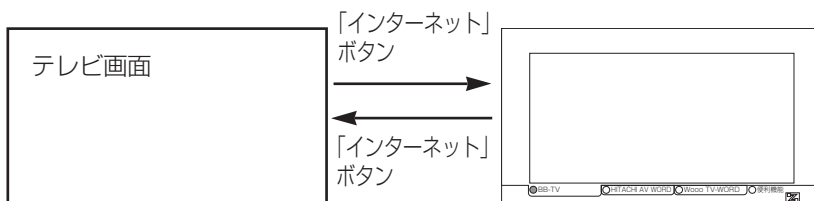
ホームページを見るには

はじめに

本機でインターネット(ホームページ)を楽しむためには、157の「インターネット環境の設定」が必要です。

1 「インターネット」ボタンを押す

ブラウザが起動して、テレビ画面からホームページの画面に切り換わります。

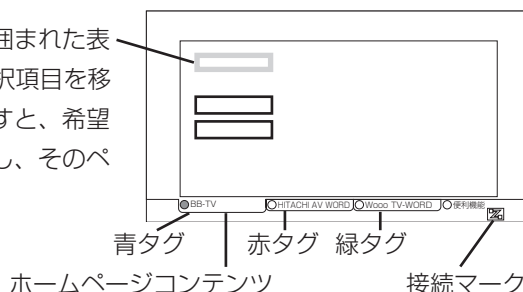


- お買い上げ時には、起動時に表示するホームページのアドレスがあらかじめ設定されています。
- お客様がブラウザ起動時のホームページ(スタートページ)を新たに設定した場合 112 には、そのページが表示されます。

2 見たいホームページを表示する

で見たい項目を選択し、決定ボタンを押す。

選択された項目は、枠で囲まれた表示となります。で選択項目を移動して、決定ボタンを押すと、希望するホームページに移動し、そのページを表示します。



- 表示中と異なるタグのボタンを押すと、対応する色ボタンのウィンドウを開きます。
- 表示中のコンテンツにフレーム(青枠)がある場合、カーソルはフレーム内のみ移動となります。フレームを移動する場合は、表示中のタグの色ボタンを押してください。

■見たいホームページのアドレスを直接入力して表示したいとき 110

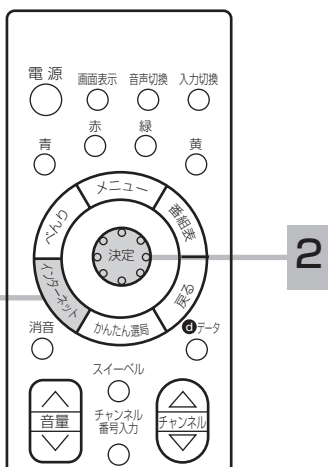
■お気に入りのホームページアドレスを選択して表示したいとき 111

3 インターネットボタンを押す

ブラウザを終了します。



1
・
3



メモ

ブラウザ操作で使うボタンについて
ブラウザを操作するには、下記ボタンを使用します。

インターネットボタン

決定ボタン
戻るボタン
方向ボタン(上、下、左、右)
色ボタン(青、赤、緑、黄)

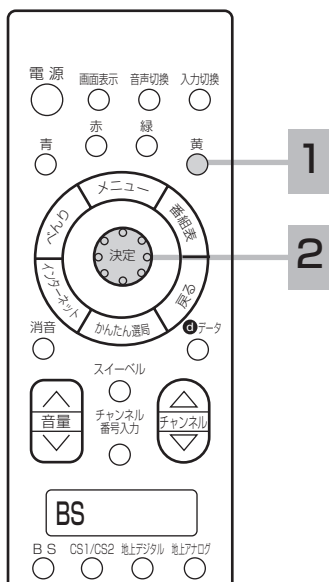
お知らせ

- インターネットで接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
- 読み込むデータの容量が大きい場合には、表示が完了するまでに時間がかかったり、すべてを表示できないことがあります。
- 選択したホームページによっては、有害な情報が含まれている場合があります。
- 選択したホームページで、お客様の名前やクレジットカードの番号などを入力される場合には、そのホームページの提供者が信頼できるかどうか十分注意して行ってください。
- インターネットを終了し、再度インターネットを起動した場合、ホームページ(スタートページ)が表示されます。

ブラウザの 便利機能 を使うには

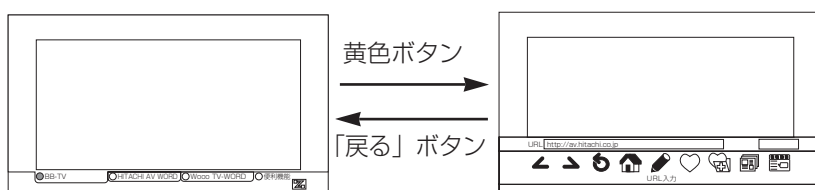
ホームページを表示する場合によく使う機能を、ブラウザの便利機能として簡単に呼び出せます。

便利機能を選択するには

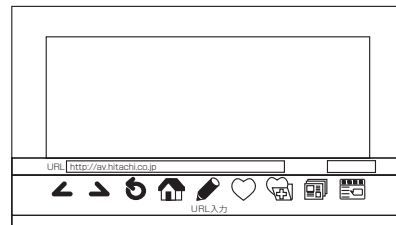
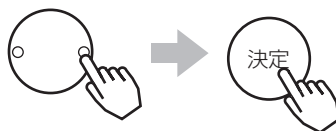


1 ホームページを表示しているときに黄色ボタンを押す

画面下部に便利機能パネルが表示されます。



2 便利機能アイコンで使う機能を選択し、決定ボタンを押す



お知らせ

- インターネット画面を長時間画面に表示しますとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは明るさおよび黒レベルの調節で画面を極力暗くしてご使用ください。焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する **72**、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- ホームページ上の音声データには対応しておりませんので、再生することはできません。
- パソコン用のブラウザ固有の機能を使ったホームページは表示できないことがあります。
- ホームページからのプログラムやデータのダウンロード、ホームページへのデータのアップロードはできません。
- マクロメディア Flash6*以外のプラグインには対応しません。また、Flash6*のコンテンツでも、正しく表示されないことがあります。

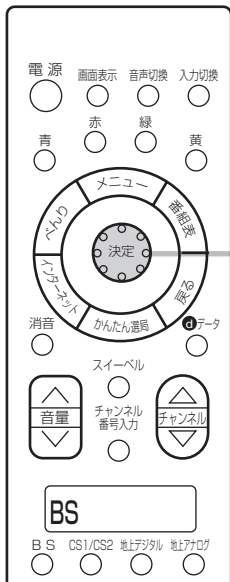
*Macromedia Flashは米マクロメディア社の登録商標です。

- デジタルch固定（予約録画）中や写真を見る画面をご覧の場合は、インターネット画面にすることはできません。

便利機能アイコン一覧

- ◀ 「戻る」 : ひとつ前のページに戻りもう一度表示させます。
- ▶ 「進む」 : ひとつ先のページに進み、もう一度表示させます。
- 🔄/X 「再読み込み/中止」 : 指定ページの再読み込みを実施します。ページ取得中は指定ページの読み込みを中断します。
- ✍️ 「URL入力」 : 直接ホームページのアドレスを入力します。
- 🏠 「起動ページ」 : ブラウザの起動ホームページを表示します。
- ❤️ 「お気に入り」 : お気に入りのホームページを選択できます。
- 👉❤️ 「お気に入りに追加」 : 見ているホームページを「お気に入り」に追加します。
- 📄 「履歴」 : 見たホームページの履歴が確認できます。
- ☰ 「メニュー」 : ブラウザのメニューを表示します。

ブラウザの便利機能を使うには(つづき)

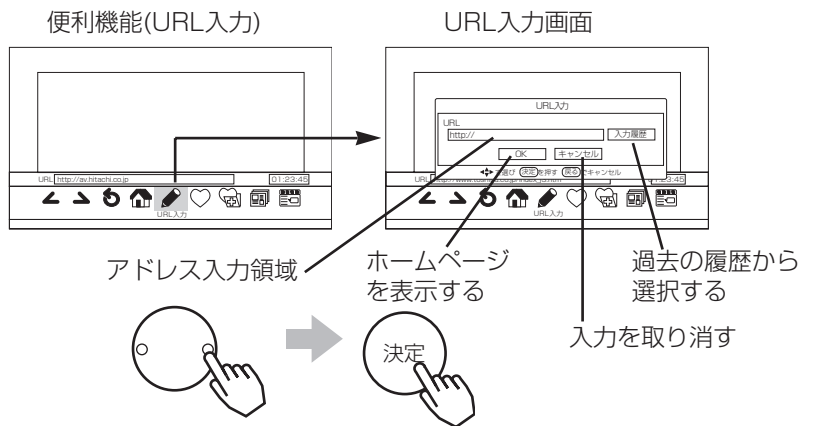


1
~
3
・
1

アドレスを入力してホームページを表示するには

1 109 の操作で、便利機能からで「URL入力」を選択して決定ボタンを押す

アドレスを入力するウィンドウが表示されます。



2 「アドレス入力領域」に、希望するホームページのアドレスを入力します

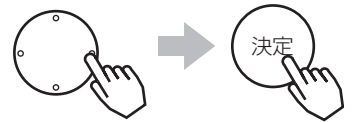
文字の入力については、130 をご覧ください。

ホームページのアドレスを過去の履歴から選択する場合

- ① で「入力履歴」を選択し「決定」ボタンを押す
- ② で表示された入力履歴のリストの中から、希望するホームページのアドレスを選択する
- ③ 決定ボタンを押す
アドレス入力領域に選択したホームページアドレスが入力されます。

3 で「OK」を選択し、「決定」ボタンを押す

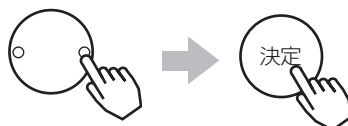
指定されたホームページの内容を表示されます。



お気に入りのホームページアドレスを追加、編集するには

1 109 の操作で、便利機能からで「お気に入り」を選んで決定ボタンを押す

お気に入りを登録後、元の画面に自動的に戻ります。

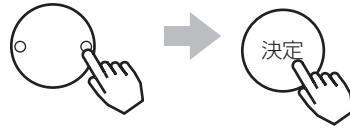



お知らせ

- インターネットで接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
- 回線の接続環境やコンテンツ内容などにより、本機のリモコン操作が出来なくなった場合には、AVCステーションの電源をオフにしてから再度電源ボタンを押してください。この場合、それまでインターネットを用いて設定していた情報が失われてしまう場合があります。
- また、コンテンツによっては電源オフが出来なくなる場合が想定されます。こうした場合でも、電源ボタンを5秒以上押し続けて、電源ボタンのランプが消えたことを確認いただくと、再度電源ボタンで電源投入可能になります。この場合、お客様の設定した番組予約情報などに影響が無いことをご確認の上、操作を行ってください。
- インターネットでは、日々の技術革新により新技術が採用されています。本機では今後の新技術に対して対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

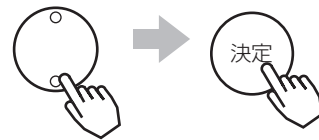
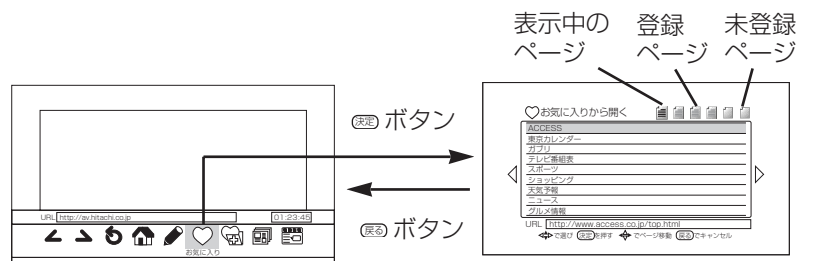
お気に入りの登録したホームページを選択するには

- 1 109 の操作で、便利機能から  で  「お気に入り」を選んで決定ボタンを押す




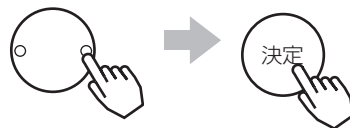
- 2  で希望するホームページを選択し、決定ボタンを押す


決定ボタンで指定されたホームページの内容を表示します。



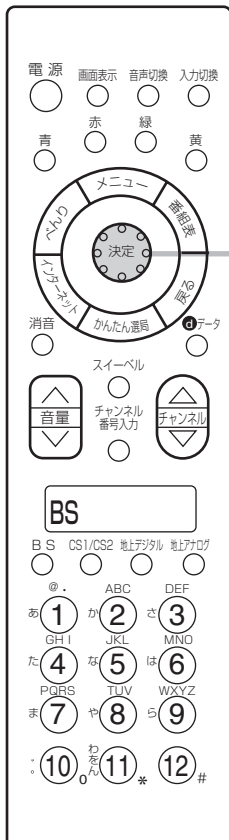
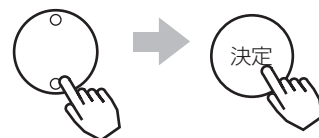
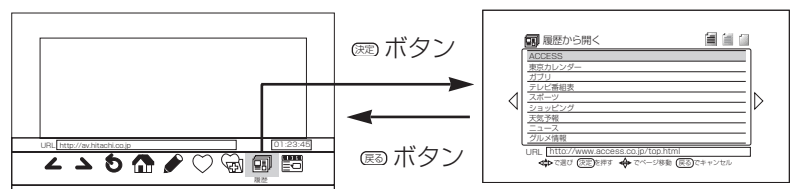
ご覧になったホームページの履歴から選択するには

- 1 109 の操作で、便利機能から  で「履歴」を選んで決定ボタンを押す



- 2  で希望するホームページを選択し、決定ボタンを押す

決定ボタンで指定されたホームページの内容を表示します。



お知らせ

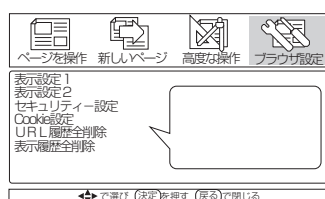
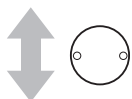
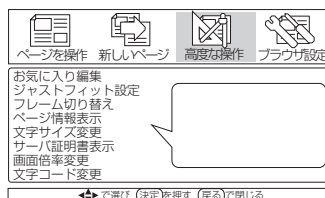
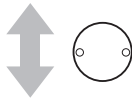
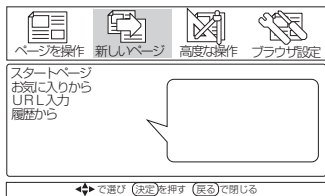
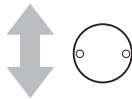
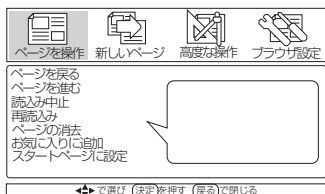
- 下記の場合は、お気に入りの登録が出来ません。確認後「決定」ボタンを押して元の画面に戻ってください。
 - ・ お気に入りの記憶容量がいっぱいの場合エラーメッセージ「お気に入りの登録がいっぱいです。どれか削除してから登録してください。」を表示します。ホームページアドレスを削除してください。113
 - ・ ホームページアドレスが長すぎる場合エラーメッセージ「URLが長すぎてお気に入りの追加できません。」を表示します。
 - ・ お気に入りの登録が2重に行われた場合エラーメッセージ「追加しようとしているお気に入りはすでに登録されています。」を表示します。
- 過去に「お気に入り」に登録したアドレスが、情報提供者によって変更された場合には、表示することが出来ません。

ブラウザの より高度な操作

ブラウザ「メニュー」の4つの各ページを○で選択するとそのページで操作できる内容がページの下部に操作リストとして表示されます。

さらに、この操作リストを○で選択すると、操作の簡単な説明が画面の右側に表示されます。決定ボタンを押すことによって、そのそれぞれの操作を実行できます。

たとえば、「ページを操作」の「スタートページに設定」では、見ているページをブラウザ起動時のホームページに設定します。



「ページを操作」画面について

項目	内容
ページを戻る	前のページを表示します。
ページを進む	次ページを表示します。
読み込み中止	読み込みを中止します。
再読み込み	ページの再読み込みをおこない最新の状態にします。
ページの消去	現在見ているページを消去します。
お気に入りに追加	現在表示中のページをお気に入りに追加します。
スタートページに設定	現在見ているページを選択されているタブのスタートページに設定します。

「新しいページ」画面について

項目	内容
スタートページ	スタートページに登録してあるページを開きます。
お気に入りから	お気に入り一覧ページを開きます。
URL 入力	URL入力ページを開きます。
履歴から	履歴一覧ページを開きます。

「高度な操作」画面について

項目	内容
お気に入り編集	お気に入りの登録内容を編集します。 113
ジャストフィット設定	コンテンツの横スクロールをなくす/戻すを設定します。(ブラウザに戻ります。)
フレーム切り替え	コンテンツ内のフレームを切り替えます。(ブラウザに戻ります。)
ページ情報表示	現在見ているページの詳細な情報を表示します。
サーバ証明書表示	接続中サーバーの証明書を表示します。
文字サイズ変更	文字の大きさを変更します。
画面倍率変更	画面表示を拡大・縮小します。
文字コード変更	文字コードを変更します。

「ブラウザ設定」画面について

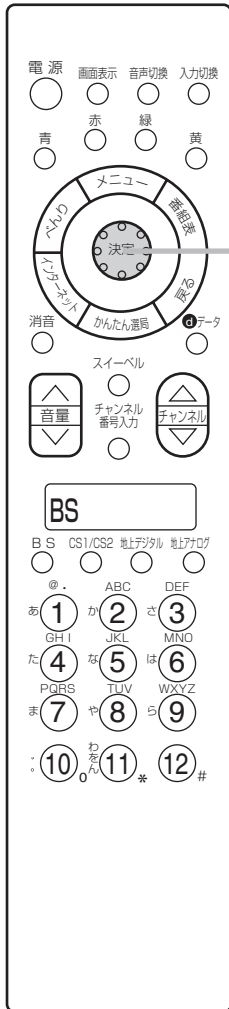
項目	内容
表示設定 1	Java Script や、CSS などに関する設定を行います。
表示設定 2	タブに関する設定を行います。
セキュリティ設定	セキュリティに関する設定を行います。 114
Cookie設定	Cookieに関する設定、操作を行います。
URL履歴全削除	入力したURLの履歴を全て削除します。
表示履歴全削除	表示したURLの履歴を全て削除します。

お気に入りの編集

お気に入りの記憶容量がいっぱいになった場合や、ページアドレスが変更になった場合でも、お気に入りの編集など、より高度な操作が可能です。

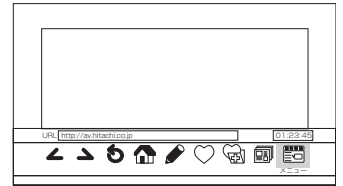
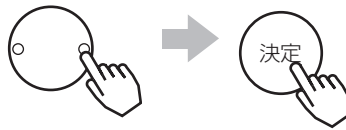
次の操作で、お気に入りのホームページアドレス削除や、アドレスの変更などの編集が出来ます。

例：ホームページアドレス編集・削除

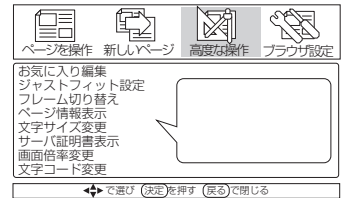
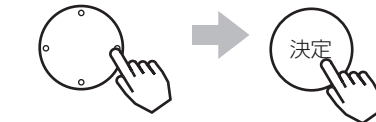


1
~
4

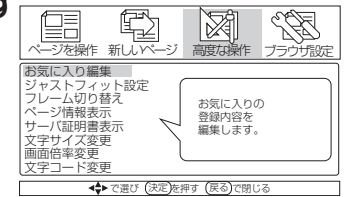
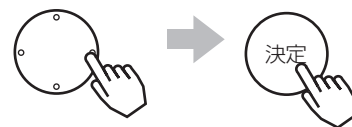
1 **109** の操作で、便利機能から で 「メニュー」を選択して決定ボタンを押す。



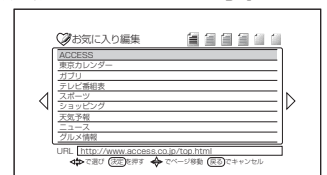
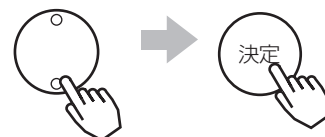
2 で 「高度な操作」を選択し、決定ボタンを押す



3 で「高度な操作」から「お気に入り編集」を選択し、決定ボタンを押す



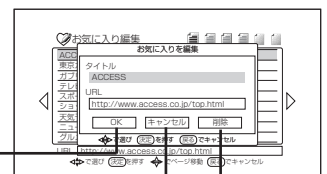
4 で「お気に入り編集」から編集したいホームページアドレスを選択し、決定ボタンを押す



5 **お気に入りのアドレスを編集する**

文字入力については、**130** をご覧ください。

- 内容を更新して戻る ←
- 内容を更新せずにそのまま戻る ←
- 指定アドレスを削除して戻る ←



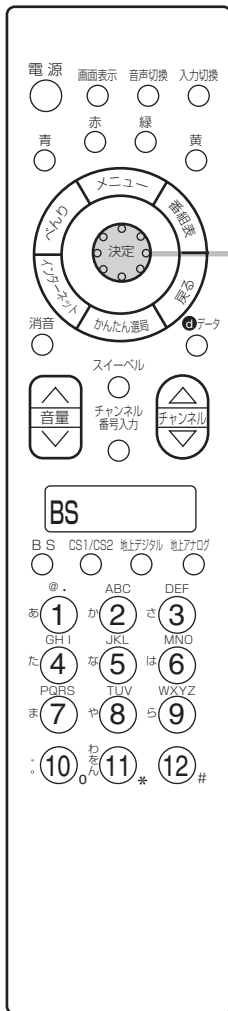
インターネットの楽しみかた

ブラウザの
より高度な操作
(つづき)

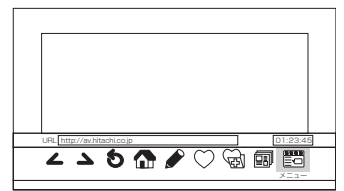
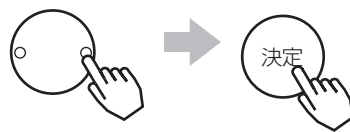
セキュリティー設定

インターネットでの買物をクレジットカードで支払いをする場合、カード番号などの個人情報が安全に情報提供者に伝達されるよう通信内容を暗号化して伝送することができます。

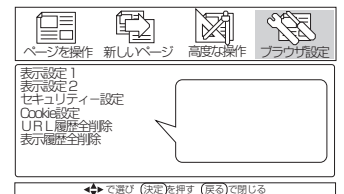
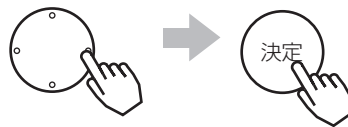
本機では、通信内容を暗号化するための通信手順は、SSL(Secure Sockets Layer)2.0、3.0とTLS(Transport Layer Security) 1.0とを備えており、次の操作で設定や変更ができます。



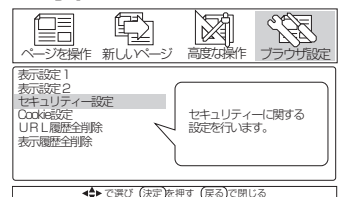
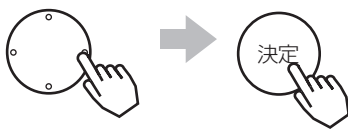
1 の操作で、便利機能から で 「メニュー」を選択して決定ボタンを押す。



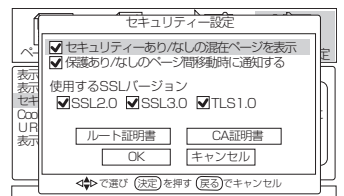
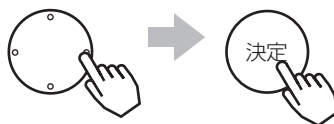
2 で 「ブラウザ設定」を選択し、決定ボタンを押す



3 で「ブラウザ設定」から「セキュリティー設定」を選択し、決定ボタンを押す



4 設定したいセキュリティー内容を で選択し、決定ボタンを押す



設定可能な内容は下記の通りです。

- 保護あり／なしの混在ページを表示します。
- 保護あり／なしのページ間を移動時にお客様に通知します。
- SSL2.0、SSL3.0、TLS1.0から暗号通信手順として使うものを有効にします。
- 「ルート証明書」の一覧表示と有効／無効を設定します。
- 「CA証明書」の一覧表示と有効／無効を設定します。

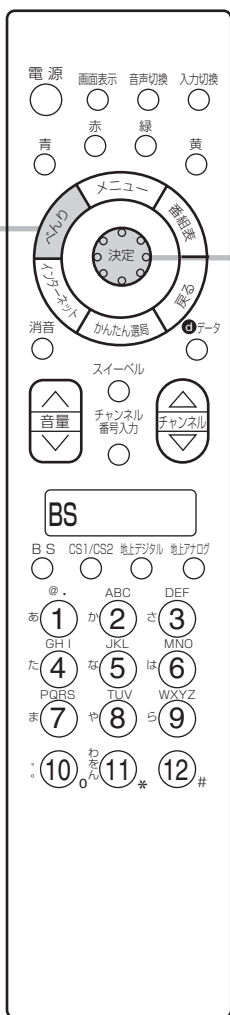
電子メールを 受けて見る

電子メールの画面を 表示するには

はじめに

本機でEメール(電子メール)を楽しむには、インターネット環境の設定 **157**、メールの設定 **128** およびメール環境の設定 **158** が必要です。

1
・
3



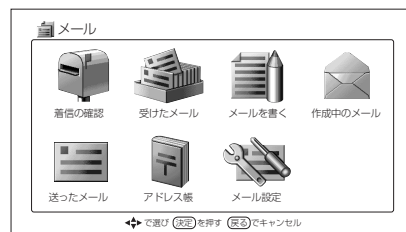
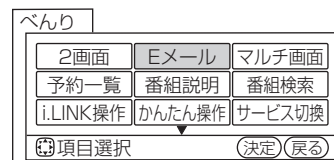
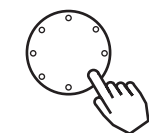
1 べんりボタンを押す

べんりメニューが表示されます。



2 で「Eメール」を選び、決定ボタンを押す

メール画面が表示されます。



メール画面アイコン一覧

- 着信の確認：新しいメールがあるかどうか確認できます。 **116**
- 受けたメール：受信したメールを一覧表示します。 **116**
返信、転送等もできます。
- メールを書く：メールを作成して送ることができます。 **119**
作成中のメールを一時保存もできます。
- 作成中のメール：作成中のメールを一覧表示します。 **124**
再編集、送信等もできます。
- 送ったメール：送ったメールを一覧表示します。 **126**
再編集、転送等もできます。
- アドレス帳：メールアドレスを一覧表示します。
アドレスの編集等もできます。
- メール設定：ご自分のメールアドレス、メールサーバー等の設定を行ないます。 **128**

お知らせ

- 新しいメールを受信すると、イルミネーションリングがマゼンタ色(赤紫色)に点灯します。イルミネーションリングの点灯は、「Eメール」を選択することで消灯します。
- 新しいメールがあるかどうかは、約10分毎に確認しています。ただし、スタンバイ状態では新着メールを確認しません。
- デジタルch固定(予約録画)中や写真を見る画面をご覧の場合は、メール画面に切り換えられません。

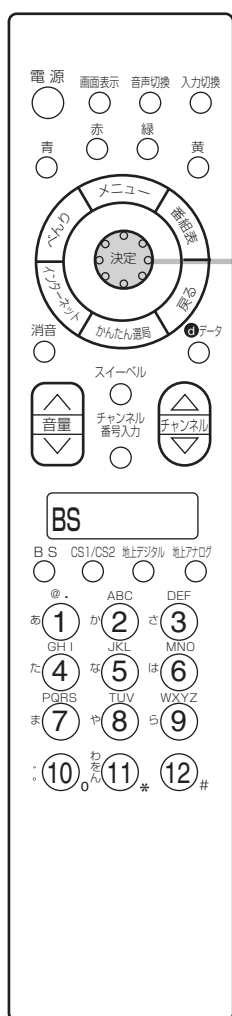
3 戻るボタンを押す

メールを終了します。

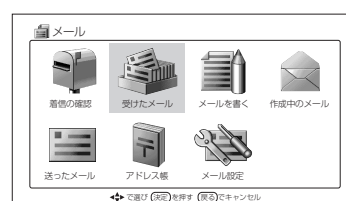
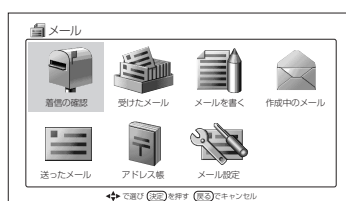


べんり画面で再度「Eメール」を選択し、決定ボタンを押した場合も終了します。

電子メールを受けて見る(つづき)



1 115 の操作でメール画面を表示させる

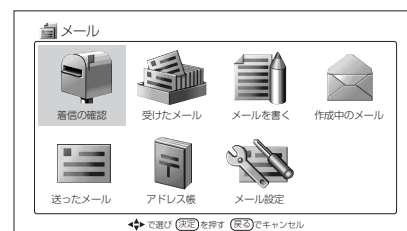
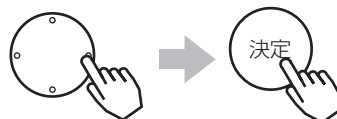


着信の確認アイコンが のときは **2** へ

着信の確認アイコンが のときは で「受けたメール」 を選び、決定ボタンを押すと、**4** へ進みます。

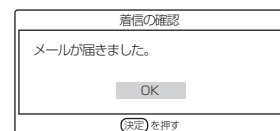
2 で「着信の確認」を選び、決定ボタンを押す

着信の確認画面が表示されます。



3 「メールが届きました」と表示されたら決定ボタンを押す

受けたメール画面が表示されます。

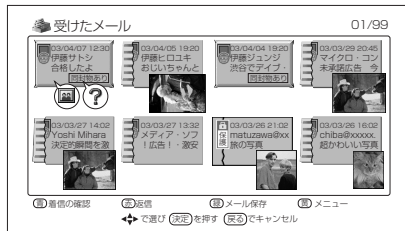
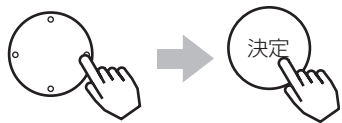


お知らせ

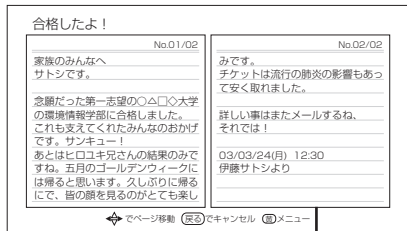
受信したメールのサイズが大きいと、受信が途中で中断してしまうことがあります。この場合このメールを受け取ることができません。このメールを廃棄して継続するには、メールの基本設定画面 **123** で、受信メールをサーバに残さない設定をして、再度メール画面から「着信の確認」を選んでください。

4 ④でみたいメールを選び、決定ボタンを押す

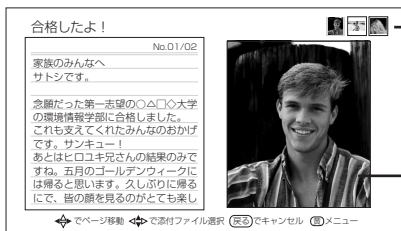
選択したメールが表示されます。



受けたメール (添付データなし)



受けたメール (添付データあり)

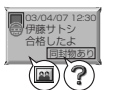
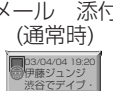




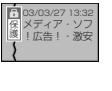


複数の画像の添付がある場合には、④で添付写真の選択ができます。

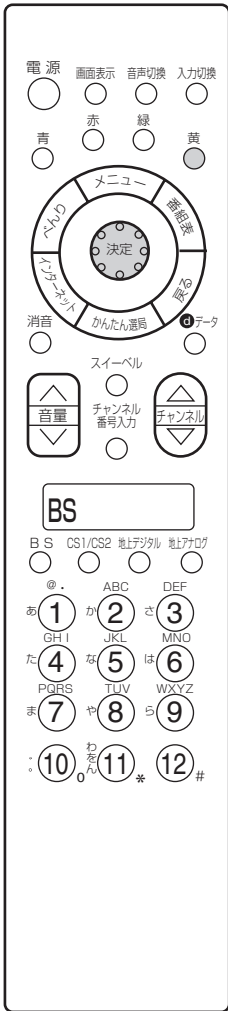
不明なファイルの場合は、「この添付ファイルは表示できません。」のメッセージが表示されます。

④で継続するメールの内容が表示されます。

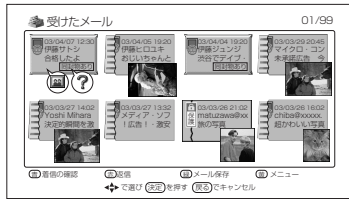
受けたメールのアイコンについて

アイコン	内容
未読メール 未読メール 添付あり (フォーカス時)  添付画像あり 不明な添付あり 未読メール 添付あり (通常時)  未読メール 	まだ読んでいないメールで、添付無しの場合と、添付有りの場合があります。添付有りのメールの場合、そこにカーソルを持っていくと、画像の添付とそれ以外の不明な添付とが判別できます。
既読メール 既読メール 添付あり  既読メール  既読保護メール 添付あり  既読保護メール 	すでに読んだメールで、未読メールと同様に、添付無しの場合と、添付有りの場合があります。さらに、誤って大事なメールを消してしまわないように、既読メールに保護情報を追加した既読保護メールも表示されます。

電子メールを 受けて見る(つづき)



受けたメール画面について

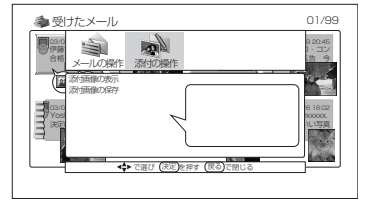
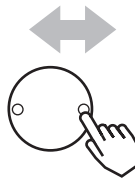
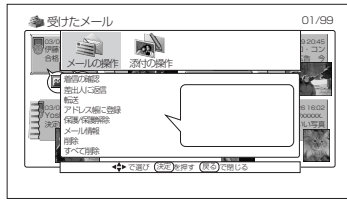


青ボタンを押すと、着信の確認を行いません。
赤ボタンを押すと、差出人に返信することができます。
緑ボタンを押すと、SDメモ리카ードにメールを保存します。
黄ボタンを押すと、受けたメールメニューが表示されます。



受けたメールメニュー (メールの操作)

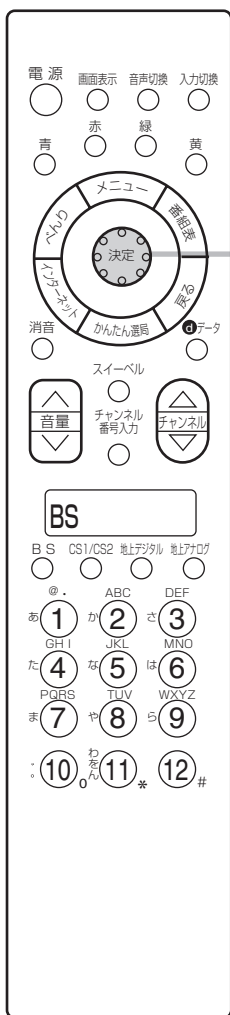
受けたメールメニュー (添付の操作)



受けたメールのメニュー機能について

メールの操作	着信の確認	新しいメールが来ている場合、サーバーから受信します。
	差出人に返信	メールの差出人に対して返信を行います。添付されている画像は返信されません。
	転送	メールを新たに入力する宛先に転送します。添付されている画像は一緒に転送されます。
	アドレス帳に登録	メールの差出人のメールアドレスをアドレス帳に登録します。
	保護/保護解除	保護なしのメールの場合：メールに保護をかけます。保護をかけたメールは削除されません。 保護ありのメールの場合：メールの保護を解除します。
	メール情報	メールの詳細情報を表示します。詳細情報には、送信日時、差出人、宛先、題目、添付ファイル名などが含まれます。
	削除	メールを削除します。保護ありのメールで削除を行った場合には、「保護されているメールは削除できません。」の確認表示が行われます。
	すべて削除	保護ありのメールを除いて、すべてのメールを削除します。削除するかどうかの確認表示が行われます。
添付の操作	添付画像の表示	添付されている画像を、画面に表示します。
	添付画像の保存	添付されている画像を、外部メモリ 64 に保存します。

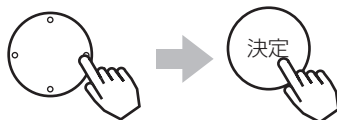
電子メールを作成して送る



1 115 の操作でメール画面を表示させる

2 ① で「メールを書く」を選び、決定ボタンを押す

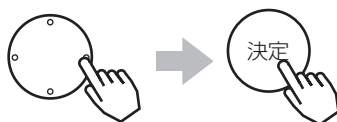
メールを書く画面が表示されます。



2
~
4

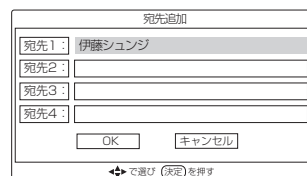
3 ② で宛先を選び、決定ボタンを押す

宛先追加画面が表示されます。

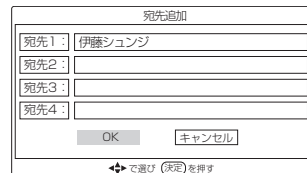


4 アドレスを直接入力する

① ① でアドレス入力欄を選び、アドレスを入力する。文字の入力方法については 130 をご覧ください。



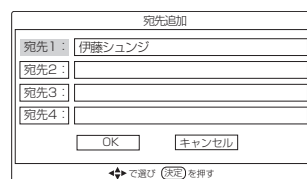
② ② で「OK」を選び、決定ボタンを押す



複数の宛先に送る場合は、同様の操作でそれぞれのアドレスを宛先2,3,4に入力します。

アドレス帳から選ぶ

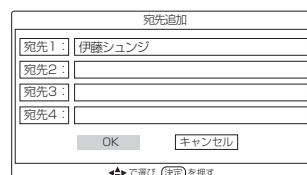
① ① で「宛先」を選び、決定ボタンを押す



② ② でアドレスを選び、決定ボタンを押す



③ ③ で「OK」を選び、決定ボタンを押す。



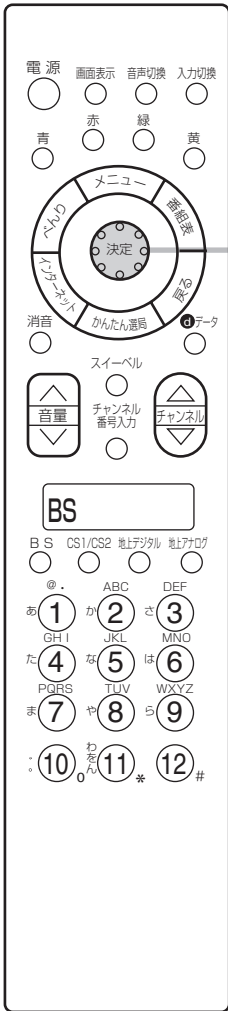
- 複数の宛先に送る場合は、同様の操作でそれぞれのアドレスを宛先2,3,4に入力します。なお、5か所以上のアドレスは指定できません。
- アドレス帳への登録については 122 をご覧ください。

お知らせ

メールの作成時、ソフトキーボードから半角カナを入力できますが、受信側で文字誤りを起こす場合がありますので半角カナの使用は避けてください。

新しいメールを作る(つづき)

電子メールを作成して送る(つづき)

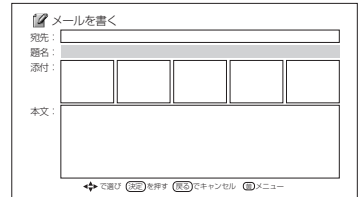
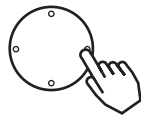


5 ~ 8

5 題名を入力する

○で題名入力欄を選び、題名を入力する

文字の入力方法については **130** をご覧ください。

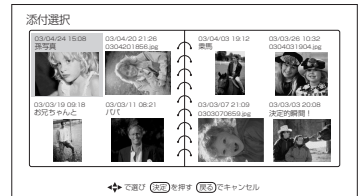
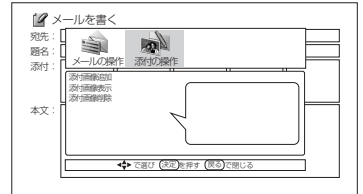


6 画像を添付する

①黄ボタンを押し、メールを書くメニューを表示させる

②SDメモリをメモリカード挿入口 **64** に入れた後、○で「添付の操作」を選び、○で「添付画像追加」を選んで決定ボタンを押す

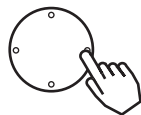
③○で添付する画像を選び、決定ボタンを押す



7 本文を入力する

○で本文入力欄を選び、本文を入力する

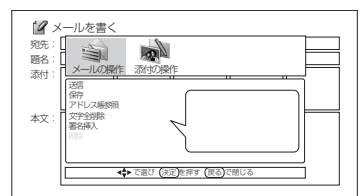
文字の入力方法については **130** をご覧ください。



8 メールを送信する

①黄ボタンを押し、メールを書くメニューを表示させる

②○で「メールの操作」を選び、○で「送信」を選んで決定ボタンを押す

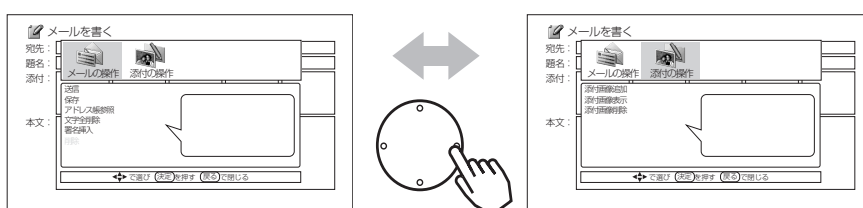


お知らせ

- 画像ファイルを添付する場合は、送信に時間がかかることがあります。
- 添付したい画像は、メモリカードのルートディレクトリに保存してください。
- 画像の添付は、メモリカードリーダー **205** から行なうことができます。

メールを書くメニューについて

メールを書く画面表示のときに黄ボタンを押すと、メールを書くメニューが表示されます。○で項目を選び、決定ボタンを押します。



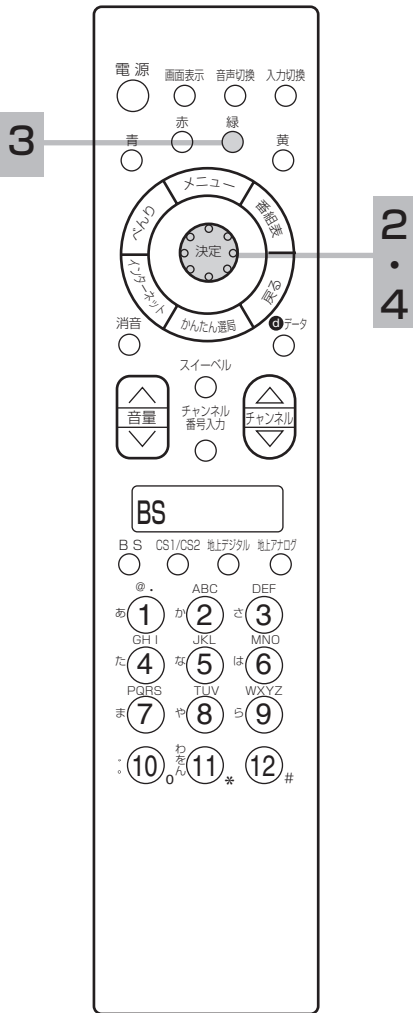
メールの操作	送信	作成中のメールを送信します。
	保存	作成中のメールを「作成中のメール」へ保存します。
	アドレス帳参照	メールの差出人のメールアドレスをアドレス帳から参照し、挿入します。
	文字全削除	宛先、件名、メール内容を入力時、選択されている項目の文字を全て削除します。
	署名挿入	あらかじめ設定してある署名 128 を作成中の文章に挿入します。
添付の操作	添付画像追加	作成中のメールに外部メモリ 64 に格納されている画像を添付します。 添付できるファイルの画像は3種類です。 129
	添付画像表示	作成中のメールに添付された画像を表示します。
	添付画像削除	作成中のメールに添付されている画像を削除します。

お知らせ

- 「メールを書く」操作は、新しくメールを作成する場合以外に、次のように受信したメールの返信や転送を行なう場合にも使用します。
 - ・ 受けたメールのメニュー機能 **118** で「差出人に返信」を選択。
 - ・ 受けたメールのメニュー機能 **118** で「転送」を選択。
 - ・ 送ったメールのメニュー機能 **127** で「転送」を選択。
 - ・ 作成中のメールの一覧から1つのメールを選択して決定ボタンを押す。 **124**
 - ・ 「アドレス帳」を選び、赤ボタンを押す。 **122**
- 電子メールやインターネットブラウザを操作しているときに、予約録画が始まると、電子メールやインターネットブラウザの画面は、強制的に終了します。

電子メールを 作成して送る (つづき)

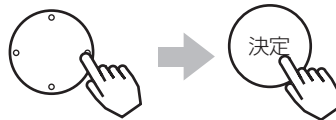
アドレス帳に登録する



1 **115** の操作でメール画面を表示させる

2  で「アドレス帳」を選び、決定ボタンを押す

アドレス帳画面が表示されます。




- アドレスを選び、決定ボタンを押すと登録されたアドレスを編集することができます。
- 赤ボタンを押すと、メールを書く画面が表示されます。 **119**
- 黄ボタンを押すと、アドレス帳メニューが表示されます。

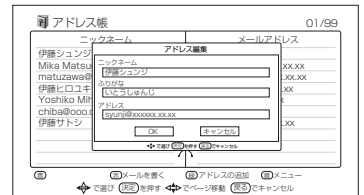
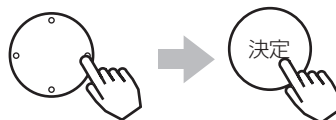
3 緑ボタンを押す

アドレス追加画面が表示されます。



4 「ニックネーム」、「ふりがな」、「アドレス」を入力し、 で「OK」を選び、決定ボタンを押す

アドレス帳に新しいアドレスが追加されます。



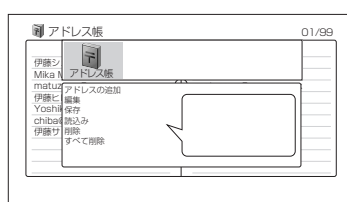
お知らせ

「ニックネーム」、「ふりがな」に入力できる文字数は全角で15文字まで、半角では30文字までです。

アドレス帳メニューについて

黄ボタンを押すと、アドレス帳メニューが表示されます。

○で項目を選び、決定ボタンを押します。



アドレス帳	アドレス帳に追加	アドレス帳にアドレスを新しく追加します。
	編集	選択されているアドレスを編集します。
	保存	アドレス帳を外部のメモリカードに保存します。
	読み込み	アドレス帳を外部のメモリカードから読み込みます。
	削除	選択されているアドレスを削除します。
	すべて削除	アドレス帳にあるアドレスをすべて削除します。

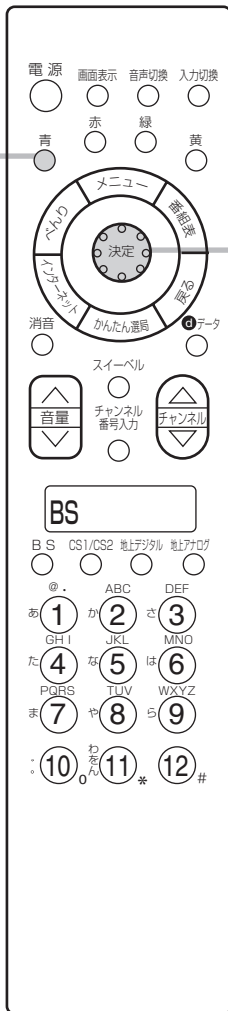
お知らせ

- 「アドレス帳」に登録する場合、「ニックネーム」と「メールアドレス」とが同じアドレスを二重に登録することはできません。
- 「メールアドレス」が同じで、新しい「ニックネーム」を指定した場合には、新しい「ニックネーム」で更新登録されます。
- 外部のメモリカードから読み込みできるアドレス帳は、本機のアドレス帳のメニューから外部メモリカードに保存したアドレス帳だけです。

電子メールを作成して送る (つづき)

作成中のメールを見る

3

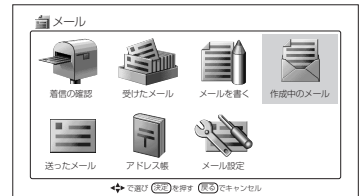
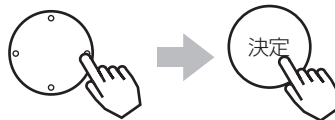


2・3

1 115 の操作でメール画面を表示させる

2 ○ で「作成中のメール」を選び、決定ボタンを押す

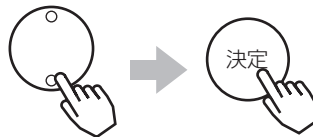
作成中のメール画面が表示されます。



3 メールの内容を確認する

○ で確認したいメールを選び、決定ボタンを押す

メールを書く画面が表示されます。

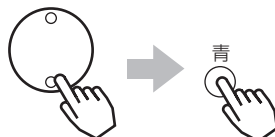


●編集する場合は、119 の「メールを書く」と同様の操作で行ってください

メールを送信する

○ で送信したいメールを選び、青ボタンを押す

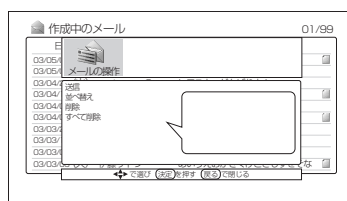
メールが送信されます。



作成中のメールメニューについて

黄色ボタンを押すと、作成中のメールメニューが表示されます。

○で項目を選び、決定ボタンを押します。



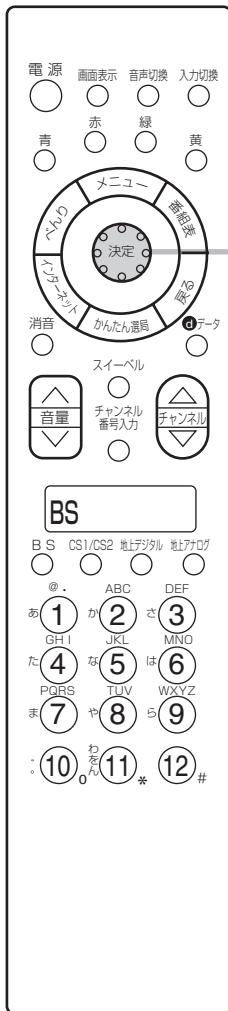
メールの操作	送信	作成中のメールを送信します。
	並べ替え	メールを日付順、宛先順、題名順に並べ替えます。
	削除	メールを削除します。
	すべて削除	作成中のメールをすべて削除します。

お知らせ

- 並べ替えの操作を利用すると、宛先順に作成中のメールを並べ替えることができ、目的とする宛先へのメールを探すのに便利です。
- 日付、宛先、題名のいずれかの欄に、何を順番として並べ替えを行っているかを示す矢印アイコンが表示されます。日付欄には、昇順の場合に上矢印を、降順の場合に下矢印を表示します。宛先、題名はあいうえお順に並べ、下矢印を表示します。

電子メールを 作成して送る (つづき)

送ったメールを確認する

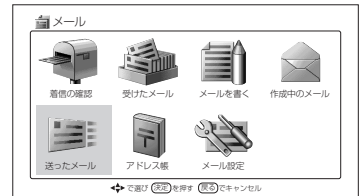
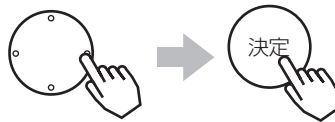


2
3

1 115 の操作でメール画面を表示させる

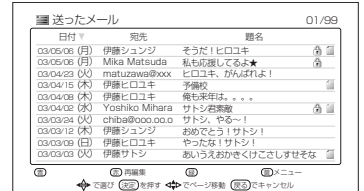
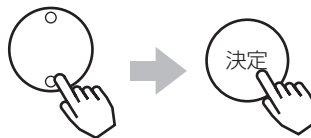
2 決定ボタンで「送ったメール」を選び、決定ボタンを押す

送ったメール画面が表示されます。



3 決定ボタンで確認したい項目を選び、決定ボタンを押す

送ったメールが表示されます。

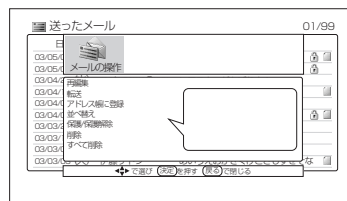


送ったメールは内容の確認のみで、編集はできません。
編集したいときは、赤ボタンを押してください。

送ったメールメニューについて

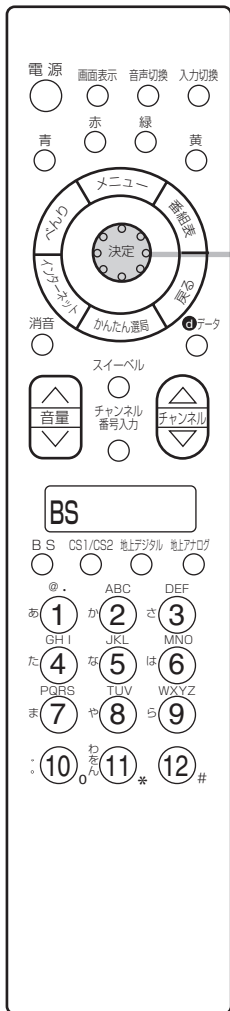
黄色ボタンを押すと、送ったメールメニューが表示されます。

○で項目を選び、決定ボタンを押します。



メールの操作	再編集	選択されたメールを再編集します。
	転送	選択されたメールを新たに入力する宛先に転送します。添付されている画像は一緒に転送されます。
	アドレス帳に登録	メールの差出人のメールアドレスをアドレス帳に登録します。
	並べ替え	メールを日付順、宛先順、題名順に並べ替えます。
	保護／保護解除	<ul style="list-style-type: none"> ●保護無しのメールの場合 メールに保護をかけます。保護をかけたメールは削除されません。 ●保護有りのメールの場合 メールの保護を解除します。
	削除	メールを削除します。保護有りのメールで削除を行った場合には、「保護されているメールは削除できません。」の表示となります。
	すべて削除	保護されているメールを除き、作成中のメールをすべて削除します。

電子メールの設定を行なう

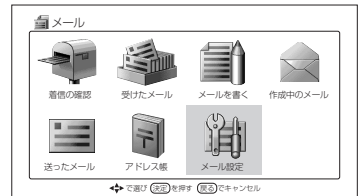
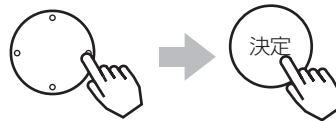


2
・
3

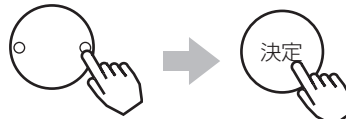
1 115 の操作でメール画面を表示させる

2 〇で「メール設定」を選び、決定ボタンを押す

メール設定画面が表示されます。



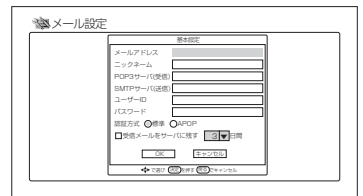
3 〇で「基本設定」または「署名設定」を選び、決定ボタンを押す



基本設定を選んだとき

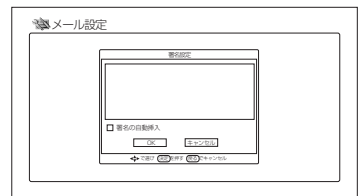
メール設定から基本設定を選択し、本機のメールで使用する各種の基本設定を行います。ご契約の回線業者やISPとの契約で連絡されたメール登録内容通知を留意し間違いの無いよう入力してください。

- メールアドレス
お客様に割り当てられた固有のメールアドレスを設定します。
(例) taro@hitachi.co.jp
- ニックネーム
親しみやすい名前を自由に設定します。 例/太郎
- POP3サーバー
メール受信サーバー名、または、受信サーバーのIPアドレスを半角英数字で設定します。(例) pop.hitachi.co.jp
- SMTPサーバー
メール送信サーバー名、または、送信サーバーのIPアドレスを半角英数字で設定します。(例) mail.hitachi.co.jp
- ユーザーID
ご契約のユーザーIDを設定します。アカウントと表現している登録内容通知もあります。(例) taro
- パスワード
パスワードを設定します。パスワード欄に入力した文字は“*”で表示されます。
- 認証方法
POPサーバーの認証を、通常認証と、APOP認証とから選択できます。
- 受信メールをサーバーに残す
受信したメールを読んだ後に、サーバーに残す日数を設定します。



署名設定を選んだとき

差出人の署名に使う文を直接入力できます。メールの最後に自動的に挿入するか否かも設定できます。



メールの制約事項

項目	値
アドレス登録件数	100件
添付ファイル最大数	5個
添付ファイル最大付加サイズ（送信時）	約700kbyte (最大5個の合計)
添付ファイル最大付加サイズ（受信時）	約700kbyte (最大5個の合計)
メール本文	全角1000文字 (2000byte)
メール送受信サイズ	約1Mbyte (添付ファイルを含む)
送信箱最大容量	約2Mbyte
送信箱最大件数	100件
未送信箱最大容量	約2Mbyte
未送信箱最大件数	100件
受信箱最大容量	約8Mbyte
受信箱最大件数	100件

機能一覧

機能	内容
文字コード	EUC-JP、SHIFT-JIS、JIS、UTF-8
charset	US-ASCII、ISO-2022-JP
添付ファイルのencoding方式	7bit、base64
添付ファイルの種類	JPEG、PNG、GIF (メモ리카ードへの書き出しは任意の種類 のファイルが可能)

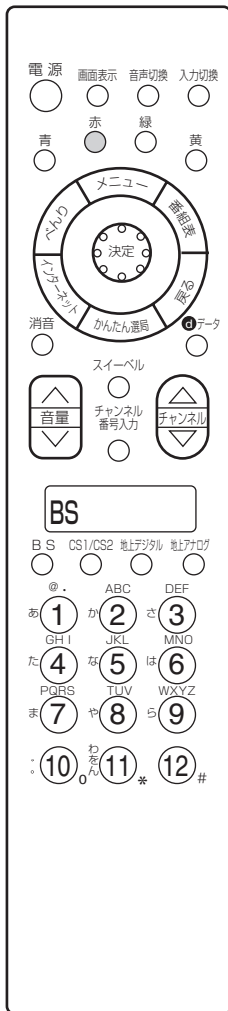
文字を入力するには

本機では3つの入力方法が選べます。

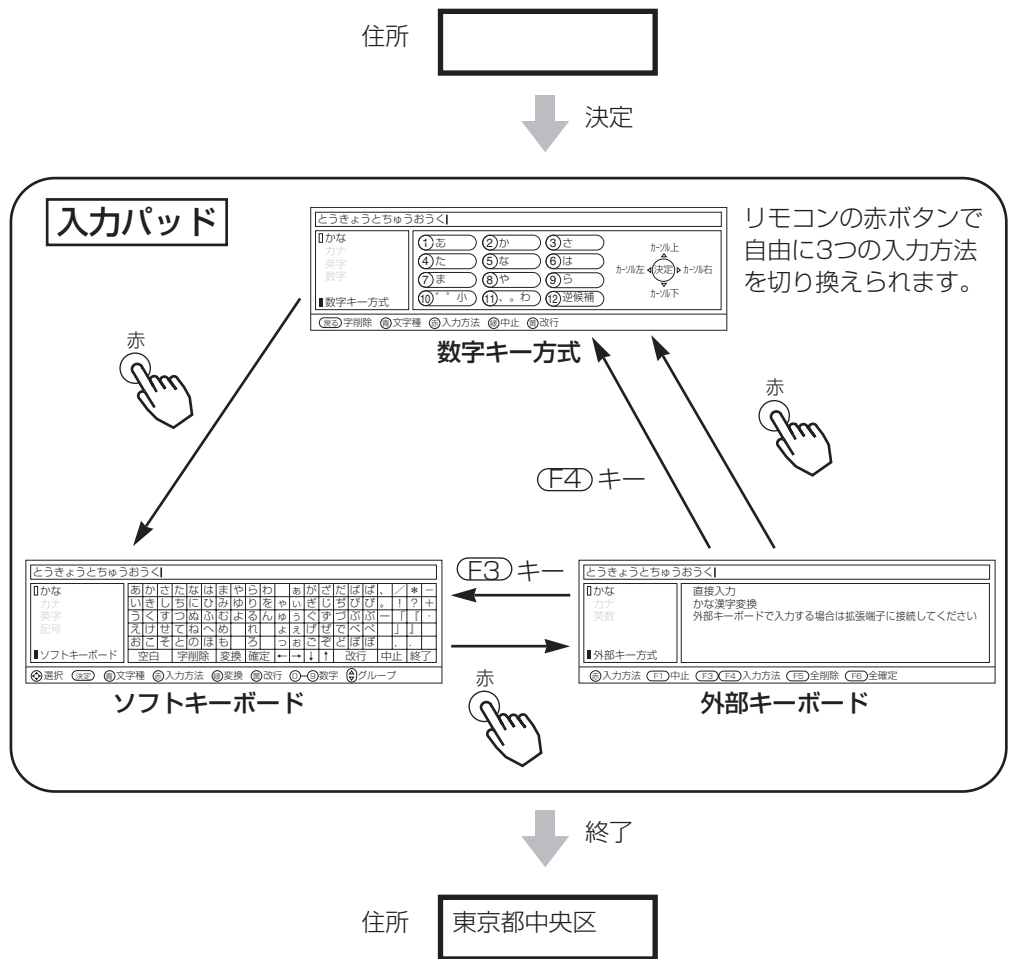
数字キー方式：リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

ソフトキーボード：画面に表示したキーボードから \odot を使って文字を選びます。

外部キーボード：拡張端子に接続したキーボードを使って文字を入力します。

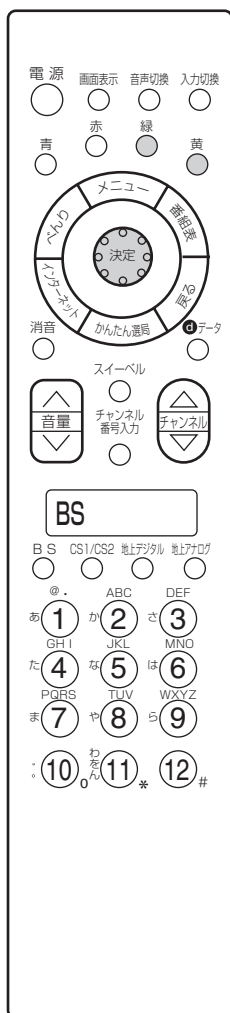


ブラウザやEメールで、文字を入力しなければならない場所で、決定ボタンを押すと下図のような「入力パッド」が表示されます。



入力パッドを終了すると、入力パッドで入力した文字が元の画面に入ります。

入力エリアの表示と操作



文字を入力したいとき

文字を入力したい位置の左側にカーソルを移動した後、文字のボタンを押す。

カーソルを動かすには

数字キー方式：⑧

ソフトキーボード：← → ↓ ↑ ボタン

外部キーボード：カーソルキーを押す。

文字を削除したいとき

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押す。

改行したいとき

数字キー方式：黄ボタンを押す

ソフトキーボード：[改行] ボタンを押す

外部キーボード：[ENTER] キーを押す

●入力エリアが1行しかないときは、改行はできません。

入力を終了するとき

数字キー方式：決定ボタンを押す

ソフトキーボード：[終了] ボタンを押す

外部キーボード：[F2] キーを押す

入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終わりたいとき

数字キー方式：緑ボタンを押す

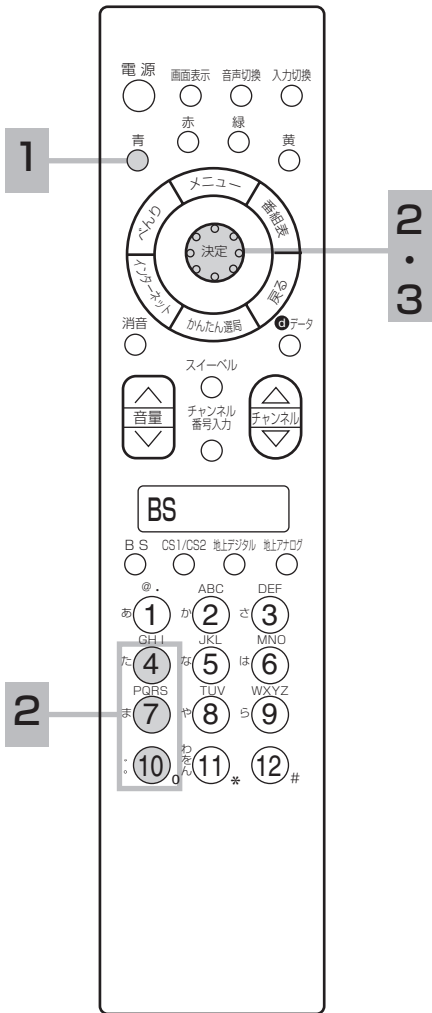
ソフトキーボード：[中止] ボタンを押す

外部キーボード：[F1] キーを押す

文字を入力するには(つづき)

数字キー方式で文字を入力する

携帯電話と同じような操作で文字を入力します



1 入力したい文字の種類を選ぶ

- かな
- カナ
- 英字
- 記号



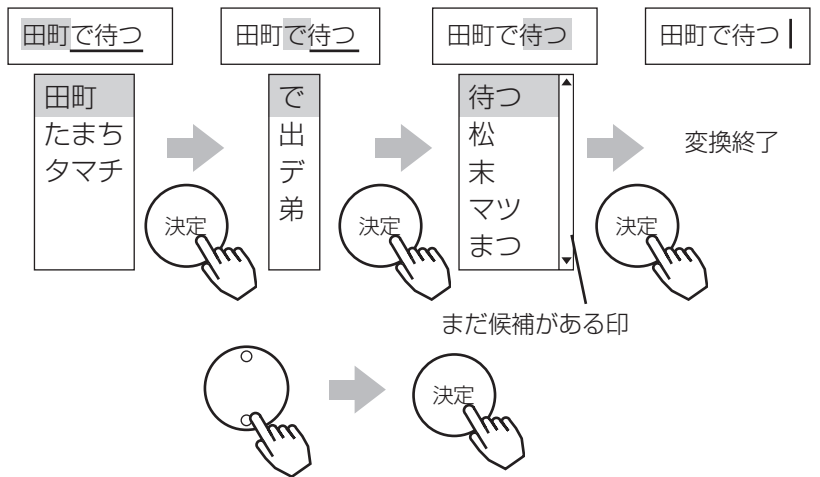
- 青ボタンを押すたびに切り換わります。
- 漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 文字を入力する



3 漢字に変換する

かな文字を入力後○で漢字に変換されるので、○で漢字候補を選びます。



メモ

2で文字入力後、変換せずに決定ボタンを押すと「かな」のまま確定します。

数字キーによる入力可能な文字

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
かな	あいうえお あいうえお	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと っ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ やゆよ	らりるれろ	ゝ ゝ	わをん ー、。 (空白)	
カナ	アイウエオ アイウエオ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ッ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ヤユヨ	ラリルレロ	ゝ ゝ	ワヲン ー、。 (空白)	
英字	.@-!? (空白)	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ			
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		#

メモ

- 同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
- 文字入力中に⑫逆候補ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。
- かな、カナは全角で入力されます。英字、数字は⑩全/半角ボタンで入力を全角/半角に切り換えることができます。
- 濁点(˘), 半濁点(ˆ)がついて文字は、文字を入力した後⑩ボタンを押します。
- 数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

変換する範囲を変えたいとき

例/「たかだ」と入力した後○ボタンを押す。

○ボタンを押すと変換範囲が「たか」になる。

さらに○ボタンを押すと「たか」が漢字に変換される。

高田

たかだ

鷹だ

入力予測機能を使う

すでに入力した文字列を簡単に入力できます。

例/すでに「たかだ」と入力した後で

④を入力した後○ボタンを押すと、予測候補が表示されます。

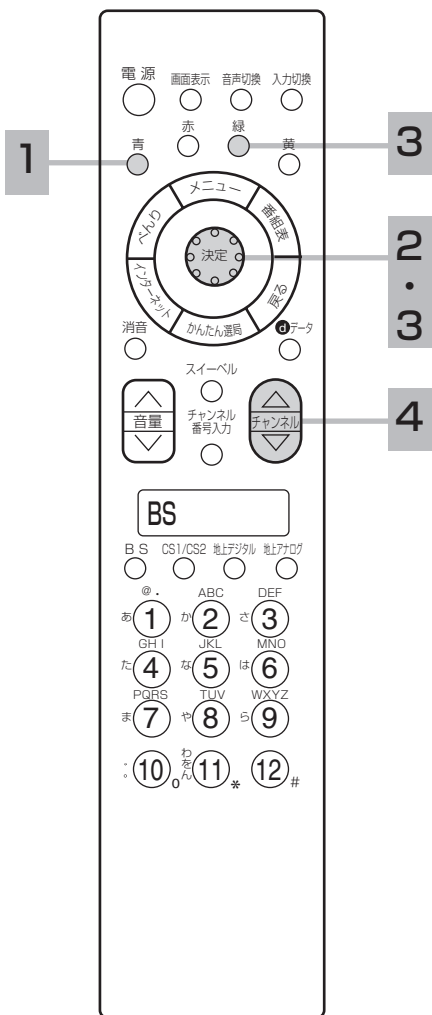
○ボタンで候補を選び、決定ボタンで入力されます。

鷹
高田

▲

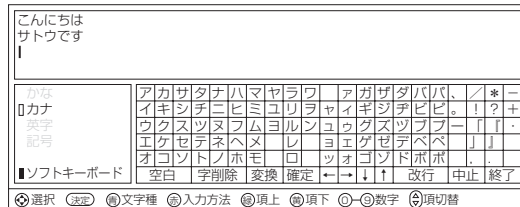
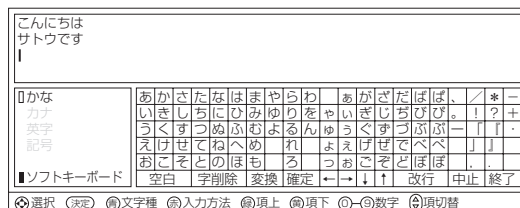
▼

文字を入力するには(つづき)



1 入力したい文字に応じて青ボタンを押し、キーボードの種類を切り換える

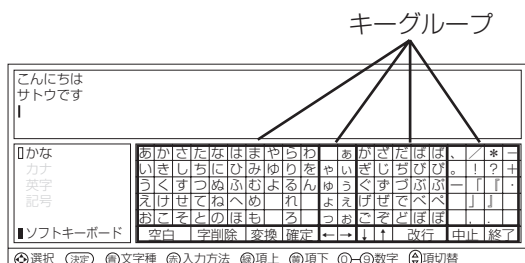
かな
カナ
英字
記号



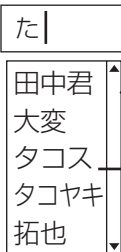
●漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

メモ

- ボタンを押すと、ソフトキーボードのキーグループ(太線)単位でカーソルを移動できます。



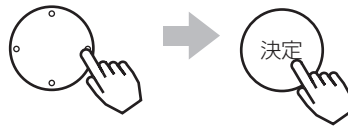
- 文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。



上下にスクロールできるときに表示されます。
過去に入力した文字列の予測候補

↓を選んで決定ボタンを押すと、予測候補をカーソル選択できるようになり、決定ボタンで候補を確定します。

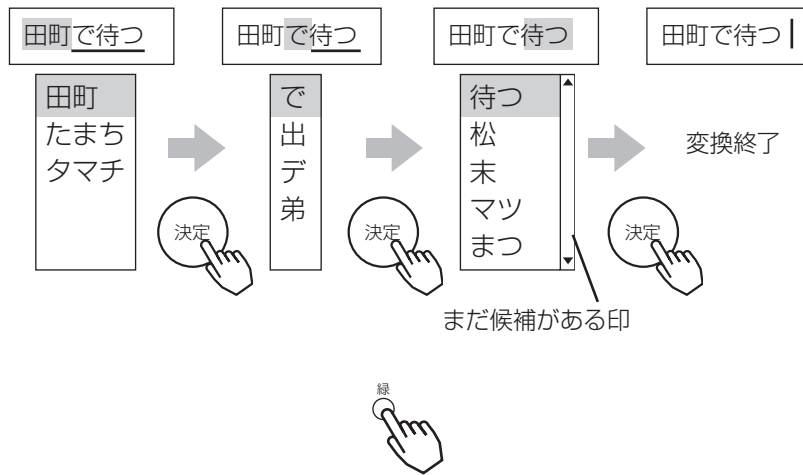
2 〇で入力したい文字を選んで決定ボタンを押し、文字を入力する



- 「かな」「カナ」は全角文字のみ入力できます。「英字」「記号」では全/半ボタンで全角文字と半角文字が切り換えられます。
- どのキーボードでも、「数字」ボタンで数字を入力できます。

3 漢字に変換する

かな文字を入力後、**緑**ボタンを押すと漢字に変換されるので、**〇**で漢字候補を選びます。



4 記号を入力する

「かな」「カナ」「英字」のキーボードで入力できない文字は「記号」のキーボードで入力します。

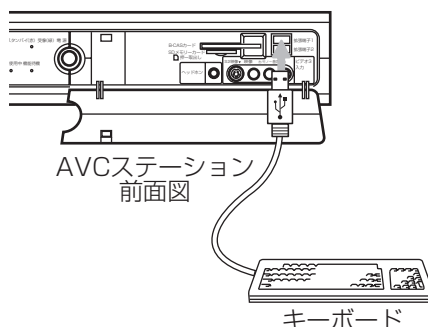
記号ボタンを押すと、表示される文字が切り換わるので、入力したい記号が表示されたら**〇**で選択して、決定ボタンで記号を入力します。

メモ

記号ボタンで表示される文字を切り換えると、すべての漢字を表示させることができるので、読み方が分からない漢字を入力したいときに使うこともできます。

文字を入力するには(つづき)

1 拡張端子にキーボードを接続する



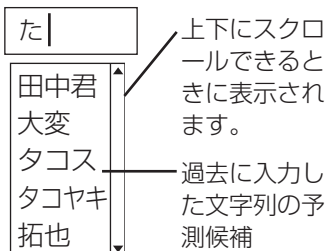
- 接続できるキーボードはUSB端子付きの日本語JISキーボードのみです。(推奨キーボード 205をお使いください。)
- キーボードから文字が入力できなくなった場合は、一度AVCの電源を切り、キーボードを接続したまま電源を入れ直してください。
- 推奨キーボード 205 以外では、文字入力ができなくなったり、リモコンによる操作ができなくなることがあります。
- JIS標準規格以外のインターネットやメールの専用キーは使用できません。

お知らせ

- 「直接入力」モードと「ローマ字入力」モードとの選択は、Ctrlキーとカタカナキーを同時に押すことによって切替えることができます。
- 文字種を切替えるには次のキーを押します。
「英数」… [英数] キー
「かな」… [カタカナ] キー
「カナ」… Shiftキーと [カタカナ] キーを同時に押す。

メモ

- 文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。



↓ ↑ を押すと、予測候補をカーソル選択できるようになり、[ENTER] で候補を確定します。

- 候補を変更する必要がある場合、(F6) 全確定キーを押すと、まとめて変更を確定することができます。

2 入力モードを選ぶ

かな
カナ
英数

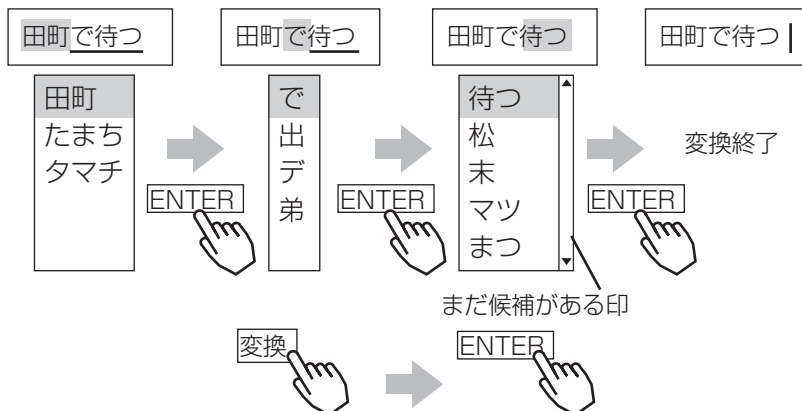
- 文字種は「かな」「カナ」「英数」が選べます。
- 入力方法は、「かな」「カナ」を直接入力する「直接入力」と、ローマ字で入力する「ローマ字入力」が選べます。
- 漢字を入力したい場合は、「かな」モードで文字を入れてください。
- 「英数」のみ全角/半角が選択できます。
- キーボードで入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

3 文字を入力する

- ローマ字入力の場合、ローマ字変換表に従い、英文字を入力してください。

4 漢字に変換する

かな文字を入力後 [変換] キーを押すと、漢字に変換されるので、↓ ↑ で漢字候補を選びます。



〔ローマ字変換表〕

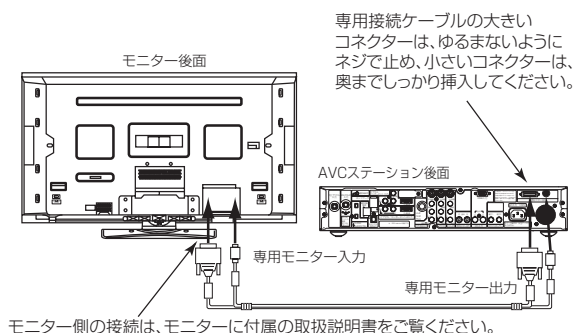
あ	い	う	え	お
A	I (YI)	U (WU)	E	O
か	き	く	け	こ
KA (CA)	KI	KU (CU) (KWU) (QU)	KE	KO (CO)
さ	し	す	せ	そ
SA	SI (SHI) (CI)	SU	SE (CE)	SO
た	ち	つ	て	と
TA	TI (CHI)	TU (TSU)	TE	TO
な	に	ぬ	ね	の
NA	NI	NU	NE	NO
は	ひ	ふ	へ	ほ
HA	HI	HU (FU)	HE	HO
ま	み	む	め	も
MA	MI	MU	ME	MO
や		ゆ	いえ	よ
YA		YU	YE	YO
ら	り	る	れ	ろ
RA	RI	RU	RE	RO
わ	うい		うえ	を
WA	WI		WE	WO
ん				
Nの次に'（アポストロフィー）、NN、Nの次に子音				
が	ぎ	ぐ	げ	ご
GA	GI	GU (GWU)	GE	GO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
ZA	ZI (JI)	ZU	ZE	ZO
だ	ぢ	づ	で	ど
DA	DI	DU	DE	DO
ば	び	ぶ	べ	ぼ
BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
PA	PI	PU	PE	PO
っ				
LTU、LTSU、XTU、XTSU、子音を重ねて母音				
あ	い	う	え	お
LA (XA)	LI (XI) (LYI) (XTI)	LU (XU)	LE (XE) (LYE) (XYE)	LO (XO)
や		ゆ		よ
LYA (XYA)		LYU (XYU)		LYO (YO)
わ				
LWA (XWA)				

きゃ	きい	きゅ	きえ	きよ
KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
しゃ	しい	しゅ	しえ	しよ
SHA (SYA)	SYI	SHU (SYU)	SHE (SYE)	SHO (SYO)
ちゃ	ちい	ちゅ	ちえ	ちよ
CHA (CYA) (TYA)	CYI (TYI)	CHU (CYU) (TYU)	CHE (CYE) (TYE)	CHO (CYO) (TYO)
にゃ	にい	にゅ	にえ	によ
NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひい	ひゅ	ひえ	ひよ
HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
みゃ	みい	みゅ	みえ	みよ
MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ	りい	りゅ	りえ	りよ
RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
ぎゃ	ぎい	ぎゅ	ぎえ	ぎよ
GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
じゃ	じい	じゅ	じえ	じよ
JA (JYA) (ZYA)	JYI (ZYI)	JU (JYU) (ZJU)	JE (JYE) (ZYE)	JO (JYO) (ZJO)
ぢゃ	ぢい	ぢゅ	ぢえ	ぢよ
DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
びゃ	びい	びゅ	びえ	びよ
BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴい	ぴゅ	ぴえ	ぴよ
PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
くわ	くい		くえ	くお
KWA	KWI (QI) (QYI)		KWE (QE) (QYE)	KWO (QO)
くあ				
QA				
くゃ		くゅ		くよ
QYA		QYU		QYO
つあ	つい		つえ	つお
TSA	TSI		TSE	TSO
ふあ	ふい		ふえ	ふお
FA	FI (FYI)		FE (FYE)	FO
ふゃ		ふゅ		ふよ
FYA		FYU		FYO
ぐわ	ぐい		ぐえ	ぐお
GWA	GWI		GWE	GWO
てゃ	てい	てゅ	てえ	てよ
THA	THI	THU	THE	THO
でゃ	でい	でゅ	でえ	でよ
DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
ヴあ	ヴい	ヴ	ヴえ	ヴお
VA	VI	VU	VE	VO

設置について

1 モニターとAVCステーションの接続

モニターとAVCステーションの接続は必ず付属の専用接続ケーブルを使って下図の要領で接続してください。このとき、モニター、AVCステーションとも必ず電源プラグを抜いた状態で接続（とりはずし）を行なってください。（専用接続ケーブルをとりはずす時は、コネクターのネジをゆるめて、固定を解除してから引き抜いてください）

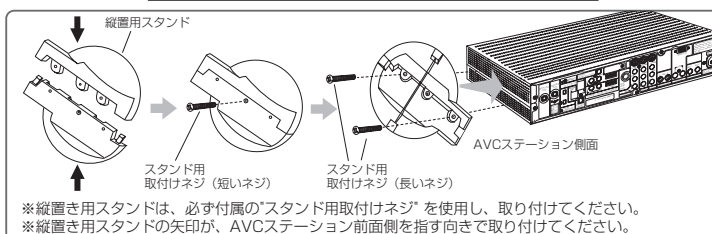


モニター側の接続は、モニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

モニターの設置については、モニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

AVCステーションを縦置き設置する場合



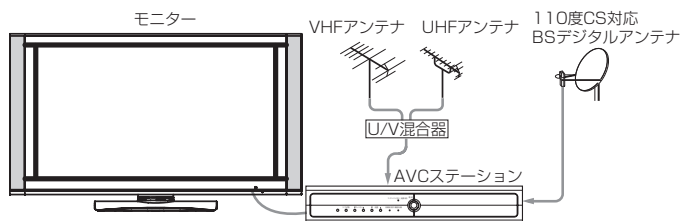
⚠ 注意

AVCステーションを縦置き設置する場合は、必ず縦置きスタンドを使用してください。倒れてけがの原因となることがあります。

2 アンテナ線をつなぐ 140 ~ 143

⚠ 注意

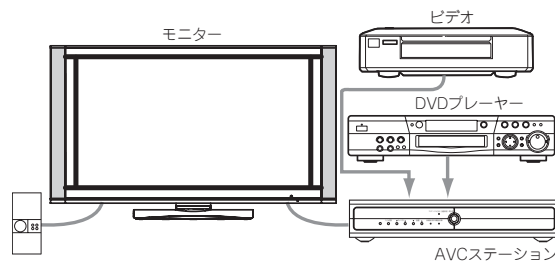
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



3 お手持ちの機器をつなぐ

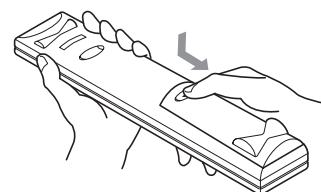
197 ~ 208

後面部の豊富な端子群をフルにご活用ください。



4 リモコンに乾電池を入れる 23

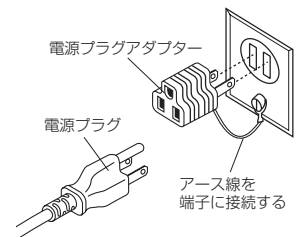
付属の単4形乾電池をリモコンに入れます。



5

- ① 電源コードのコネクター側をモニターとAVCステーションの後面にある電源コードコネクターに差し込む
- ② 電源プラグをコンセントに差し込む

●2つ穴タイプコンセントを使用の場合は付属の電源プラグアダプターをご使用ください。電源プラグアダプターをご使用の場合は、電波妨害防止のため、必ずアース線を接続してください。アース線の接続は、必ず電源プラグを電源に接続する前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は必ず電源プラグを電源からとりはずしてから行ってください。

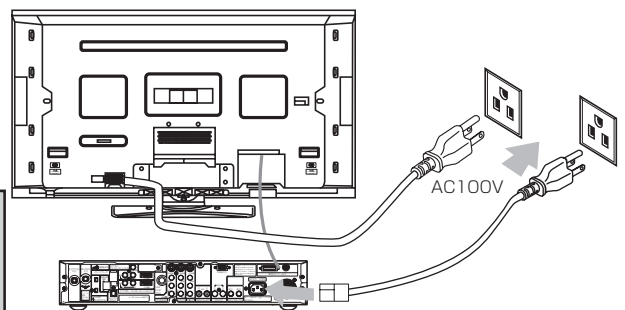


⚠ 警告

指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



据え付けるときのご注意

⚠ 注意

通風孔をふさがないように据え付けてください。通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

- ラック、箱のような狭いところに入れないでください。
- 周囲の壁などから10cm以上離してください。特にAVCステーションの上部には装飾品など置かず、空間をとってください。

⚠ 注意

電源プラグをすぐに抜くことができるようにモニターとAVCステーションを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

AVCステーションはモニターの主電源スイッチを切っても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

接続

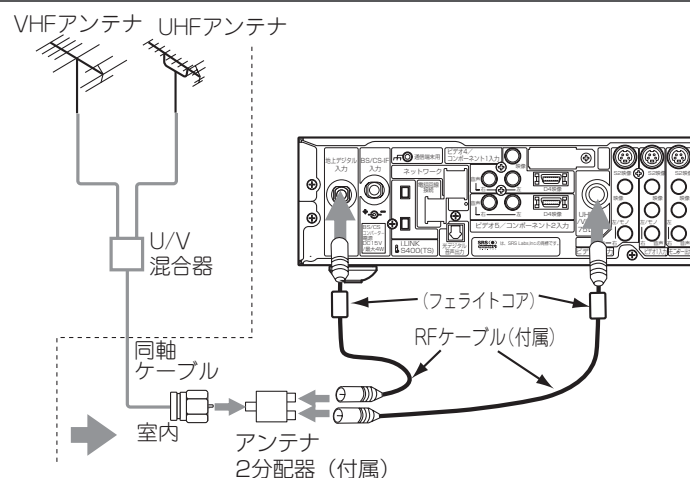
⚠ 注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

- ①アンテナの種類に応じ、下図の要領でUHF/VHF混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子に接続してください。
- ②地上デジタル放送を受信するときは、UHFアンテナを使用します。VHFアンテナでは受信できません。また、現在お使いのアンテナがUHFアンテナでも、調節や取り替えが必要な場合もありますので、その際は、販売店にご相談ください。
- ③本機のUHF/VHF混合アンテナ端子への接続に別売りのU/V混合器やアンテナアダプターを使用する場合は、できるだけモニターより離して接続してください。
- ④VHF/UHFアンテナが独立のときなど、混合器の取り付けが必要な場合は、販売店にご相談ください。

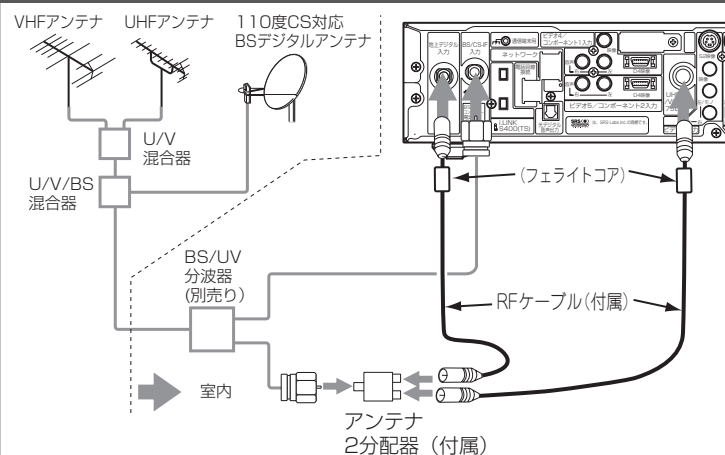
VHF/UHFアンテナの接続

VHF/UHFアンテナが混合のとき



- ① RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子それぞれに接続する。
- ② ①で接続したRFケーブルの片側をアンテナ2分配器(付属)のOUT端子に接続する。
- ③ U/V混合器の出力またはお部屋のアンテナ端子とアンテナ2分配器(付属)のIN端子を同軸ケーブル線で接続する。

BS・CSが混合のとき (例：VHF/UHF/BS混合入力)



- ① RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子と地上デジタル入力端子それぞれに接続する。
- ② ①で接続したRFケーブルの片側をアンテナ2分配器(付属)のOUT端子に接続する。
- ③ BS/UV分波器のUV出力とアンテナ2分配器(付属)のIN端子を同軸ケーブル線で接続する。

お守りください

アンテナ線接続時のご注意

- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。(平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が現れたりします。)
- やむを得ず平行フィーダーを使用する場合は、モニターよりできるだけ離してください。
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

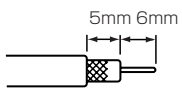
メモ

フェライトコア (付属) について

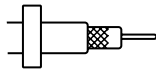
付属のRFケーブルには、フェライトコアを巻き付けて接続してください(14)をご覧ください)。フェライトコアを巻き付けることにより、弱電界時での妨害電波を抑制できます。

F形接栓(別売り)の接続

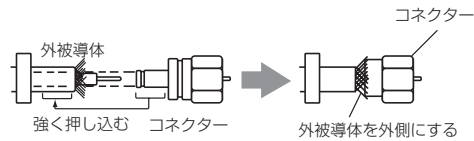
1 先端を加工する



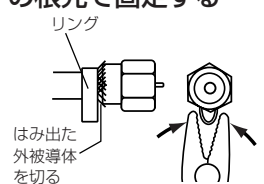
2 リングを通す



3 コネクター先端部を外被導体内側に差し込み、強く押し込む

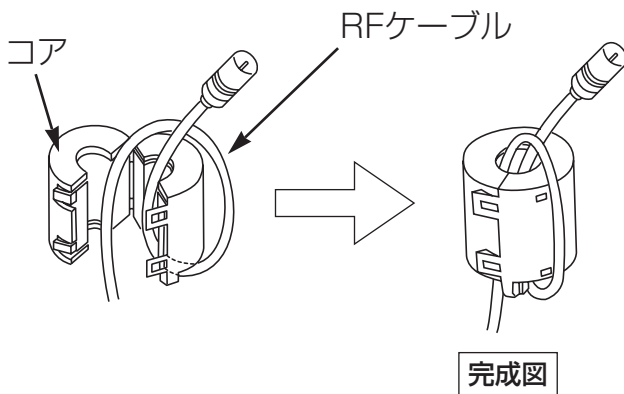


4 ペンチなどを使い、リングをコネクターの根元で固定する



フェライトコアの使いかた

コアを開いた状態でアンテナ線を1回巻きつけ、コアを閉じます。

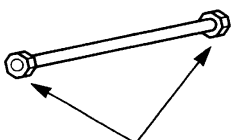


きれいな映像を楽しむために

きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

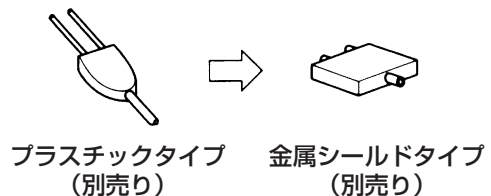
- アンテナ線は同軸ケーブルにF形接栓を接続して使用することをおすすめします。

同軸ケーブル (別売り)



F形接栓 (別売り)

- BS/UV分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。

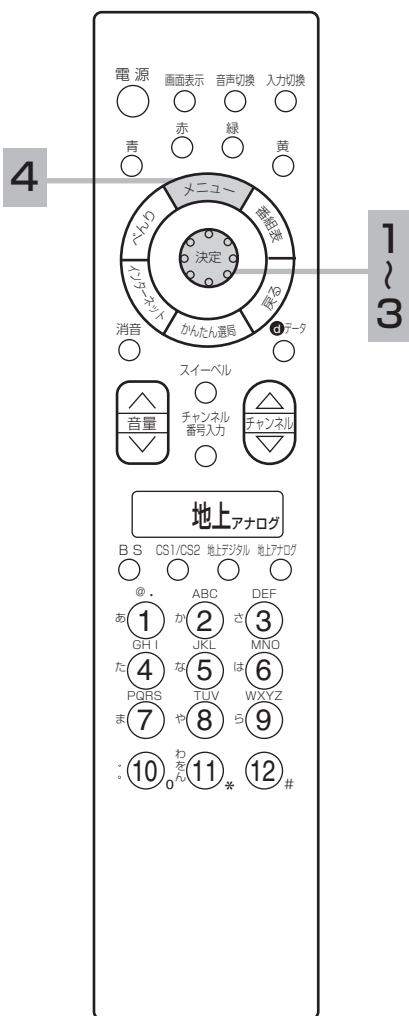


接続 (つづき)

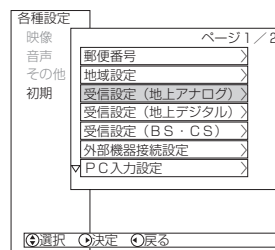
映像が不安定になるとき (アッテネーターの設定)

地上アナログ放送時、VHF/UHFアンテナから入る電波が強すぎて、妨害が起こるような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

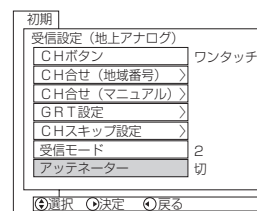
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



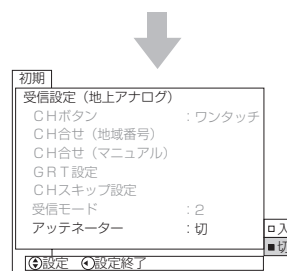
1 ○ で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、○ または決定ボタンを押す



2 ○ で「アッテネーター」を選び、○ または決定ボタンを押し、○ で設定する



○ で「切」または「入」を選ぶ



3 設定が終了したら ○ または決定ボタンを押す

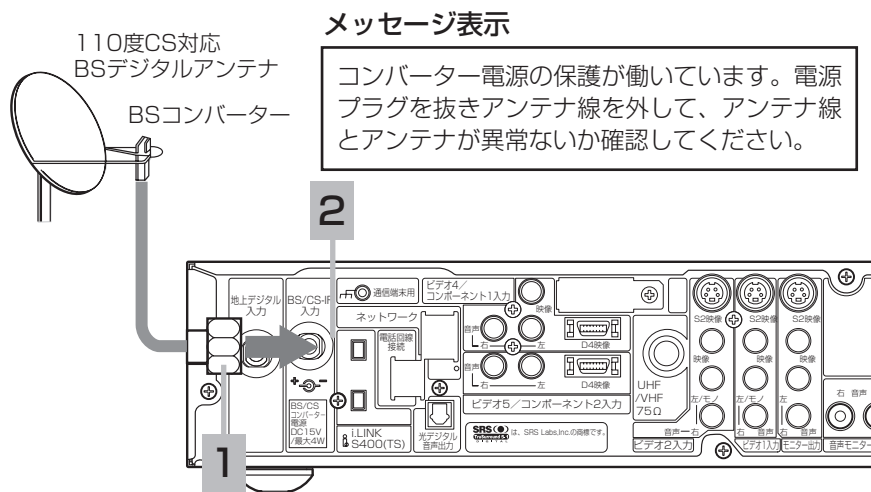


4 メニューボタンを押し、メニューを消す



BS/CSアンテナ線の接続

接続するときには安全のため、必ず本機の電源プラグ（モニター、AVCステーションとも）をコンセントから抜いてください。下記メッセージが表示される場合は、テレビの電源を切ってから110度CS対応BSデジタルアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定 **194** して、お買い上げの販売店にご相談ください。



1 BS/CSアンテナ線と同軸ケーブルをF形接栓（別売り）に接続する

UHF, VHF, BSが混合されているときには、BS/UV分波器（別売り）が必要です。 **140**

2 F形接栓（別売り）をBS/CS-IF入力端子に接続する

BS/CS-IF入力端子は、BSコンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子からBSコンバーターにDC+15Vを供給します。BSアンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください。

お守りください

- 共聴受信等で視聴される（電源供給を必要としない）場合には、「受信設定（BS・CS）」 **194** をご覧になって、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてご使用ください。
- アンテナを接続するときは、安全のため、必ず本機の電源プラグ（モニター、AVCステーションとも）をコンセントから抜いてください。
- BS/CS-IF入力端子にF形接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけすぎると本機内部が破損する場合があります。

アンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で（衛星放送を）視聴する場合、分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。多端子タイプ電流通過形でない場合は、アンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

お知らせ

- アナログCS用アンテナや従来のスカパーフェクTV！用アンテナ（JCSAT-3、JCSAT-4受信用）はご使用になれません。110度CSデジタル放送を受信する場合は、110度CS対応BSデジタルアンテナをご使用ください。
- ブースターや分配器をご使用になる場合は、110度CS対応（周波数2,150MHz対応以上）であることをご確認の上、ご使用ください。従来のBS用で周波数帯域が1,335MHzのものや、CS対応でも対応周波数が1,895MHzなどの2,150MHz未満のものをご使用になった場合、110度CSデジタル放送の一部もしくはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。
- マンションなどの共同受信システムの場合で、110度CSデジタル放送に対応していない場合は、110度CSデジタル放送を受信できません。
- BSアンテナを使用する場合は、BSデジタル放送のみの受信が可能です。この場合、従来のBSアンテナのほとんどは使用できますが、一部のBSアンテナでは性能の劣化やBSデジタル放送受信に必要な性能が確保されず、BSデジタル放送を受信した場合、安定した受信ができない場合があります。このような場合は、BSアンテナ製造元のお客窓窓口や、BSアンテナを購入した販売店などにお問い合わせください。

メモ

BS/CSアンテナ線の接続についてお願い

- F形接栓（別売り）をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧ください。お買い上げの販売店にご相談ください。

映りがよくないときには

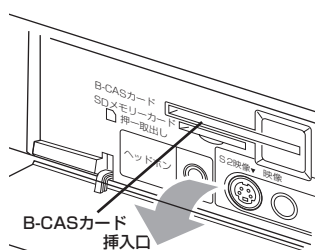
衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、時々映像や音声が出なくなったりするときは販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声が止まったり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

B-CASカードの挿入

接 続
(つづき)

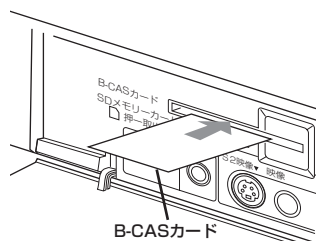
本機に付属のB-CASカードは、AVCステーション本体の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1 AVCステーション前面のとびらを開ける

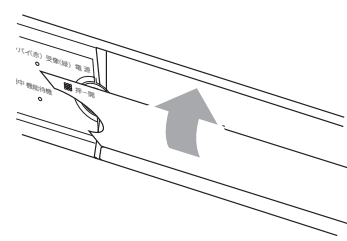


2 B-CASカードを挿入する

絵柄表示面を上にして、B-CASカードの矢印を挿入口方向へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込む。



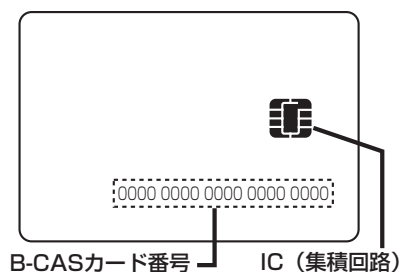
3 AVCステーション前面のとびらを閉める



B-CASカードについて

本機に付属のB-CASカードには1枚ごとに違う番号（B-CASカード番号）が付与されています。B-CASカード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「(株) ビー・エス・コンディショナルアクセスシステム カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。

本機に付属のB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項をご記入・押印してポストに投かんし、B-CASカードを必ず登録してください。（登録料は無料です。）



お守りください

B-CASカード取り扱い上の留意点

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CASカードのIC（集積回路）部には手をふれないでください。
- B-CASカードの分解加工は行わないでください。
- B-CASカードは上記手順をご覧のうえ、本機前面のB-CASカード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CASカードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ご使用中にB-CASカードの抜き差しはしないでください。BSデジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CASカードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、AVCステーション本体の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくりB-CASカードを抜いてください。B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お知らせ

- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違るとB-CASカードは機能しません。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CASカードの登録のほかに個別の受信契約が必要となります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

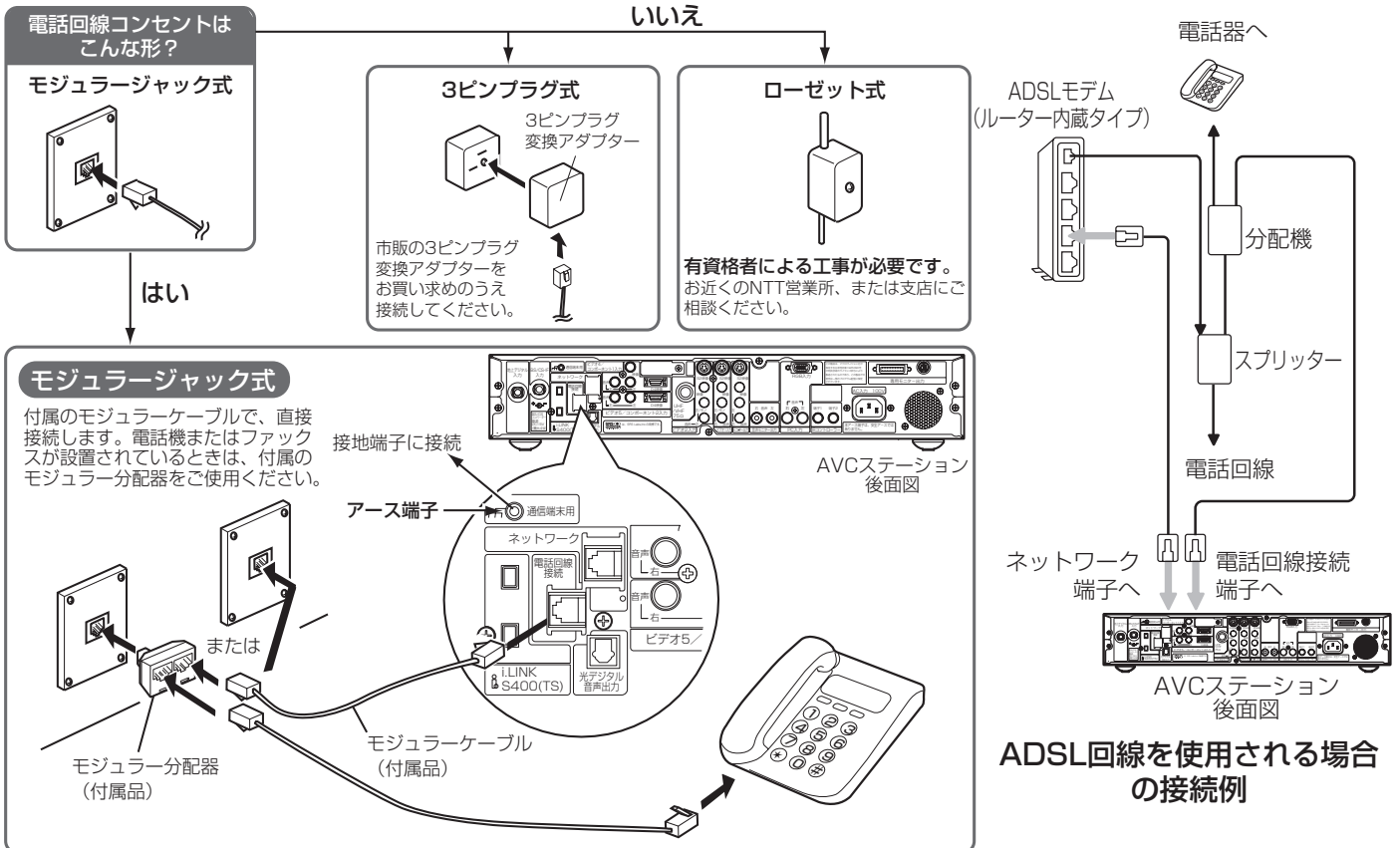
電話回線の接続

本機は、モジュージャック式のジャックから電話回線に直接接続できるようになっています。
ご使用の電話回線コンセントがモジュージャック式でない場合は、変換アダプターまたは工事が必要です。

重要

ホームテレホンやビジネスホンをご使用の場合は、販売店かNTT営業所、または支店にご相談ください。

電話回線コンセントの種類をご確認ください



アースとの接地

電源ノイズに対して通信の安定性向上させるなどのため、市販のアース線を使って、本機のアース端子と接地端子を接続することをおすすめします。(本アース端子は、電話通信端末機器の技術基準にもとづくものです。)

お守りください

アース接続についてのご注意

本機をアース接続する場合は、確実に行なってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

お知らせ

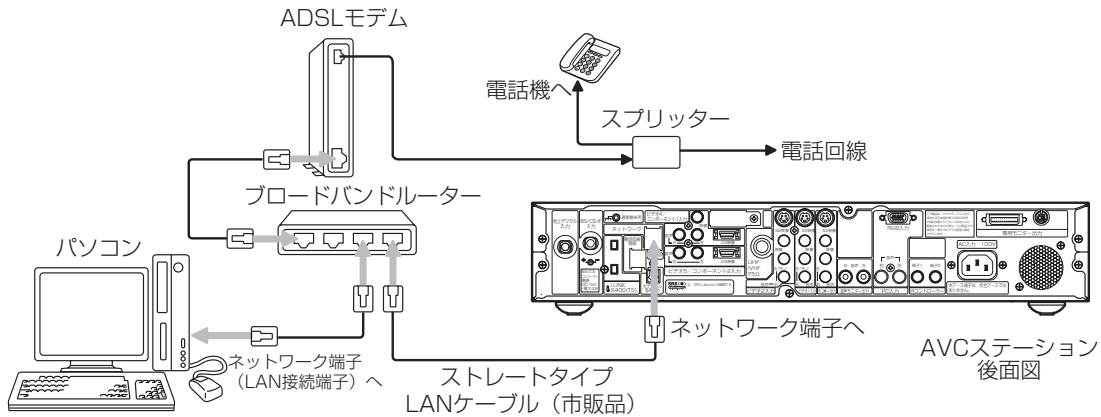
- ISDN回線でご使用になる場合は、ターミナルアダプターの取扱説明書をよくご覧になってください。ターミナルアダプターの種類によっては、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ターミナルアダプターの製造元にお問い合わせください。ADSLでご使用になる場合も、うまく通信できないことがあります。
- ADSL回線で本機を利用する場合、本機はスプリッターの後段の電話回線側に接続してください。正しく接続しないと、正常に通信ができません。
- ADSL回線のスプリッターを介して電話回線を分配する場合は、本機付属部分のモジュラー分配器が使用できない場合があります。その場合は市販のモジュラー分配器を使用してください。
- ケーブル電話などでは、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ケーブル電話会社にお問い合わせください。
- 6局4芯タイプの電話機の中で、NTT仕様に準拠していない機器は、ご使用になれません。
- コードをはずすときは、プラグを持ち、ツメを押しながら抜いてください。また、プラグを差し込むときは、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- 公衆電話、共同電話、地域集団電話、自動車電話、携帯電話、PHS、船舶電話には接続できません。
- AVCステーション本体の「回線使用中」ランプが点灯している場合は、電話機をご使用にならないでください。本機からの通信が正しくできないことがあります。
- キャッチホン契約されている場合は、本機が通信していても、キャッチホンが優先されます。
- ファクシミリが接続されている場合は、ファクシミリの送受信中に本機が通信を行うと、ファクシミリのデータが正しく送受信できない場合があります。
- 付属のモジュラー分配器を使用して、電話機などを接続している場合、本機が通信するとき電話機から呼出音が出る場合があります。このような場合には、市販の自動転換器をご使用になることをおすすめします。

接続
(つづき)

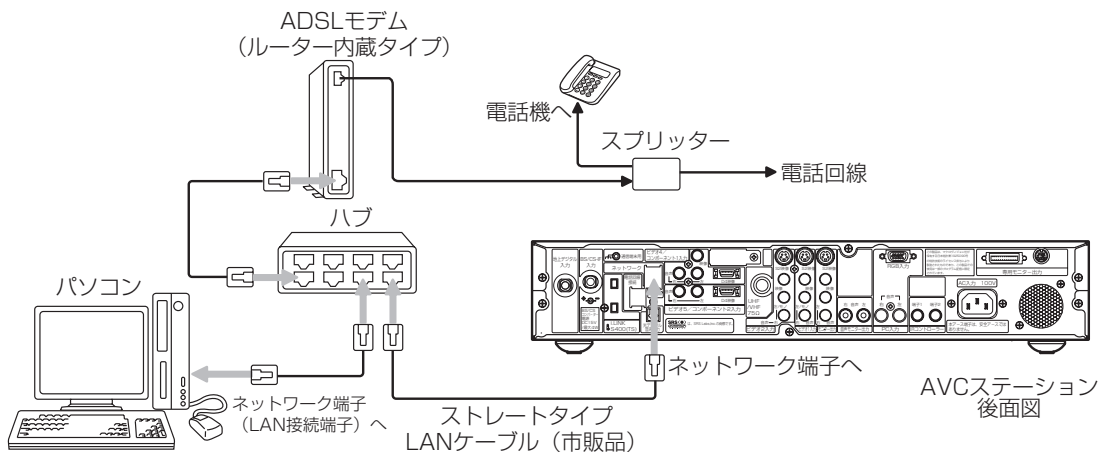
LANインターフェースの接続

本機では、インターネット接続サービスや地上デジタル放送の新しい双方向データサービスに対応するため、インターネット網に常時接続環境で接続するLANインターフェースを装備しています。ご使用の環境に応じて、下記のように接続してください。

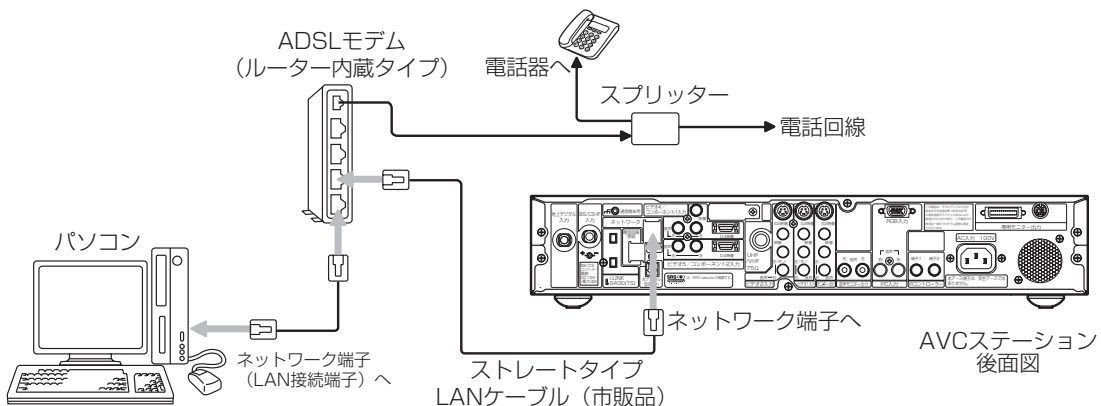
ADSLの場合 (1) : ADSLモデム (ルーター非内蔵タイプ) との接続



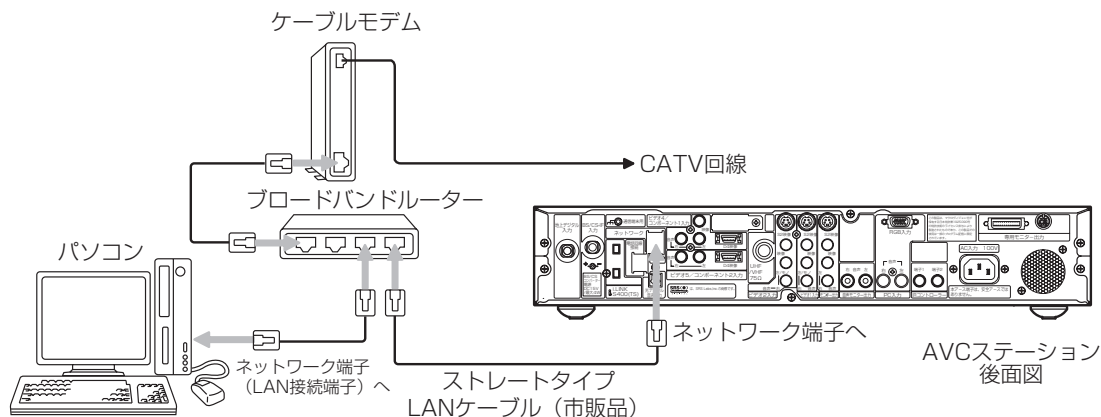
ADSLの場合 (2) : ADSLモデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN接続端子に空きがない場合)



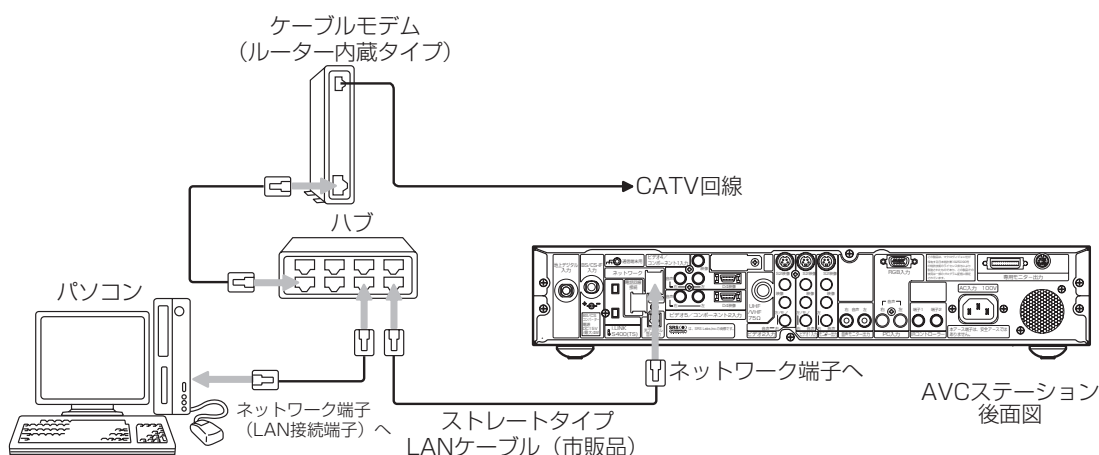
ADSLの場合 (3) : ADSLモデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN接続端子に空きがある場合)



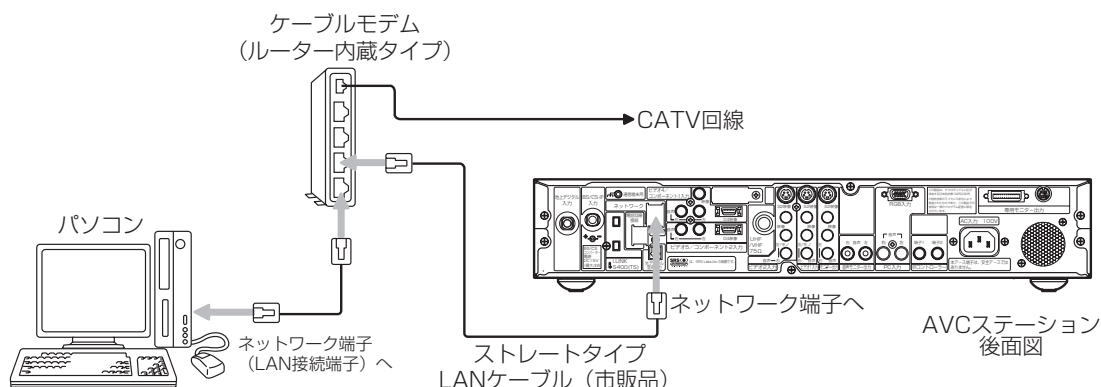
CATVの場合 (1) : ケーブルモデム (ルーター非内蔵タイプ) との接続



CATVの場合 (2) : ケーブルモデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN接続端子に空きがない場合)



CATVの場合 (3) : ケーブルモデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN接続端子に空きがある場合)



お守りください

- 電話用のモジュラーケーブルは、ネットワーク端子の接続には使用できません。無理に挿入すると故障の原因となります。

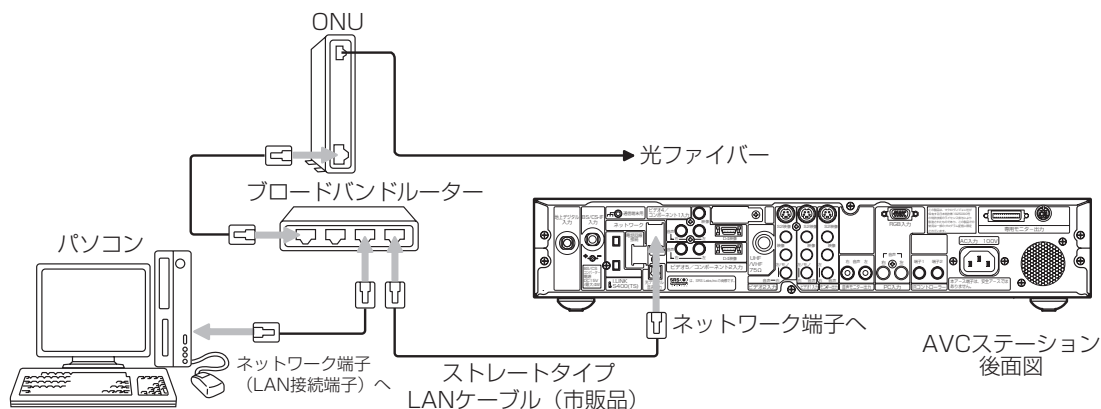
お知らせ

- ADSLモデムやケーブルモデムとブロードバンドルーターやハブの接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ADSLモデムの機種によっては、本機からルータ機能などが正しく設定できない場合があります。この場合、お手持ちのパソコンで設定していただくか、モデム据え付け事業者にご依頼ください。
- 双方向データサービスをご利用になるときは、電話回線の接続 **145** も行なってください。地上デジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。

接続 (つづき)

LANインターフェースの接続 (つづき)

FTTHの場合：ONUまたはメディアコンバーター（ルーター非内蔵タイプ）との接続



お知らせ

- 本機でインターネット網に接続するには、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、回線業者やプロバイダーと契約してください。
- 回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 本機は、アナログモデムおよびISDNによるダイヤルアップ接続には対応していません。
- 本機は、10BASE-T/100BASE-TX規格に準拠したLANインターフェースを装備しておりますので、この規格に準拠したLANケーブルを使用してください。
- ADSLモデムやスプリッター、ケーブルモデム、ブロードバンドルーター、ハブ、ケーブルなどは、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。
- ADSLモデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL回線業者やCATV事業者またはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターに固定IPで接続されている場合は、ISP設定について **159** で「IPアドレス取得」を「手動」に選択し、必要な項目を設定してください。
- ブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要な場合があります。このようなルーターを使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。
- 本機では、アナログモデムによるインターネット接続を前提とするデータ放送サービスはご利用できません。
- 本機では、一般のインターネットのWebサイトを見ることはできません。

メモ

ADSL(Asymmetric Digital Subscriber Line)について

従来の電話用メタリックケーブル上で実現される高速デジタル伝送方式の一つです。すでに一般家庭に広く普及している電話線を使って、インターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する技術であり、現在、インターネット常時接続の主流となりつつあります。

FTTH(Fiber To The Home)について

光ファイバーを家庭まで直接引き込み、超高速・広帯域の通信環境を提供するサービスのことで、2001年からNTT東日本・西日本が光ファイバーによる常時接続サービスのBフレッツを開始しています。CATVやADSLを超える高速通信が可能です。

ONU(Optical Network Unit)とメディアコンバーターについて

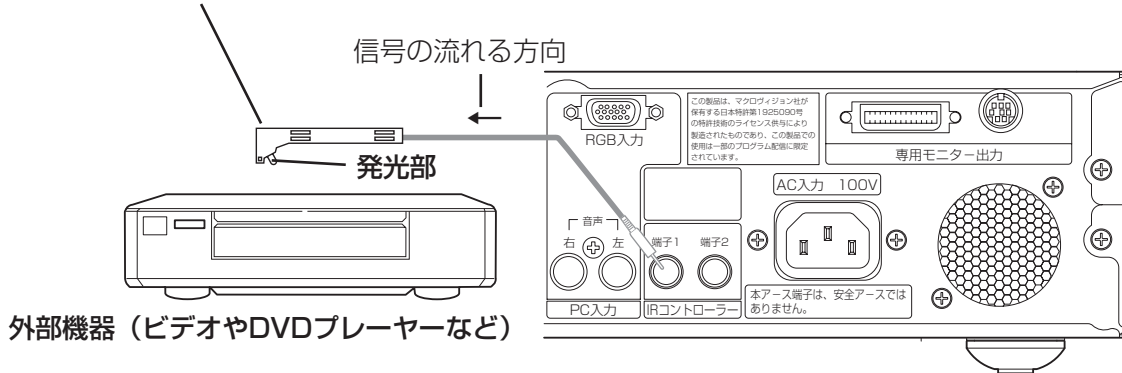
光ファイバー加入者通信網における、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するための装置で、加入者宅に設置されます。

IRコントローラーを接続する

IRコントローラーの接続

IRコントローラー（付属品）

かんたん操作機能を使用して、本機から他の外部機器を操作したいときに接続してください。



IRコントローラーの取り付け

AVCステーション後面のIRコントローラー端子に付属のIRコントローラーを接続し、リモコン発光部を外部機器（ビデオやDVDプレーヤーなど）のリモコン受信窓に向けて設置すると、外部機器のリモコン操作を本機のモニターに向かって行うことができます。また、本機と録画機器を接続して、デジタル放送の予約録画を行うこともできます。

①かんたん操作機能を使用して外部機器を操作するときは、メニューの「その他」の「かんたん操作」の設定を「1」または「2」にします。**69**

②かんたん操作の設定状態により、

・かんたん操作機能をご使用のとき（かんたん操作「1」または「2」）

IRコントロール設定画面 **218** にしたがって外部機器とメーカーを設定してテスト送信を行い、外部機器が確実に動作する位置を確認してIRコントローラーを取り付けます。

・リモコンスルー機能をご使用のとき（かんたん操作「2」）

本機モニターのリモコン受信窓に向かって、ご使用の外部機器のリモコン操作をしたとき、外部機器が確実に動作する位置を確認してIRコントローラーを取り付けます。

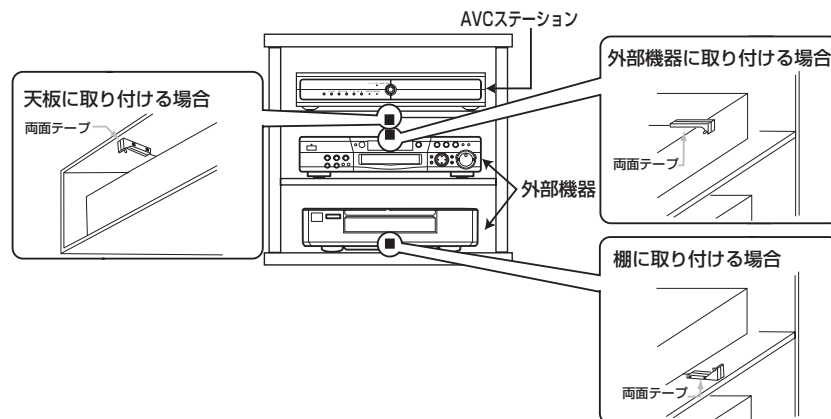
通常、IRコントローラーの発光部が、外部機器のリモコン受信窓のできるだけ正面になるように取り付けます。

外部機器のリモコン受信窓の位置は、外部機器の取扱説明書でご確認ください。

③デジタル放送番組の予約録画を行うときは、IRコントロール設定画面 **218** にしたがって録画機器とメーカーを設定してテストを行い、録画機器が確実に動作する位置を確認してIRコントローラーを取り付けます。

取り付け例

（付属の両面テープを使用）

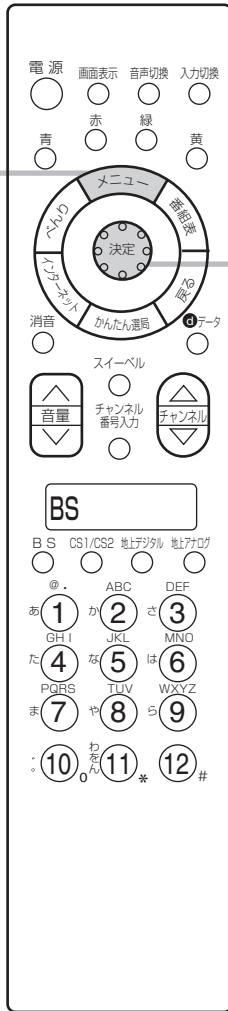


お知らせ

- IRコントローラーで操作できる外部機器は2～3台を目安にしてありますが、ご使用の外部機器のリモコン受信窓に強い光があたったり、IRコントローラーの発光部と外部機器のリモコン受信窓の位置が離れたりしていると操作できないことがあります。また、棚などのリモコン信号をさえぎるものや前面とびらの有無などAVラックの構造によっても異なります。
- IRコントローラーは、ご使用の外部機器が確実に動作することを確認してから両面テープで固定してください。
- 両面テープは貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- IRコントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

電話設定について

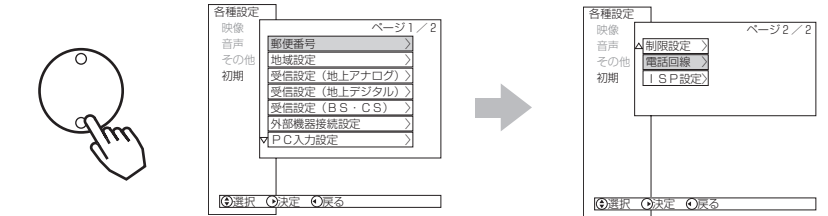
デジタル放送では、電話回線を使って有料番組の視聴記録送信や、視聴者参加番組でのデータ送信などが行なわれます。そのため、必ず電話回線の接続をしようえ、電話設定を行なってください。



回線種別を設定する

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 ○で2ページ目の「初期」画面を表示させる



2 ○で「電話回線」を選び、○または決定ボタンを押す

電話回線画面が表示されます。



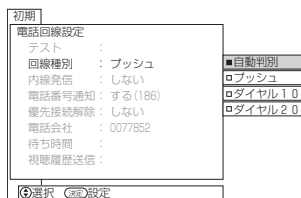
3 ○で「回線種別」を選び、○または決定ボタンを押す

お買い上げ時は「プッシュ」に設定されています。



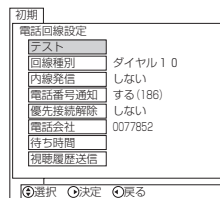
4 ○で「自動判別」を選び、決定ボタンを押す

自動判別された結果が表示されるまで1分程度待ちます。



自動判別できなかった場合、ご使用になっている電話回線の種別を選び、決定ボタンを押してください。

5 ○で「テスト」を選び、○または決定ボタンを押す

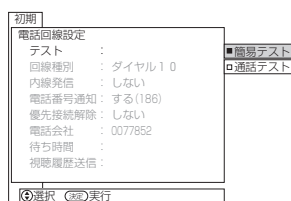
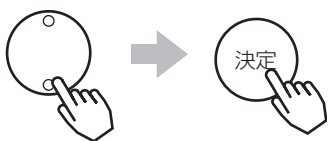


お知らせ

- ご使用の電話回線がプッシュ式かダイヤル式かわからない場合は、ご使用の電話機からダイヤルし受話器から「ピッポッパッ」と聞こえるときはプッシュ（トーン）式です。「ガリガリ」または「ジリジリ」とダイヤルを回す音が聞こえるときはダイヤル（パルス）式です。
- 押しボタン式の電話機でもダイヤル式の場合があります。ご不明なときは最寄りの電話局にお問い合わせください。

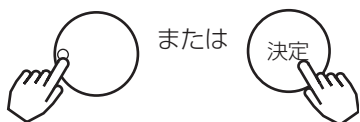
6 ○で「簡易テスト」を選び、決定ボタンを押す

テスト結果が表示されるまで1分程度待ちます。



実際にダイヤル動作を行い回線の接続テストを行うときは「通話テスト」を選択してください。このテストには約10円の通話料がかかります。

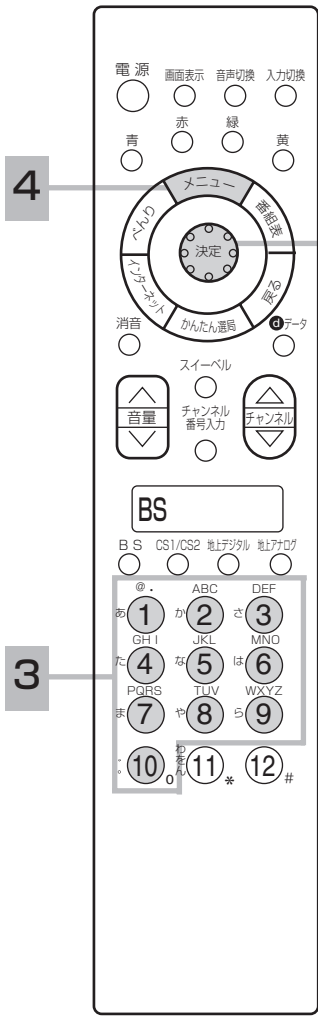
7 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



8 メニューボタンを押して、メニューを消す



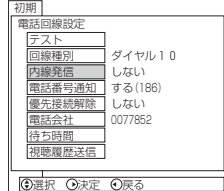
電話設定について (つづき)



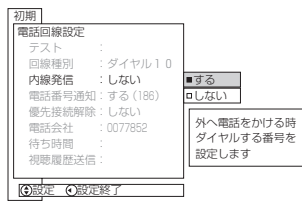
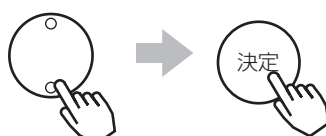
内線発信を設定する

電話回線画面 150 を表示させます。

1 ○で「内線発信」を選び、○または決定ボタンを押す

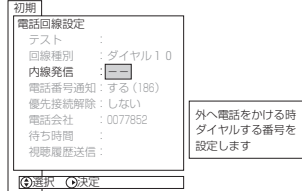


2 ○で「する」を選び、決定ボタンを押す



3 内線発信番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例) 0発信の場合



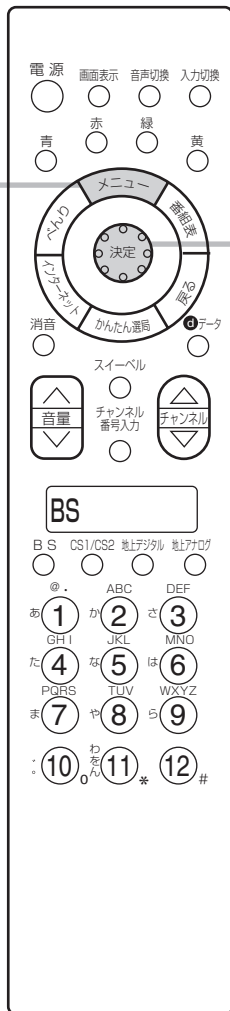
4 メニューボタンを押し、メニューを消す



お知らせ

- 外線へ発信できない場合は、電話装置メーカーや保守業者とご相談ください。
- 内線発信を「しない」に設定すると、設定した内線発信の内容は消去されず。

3

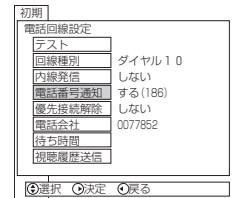


1・2

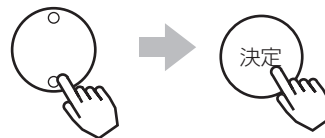
番号通知を設定する

電話回線画面 **150** を表示させます。

1 で「電話番号通知」を選び、 または決定ボタンを押す



2 で設定項目を選び、決定ボタンを押す

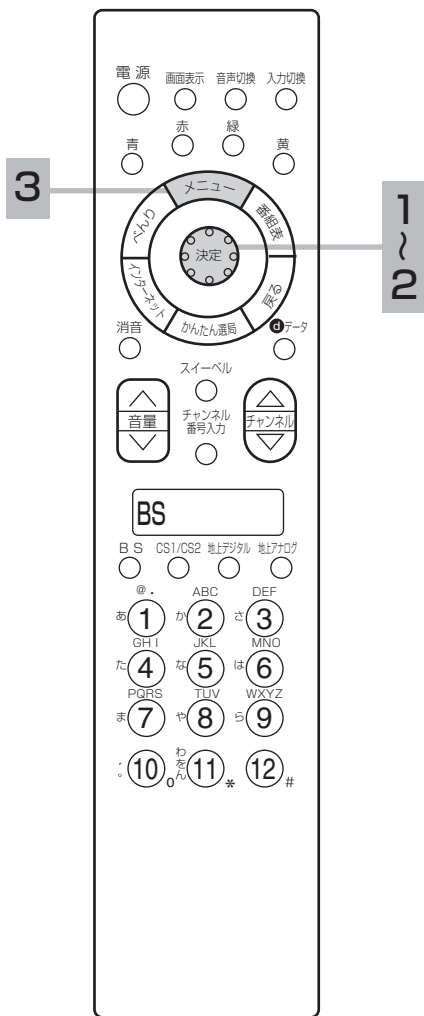


通知する : 「186」をつけてダイヤルします。
 通知しない : 「184」をつけてダイヤルします。
 設定しない : 何もつけずにダイヤルします。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す



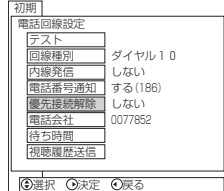
電話設定について (つづき)



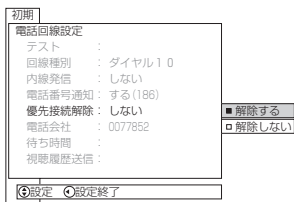
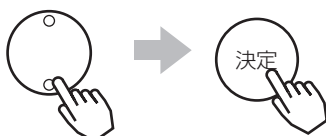
優先解除を設定する

電話回線画面 150 を表示させます。

1 ○で「優先接続解除」を選び、○または決定ボタンを押す



2 ○で「する」を選び、決定ボタンを押す



解除する : 「122」をつけてダイヤルします。
解除しない : 何もつけずにダイヤルします。

3 メニューボタンを押し、メニューを消す



お知らせ
マイラインプラスに加入していない場合は、「解除しない」を選択してください。

電話会社を設定する

電話回線画面 **150** を表示させます。

- 1 ○で「電話会社」を選び、○または決定ボタンを押す



初期	
電話回線設定	
テスト	ダイヤル10
回線種別	しない
内線発信	する(186)
電話番号通知	しない
優先接続解除	0077852
電話会社	
待ち時間	
視聴履歴送信	

①選択 ②決定 ③戻る

- 2 電話会社番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例) 0034の場合



初期	
電話回線設定	
テスト	ダイヤル10
回線種別	しない
内線発信	する(186)
電話番号通知	しない
優先接続解除	0077852
電話会社	0034
待ち時間	
視聴履歴送信	

①戻る ②決定 ③設定終了

- 3 メニューボタンを押し、メニューを消す



お知らせ

番号を入力している途中で修正するときは、○ボタンをくり返し押し、修正したいところまで戻って行ってください。

お知らせ

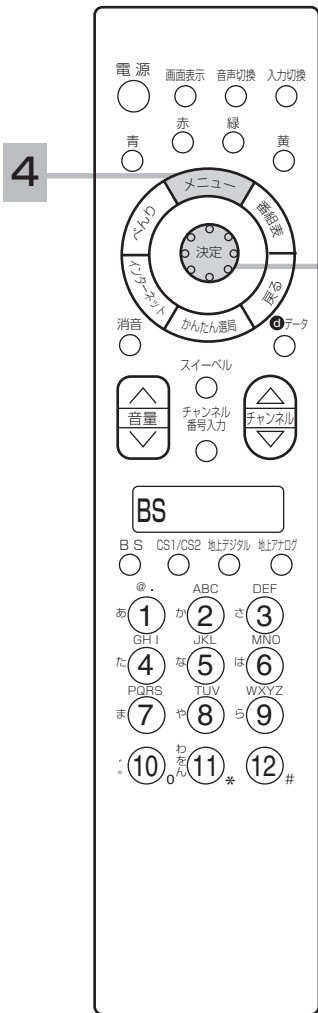
- 1つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。
- 不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）では利用できない場合があります。

次のような症状がでるときは

電話回線へ本機に付属のモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状がでることがあります。

- 本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る
この症状がでるときは、付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。
- 電話機にノイズ（雑音）が入る
この症状がでるときは、市販されている自動転換器（一般用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。
詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

電話設定について (つづき)

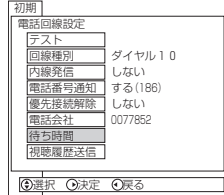


待ち時間を設定する

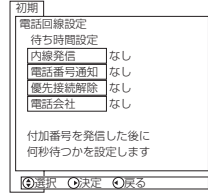
電話回線画面 **150** を表示させます。

1 で「待ち時間」を選び、 または決定ボタンを押す

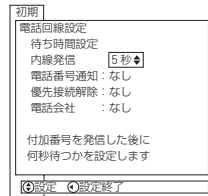
待ち時間設定画面が表示されます。



2 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押す



3 で設定する時間を選び、 または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押し、メニューを消す



インターネット 環境の設定

プロバイダとの契約

本機でインターネットを楽しむためには、まず回線業者やインターネット接続サービスを行う接続業者“インターネットサービスプロバイダ (ISP)”との契約が必要です。これまでインターネットをお使いになるための契約を行っていない場合には、回線業者やインターネットサービスプロバイダとインターネットに接続するための契約を行ってください。

契約によって、本機をインターネット網に常時接続するための各種設定情報を入手することが出来ます。

インターネット網との接続

ADSL接続環境、CATV接続環境、FTTH接続環境と、ご利用の環境に応じて、**146**のように、インターネット網と本機を接続してください。接続に使用する機器は、回線業者やインターネットサービスプロバイダに指定された製品を使い、指定された各種設定情報をパソコンまたは本機で設定してください。

使用するブロードバンドルータによっては、パソコンによる設定が必要となる場合もあります。このような機器を使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。

ブロードバンドモデム、ブロードバンドルータの設定

ADSLモデムやケーブルモデムなどのブロードバンドモデム、ブロードバンドルータの設定については、接続する環境や使用するモデム、ルータ毎に異なります。回線業者やインターネットサービスプロバイダにご確認ください。

ルータへの接続設定

ご利用のルータと本機を接続する為に、本機にIPアドレスの設定が必要な場合には、**159**のように設定します。お買い上げ時における本機のIPアドレス設定は、ルータから自動的にDHCPで取得するモードに設定されていますので、ご利用のルータがDHCPを用いて接続可能な場合には、この設定は不要です。

また、ルータとの通信設定についても、通信速度、通信モードが自動的に設定される「自動」モードに設定されています。ご利用のルータが、通信の特殊な設定を必要とする場合には **161**のように設定可能です。それ以外では、この設定も不要です。

メール環境の設定

インターネット環境の設定

本機で電子メールを楽しむためには、まず先にプロバイダとの契約、インターネット網との接続、ブロードバンドモデム、ブロードバンドルータの設定、ルータへの接続設定のインターネットの設定 **157** が済んでいる必要があります。その上で、電子メールの設定をメールサーバーの設定、メールIDとパスワードの設定を行います。

メールサーバーの設定

128 のメール設定の基本設定から本機のメールで使用するサーバーのアドレスを設定します。回線業者やISPとのメールの契約で、メールに用いるサーバー情報が入手できます。POP3サーバー（メール受信サーバー（例）pop.hitachi.co.jp）のアドレス情報、および、SMTPサーバー（メール送信サーバー（例）mail.hitachi.co.jp）のアドレス情報を、該当の欄に設定してください。



メールIDとパスワードの設定

同じ **128** の基本設定からメールで使用するメールアドレス、ユーザーIDとパスワードを設定します。ご契約の回線業者やISPからの登録内容通知から、これらの情報も入手できます。メールアドレスは、たとえば taro@hitachi.co.jp というように固有のアドレス情報です。またユーザーID、パスワードには、ご契約のユーザーIDとパスワードを設定してください。パスワード欄に入力した文字は“*”で表示されます。

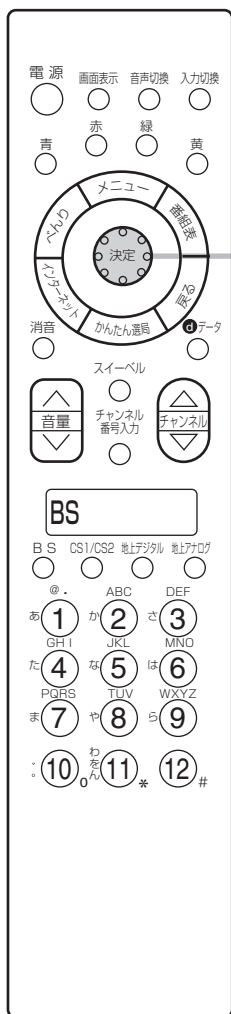
メモ

- メール環境の設定に、家族で共通に利用する電子メールアドレスを設定しておくことにより、本機を家族の間で連絡を取りあうための共通掲示板として、使うこともできます。お父さんやお子さんが、携帯電話から本機に「今日、7時に帰ります」といったメールを送ってお母さんに知らせたり、お母さんが本機から家族全員の携帯電話に「今晚は外食よ！」と送って知らせたり、おばあちゃんが旅行先から本機に送ってきた写真入りのメールを家族で見ても楽しんだり、様々な使いかたが広がります。
- 手軽に無料で取得できる電子メールアドレスとしては、Yahoo!メール <http://mail.yahoo.co.jp> などがあります。なお、インターネットサービスの拡張により、このメールアドレスが将来には利用できなくなることがあります。

ISP設定について

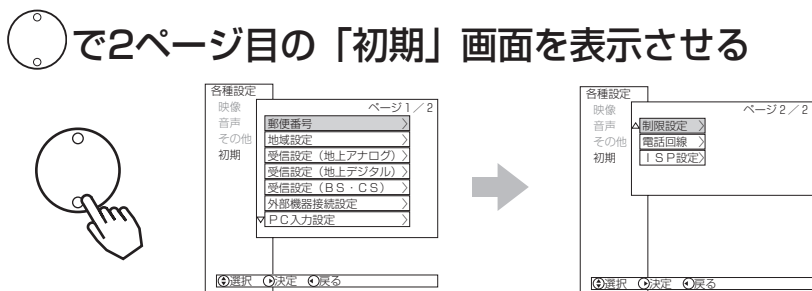
お買い上げ時は、IPアドレスをDHCPにより自動で取得するモードに設定されています。ここでは、手動で設定する必要がある場合を説明しています。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

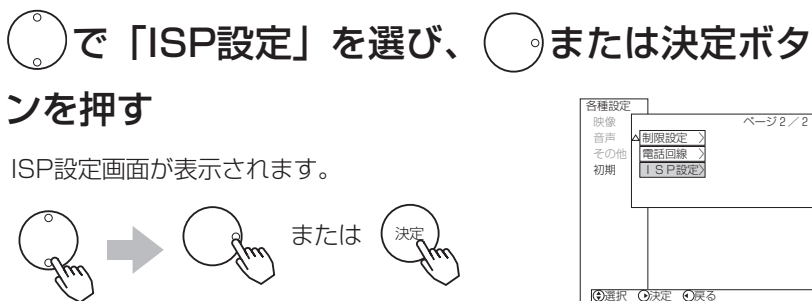


1
~
5

1 ○で2ページ目の「初期」画面を表示させる

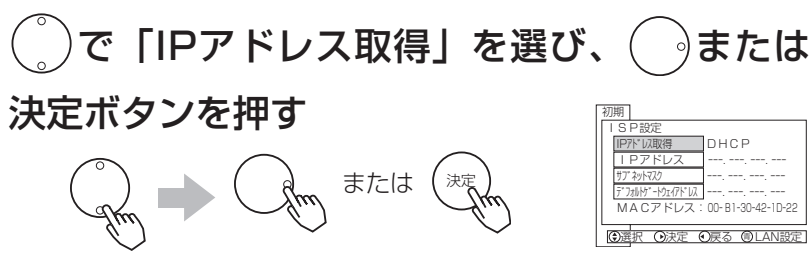


2 ○で「ISP設定」を選び、○または決定ボタンを押す

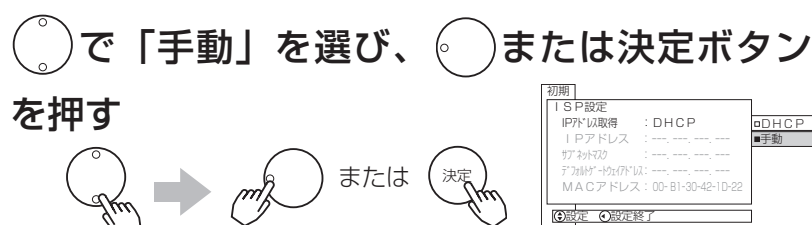


ISP設定画面が表示されます。

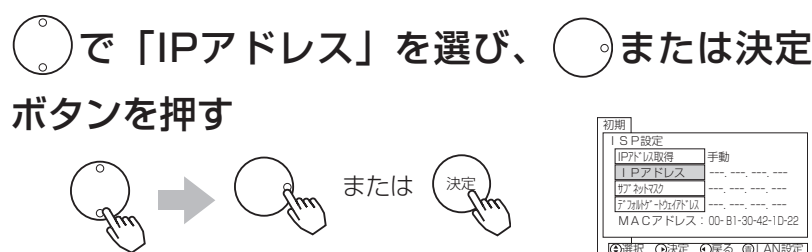
3 ○で「IPアドレス取得」を選び、○または決定ボタンを押す



4 ○で「手動」を選び、○または決定ボタンを押す



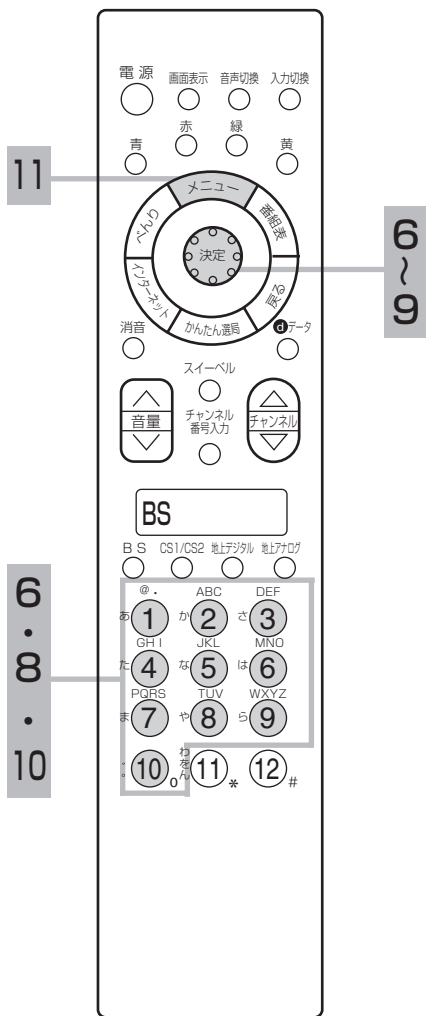
5 ○で「IPアドレス」を選び、○または決定ボタンを押す



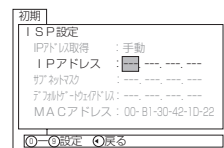
お知らせ

- MACアドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
- IPアドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、各項目を設定することはできません。

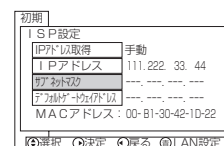
ISP設定について (つづき)



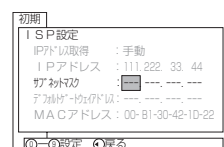
6 数字ボタンでIPアドレスを設定し、決定ボタンを押す



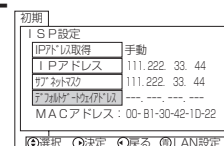
7 **○**で「サブネットマスク」を選び、**○**または決定ボタンを押す



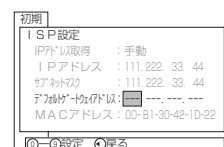
8 数字ボタンでサブネットマスクを設定し、決定ボタンを押す



9 **○**で「デフォルトゲートウェイアドレス」を選び、**○**または決定ボタンを押す



10 数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、決定ボタンを押す



お知らせ
本機では、「デフォルトゲートウェイアドレス」と「DNS」（ドメイン・ネームサーバー）アドレスを同じアドレスに設定しています。

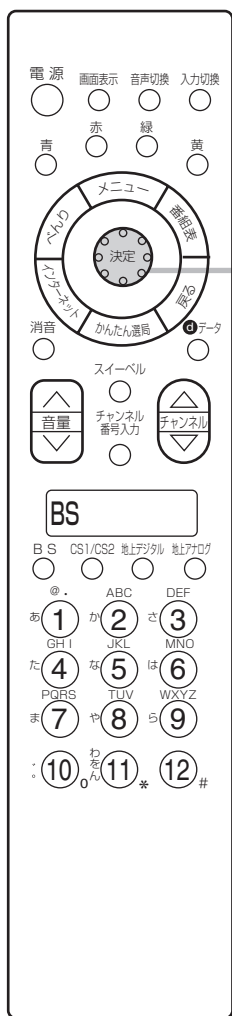
11 メニューボタンを押して、メニューを消す



LAN設定について

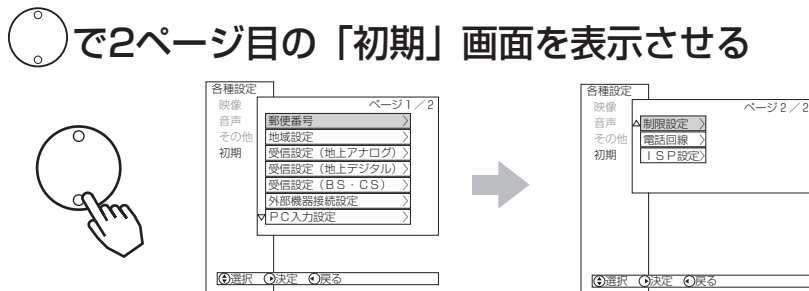
お買い上げ時は、通信設定は「自動」に設定してあります。
 通信が正しく行われないうち以外は、「自動」でお使ってください。
 ここでは、手動で設定する必要がある場合を説明しています。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ~ 5

1 ○で2ページ目の「初期」画面を表示させる



2 ○で「ISP設定」を選び、○または決定ボタンを押す

ISP設定画面が表示されます。



3 青ボタンを押す

LAN設定画面が表示されます。



4 ○で「通信設定」を選び、○または決定ボタンを押す



5 ○で「手動」を選び、○または決定ボタンを押す

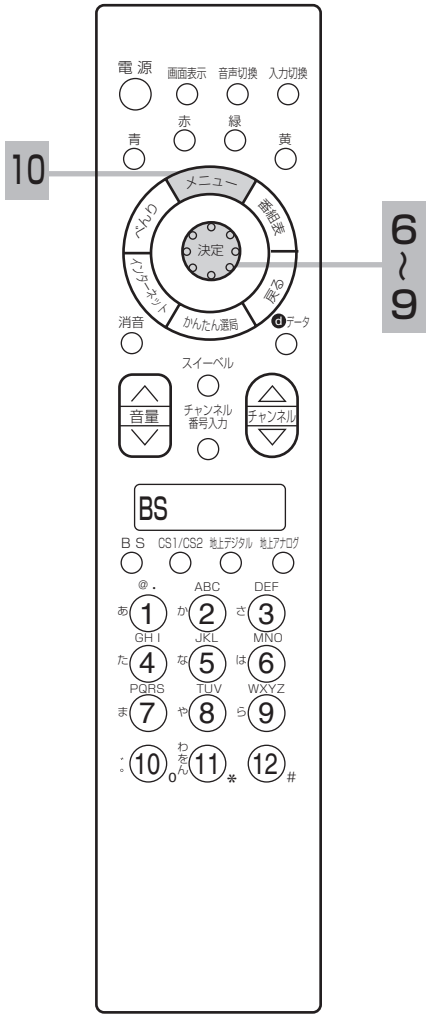


お買い上げ時は「自動」に設定されています。

お知らせ

- ISP設定、およびLAN設定は、お客様が設定を変更してもすぐには新しい設定にはなりません。一度ブラウザ/メールを終了するか、電源を切ったのち、再びブラウザ/メールを立ち上げてください。
- 通信設定を「手動」にしたときの通信速度と通信モードの設定については、ネットワーク端子に接続したADSLモデムやケーブルモデムの取扱説明書をご覧ください。

LAN設定について (つづき)



6 ○で「通信速度」を選び、○または決定ボタンを押す

または 決定

7 ○で「100Mbps」または「10Mbps」を選び、○または決定ボタンを押す

または 決定

8 ○で「通信モード」を選び、○または決定ボタンを押す

または 決定

9 ○で「全二重」または「半二重」を選び、○または決定ボタンを押す

または 決定

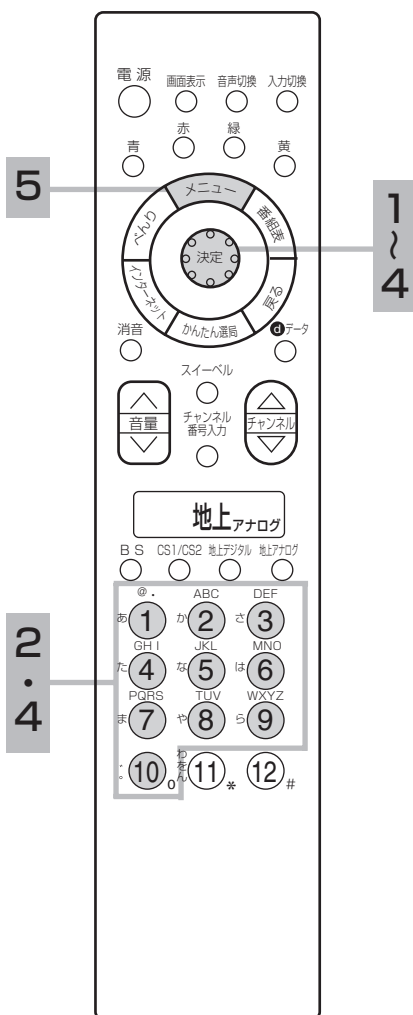
10 メニューボタンを押して、メニューを消す

郵便番号および地域設定

この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送の緊急放送やデータ放送を受信することができます。また、地上アナログ放送の受信チャンネルも自動的に設定されます。

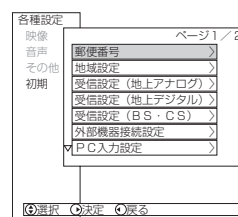
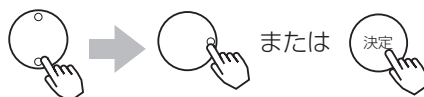
受信設定について

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

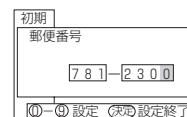


1 ○で「郵便番号」を選び、○または決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

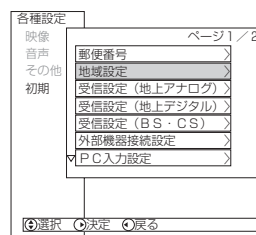
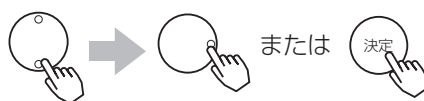


2 お住まいの地域の郵便番号（7桁）を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す



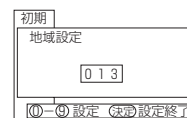
3 ○で「地域設定」を選び、○または決定ボタンを押す

地域設定画面が表示されます。



4 地上アナログ放送〔地域番号一覧表〕**166** ~ **171** を参照して、地域番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例) 東京都23区



頭に「0」の付く番号は、「0」を省略することができます。

5 メニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

- 郵便番号、地域番号を消去する場合は全て「0」を設定し、決定ボタンを押します。
- 郵便番号を入力している途中で修正するときは、○ボタンをくり返し押し、修正したいところまで戻してください。
- 地域番号一覧表に記載されていない地域の方は、手動で設定することができます。

■地上アナログ放送の場合 **172**

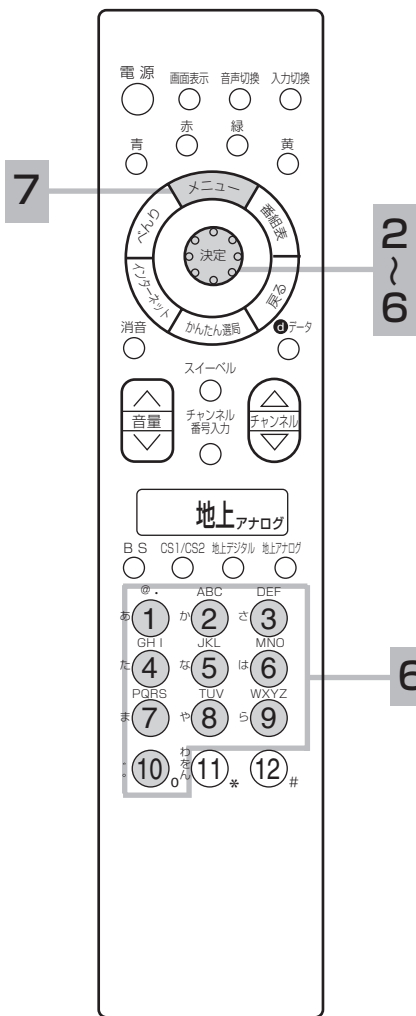
■地上デジタル放送の場合 **185**

■衛星(BS/110度CS)放送の場合 **190**

地上アナログ (VHF/UHF) 放送の受信設定について

チャンネルの合わせかた (地域番号)

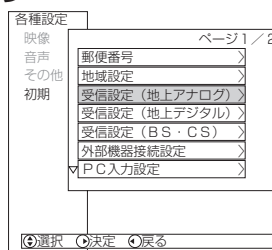
お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加したい場合は、「チャンネルの合わせかた (マニュアル)」**172** をご覧ください。地域番号による設定は「郵便番号および地域設定」**163** でも同様に設定できます。



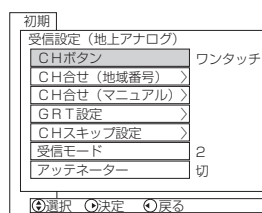
1 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号を調べる **166 ~ 171**

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

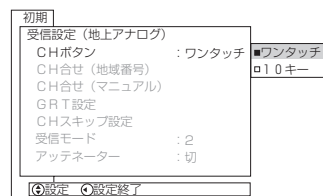
2 で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、 または決定ボタンを押す



3 で「CHボタン」を選び、 または決定ボタンを押す



4 で「ワンタッチ」を選び、 または決定ボタンを押す

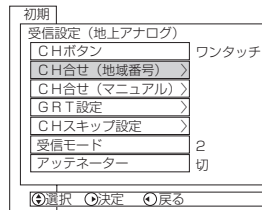


- 通常は「ワンタッチ」でお使いください。お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：リモコンのチャンネルボタンを1回押すだけで選局できます。
- 10キー：2桁の数字で選局できます。**175**

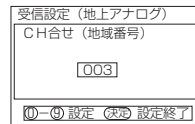
お知らせ

- 一覧表の都市名にお住いの場合でも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、チャンネルの合わせかた（マニュアル）**172** によって設定を行ってください。
一部の放送局（●マーク）は、CHスキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CHスキップ設定（**178**）を「スキップしない」に設定してください。
- 地上デジタル放送用のチャンネルを確保するために、一部のアナログ放送局（中継局）のチャンネルを変更する作業が行われています。一部の対象となる地域では、従来のチャンネル配置に加え、新しいチャンネル配置を記載しておりますので、これらの地域にお住まいの方で、チャンネル受信ができない場合は、新しいチャンネル配置の地域番号（※マーク）で設定を行ってください。
（例）宇都宮 009（従来のチャンネル配置）
宇都宮※141（新しいチャンネル配置）

5 ○で「CH合せ（地域番号）」を選び、○ または決定ボタンを押す



6 【地域番号一覧表】**166** ~ **171** を参照して、チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す



7 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



メモ

お買い上げ時の設定に戻すには、手順 **6** で「000」（⑩⑩⑩）を入力します。

地域番号によるチャンネル合せについて

地域番号一覧表に記載されている地域の場合は、地域番号を設定するだけで自動的にチャンネルが設定されます。

地域番号の入力について

6 の操作のときに、頭に「0」の付く番号は、「0」を省略することができます。

003のとき



013のとき



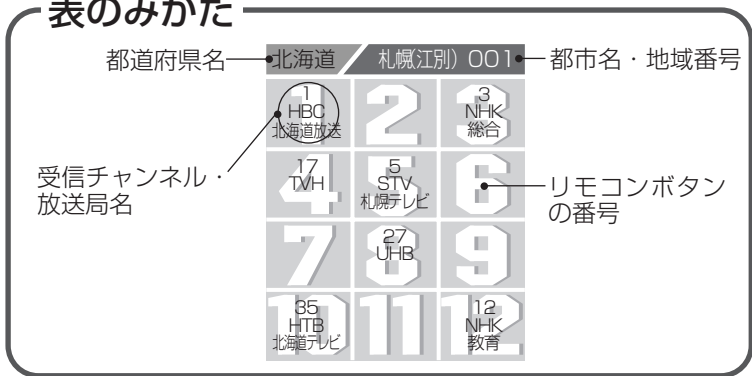
地上アナログ (VHF/UHF) 放送の受信設定 について (つづき)

お知らせ

「地上テレビジョン放送のデジタル化」に際し、一部の地域ではチャンネルの変更が行なわれる場合があります。

〔地域番号一覧表〕 (2003年11月現在) () 内の数字は表示番号を示します。

表のみかた



北海道 札幌(江別) 001			北海道 旭川 048		
1 HBC 北海道放送	2	3 NHK 総合	1 NHK 教育	2	3
4 TVH	5 STV 札幌テレビ	6	33 TVH	37 UHB	39 HTB 北海道テレビ
7	8 UHB	9	7 STV 札幌テレビ	8	9 NHK 総合
10 HTB 北海道テレビ	11	12 NHK 教育	10	11 HBC 北海道放送	12

北海道 北見 049	北海道 帯広 050	北海道 釧路 051	北海道 函館 052	北海道 苫小牧 066
1 NHK 教育	1 2 3	1 2 39 HTB 北海道テレビ	21 TVH	47 TVH
4 5 6	4 NHK 総合	4 UHB	4 NHK 総合	53 UHB
7 STV 札幌テレビ	7 8 9	7 STV 札幌テレビ	5 6 HBC 北海道放送	55 HBC 北海道放送
10 59 UHB	10 STV 札幌テレビ	10 11 12	7 8 9	61 HTB 北海道テレビ
2 NHK 教育	2 NHK 教育	2 NHK 教育	27 UHB	49 NHK 教育
3 NHK 総合	3 29 TVH	3 39 HTB 北海道テレビ	35 HTB 北海道テレビ	51 NHK 総合
4 HTB 北海道テレビ	4 UHB	4 NHK 総合	4 NHK 総合	53 UHB
5 6	5 37 UHB	5 6	5 6 HBC 北海道放送	55 HBC 北海道放送
7 STV 札幌テレビ	7 STV 札幌テレビ	7 8 9	6 HBC 北海道放送	57 STV 札幌テレビ
8 9 HBC 北海道放送	8 9 NHK 総合	8 9	7 8 9	61 HTB 北海道テレビ
10 24 TVH	10 11 12	10 HBC 北海道放送	10 NHK 教育	8 9
11 NHK 総合	11 HBC 北海道放送	11 HBC 北海道放送	11 HBC 北海道放送	8 9
12 26 UHB	12 NHK 教育	12 NHK 教育	12 STV 札幌テレビ	10 11 12
北海道 小樽 067	北海道 室蘭 068	北海道 名寄 100	北海道 稚内 101	北海道 網走 102
1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 HBC 北海道放送
4 HTB 北海道テレビ	4 UHB	4 NHK 総合	22 STV 札幌テレビ	4 5 6
5 6	5 39 HTB 北海道テレビ	5 6	24 HTB 北海道テレビ	5 STV 札幌テレビ
7 STV 札幌テレビ	7 STV 札幌テレビ	7 8 9	26 UHB	6 HBC 北海道放送
8 9 HBC 北海道放送	8 9 NHK 総合	8 9	28 NHK 総合	27 UHB
10 24 TVH	10 11 12	10 HBC 北海道放送	30 NHK 教育	35 HTB 北海道テレビ
11 NHK 総合	11 HBC 北海道放送	11 HBC 北海道放送	10 HBC 北海道放送	10 11 12
12 26 UHB	12 NHK 教育	12 NHK 教育	11 12	12 NHK 教育
青森 青森(弘前) 002	青森 八戸 053	青森 むつ 103	岩手 盛岡 003	岩手 釜石 104
1 RAB 青森放送	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3
2 3 NHK 総合	31 青森朝日 放送	3 4 5 6	4 NHK 総合	58 テレビ 岩手
4 5 NHK 教育	5 33 ATV 青森テレビ	4 NHK 総合	5 6 IBC テレビ	5 60 めんこい テレビ
6	6 7 8 9	5 6	8 NHK 教育	6 HBC 北海道放送
7 8 9	7 NHK 教育	7 8 9	7 8 9	7 8 9
34 青森朝日 放送	8 9 NHK 総合	7 8 9	8 NHK 教育	62 岩手朝日 テレビ
38 ATV 青森テレビ	9 NHK 総合	8 9	8 NHK 教育	62 岩手朝日 テレビ
10 11 12	10 11 12	10 RAB 青森放送	83 めんこい テレビ	10 IBC テレビ
10 11 12	10 11 12	10 RAB 青森放送	31 岩手朝日 テレビ	11 12
10 11 12	10 11 12	10 RAB 青森放送	35 テレビ 岩手	12 NHK 教育

岩手 二戸 105 1 TBC 2 TBC 3 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 27 岩手朝日 8 29 めんこい 9 37 テレビ 10 NHK 11 12 NHK 教育	宮城 仙台 004 1 TBC 2 TBC 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 32 KHB 8 34 ミヤギ 9 テレビ 10 NHK 11 12 仙台放送	宮城 石巻 106 59 TBC 60 61 KHB 62 63 NHK 64 NHK 65 NHK 66 NHK 67 61 KHB 68 東日本放送 69 55 ミヤギ 70 テレビ 71 72 57 仙台放送	宮城 気仙沼 107 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 TBC 5 6 仙台放送 7 37 ミヤギ 8 43 KHB 9 東日本放送 10 NHK 11 12	秋田 秋田 005 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 31 AAB秋田 8 37 AKT 9 NHK 10 NHK 11 12 11 ABS 秋田放送
秋田 大館 054 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 NHK 8 NHK 9 NHK 10 NHK 11 12 59 AAB秋田 朝日放送	秋田 大曲(横手) 108 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 41 AAB秋田 朝日放送 8 51 AKT 秋田テレビ 9 45 NHK 総合 10 NHK 11 12 47 ABS 秋田放送	山形 山形 006 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 NHK 8 NHK 9 NHK 10 NHK 11 12 10 YBC 山形放送 30 さくらんぼ テレビ 38 YTS 山形テレビ	山形 鶴岡(酒田) 055 1 YBC 山形放送 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 NHK 8 NHK 9 NHK 10 NHK 11 12 89 YTS 山形テレビ 24 さくらんぼ テレビ	山形 米沢 109 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 NHK 8 NHK 9 NHK 10 NHK 11 12 54 YBC 山形放送 60 さくらんぼ テレビ 58 YTS 山形テレビ
福島 福島(郡山) 007 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 NHK 8 NHK 9 NHK 10 NHK 11 12 11 福島 テレビ	福島 会津若松 056 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 NHK 8 NHK 9 NHK 10 NHK 11 12 47 テレビ ユー福島	福島 いわき 057 1 NHK 2 NHK 3 NHK 4 NHK 5 NHK 6 NHK 7 NHK 8 NHK 9 NHK 10 NHK 11 12 36 KFB 福島放送	茨城 水戸 008 44(1) NHK 総合 42(4) 日本 テレビ 38(8) フジ テレビジョン 36(10) テレビ 朝日 46(3) NHK 教育 40(6) TBS 32(12) テレビ 東京	茨城 日立(ひたちなか) 069 52(1) NHK 総合 54(4) 日本 テレビ 60(10) テレビ 朝日 50(3) NHK 教育 56(6) TBS 58(8) フジ テレビジョン 62(12) テレビ 東京
栃木 宇都宮 009 29(1) NHK 総合 25(4) 日本 テレビ 31(8) とちぎ テレビ 19(10) テレビ 朝日	栃木 宇都宮※ 141 51(1) NHK 総合 53(4) 日本 テレビ 31(8) とちぎ テレビ 41(10) テレビ 朝日	栃木 矢板 070 51(1) NHK 総合 53(4) 日本 テレビ 33(3) とちぎ テレビ 59(10) テレビ 朝日	栃木 矢板※ 142 40(1) NHK 総合 36(4) 日本 テレビ 33(3) とちぎ テレビ 59(10) テレビ 朝日	群馬 前橋(高崎) 010 52(1) NHK 総合 54(4) 日本 テレビ 60(10) テレビ 朝日 48 群馬 テレビ 50(3) NHK 教育 56(6) TBS 58(8) フジ テレビジョン 62(12) テレビ 東京
群馬 桐生 071 43(1) NHK 総合 39(4) 日本 テレビ 7 35(8) フジ テレビジョン 33(10) テレビ 朝日	群馬 桐生※ 143 51(1) NHK 総合 53(4) 日本 テレビ 35(8) フジ テレビジョン 41(48) 群馬 テレビ	埼玉 さいたま 011 1 NHK 総合 4 日本 テレビ 10 テレビ 朝日	埼玉 熊谷(児玉) 072 33(1) NHK 総合 25(4) 日本 テレビ 19(10) テレビ 朝日	埼玉 熊谷(児玉)※ 144 51(1) NHK 総合 53(4) 日本 テレビ 59(10) テレビ 朝日
埼玉 秩父 110 51(1) NHK 総合 53(4) 日本 テレビ 7 57(8) フジ テレビジョン 59(10) テレビ 朝日	埼玉 秩父※ 145 14(1) NHK 総合 16(4) 日本 テレビ 7 29(8) フジ テレビジョン 38(10) テレビ 朝日	千葉 千葉 012 1 NHK 総合 4 日本 テレビ 7 8 フジ テレビジョン 10 テレビ 朝日	千葉 銚子 111 51(1) NHK 総合 53(4) 日本 テレビ 7 57(8) フジ テレビジョン 59(10) テレビ 朝日	東京 23区 013 1 NHK 総合 4 日本 テレビ 7 38 テレビ 埼玉 10 テレビ 朝日

地上アナログ (VHF/UHF) 放送の受信設定 について (つづき)

表のみかた

都道府県名 → 北海道 / 札幌(江別) 00 → 都市名・地域番号

1 北海道 放送	2	3 NHK 総合
17 テレビ 北海道	5 札幌 テレビ	6
7	27 北海道 文化放送	9
35 北海道 テレビ	11	12 NHK 教育

受信チャンネル・
放送局名

リモコンボタンの
番号

()内の数字は
表示番号を示
します。

東京 / 八王子 073 51(1) NHK総合 2 49(3) NHK教育 3 53(4) 日本テレビ 4 ●47(14) 東京MXテレビ 14 55(6) TBS 6 7 57(8) フジテレビジョン 8 9 59(10) テレビ朝日 10 61(12) テレビ東京 12	東京 / 八王子※ 146 33(1) NHK総合 2 29(3) NHK教育 3 35(4) 日本テレビ 4 ●40(14) 東京MXテレビ 14 37(6) TBS 6 7 31(8) フジテレビジョン 8 9 45(10) テレビ朝日 10 62(12) テレビ東京 12	東京 / 多摩 074 30(1) NHK総合 2 32(3) NHK教育 3 26(4) 日本テレビ 4 ●28(14) 東京MXテレビ 14 24(6) TBS 6 7 22(8) フジテレビジョン 8 9 20(10) テレビ朝日 10 18(12) テレビ東京 12	東京 / 多摩※ 147 49(1) NHK総合 2 47(3) NHK教育 3 51(4) 日本テレビ 4 ●61(14) 東京MXテレビ 14 53(6) TBS 6 7 55(8) フジテレビジョン 8 9 57(10) テレビ朝日 10 59(12) テレビ東京 12	神奈川 / 横浜1 112 52(1) NHK総合 2 50(3) NHK教育 3 54(4) 日本テレビ 4 5 56(6) TBS 6 7 58(8) フジテレビジョン 8 ●48(42) TVKテレビ 42 9 60(10) テレビ朝日 10 62(12) テレビ東京 12
神奈川 / 横浜2 014 1 NHK総合 2 3 NHK教育 3 4 日本テレビ 4 ●14 東京MXテレビ 14 6 TBS 6 7 8 フジテレビジョン 8 ●42 TVKテレビ 42 9 10 テレビ朝日 10 12 テレビ東京 12	神奈川 / 平塚茅ヶ崎 075 33(1) NHK総合 2 29(3) NHK教育 3 35(4) 日本テレビ 4 5 37(6) TBS 6 7 39(8) フジテレビジョン 8 ●31(42) TVKテレビ 42 9 41(10) テレビ朝日 10 43(12) テレビ東京 12	神奈川 / 小田原 076 52(1) NHK総合 2 50(3) NHK教育 3 54(4) 日本テレビ 4 5 56(6) TBS 6 7 58(8) フジテレビジョン 8 ●46(42) TVKテレビ 42 9 60(10) テレビ朝日 10 62(12) テレビ東京 12	神奈川 / 秦野 077 47(1) NHK総合 2 49(3) NHK教育 3 51(4) 日本テレビ 4 5 53(6) TBS 6 7 55(8) フジテレビジョン 8 ●61(42) TVKテレビ 42 9 57(10) テレビ朝日 10 59(12) テレビ東京 12	新潟 / 新潟(長岡) 015 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
新潟 / 上越 078 1 NHK教育 2 3 NHK総合 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	富山 / 富山 016 1 KNB北日本放送 2 3 NHK総合 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	富山 / 高岡 079 50 KNB北日本放送 2 48 NHK総合 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	石川 / 金沢(小松) 017 1 2 3 4 NHK総合 4 5 6 MRO 6 7 8 9 10 11 12	石川 / 七尾 115 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
福井 / 福井 018 1 2 3 NHK教育 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	福井 / 敦賀 116 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	山梨 / 甲府 019 1 NHK総合 2 3 NHK教育 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	長野 / 長野1 113 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	長野 / 長野2 020 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
長野 / 飯田 058 40 NBS長野放送 2 3 NHK教育 3 4 NHK総合 4 5 6 SBC信越放送 6 7 8 9 10 11 12	長野 / 松本 080 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	長野 / 岡谷(諏訪) 114 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	岐阜 / 岐阜(大垣) 021 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	岐阜 / 高山 117 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

岐阜 / 中津川 118			静岡 / 静岡(清水) 022			静岡 / 浜松 059			静岡 / 富士(富士宮) 081			静岡 / 沼津(三島) 082		
1	26 中京 テレビ	3	1	2 NHK 教育	3	1	2	3	1	54 NHK 教育	3	1	51 NHK 教育	3
4	NHK 総合	5	4	31 静岡第一 テレビ	5	4	5	6	27	静岡第一 テレビ	5	61	静岡第一 テレビ	5
6	メ〜テレ	7	6	33 静岡朝日 テレビ	7	6	7	8	29	静岡朝日 テレビ	6	57	静岡朝日 テレビ	6
8	CBC	9	7	9 NHK 総合	8	7	8	9	52	NHK 総合	7	53	NHK 総合	8
10	東海 テレビ	11	8	8 NHK 教育	9	7	8	9	28	静岡朝日 テレビ	8	53	NHK 総合	9
12	岐阜 テレビ	12	9	9 NHK 総合	10	8	9	10	30	静岡第一 テレビ	9	34	テレビ 静岡	10
			10	11	12	10	11	12	41	SBS	10	39	テレビ 静岡	11
			11	12		11	12		55	SBS	11	59	テレビ 静岡	12

静岡 / 島田 083			静岡 / 藤枝 119			愛知 / 名古屋 023			愛知 / 豊橋(豊川) 084			愛知 / 豊田 085		
15(1)	2	18(3)	42	2	44	1	2	3	56(1)	2	54(3)	57(1)	2	53(3)
NHK 総合		NHK 教育	NHK 総合		NHK 教育	東海 テレビ		NHK 総合	東海 テレビ		NHK 総合	東海 テレビ		NHK 総合
4	22(5)	6	4	40	6	4	5	6	4	62(5)	6	4	55(5)	6
SBS			SBS			CBC			CBC			CBC		
7	48	9	7	24	9	25	●37	9	52(25)	テレビ 愛知	9	49(25)	テレビ 愛知	9
静岡第一 テレビ			静岡第一 テレビ			岐阜 テレビ		NHK 教育	テレビ 愛知		NHK 教育	テレビ 愛知		NHK 教育
50	11	12	26	11	38	●33	11	35	60(11)	メ〜テレ	58(35)	61(11)	メ〜テレ	59(35)
静岡朝日 テレビ		テレビ 静岡	静岡朝日 テレビ		テレビ 静岡	三重 テレビ	メ〜テレ	中京 テレビ	メ〜テレ		中京 テレビ	メ〜テレ		中京 テレビ

愛知 / 蒲郡(田原) 120			三重 / 津 024			三重 / 伊勢 086			三重 / 名張(上野) 121			滋賀 / 大津 025		
33(1)	2	44(3)	1	2	3	57(1)	2	53(3)	52	2	54	1	28(2)	3
東海 テレビ		NHK 総合	東海 テレビ		NHK 総合	東海 テレビ		NHK 総合	NHK 総合		中京 テレビ	NHK 総合		NHK 総合
4	36(5)	6	4	5	6	4	5	6	4	56	6	36(4)	5	38(6)
CBC			CBC			CBC			MBS 毎日放送	メ〜テレ	ABC テレビ	MBS 毎日放送		ABC テレビ
32(25)	8	46(9)	25	8	9	7	8	9	58	8	60	7	40(8)	●34
テレビ 愛知		NHK 教育	テレビ 愛知		NHK 教育	7		NHK 教育	三重 テレビ	関西 テレビ	CBC	関西 テレビ		KBS 京都
42(11)	11	40(35)	83	11	35	59(33)	61(11)	47(35)	10	62	12	42(10)	11	46(12)
メ〜テレ		中京 テレビ	三重 テレビ	メ〜テレ	中京 テレビ	三重 テレビ	メ〜テレ	中京 テレビ	よみうり テレビ	東海 テレビ	NHK 教育	よみうり テレビ	30 BBC びわ湖放送	NHK 教育

滋賀 / 彦根 087			京都 / 京都 026			京都 / 舞鶴1 122			京都 / 舞鶴2 123			京都 / 福知山 124		
1	52(2)	3	1	2	3	1	43(2)	3	1	51(2)	3	1	50(2)	3
NHK 総合			NHK 総合			NHK 総合			NHK 総合			NHK 総合		
54(4)	5	58(6)	4	●19	6	38(4)	5	35(6)	53(4)	5	55(6)	54(4)	56(34)	58(6)
MBS 毎日放送		ABC テレビ	MBS 毎日放送	テレビ 大阪	ABC テレビ	MBS 毎日放送		ABC テレビ	MBS 毎日放送		ABC テレビ	MBS 毎日放送	KBS 京都	ABC テレビ
7	60(8)	●34	●26	8	34	7	39(8)	37(34)	7	59(8)	57(34)	7	60(8)	●34
関西 テレビ		KBS 京都	奈良 テレビ	関西 テレビ	KBS 京都	関西 テレビ		KBS 京都	関西 テレビ		KBS 京都	関西 テレビ		KBS 京都
62(10)	56(30)	50(12)	10	●36	12	41(10)	11	45(12)	61(10)	11	49(12)	62(10)	11	52(12)
よみうり テレビ	びわ湖放送	NHK 教育	よみうり テレビ	サン テレビ	NHK 教育	よみうり テレビ		NHK 教育	よみうり テレビ		NHK 教育	よみうり テレビ		NHK 教育

京都 / 宮津 125			大阪 / 大阪 027			兵庫 / 神戸 028			兵庫 / 神戸北 130			兵庫 / 神戸北※ 148		
1	43(2)	3	1	2	3	1	2	36	1	28(2)	36	1	28(2)	36
NHK 総合			NHK 総合			NHK 総合		サン テレビ	NHK 総合		サン テレビ	NHK 総合		サン テレビ
33(4)	5	35(6)	4	19	6	4	●19	6	18(4)	19	20(6)	31(4)	19	41(6)
MBS 毎日放送		ABC テレビ	MBS 毎日放送	テレビ 大阪	ABC テレビ	MBS 毎日放送	テレビ 大阪	ABC テレビ	MBS 毎日放送	テレビ 大阪	ABC テレビ	MBS 毎日放送	テレビ 大阪	ABC テレビ
7	37(8)	39(34)	●30	8	●34	●30	8	●34	7	22(8)	9	7	43(8)	9
関西 テレビ		KBS 京都	テレビ 和歌山	関西 テレビ	KBS 京都	テレビ 和歌山	関西 テレビ	KBS 京都	関西 テレビ			関西 テレビ		
41(10)	45(12)		10	●36	12	10		12	24(10)	26(12)		47(10)	45(12)	
よみうり テレビ	NHK 教育		よみうり テレビ	サン テレビ	NHK 教育	よみうり テレビ		NHK 教育	よみうり テレビ	NHK 教育		よみうり テレビ	NHK 教育	

兵庫 / 川西1 131			兵庫 / 川西2 132			兵庫 / 姫路 088			兵庫 / 明石(加古川) 089			兵庫 / 三木 090		
1	29(2)	33(36)	1	49(2)	53(36)	1	50(2)	56(36)	1	51(2)	55(36)	1	44(2)	36
NHK 総合		サン テレビ	NHK 総合		サン テレビ	NHK 総合		サン テレビ	NHK 総合		サン テレビ	NHK 総合		サン テレビ
35(4)	21(19)	37(6)	55(4)	47(19)	57(6)	54(4)	58(6)		53(4)	●19	57(6)	34(4)	38(6)	
MBS 毎日放送	テレビ 大阪	ABC テレビ	MBS 毎日放送	テレビ 大阪	ABC テレビ	MBS 毎日放送	ABC テレビ		MBS 毎日放送	テレビ 大阪	ABC テレビ	MBS 毎日放送	ABC テレビ	ABC テレビ
7	39(8)	9	7	59(8)	9	7	60(8)	9	7	59(8)	9	7	40(8)	9
関西 テレビ			関西 テレビ			関西 テレビ			関西 テレビ			関西 テレビ		
41(10)	31(12)		61(10)	51(12)		62(10)	52(12)		61(10)	49(12)		42(10)	46(12)	
よみうり テレビ	NHK 教育		よみうり テレビ	NHK 教育		よみうり テレビ	NHK 教育		よみうり テレビ	NHK 教育		よみうり テレビ	NHK 教育	

設置

地上アナログ (VHF/UHF) 放送の受信設定 について (つづき)

表のみかた

都道府県名 → 北海道 / 札幌(江別) 00 → 都市名・地域番号

1 北海道 放送	2	3 NHK 総合
17 テレビ 北海道	5 札幌 テレビ	6
7	27 北海道 文化放送	9
85 北海道 テレビ	11	12 NHK 教育

受信チャンネル・放送局名

リモコンボタンの番号

()内の数字は表示番号を示します。

奈良 / 奈良(橿原) 029 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 MBS毎日放送 5 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 関西テレビ 8 関西テレビ 9 奈良テレビ 10 よみうりテレビ 11 よみうりテレビ 12 NHK教育	奈良 / 五条 126 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 MBS毎日放送 5 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 関西テレビ 8 関西テレビ 9 奈良テレビ 10 よみうりテレビ 11 よみうりテレビ 12 NHK教育	和歌山 / 和歌山 030 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 MBS毎日放送 5 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 関西テレビ 8 関西テレビ 9 和歌山テレビ 10 よみうりテレビ 11 和歌山テレビ 12 NHK教育	和歌山 / 和歌山※ 149 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 MBS毎日放送 5 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 関西テレビ 8 関西テレビ 9 和歌山テレビ 10 よみうりテレビ 11 和歌山テレビ 12 NHK教育	和歌山 / 田辺(白浜) 127 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 MBS毎日放送 5 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 関西テレビ 8 関西テレビ 9 和歌山テレビ 10 よみうりテレビ 11 和歌山テレビ 12 NHK教育
和歌山 / 田辺(横山) 128 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 MBS毎日放送 5 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 関西テレビ 8 関西テレビ 9 和歌山テレビ 10 よみうりテレビ 11 和歌山テレビ 12 NHK教育	和歌山 / 御坊 129 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 MBS毎日放送 5 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 関西テレビ 8 関西テレビ 9 和歌山テレビ 10 よみうりテレビ 11 和歌山テレビ 12 NHK教育	鳥取 / 鳥取 031 1 日本海テレビ 2 NHK総合 3 NHK総合 4 NHK教育 5 NHK教育 6 NHK教育 7 山陰中央テレビ 8 山陰中央テレビ 9 NHK教育 10 BSSテレビ 11 BSSテレビ 12 山陰中央テレビ	島根 / 松江 032 1 日本海テレビ 2 NHK総合 3 NHK総合 4 NHK教育 5 NHK教育 6 NHK教育 7 山陰中央テレビ 8 山陰中央テレビ 9 NHK教育 10 BSSテレビ 11 BSSテレビ 12 NHK教育	島根 / 浜田 061 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 BSSテレビ 5 BSSテレビ 6 NHK教育 7 山陰中央テレビ 8 山陰中央テレビ 9 NHK教育 10 NHK教育 11 NHK教育 12 NHK教育
岡山 / 岡山(倉敷) 033 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 NHK総合 5 NHK総合 6 NHK総合 7 RNC西日本テレビ 8 RNC西日本テレビ 9 RNC西日本テレビ 10 RSKテレビ 11 RSKテレビ 12 NHK教育	岡山 / 津山 133 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 NHK総合 5 NHK総合 6 NHK総合 7 RSKテレビ 8 RSKテレビ 9 RNC西日本テレビ 10 OHKテレビ 11 KSB瀬戸内海放送 12 NHK教育	岡山 / 笠岡 134 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 NHK教育 5 RSKテレビ 6 RSKテレビ 7 RNC西日本テレビ 8 RNC西日本テレビ 9 RNC西日本テレビ 10 RSKテレビ 11 KSB瀬戸内海放送 12 OHKテレビ	広島 / 広島 034 1 TSS 2 NHK総合 3 NHK総合 4 RCCテレビ 5 RCCテレビ 6 NHK総合 7 NHK教育 8 NHK教育 9 広島ホームテレビ 10 広島ホームテレビ 11 広島ホームテレビ 12 広島テレビ	広島 / 福山 060 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 NHK総合 5 NHK総合 6 TSS 7 RCCテレビ 8 RCCテレビ 9 広島ホームテレビ 10 広島テレビ 11 広島テレビ 12 広島テレビ
広島 / 尾道 135 1 NHK総合 2 NHK総合 3 広島ホームテレビ 4 TSS 5 TSS 6 広島ホームテレビ 7 NHK教育 8 NHK教育 9 RCCテレビ 10 RCCテレビ 11 RCCテレビ 12 広島テレビ	広島 / 呉 091 1 NHK教育 2 NHK教育 3 広島ホームテレビ 4 広島テレビ 5 広島テレビ 6 広島テレビ 7 TSS 8 TSS 9 RCCテレビ 10 NHK総合 11 NHK総合 12 NHK総合	山口 / 山口 035 1 NHK教育 2 NHK教育 3 NHK教育 4 YAB山口朝日 5 YAB山口朝日 6 YAB山口朝日 7 TYSテレビ山口 8 TYSテレビ山口 9 NHK総合 10 KFY山口放送 11 KFY山口放送 12 KFY山口放送	山口 / 下関 092 1 KBC九州朝日放送 2 KBC九州朝日放送 3 TYSテレビ山口 4 KRY山口放送 5 FBS福岡放送 6 NHK総合 7 NHK総合 8 RKB毎日放送 9 TVQ九州放送 10 TNCテレビ西日本 11 YAB山口朝日 12 NHK教育	山口 / 宇部 093 1 NHK教育 2 NHK教育 3 NHK教育 4 YAB山口朝日 5 YAB山口朝日 6 YAB山口朝日 7 TYSテレビ山口 8 TYSテレビ山口 9 NHK総合 10 KFY山口放送 11 KFY山口放送 12 KFY山口放送
山口 / 岩国 094 1 NHK総合 2 NHK総合 3 NHK総合 4 RCCテレビ 5 TSS 6 広島ホームテレビ 7 NHK教育 8 YAB山口朝日 9 YAB山口朝日 10 TYSテレビ山口 11 KRY山口放送 12 広島テレビ	徳島 / 徳島 036 1 四国放送 2 NHK総合 3 NHK総合 4 MBS毎日放送 5 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 7 関西テレビ 8 関西テレビ 9 徳島テレビ 10 よみうりテレビ 11 よみうりテレビ 12 NHK教育	香川 / 高松 037 19 テレビせとうち 20 KSB瀬戸内海放送 21 NHK教育 22 NHK総合 23 NHK総合 24 NHK総合 25 NHK総合 26 NHK総合 27 NHK総合 28 OHKテレビ 29 OHKテレビ 30 RNC西日本テレビ	香川 / 丸亀 095 16 テレビせとうち 17 KSB瀬戸内海放送 18 NHK教育 19 NHK総合 20 NHK総合 21 NHK総合 22 NHK総合 23 NHK総合 24 NHK総合 25 OHKテレビ 26 YAB山口朝日 27 RNC西日本テレビ	愛媛 / 松山 038 1 NHK教育 2 NHK教育 3 NHK教育 4 愛媛朝日 5 あいテレビ 6 NHK総合 7 TSS 8 TSS 9 広島ホームテレビ 10 南海放送 11 南海放送 12 南海放送

愛媛 / 新居浜 062

1	2 NHK 総合	3
4 NHK 教育	14 愛媛朝日	6 南海放送
●42 KSB瀬戸内海放送	36 テレビ愛媛	●9 RNC 西日本テレビ
27 あいテレビ	●11 FSK テレビ	12

愛媛 / 今治 096

1	30 NHK 教育	3
14 愛媛朝日	27 あいテレビ	32 NHK 総合
●42 KSB瀬戸内海放送	36 テレビ愛媛	●9 西日本放送
84 南海放送	●11 FSK テレビ	12

愛媛 / 宇和島 136

1 NHK 教育	2	3
16 愛媛朝日	5	6 NHK 総合
32 テレビ愛媛	8	34 あいテレビ
10 南海放送	11	12

高知 / 高知 039

1	2	3
4 NHK 総合	5	6 NHK 教育
7	8 高知放送	9
88 テレビ高知	11	40 さんさんテレビ

福岡 / 福岡 040

1 KBC九州朝日放送	2	3 NHK 総合
4 RKB 毎日放送	5	6 NHK 教育
7	8	9 TNC テレビ西日本
10	19 TVQ九州放送	37 FBS 福岡放送

福岡 / 北九州 063

1	2 KBC九州朝日放送	23 TVQ九州放送
35 FBS 福岡放送	5	6 NHK 総合
7	8 RKB 毎日放送	9
10 TNC テレビ西日本	11	12 NHK 教育

福岡 / 久留米 097

14 TVQ九州放送	46 NHK 総合	48 RKB 毎日放送
52 FBS 福岡放送	54 NHK 教育	57 KBC九州朝日放送
60 TNC テレビ西日本	8	9
10	11	12

福岡 / 大牟田 098

19 TVQ九州放送	43 FBS 福岡放送	50 NHK 教育
53 NHK 総合	55 TNC テレビ西日本	58 KBC九州朝日放送
61 RKB 毎日放送	8	9
10	11	12

福岡 / 行橋 137

19 TVQ九州放送	43 FBS 福岡放送	46 NHK 教育
49 NHK 総合	54 TNC テレビ西日本	57 KBC九州朝日放送
60 RKB 毎日放送	8	9
10	11	12

佐賀 / 佐賀 041

14 TVQ九州放送	36 STSサガテレビ	38 NHK 総合
40 NHK 教育	48 RKB 毎日放送	52 FBS 福岡放送
57 KBC九州朝日放送	60 TNC テレビ西日本	9
10	11 RKB 熊本放送	12

長崎 / 長崎 042

1 NHK 教育	2	3 NHK 総合
4	5 NBC 長崎放送	6
37 KTN テレビ長崎	8	25 NIB長崎国際テレビ
10	27 NCC長崎文化放送	12

長崎 / 諫早 139

45 NHK 教育	2	47 NHK 総合
4	49 NBC 長崎放送	6
42 KTN テレビ長崎	8	20 NIB長崎国際テレビ
10	24 NCC長崎文化放送	12

長崎 / 佐世保 099

1	2 NHK 教育	3
17 NIB長崎国際テレビ	5	31 NCC長崎文化放送
7	8 NHK 総合	9
10 NBC 長崎放送	11	35 KTN テレビ長崎

熊本 / 熊本(八代) 043

1	2 NHK 教育	16 KAB熊本朝日放送
4	5	6
22 KKT くまもと県民テレビ熊本	34 TKU テレビ熊本	9 NHK 総合
10	11 RKB 熊本放送	12

大分 / 大分(別府) 044

1	2	3 NHK 総合
4	5 OBS 大分放送	6
36 TCS テレビ大分	8	24 OAB大分朝日放送
10	11	12 NHK 教育

大分 / 中津 138

1	2	48 NHK 総合
4	51 OBS 大分放送	6
37 TOS テレビ大分	8	17 OAB大分朝日放送
10	11	45 NHK 教育

宮崎 / 宮崎(都城) 045

35 UMK テレビ宮崎	2	3
4	5	6
7	8 NHK 総合	9
10 MRT 宮崎放送	11	12 NHK 教育

宮崎 / 延岡 064

39 UMK テレビ宮崎	2 NHK 教育	3
4 NHK 総合	5	6 MRT 宮崎放送
7	8	9
10	11	12

鹿児島 / 鹿児島 046

1 MBC 南日本放送	2	3 NHK 総合
4	5 NHK 教育	6
30 KYT鹿児島読売TV	8	32 KKB 鹿児島放送
10	38 KTS 鹿児島テレビ	12

鹿児島 / 阿久根 065

1	17 KYT鹿児島読売TV	3
23 KKB 鹿児島放送	5	35 KTS 鹿児島テレビ
7	8 NHK 総合	9
10 MBC 南日本放送	11	12 NHK 教育

鹿児島 / 鹿屋 140

1	2 NHK 教育	3
4 NHK 総合	5	6 MBC 南日本放送
7	25 KYT鹿児島読売TV	9
81 KKB 鹿児島放送	11	33 KTS 鹿児島テレビ

沖縄 / 那覇(沖縄) 047

1	2 NHK 総合	3
4	5	6
7	8 沖縄テレビ(OV)	28 QAB琉球朝日放送
10 RBC テレビ	11	12 NHK 教育

設置

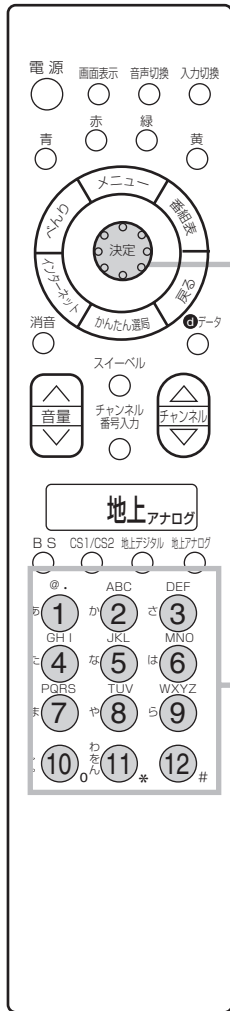
地上アナログ (VHF/UHF) 放送の受信設定について (つづき)

チャンネルの合わせかた (マニュアル)

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをした後でその他のチャンネルを追加設定することができます。

ワンタッチ方式

例) リモコンの⑤の位置 (ボタン番号5P) にUHFの42チャンネル (表示: 35) を設定する方法

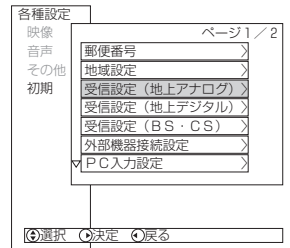


1 変えたいチャンネルボタンを押す

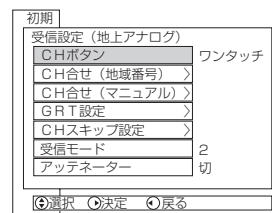


②4 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

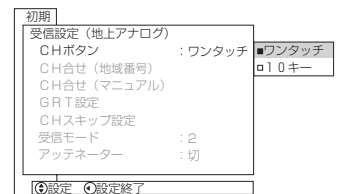
2 ⑤で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、⑥または決定ボタンを押す



3 ③で「CHボタン」を選び、⑥または決定ボタンを押す



4 ④で「ワンタッチ」を選び、⑥または決定ボタンを押す



- 通常は「ワンタッチ」でお使いください。お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：リモコンのチャンネルボタンを1回押すだけで選局できます。
- 10キー：2桁の数字で選局できます。

メモ

ボタン番号13P~38Pについて

リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P~38Pに設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選ぶことができます。(チャンネルスキップ設定 **178** を「スキップしない」に設定した場合)

メモ


CATV (ケーブルテレビ) について

CATVはUHF62チャンネルと VHF1チャンネルの間で設定できます。

VHF1~12 ↔ UHF13~62 ↔ CATV13~38

CATVは、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。



選局時の「CH」、「微調」の選択について

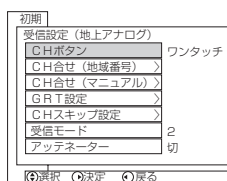
6 の操作のときに  を押すと、選局モードがつぎのように変わります。







チャンネルを切り換える場合に使います。





電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。

- 5**  で「CH合せ〔マニュアル〕」を選び、 または決定ボタンを押す



- 6**  で「設定モード」を選び、 または決定ボタンを押し、 で「CH」を選択し、 または決定ボタンを押す



- 7**  で「ボタン番号」を選び、 または決定ボタンを押す
 で「5P」を選択し、 または決定ボタンを押す



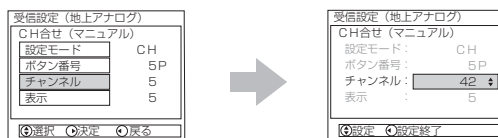
最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

地上アナログ (VHF/UHF) 放送の受信設定 について (つづき)



8 ○で「チャンネル」を選び、○または決定ボタンを押す

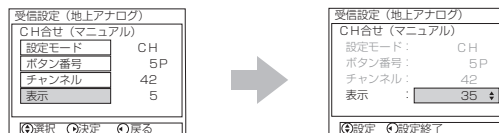
○で「42」を選択し、○または決定ボタンを押す



- ボタンを0.5秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まり、映像が出ます。
- 設定モードが「微調」のときは、受信しているチャンネルの同調を微調節することができます。

9 ○で「表示」を選び、○または決定ボタンを押す

○で「35」を選択し、○または決定ボタンを押す



画面表示ボタンを押すと「35」と表示されるようになります。

10 設定したチャンネルで、微調したい場合は、手順 6 で「微調」を選択し、手順 8 で「チャンネル」を選び、○で同調をずらし微調する

11 設定が終了したら○または決定ボタンを押す

12 メニューボタンを押して、メニューを消す

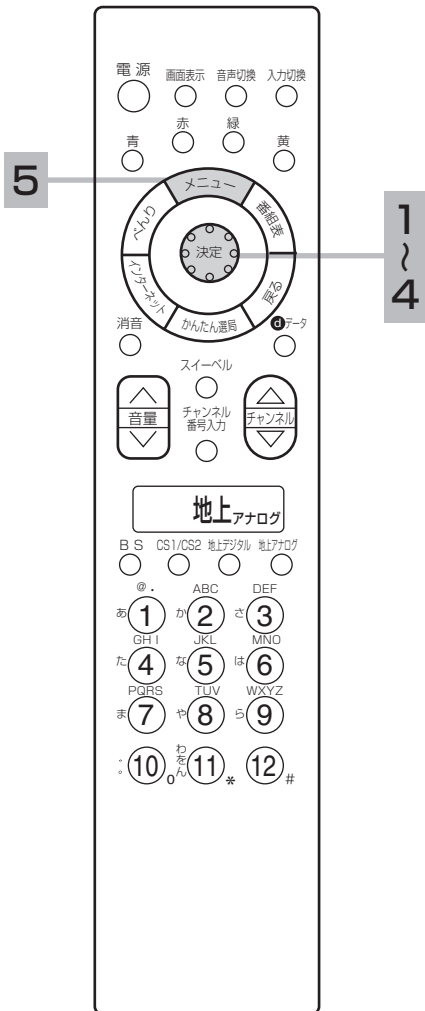
※複数のチャンネルを変更する場合 6～9 の操作をくり返す。

10キー方式にかえる場合

10キー方式について

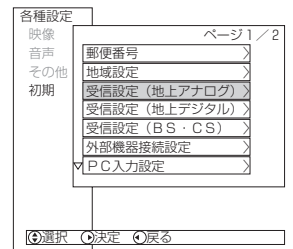
CATVなどの多チャンネル放送をご覧になるときは、10キー方式を選択することにより、2桁の数字でチャンネルボタン番号を選択できます。10キー方式でチャンネルボタン番号を選ぶときは、リモコンチャンネルボタン①～⑩、⑩oを数字の1～9、0として2桁の数字を入力することにより選択します。

例) ⑩o⑦……チャンネルボタン番号7P
③⑧……チャンネルボタン番号38P

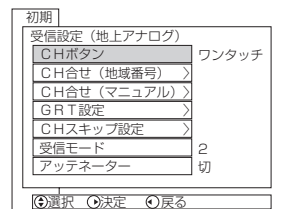


24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

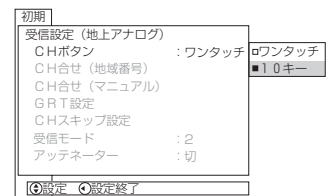
1 ○で「受信設定（地上アナログ）」を選び、○または決定ボタンを押す



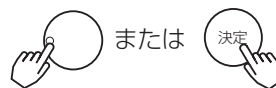
2 ○で「CHボタン」を選び、○または決定ボタンを押す



3 ○で「10キー」を選ぶ



4 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押し、メニューを消す



メモ

あらかじめ、チャンネルの合わせかた（マニュアル）172 にしたがってボタン番号1P～38PにそれぞれVHF1～12およびCATV13～38チャンネルを設定しておく、VHFおよびCATVを①～⑩oのボタンで選局することができます。

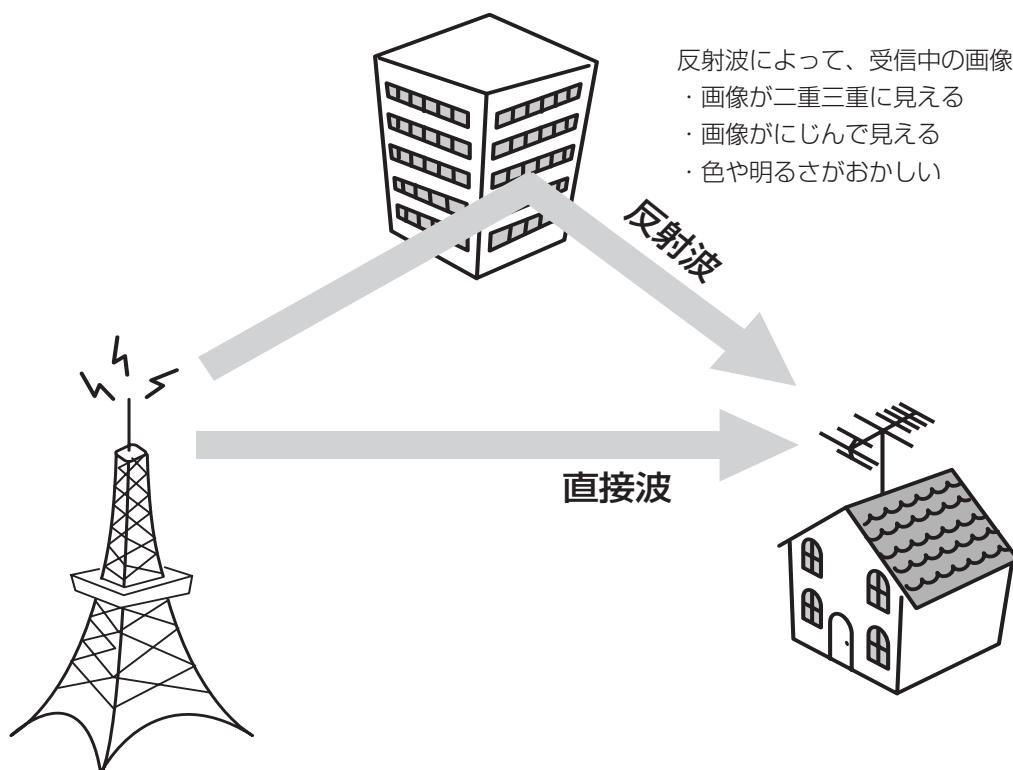
地上アナログ (VHF/UHF) 放送の受信設定 について (つづき)

ゴースト妨害を低減したいとき (ゴーストリダクション)

本機は、ゴースト妨害を低減するゴースト・リダクション・チューナー (GRT) を搭載しています。地上アナログ放送のゴースト妨害を低減した映像を楽しめます。

ゴースト妨害とは

放送局から直接到着する電波 (直接波) と、高層ビルや山などに反射して少し遅れて到着する電波 (反射波) を同時に受信すると、二重三重の画像になります。この現象をゴースト妨害といいます。



反射波によって、受信中の画像が次のように見えます。

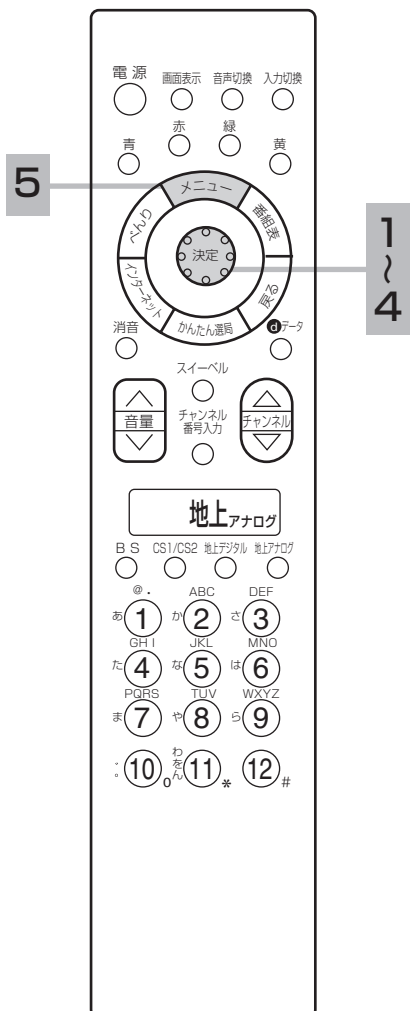
- ・画像が二重三重に見える
- ・画像がにじんで見える
- ・色や明るさがおかしい

お知らせ

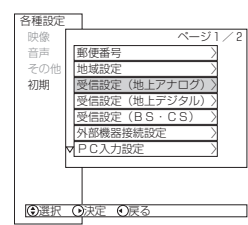
- ゴースト低減は、放送局から送られてくる信号の中にあるゴースト除去基準信号 (GCR信号) に基づいて行います。このGCR信号がないときは、ゴーストは低減できません。
- ゴーストリダクションは、地上アナログ放送をご覧になっているときに働きます。デジタル放送やビデオ入力端子に入力した映像に対しては働きません。
- 地上アナログ放送をご覧になっているときでも、次のような場合はゴーストリダクションが働かなかつたり、ゴーストが残ることがあります。
 - ・受信状態が良くないとき
 - UHF/VHFアンテナの向きが合っていない場合やアンテナ線の接続が正しくない場合など **140**
 - ・ゴースト妨害が大きいとき
 - ・飛行機など動きのあるものに反射してゴーストが引き起こされたとき
 - ・ゴーストの数が多きとき。
- ゴーストの無い地域では、GRT設定を「切」にしてお使いになることをおすすめします。

- 付属のRFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する場合は、フェライトコアを巻き付けて接続することをおすすめします (**141** をご覧ください)。よりきれいな信号を受信することができます。
- チャンネル合わせ (地域番号) で地域番号を変更したり **164**、チャンネル合わせ (マニュアル) でチャンネル設定を変更する **172** とGRT設定は自動的に「入1」が設定されます。必要に応じてもう一度設定してください。
- ゴースト低減された信号をモニター出力端子から出力することはできません。
- ゴーストリダクション機能は、テレビの電源を入れたとき、またはテレビチャンネルを選んだときに働きます。
- ゴーストリダクション機能が働くときに画面がガタつくことがあります。故障ではありません。
- VHF/UHFアンテナの設置や調整を行うときは、GRT設定を「切」にするとゴーストの少ない方向を確認しやすくなります。
- ビデオのアンテナ出力を1chまたは2chにしてテレビと接続しているときは、GRT設定を「切」にしてください。

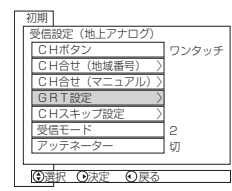
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ○で「受信設定（地上アナログ）」を選び、○または決定ボタンを押す



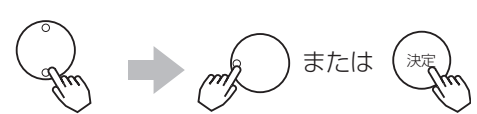
2 ○で「GRT設定」を選び、○または決定ボタンを押す



3 ○で設定したいチャンネルを選び、○または決定ボタンを押す



4 ○で設定し、○または決定ボタンを押す



- 「切」 : ゴーストリダクション機能は動きません。
「入1」や「入2」のときよりも「切」のほうが見やすいときは「切」にしてください。
- 「入1」 : 通常はこの位置で使用します。
お買い上げ時は「入1」が設定されています。
- 「入2」 : 「入1」でゴースト低減の効果が小さいときに選びます。

メモ
10キーモード時のGRT設定について
10キーモードを選んだ場合 175 も、ワンタッチモードと同じように設定することができます。

5 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



※複数のチャンネルを変更する場合 3・4 の操作をくり返す

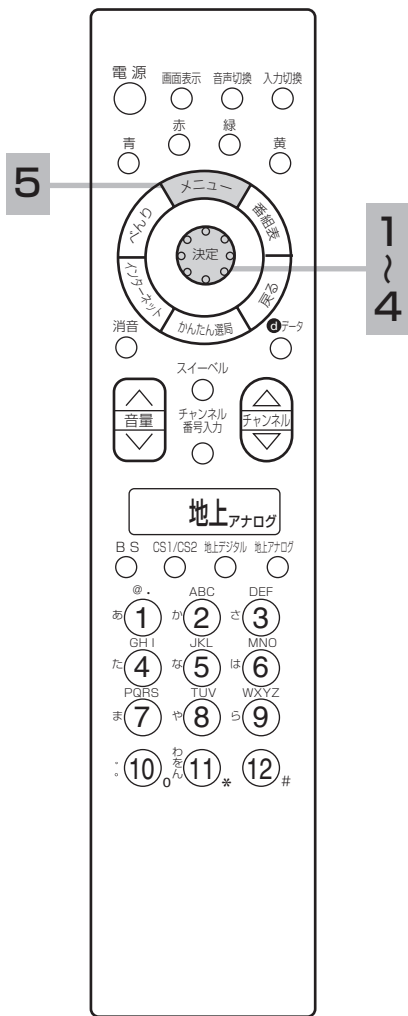
地上アナログ (VHF/UHF) 放送の受信設定について (つづき)

空きチャンネルを飛び越し選局したいとき

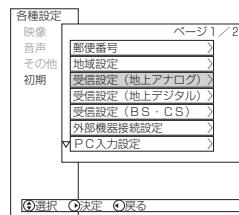
本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

例) リモコンの⑧のチャンネルボタンを飛び越したいとき

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



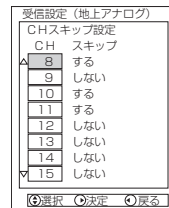
1 ○で「受信設定 (地上アナログ)」を選び、○または決定ボタンを押す



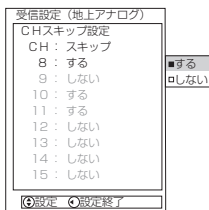
2 ○で「CHスキップ設定」を選び、○または決定ボタンを押す



3 ○で設定したいチャンネルを選び、○または決定ボタンを押す



4 ○で設定し、○または決定ボタンを押す



5 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



※複数のチャンネルを変更する場合 3・4 の操作をくり返す

メモ
 10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について
 10キーモードを選んだ場合 175 も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。
 ボタン番号13P~38Pについて
 リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P~38Pに設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選ぶことができます。(チャンネルスキップ設定を「スキップしない」に設定した場合)

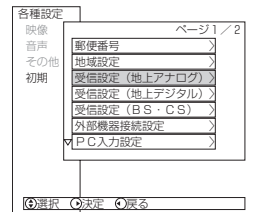
受信モードの設定について

地上アナログ放送の受信状態が良くない場合に、ノイズを軽減することができます。

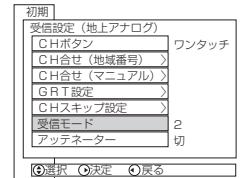
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行います。



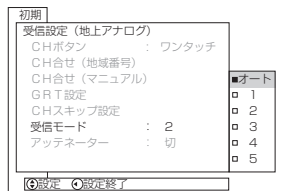
1 で「受信設定（地上アナログ）」を選び、 または決定ボタンを押す



2 で「受信モード」を選び、 または決定ボタンを押す



3 でお好みに設定し、 または決定ボタンを押す



設定	設定のポイント
オート	受信状態に応じて自動調整
1	受信状態が良い場合
2	↑ ↓
3	
4	
5	受信状態が悪い場合

お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

お知らせ

- 受信モード設定は、チャンネルの受信状態に応じて設定します。通常は「オート」でお使いください。お好みの設定にしたいときは「1~5」を設定します。
- 受信モードはデジタル放送やビデオ入力に対しては動きません。

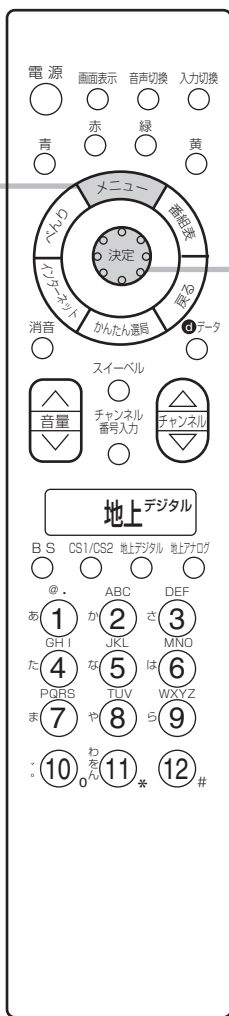
4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す



地上デジタル放送の受信設定について

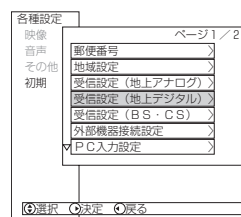
チャンネルの合わせかた (地域名)

地上アナログ放送の地域番号 **164** に近い都道府県名が表示されます。初期スキャンを行わないと、地上デジタル放送は受信できません。引越などでお住まいの地域が変更になった場合も、初期スキャンを行ってください。

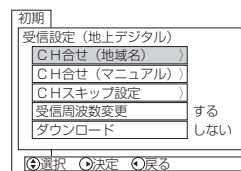


24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

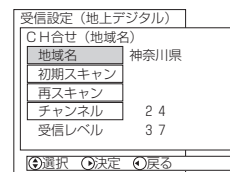
1 で「受信設定 (地上デジタル)」を選び、 または決定ボタンを押す



2 で「CH合せ (地域名)」を選び、 または決定ボタンを押す

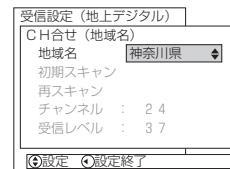
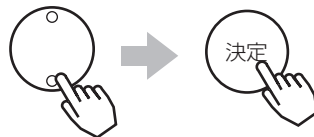


3 で「地域名」を選び、 または決定ボタンを押す



地上アナログ放送の地域番号が設定されていない場合、東京都が設定されています。

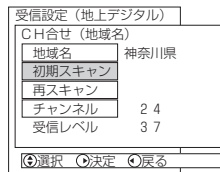
4 でお住まいの地域を設定し、決定ボタンを押す



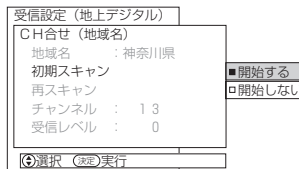
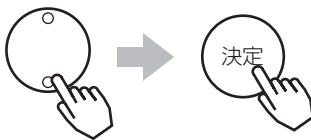
お知らせ

- CH合せ (地域名) はBS・CSデジタル放送の地域設定を兼用しています。東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。
- 初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。

5 ○で「初期スキャン」を選び、○または決定ボタンを押す



6 ○で「開始する」を選び、決定ボタンを押す



全チャンネルを自動でスキャンします。

7 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

- 地上デジタル放送では、CHボタン（1～12）の番号に対応した3桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この3桁のチャンネル番号が表示されます。
1つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この3桁のチャンネル番号の下1桁が異なります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。隣接地域の放送局で同じ3桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう1桁番号が付加されています。（付加される番号を枝番といいます。）
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

メモ

地上デジタル放送の受信レベルについて

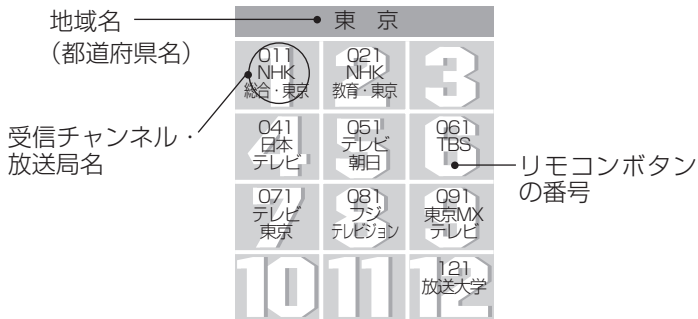
- 地上デジタル放送の受信レベルは、「受信設定(地上デジタル)」画面から、「CH合せ(地域名)」または「CH合せ(マニュアル)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。
- 受信レベルが十分でない場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、地上デジタル受信アンテナ向きを調整したり、接続状況(接栓・分配・混合など)を確認してください。140

〔地域名一覧表〕

(2003年11月現在)

地上デジタル放送の
受信設定について
(つづき)

表のみかた



区域放送開始前

北海道		
011 HBC 北海道放送	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌
4	051 STV 札幌テレビ	061 HTB 北海道テレビ
7	071 TVH	081 UHB
10	11	12

区域放送開始後

北海道 (札幌)			北海道 (函館)			北海道 (旭川)			北海道 (帯広)		
011 HBC 札幌	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌	011 HBC 函館	021 NHK 教育・函館	031 NHK 総合・函館	011 HBC 旭川	021 NHK 教育・旭川	031 NHK 総合・旭川	011 HBC 帯広	021 NHK 教育・帯広	031 NHK 総合・帯広
4	051 STV 札幌	061 HTB 札幌	4	051 STV 函館	061 HTB 函館	4	051 STV 旭川	061 HTB 旭川	4	051 STV 帯広	061 HTB 帯広
071 TVH 札幌	081 UHB 札幌	9	071 TVH 函館	081 UHB 函館	9	071 TVH 旭川	081 UHB 旭川	9	071 TVH 帯広	081 UHB 帯広	9
10	11	12	10	11	12	10	11	12	10	11	12

北海道 (釧路)			北海道 (北見)			北海道 (室蘭)		
011 HBC 釧路	021 NHK 教育・釧路	031 NHK 総合・釧路	011 HBC 北見	021 NHK 教育・北見	031 NHK 総合・北見	011 HBC 室蘭	021 NHK 教育・室蘭	031 NHK 総合・室蘭
4	051 STV 釧路	061 HTB 釧路	4	051 STV 北見	061 HTB 北見	4	051 STV 室蘭	061 HTB 室蘭
071 TVH 釧路	081 UHB 釧路	9	071 TVH 北見	081 UHB 北見	9	071 TVH 室蘭	081 UHB 室蘭	9
10	11	12	10	11	12	10	11	12

青森			岩手			宮城			秋田			山形		
011 RAB 青森放送	021 NHK 教育・青森	031 NHK 総合・青森	011 NHK 総合・盛岡	021 NHK 教育・盛岡	3	011 TBC テレビ	021 NHK 教育・仙台	031 NHK 総合・仙台	011 NHK 総合・秋田	021 NHK 教育・秋田	3	011 NHK 総合・山形	021 NHK 教育・山形	3
4	051 青森朝日放送	061 ATV 青森テレビ	041 テレビ岩手	051 若手朝日テレビ	061 IBC テレビ	041 ミヤギテレビ	051 KHB 東日本放送	6	041 ABS 秋田放送	051 AAB秋田朝日放送	6	041 YBC 山形放送	051 YTS 山形テレビ	061 テレビユー山形
7	8	9	7	081 めんこいテレビ	9	7	081 仙台放送	9	7	081 AKT 秋田テレビ	9	7	081 さくらんぼテレビ	9
10	11	12	10	11	12	10	11	12	10	11	12	10	11	12

福島			茨城			栃木			群馬			埼玉		
011 NHK 総合・福島	021 NHK 教育・福島	3	011 NHK 総合・水戸	021 NHK 教育・東京	3	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 とちぎテレビ	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 群馬テレビ	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 テレビ埼玉
041 福島中央テレビ	051 KFB 福島放送	061 テレビユー福島	041 日本テレビ	051 テレビ朝日	061 TBS	041 日本テレビ	051 テレビ朝日	061 TBS	041 日本テレビ	051 テレビ朝日	061 TBS	041 日本テレビ	051 テレビ朝日	061 TBS
7	081 福島テレビ	9	071 テレビ東京	081 フジテレビジョン	9	071 テレビ東京	081 フジテレビジョン	9	071 テレビ東京	081 フジテレビジョン	9	071 テレビ東京	081 フジテレビジョン	9
10	11	12	10	11	121 放送大学	10	11	121 放送大学	10	11	121 放送大学	10	11	121 放送大学

千葉			東京			神奈川			新潟			富山		
011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 ちよ テレビ	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 3	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 TVK テレビ	011 NHK 総合・新潟	021 NHK 教育・新潟	031 3	011 KNB 北日本放送	021 NHK 教育・富山	031 NHK 総合・富山
041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	041 TeNY テレビ新潟	051 新潟 テレビ21	061 BSN	041 4	051 5	061 チュウリップ テレビ
071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 9	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京MX テレビ	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 9	071 7	081 NST	091 9	071 7	081 BBT 富山テレビ	091 9
101 10	111 11	121 放送大学	101 10	111 11	121 放送大学	101 10	111 11	121 放送大学	101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12
石川			福井			山梨			長野			岐阜		
011 NHK 総合・金沢	021 NHK 教育・金沢	031 3	011 NHK 総合・福井	021 NHK 教育・福井	031 3	011 NHK 総合・甲府	021 NHK 教育・甲府	031 3	011 NHK 総合・長野	021 NHK 教育・長野	031 3	011 NHK 総合・東海	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・岐阜
041 テレビ 金沢	051 北陸 朝日放送	061 MRO	041 4	051 5	061 6	041 YBS 山梨放送	051 5	061 UTY	041 テレビ 信州	051 ABN長野 朝日放送	061 SBC 信越放送	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ
071 7	081 石川 テレビ	091 9	071 FBC テレビ	081 福井 テレビ	091 9	071 7	081 8	091 9	071 7	081 NBS 長野放送	091 9	071 7	081 岐阜 テレビ	091 9
101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12
愛知			三重			静岡			滋賀			京都		
011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・名古屋	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・津	011 NHK 総合・静岡	021 NHK 教育・静岡	031 3	011 NHK 総合・大津	021 NHK 教育・大坂	031 BBC びわこ放送	011 NHK 総合・京都	021 NHK 教育・大坂	031 3
041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ	041 静岡第一 テレビ	051 静岡朝日 テレビ	061 SBS	041 MBS 毎日放送	051 5	061 ABC テレビ	041 MBS 毎日放送	051 KBS 京都	061 ABC テレビ
071 7	081 8	091 9	071 三重 テレビ	081 8	091 9	071 7	081 テレビ 静岡	091 9	071 7	081 関西 テレビ	091 9	071 7	081 関西 テレビ	091 9
101 テレビ 愛知	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12	101 よみうり テレビ	111 11	121 12	101 よみうり テレビ	111 11	121 12
大阪			兵庫			奈良			和歌山			鳥取		
011 NHK 総合・大坂	021 NHK 教育・大坂	031 3	011 NHK 総合・神戸	021 NHK 教育・大坂	031 サン テレビ	011 NHK 総合・奈良	021 NHK 教育・大坂	031 3	011 NHK 総合・和歌山	021 NHK 教育・大坂	031 3	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・鳥取	031 NHK 総合・鳥取
041 MBS 毎日放送	051 5	061 ABC テレビ	041 MBS 毎日放送	051 5	061 ABC テレビ	041 MBS 毎日放送	051 5	061 ABC テレビ	041 MBS 毎日放送	051 テレビ 和歌山	061 ABC テレビ	041 4	051 5	061 BSS テレビ
071 テレビ 大坂	081 関西 テレビ	091 9	071 7	081 関西 テレビ	091 9	071 7	081 関西 テレビ	091 奈良 テレビ	071 7	081 関西 テレビ	091 9	071 7	081 山陰中央 テレビ	091 9
101 よみうり テレビ	111 11	121 12	101 よみうり テレビ	111 11	121 12	101 よみうり テレビ	111 11	121 12	101 よみうり テレビ	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12
島根			岡山			香川			広島			山口		
011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・松江	031 NHK 総合・松江	011 NHK 総合・岡山	021 NHK 教育・岡山	031 3	011 NHK 総合・高松	021 NHK 教育・高松	031 3	011 NHK 総合・広島	021 NHK 教育・広島	031 RCC テレビ	011 NHK 総合・山口	021 NHK 教育・山口	031 TYS テレビ山口
041 4	051 5	061 BSS テレビ	041 FNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 FSK テレビ	041 FNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 FSK テレビ	041 広島 テレビ	051 広島 ホームテレビ	061 6	041 KRY 山口放送	051 YAB 山口朝日	061 6
071 7	081 山陰中央 テレビ	091 9	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ	091 9	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ	091 9	071 7	081 TSS	091 9	071 7	081 8	091 9
101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12	101 10	111 11	121 12

地上デジタル放送の受信設定について (つづき)

表のみかた

地域名 (都道府県名) → 東京

受信チャンネル・放送局名

リモコンボタンの番号

011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	3
041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS
071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京MX テレビ
10	11	12 放送大学

徳島		
011 四国放送	021 NHK 教育・徳島	031 NHK 総合・徳島
4	5	6
7	8	9
10	11	12

愛媛		
011 NHK 総合・松山	021 NHK 教育・松山	3
041 南海放送	051 愛媛朝日	061 あい テレビ
4	5	6
7	081 テレビ 愛媛	9
10	11	12

高知		
011 NHK 総合・高知	021 NHK 教育・高知	3
041 高知放送	05	061 テレビ 高知
4	5	6
7	081 さんさん テレビ	9
10	11	12

福岡		
011 KBC九州 朝日放送	021 NHK 教育・福岡	031 NHK 総合・福岡
041 FKB 毎日放送	051 FBS 福岡放送	6
4	5	6
7	081 TVQ 九州放送	9
10	11	12

021、031は、NHK教育・北九州、NHK総合・北九州が設定されることがあります。

佐賀		
011 NHK 総合・佐賀	021 NHK 教育・佐賀	031 STS サガテレビ
4	5	6
7	8	9
10	11	12

長崎		
011 NHK 総合・長崎	021 NHK 教育・長崎	031 NBC 長崎放送
041 NIB長崎 国際テレビ	051 NCC長崎 文化放送	6
4	5	6
7	081 KTN テレビ長崎	9
10	11	12

熊本		
011 NHK 総合・熊本	021 NHK 教育・熊本	031 FKK 熊本放送
041 KKT くまもと県民	051 KAB熊本 朝日放送	6
4	5	6
7	081 TKU テレビ熊本	9
10	11	12

大分		
011 NHK 総合・大分	021 NHK 教育・大分	031 OBS 大分放送
041 TOS テレビ大分	051 OAB大分 朝日放送	6
4	5	6
7	8	9
10	11	12

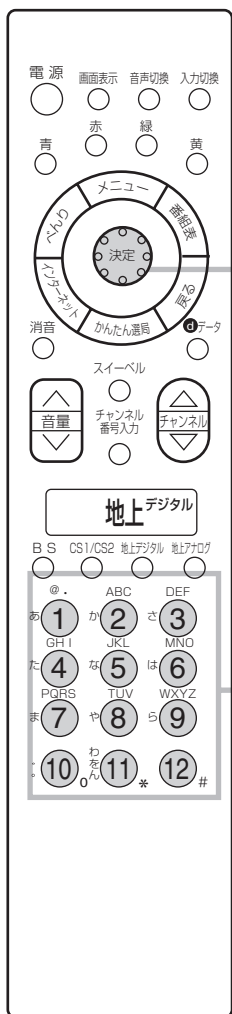
宮崎		
011 NHK 総合・宮崎	021 NHK 教育・宮崎	031 UMK テレビ宮崎
4	5	061 MRT 宮崎放送
4	5	6
7	8	9
10	11	12

鹿児島		
011 MBC 南日本放送	021 NHK 教育・鹿児島	031 NHK 総合・鹿児島
041 KYT鹿児島 読売TV	051 KKB 鹿児島放送	6
4	5	6
7	081 KTS 鹿児島テレビ	9
10	11	12

沖縄		
011 NHK 総合・那覇	021 NHK 教育・那覇	031 RBC テレビ
4	051 QAB琉球 朝日放送	6
7	081 沖縄テレビ (OTV)	9
10	11	12

チャンネルの合わせかた (マニュアル)

1～12のCHボタンを押して選局される3桁のチャンネル番号をお好みの設定に変えることができます。

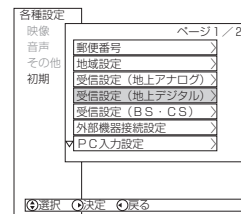


1 変えたいチャンネルボタンを押す

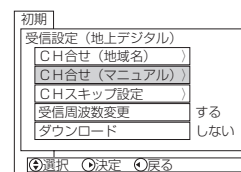


24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

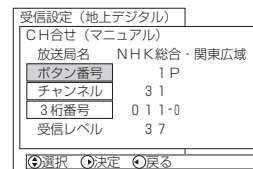
2 〇で「受信設定 (地上デジタル)」を選び、〇または決定ボタンを押す



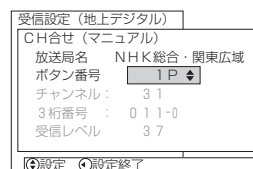
3 〇で「CH合せ(マニュアル)」を選び、〇または決定ボタンを押す



4 〇で「ボタン番号」を選び、〇または決定ボタンを押す



5 〇でお好みのチャンネル番号を設定し、〇または決定ボタンを押す



地上デジタル放送の受信設定について (つづき)



6 で「3桁番号」を選び、 または決定ボタンを押す

受信設定 (地上デジタル)	
CH合せ (マニュアル)	
放送局名	NHK総合・関東広域
ボタン番号	1 P
チャンネル	31
3桁番号	0 1 1-0
受信レベル	37
④選択 ⑤決定 ⑥戻る	

7 でお好みのチャンネルを設定し、 または決定ボタンを押す

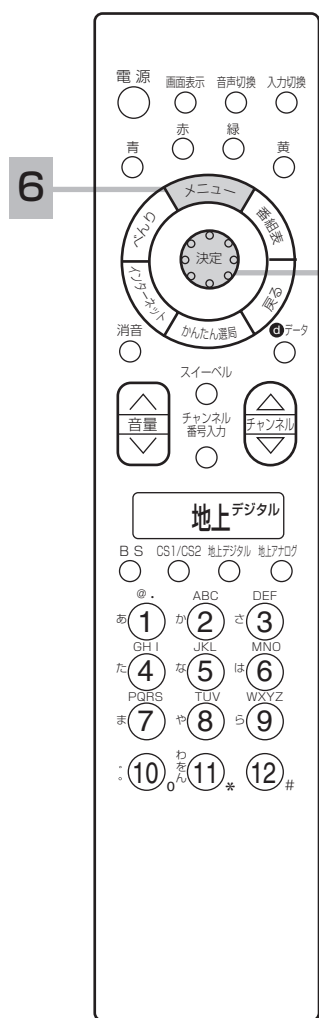
受信設定 (地上デジタル)	
CH合せ (マニュアル)	
放送局名	NHK総合・関東広域
ボタン番号	1 P
チャンネル	31
3桁番号	0 1 1-0
受信レベル	37
④設定 ⑤設定終了	

8 メニューボタンを押して、メニューを消す

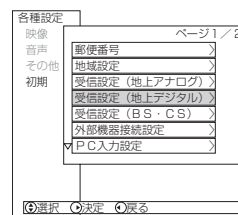
チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

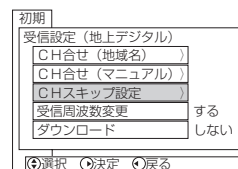
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



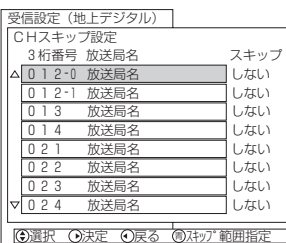
1 で「受信設定 (地上デジタル)」を選び、 または決定ボタンを押す



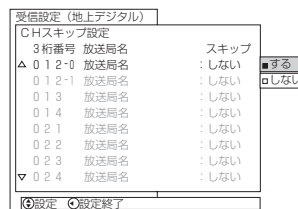
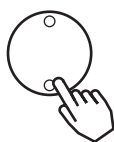
2 で「CHスキップ設定」を選び、 または決定ボタンを押す



3 で設定したいチャンネル (3桁番号) を選び、 または決定ボタンを押す



4 で設定する



5 設定が終了したら または決定ボタンを押す



6 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

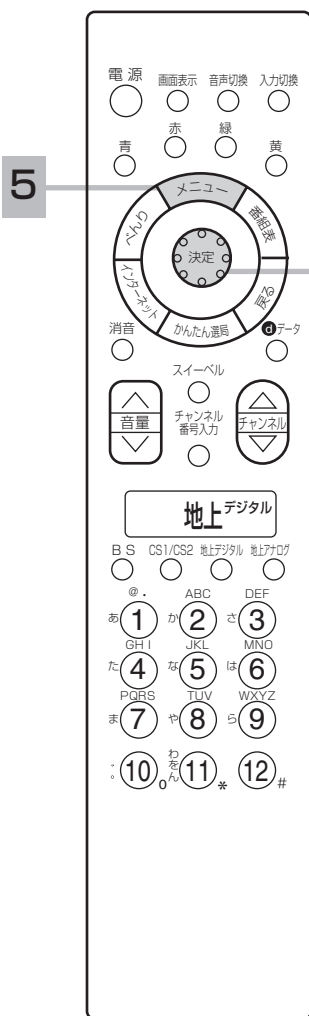
複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

地上デジタル放送の受信設定について (つづき)

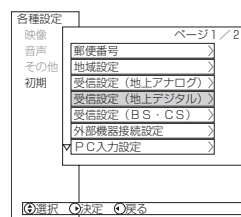
受信周波数変更を設定する

お買い上げ時は、「する」に設定されています。
通常は、この設定でご使用ください。

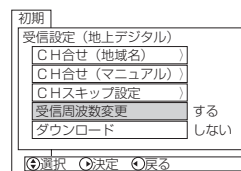
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



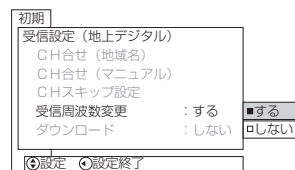
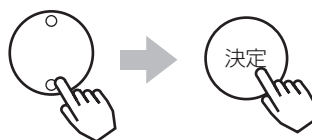
1 ○で「受信設定 (地上デジタル)」を選び、○または決定ボタンを押す



2 ○で「受信周波数変更」を選び、○または決定ボタンを押す



3 ○で「する」を選ぶ



4 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



メモ

放送局から送信される周波数のみを変更された場合に、自動的に受信する周波数を変更するものです。

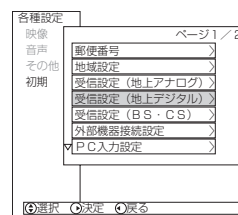
ダウンロードについて

地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体のプログラムを書き換える機能です。
ダウンロードは、リモコンで電源をオフ（スタンバイ・機能待機）のときに自動的に行われます。

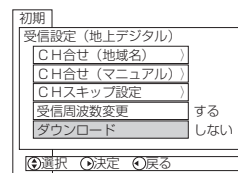
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



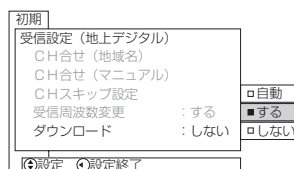
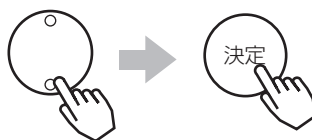
1 ○で「受信設定（地上デジタル）」を選び、○または決定ボタンを押す



2 ○で「ダウンロード」を選び、○または決定ボタンを押す



3 ○で「する」を選び、決定ボタンを押す



自動	ダウンロード情報が届くと、電源オフ状態のときに自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に電源オフ状態ならば、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

4 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。

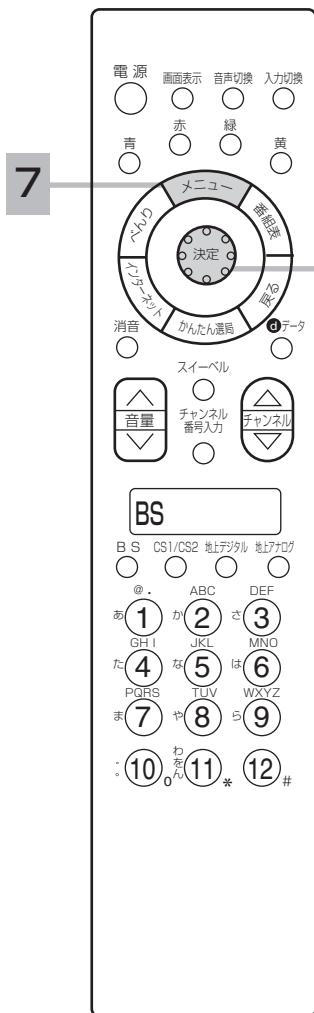
BS・CSデジタル 放送の受信設定 について

チャンネルの合わせかた (マニュアル)

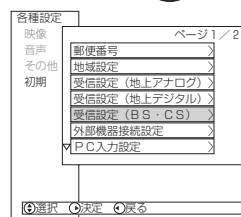
1～12のCHボタンを押して選局される3桁のチャンネル番号をお好みの設定に変更することができます。

BS、CSデジタル放送では、チャンネル番号は、放送を受信すると自動的に設定されます。3桁のチャンネル番号を変更することはできません。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

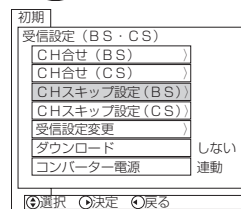


1 ○で「受信設定 (BS・CS)」を選び、○または決定ボタンを押す



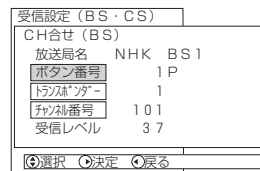
2 例：「CH合せ (BS)」を選んだとき

○で「CH合せ (BS)」を選び、○または決定ボタンを押す



CSデジタルの放送を変更する場合は、「CH合せ (CS)」を選びます。

3 ○で「ボタン番号」を選び、○または決定ボタンを押す



4 ○でボタン番号を設定し、○または決定ボタンを押す



5 ○で「チャンネル番号」を選び、○または決定ボタンを押す



受信設定 (BS・CS)	
CH合せ (BS)	
放送局名	NHK BS1
ボタン番号	1P
トランスミッター	1
チャンネル番号	101
受信レベル	37
⑤選択 ⑥決定 ⑦戻る	

6 ○でお好みのチャンネルを設定し、○または決定ボタンを押す



受信設定 (BS・CS)	
CH合せ (BS)	
放送局名	NHK BS1
ボタン番号	1P
トランスミッター	1
チャンネル番号	101
受信レベル	37
⑤設定 ⑥設定終了	

7 メニューボタンを押して、メニューを消す



メモ

BS・CSデジタル放送の受信レベルについて

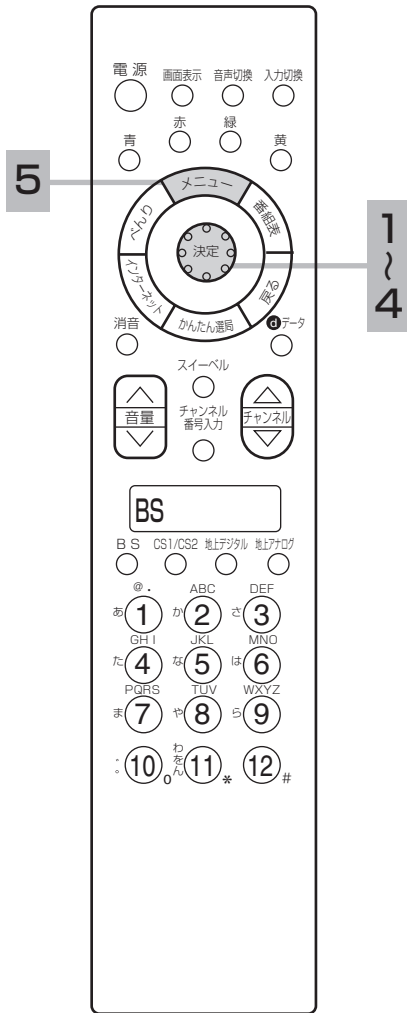
- BS・CSデジタル放送の受信レベルは、「受信設定(BS・CS)」画面から、「CH合せ(BS)」または「CH合せ(CS)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。
- 受信レベルが十分でない場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、BS・CSデジタル受信用アンテナ向き(仰角・方位角)を調整したり、接続状況(接栓・分配・混合など)を確認してください。[143](#)

BS・CSデジタル放送の受信設定について(つづき)

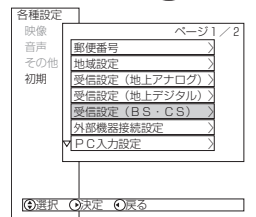
チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ/ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

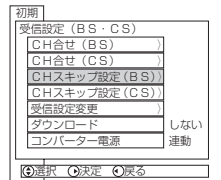


1 ○で「受信設定 (BS・CS)」を選び、○または決定ボタンを押す



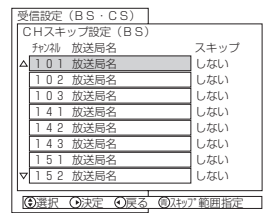
2 例：「CHスキップ設定 (BS)」を選んだとき

○で「CHスキップ設定 (BS)」を選び、○または決定ボタンを押す

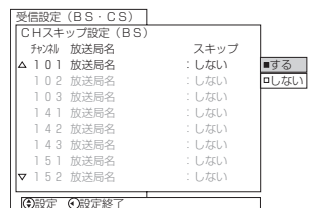


CSデジタル放送の設定を変更する場合は、「CHスキップ設定 (CS)」を選びます。

3 ○で設定したいチャンネルを選び、○または決定ボタンを押す



4 ○で設定し、○または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



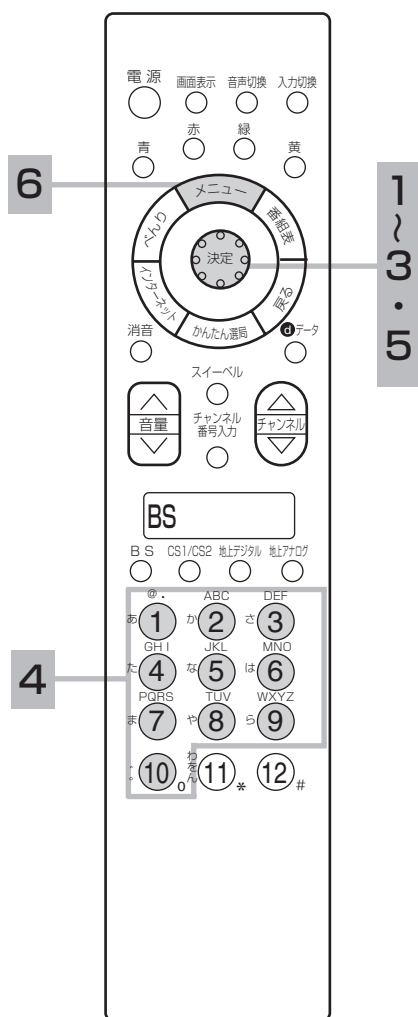
お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

受信設定を変更する

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ○で「受信設定 (BS・CS)」を選び、○または決定ボタンを押す

各種設定	ページ 1 / 2
映像	
音声	郵便番号
その他	地域設定
初期	受信設定 (地上アナログ)
	受信設定 (地上デジタル)
	受信設定 (BS・CS)
	外部機器接続設定
	PC入力設定

④選択 ⑤決定 ⑥戻る

2 ○で「受信設定変更」を選び、○または決定ボタンを押す

受信設定変更画面が表示されます。

初期	
受信設定 (BS・CS)	
CH合せ (BS)	
CH合せ (CS)	
CHスキップ設定 (BS)	
CHスキップ設定 (CS)	
受信設定変更	
ダウンロード	しない
コンバーター電源	連動

④選択 ⑤決定 ⑥戻る

3 ○で「衛星周波数」を選び、○または決定ボタンを押す

受信設定 (BS・CS)	
受信設定変更	
トランスポンダー	1 ch
衛星周波数	11.7274 GHz
BS Digital	
受信レベル	37

④選択 ⑤決定 ⑥戻る

4 設定する周波数を数字ボタンで押す

受信設定 (BS・CS)	
受信設定変更	
トランスポンダー	1 ch
衛星周波数	1 7274 GHz
BS Digital	
受信レベル	37

④=設定 ⑥=設定終了

5 設定が終了したら○または決定ボタンを押す

6 メニューボタンを押して、メニューを消す

お守りください

受信設定について
衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、決定ボタンを押します。
○ボタンで確認するトランスポンダーを選んでください。
確認が終わったら戻るボタンを押します。

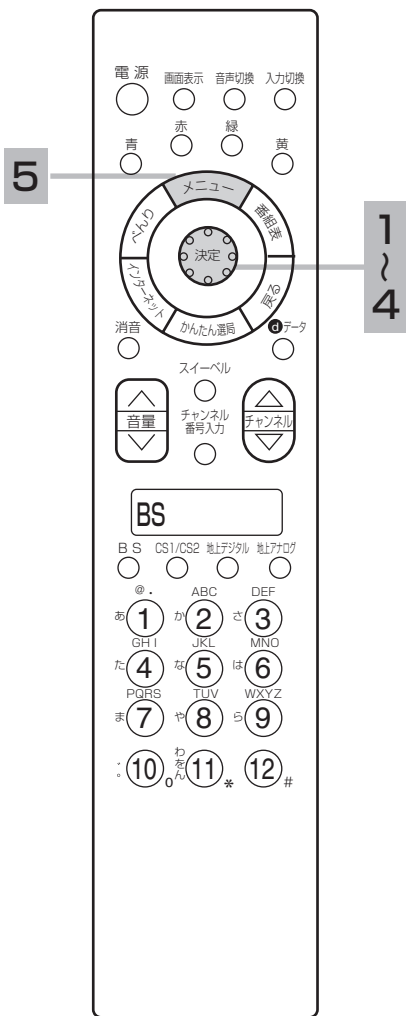
設置

BS・CSデジタル 放送の受信設定 について(つづき)

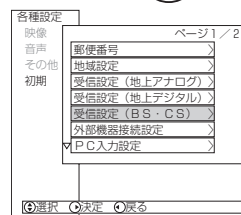
アンテナを設定する

本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「連動」に設定されています。

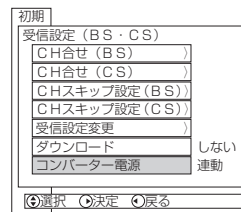
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



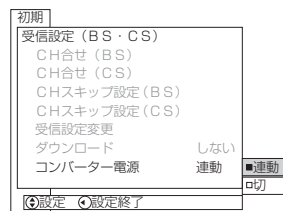
1 ○で「受信設定 (BS・CS)」を選び、○または決定ボタンを押す



2 ○で「コンバーター電源」を選び、○または決定ボタンを押す



3 ○で設定する



連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



お守りください

コンバーター電源についてのご注意
共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

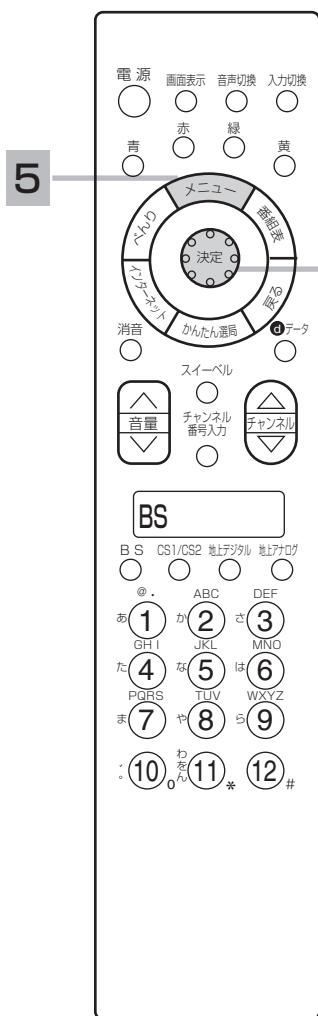
アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110度CS対応BSデジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

ダウンロードについて

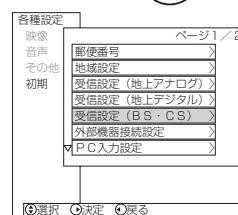
ダウンロード機能とは、衛星から送られてきたダウンロードデータを本機に取り組み（ダウンロードすることにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

ダウンロードは、リモコン電源オフ（スタンバイ・機能待機）のときに自動的に行われます。

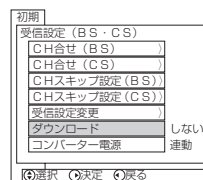
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



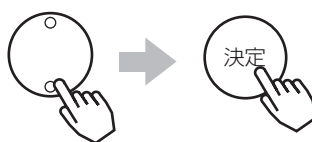
1 ○で「受信設定 (BS・CS)」を選び、○または決定ボタンを押す



2 ○で「ダウンロード」を選び、○または決定ボタンを押す



3 ○で「する」を選び、決定ボタンを押す



自動	ダウンロード情報が届くと、電源オフ状態のときに自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に電源オフ状態ならば、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

4 設定が終了したら○または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



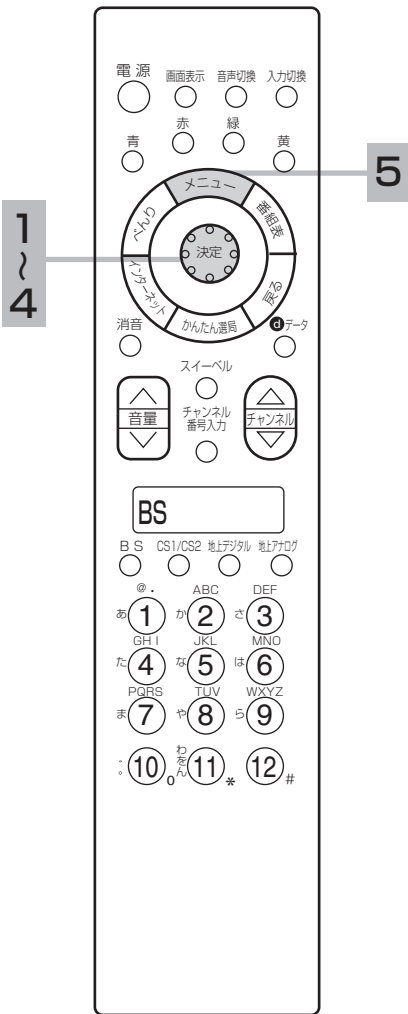
お知らせ

お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。

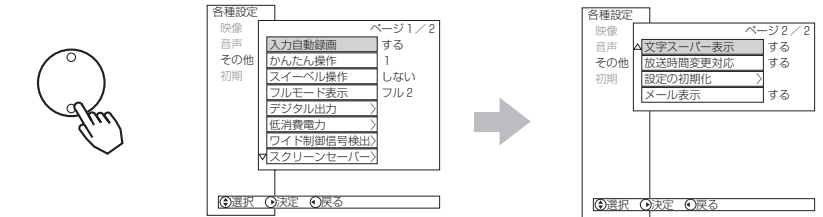
データ・設定の初期化

本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



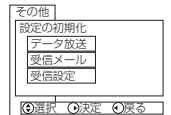
1 ○で2ページ目の「その他」画面を表示させる



2 ○で「設定の初期化」を選び、○または決定ボタンを押す

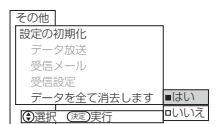


3 ○で初期化する項目を選び、○または決定ボタンを押す



データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。データ放送、インターネット、電子メールの個人情報をすべて消去します。
受信メール	お客様宛てに送信されたメールを消去します。
受信設定	各種設定の「初期」に含まれているデジタル放送関連の設定を出荷状態に戻します。

4 ○で「はい」を選び、決定ボタンを押す



再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定ボタンを押すと情報が消去されます。

5 メニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

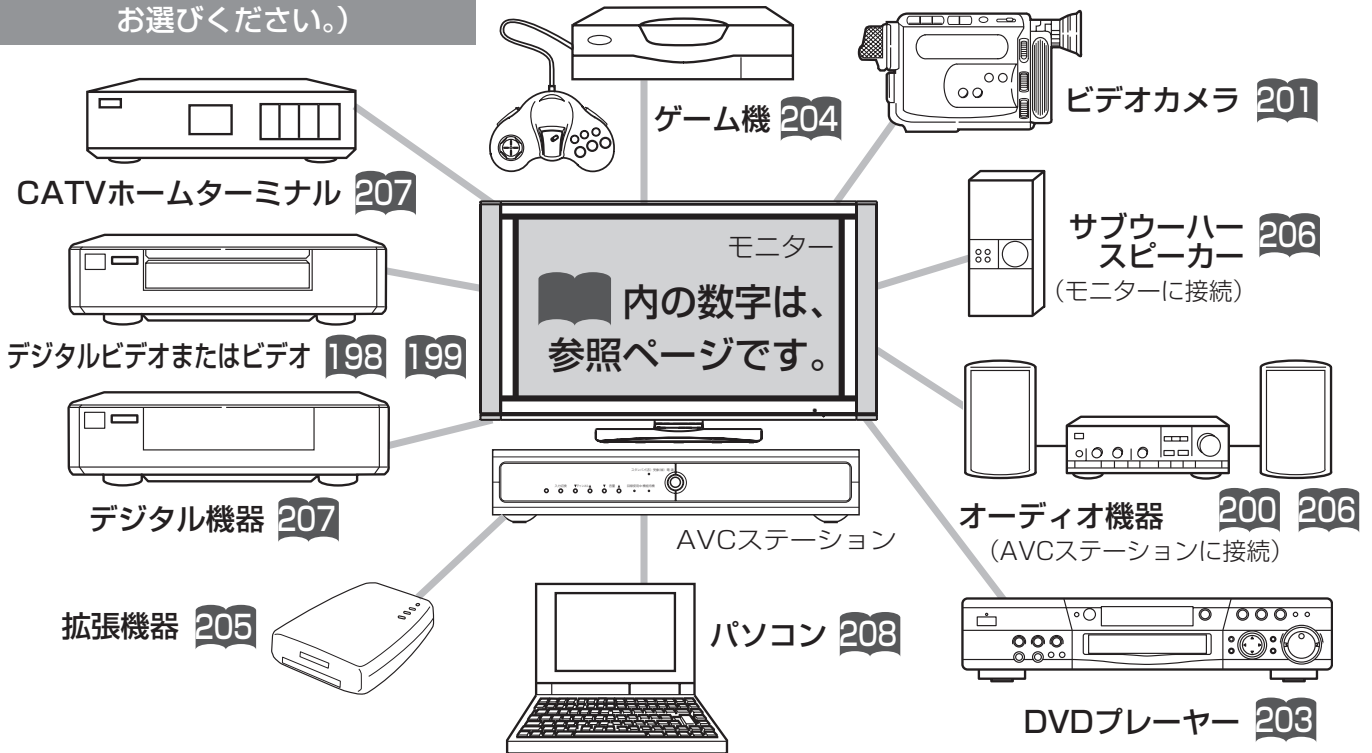
インターネットに関する個別情報の初期化は、それぞれ次のページを参照して実行してください。

- ・入力したURL履歴全削除 112
- ・Cookie設定でCookieを全削除 112
- ・表示したURL履歴全削除 112
- ・受けたメールの全削除 118
- ・アドレス帳のアドレス全削除 123
- ・作成中のメールの全削除 125
- ・送ったメールの全削除 127
- ・署名の変更 128

外部機器と 接続したいとき

接続できる機器

(下記から入力端子数に合わせて、
お選びください。)



お守りください

接続時のご注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、モニターの画面又は画面の後面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。特にアンテナ線は、付属のRFケーブル、フェライトコアをご使用いただき他の接続ケーブルからはなすように配置してください。

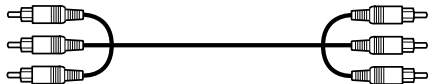
メモ

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。外部機器と接続したいときの設定 [182](#) をご覧ください。

システムアップに必要な接続コード (別売り)

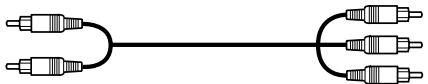
これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

●映像・音声信号入出力接続コード VS-120G(コード長2m)



主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像・音声信号入出力接続コード VS-315G(コード長1.5m)



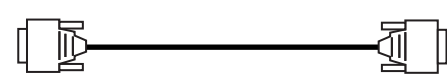
主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像信号入出力接続コード VS-220G(コード長2m)



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

●RGB接続コード(一般市販品)



PC入力端子とパソコンの接続に使用します。

●音声信号入出力接続コード AR-115G(コード長1.5m)



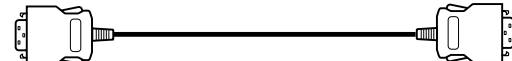
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

●D端子ピンケーブルTP-CDP01(コード長1.5m)



DVDプレーヤーのコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

●D端子ケーブルTP-CDD02(コード長1.5m)



D端子対応機器や将来実用化予定のデジタル機器との接続に使用します。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

外部機器と 接続したいとき (つづき)

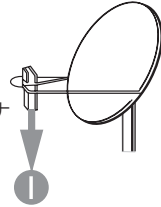
ビデオ、DVDレコーダーなどの 録画機器を接続する

S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードで接続されることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。(図の同じ記号のところに接続してください。)

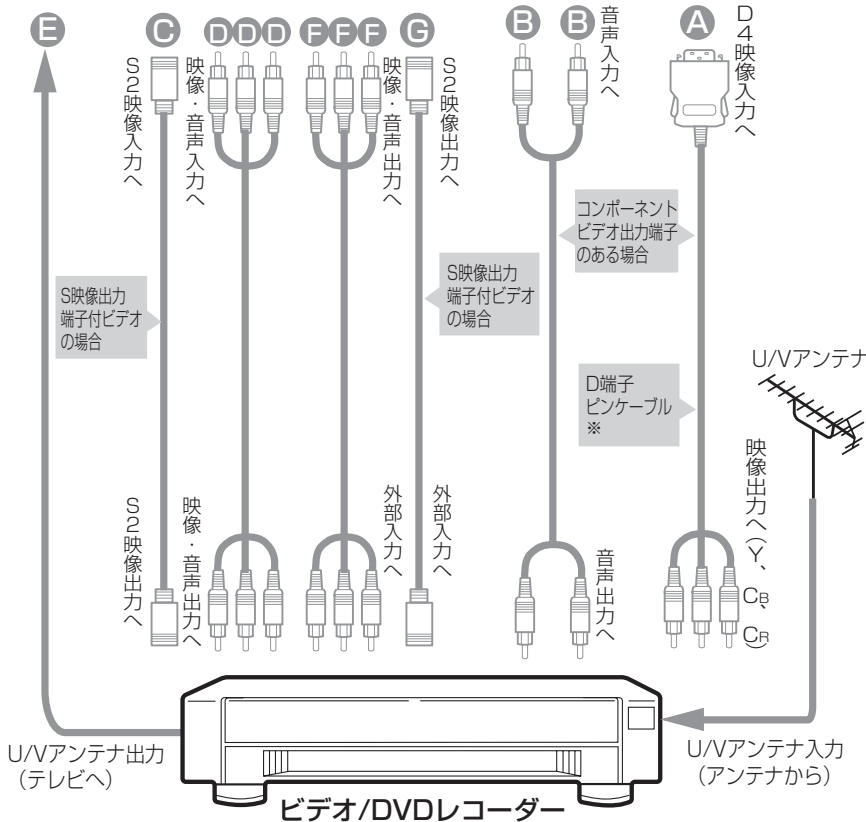
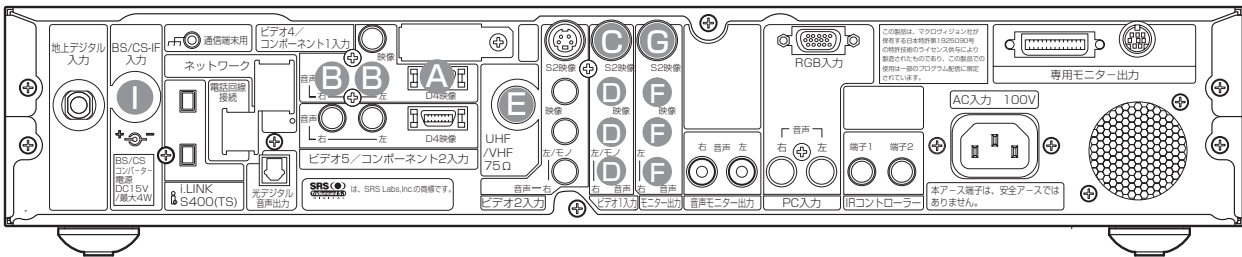
また、入力自動録画やIRコントローラー機能により録画予約が簡単に行えます。 **96**

96

110度CS対応
BSデジタルアンテナ



AVCステーション後面



メモ

デジタル録画出力/モニター出力端子について

- デジタルch固定「しない」時は、画面に映っているものを出力します。デジタルch固定については **95** をご覧ください。デジタルch固定「する」時は、デジタル放送の信号が出力されます。デジタル録画出力の設定については **97** をご覧ください。
- 番組表、データ放送画面は出力されません。
- メニューの「初期」「外部機器接続設定」の「モニター出力(ビデオ1)」を「しない」に設定している **214** ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。ビデオの外部入力を使用して録画する場合は、「しない」に設定してください。
- コンポーネント入力、インターネット画面およびPC入力時は、モニター出力端子からは出力されません。
- ゴースト低減された映像は、モニター出力端子からは出力されません。
- メニューの「その他」入力自動録画を「する」に設定している **96** ときは、予約録画が開始されるまで、映像と音声は出力されません。

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S2映像が優先されます。本機はフルモード制御信号の入った映像が、ビデオ1, 2, 3のS2映像入力端子より入力されるとワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

モニター出力の「S2映像」端子について

ビデオ1, 2, 3の「S2映像入力」と、デジタル放送の信号が出力されます。

お知らせ

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。(接続コードは別売り)
- アンテナ線はAVCステーションとビデオ両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。
- 録画予約をするときは、 **89** をご覧ください。
- 「IRコントローラーを接続する」 **149** と、「IRコントローラーを設定する」 **218** を行ってください。

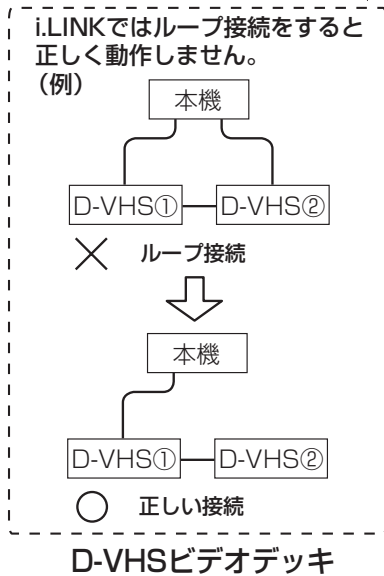
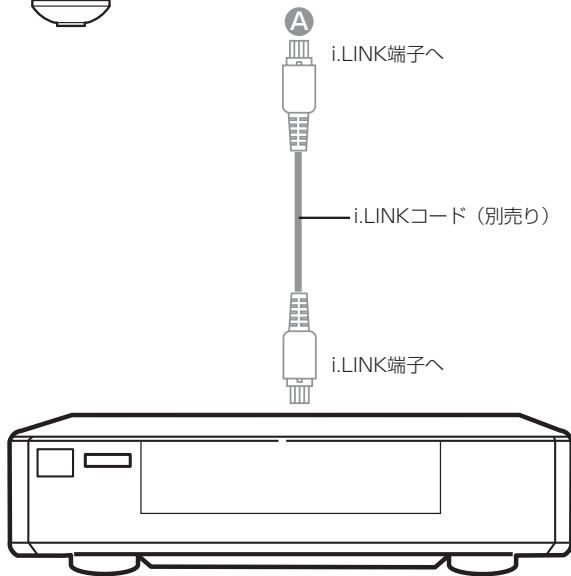
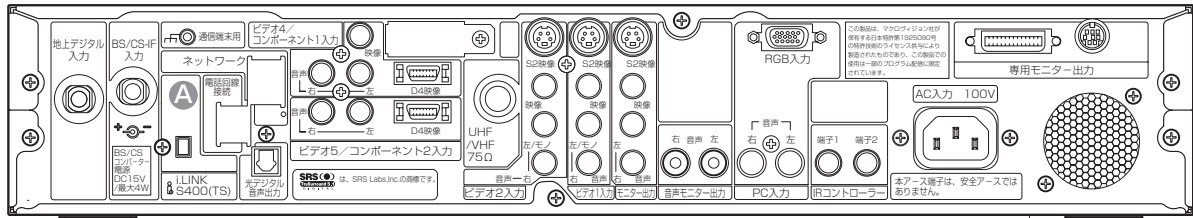
※D端子ピンケーブルは別売品(TP-CDP01 [1.5m])をお求めください。

i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続

本機のi.LINK端子には、i.LINK対応の当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキが接続できます。i.LINK接続するとD-VHSビデオデッキへ簡単に録画予約の設定が行え、また本機のリモコンで基本的な操作が行えます。

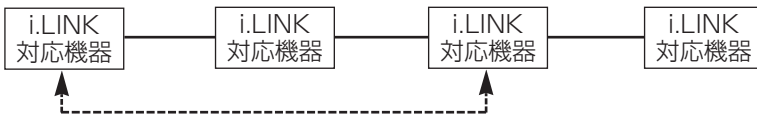
i.LINKについては、**106**をご覧ください。
(図の同じ記号のところに接続してください)

AVCステーション後面



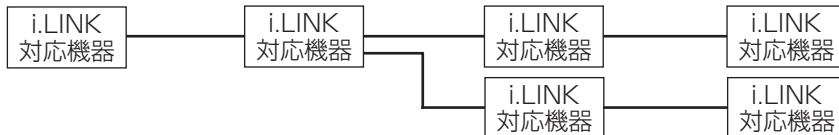
i.LINKの接続方法

- i.LINK対応機器の接続はi.LINKコードで接続します。最大17台まで接続することができます。



データは接続したすべてのi.LINK対応機器に流れます。操作したいi.LINK対応機器の間に別のi.LINK対応機器が接続されていても、機器とデータのやりとりや操作ができます。

- i.LINK端子が3端子以上ある機器の場合、途中から分岐してツリー型に接続することもできます。ツリー型で接続の場合は、最大63台まで接続することができます。



お知らせ

- 本機は最大転送速度が400Mbpsのため、S400対応以上の4ピンi.LINKコード(別売り)をご使用ください。
- i.LINKコードはプラグ部を持って、端子にまっすぐに差し込んでください。斜めからは入りません。
- D-VHSビデオデッキの取扱説明書もお読みください。
- 本機とD-VHSビデオデッキのアナログ接続を行う場合は、**198**を参考に接続してください。
- i.LINK対応機器は、2つあるi.LINK端子のどちらに接続しても使用できます。
- i.LINKコードをモニターに近付けると、映像・音声が乱れたり、誤動作を起こす場合があります。i.LINKコードは、モニターからできるだけ離して配線してください。
- i.LINK対応機器と接続してご使用中のときは、使用していない機器のi.LINKコードを外したり、接続したり、電源のオン/オフは行わないでください。映像・音声が乱れる場合があります。
- 接続が輪(ループ接続)にならないようにしてください。データを送信したi.LINK対応機器に同じデータが戻り、誤作動を起こします。
- i.LINK対応機器の中には、電源が切られているとデータの中継できない機器があります。接続するi.LINK対応機器の取扱説明書もお読みください。また、本機では「i.LINK待機」の設定で電源オフ時のi.LINK制御の設定を切換えます。**221**
- パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。

外部機器と 接続したいとき (つづき)

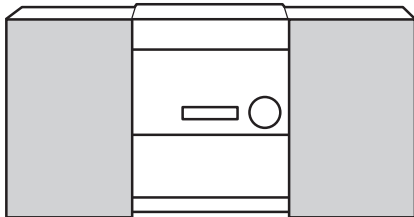
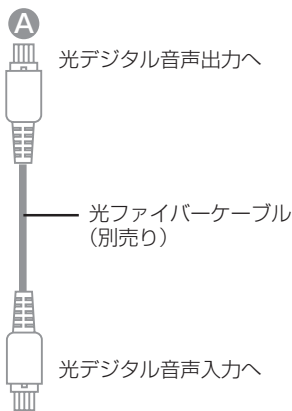
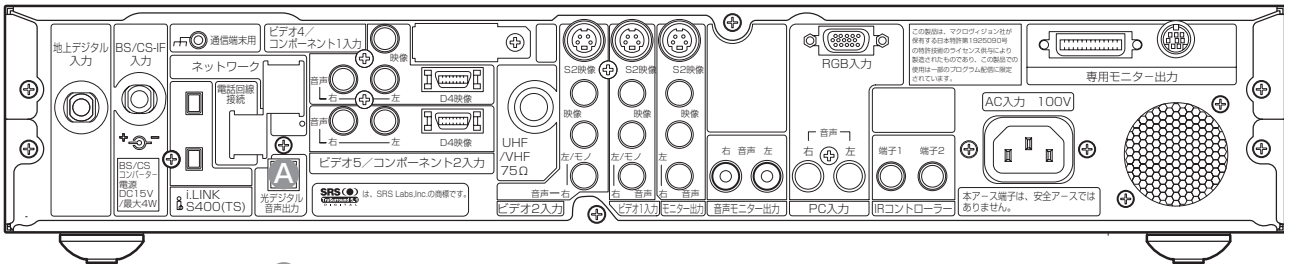
デジタル音声入力端子付き オーディオ機器との接続

本機の光デジタル音声出力端子に、デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器を接続することができます。

また、本機はMPEG-2 AACフォーマット方式で出力することもできるので、AAC方式対応のオーディオ機器にも接続できます。

AAC方式の出力をご利用になるには、「デジタル音声出力」の設定変更が必要です。**53**
(図の同じところに接続してください。)

AVCステーション後面



サンプリングレートコンバーター内蔵
またはAAC方式対応のオーディオ機器

お知らせ

- 本機の光デジタル音声出力端子はフタでふさがっていますが、ドアのようにになっています。光ファイバーケーブルのプラグ部を持って、そのままゆっくりと端子にまっすぐに差し込んでください。
- 本機は、放送局側の音声サンプリング周波数に対応した光デジタル音声信号を出力します。このため、接続できる機器は、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプやMDレコーダーなどに限定されます。
- デジタル番組（AAC）は音声切換ボタンを押しても、光デジタル音声出力の音声は変わりません。
- AAC方式の出力をご利用になるには、「メニュー」の「各種設定」「音声」の「デジタル音声出力」を「AAC」に設定する必要があります。**53**（お買い上げ時は、「PCM」に設定されています。）
- 地上アナログ放送やビデオ入力、PC入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「メニュー」の「デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」出力します。

メモ

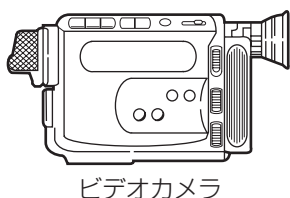
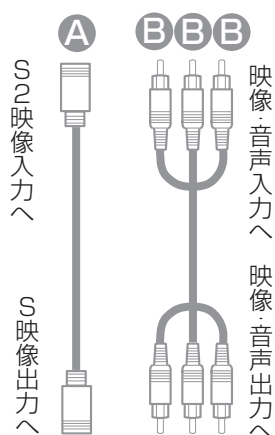
AAC (Advanced Audio Coding) について

AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD（コンパクトディスク）並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5チャンネル+低域強調チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

ビデオカメラとの接続

(図の同じ記号のところに接続してください)

AVCステーション前面



1 入力切換ボタンで「ビデオ3」を選択する

画面に「ビデオ3」の表示が出ます。

入力切換



ビデオ3

2 ビデオカメラを操作する

メモ

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2映像が優先されます。

本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ1, 2, 3のS2映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

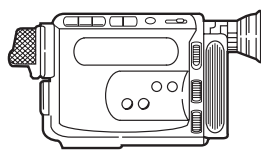
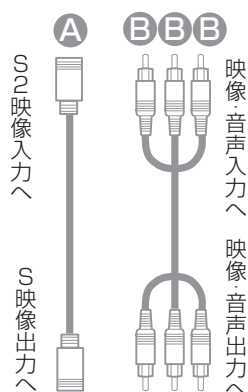
40

外部機器と 接続したいとき (つづき)

画面を見ながら テープ編集をするときの接続

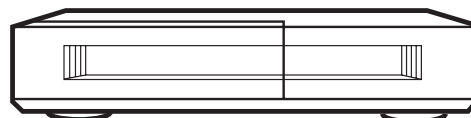
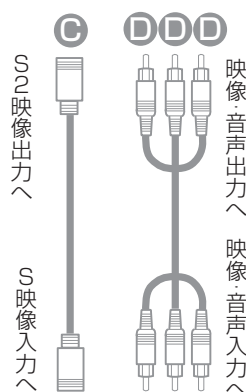
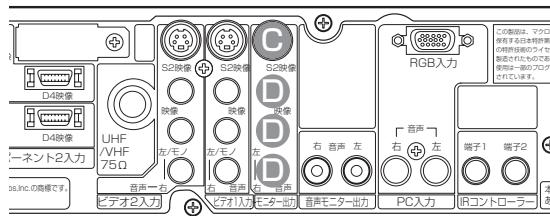
(図の同じ記号のところに接続してください)

AVCステーション前面



ビデオカメラ

AVCステーション後面



ビデオ

メモ

- ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切り換え、チャンネル切り換えをしないでください。また、マルチ画面や2画面、かんたんチェックの操作もしないでください。

モニター出力端子について

- コンポーネント入力およびPC入力時の映像と音声は、モニター出力端子からは出力されません。
- モニター出力は画面に映っているものを出力しますが、ワイド処理された信号が出力されるものではありません。
- ゴースト低減された映像は、モニター出力端子からは出力されません。
- モニター出力のS2映像出力は、デジタル放送やビデオ1, 2, 3端子に入力したS2映像をご覧になっているときに出力されます。
- ビデオ1入力については、モニター出力を「する」「しない」の設定ができます。[214](#)をご覧ください。
- 2/マルチ画面のときのモニター出力は、2画面のときは選んでいる画面の映像と音声、4画面のときは親画面の映像と音声が出力されます。

1 入力切換ボタンで「ビデオ3」を選択する

ビデオ1、ビデオ2入力に接続された機器を編集するときには、「ビデオ1」「ビデオ2」を選択する。

入力切換



ビデオ3

2 ビデオを外部入力に合わせる

詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

3 ビデオを録画状態にする

お知らせ

- メニューの「初期」「外部機器接続設定」の「モニター出力 (ビデオ1)」を「しない」に設定している [214](#) ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。
- メニューの「その他」「入力自動録画」を「する」に設定している [96](#) ときは、予約録画が開始されるまで映像と音声は出力されません。

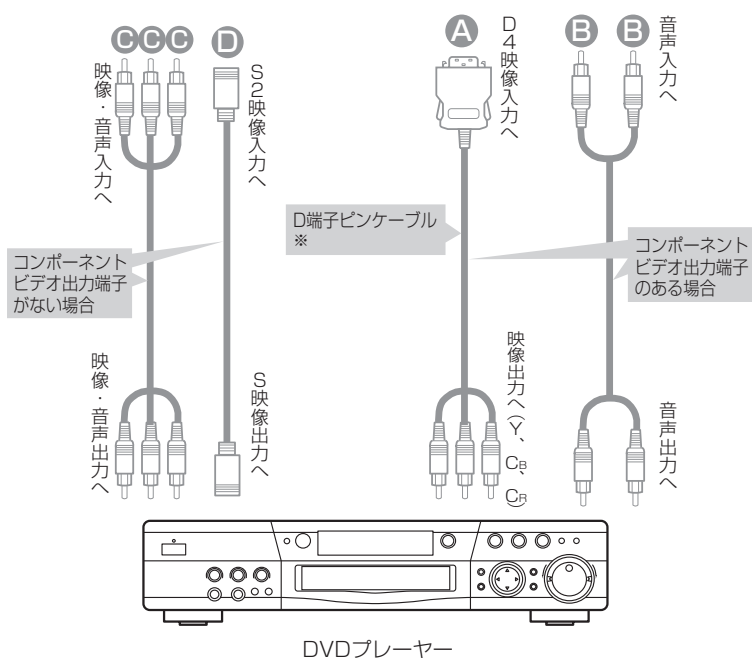
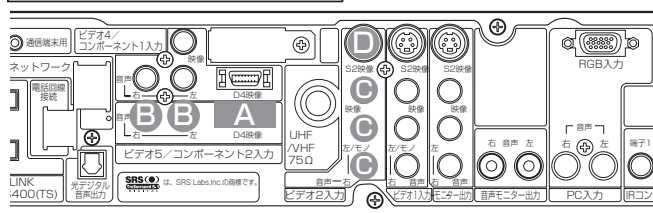
DVDプレーヤーとの接続

(図の同じ記号のところに接続してください)

準備

「コンポーネント2設定」を「オート」に設定する。²¹⁷
お買い上げ時は「オート」に設定されています。

AVCステーション後面



1 入力切換ボタンで「ビデオ5」を選択する

ビデオ2入力に接続したときは「ビデオ2」にします。

入力切換



ビデオ5
コンポーネント2

2 DVDプレーヤーを操作する

メモ

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2映像が優先されます。本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ1, 2, 3のS2映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。⁴⁰

コンポーネント入力端子について

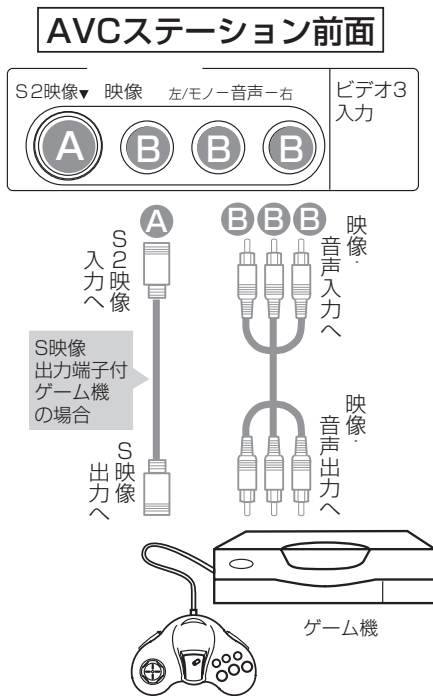
- コンポーネント入力端子 (D4映像) はDVDプレーヤーおよび将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号 (525i (480i)、525p (480p)、1125i (1080i)、750P (720P) 信号) を接続できます。1125i (1080i)、750P (720P) 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- コンポーネント入力の映像と音声はモニター出力端子に出力されません。

※D端子ピンケーブルは別売品 (TP-CDP01 [1.5m]) をお求めください。

外部機器と 接続したいとき (つづき)

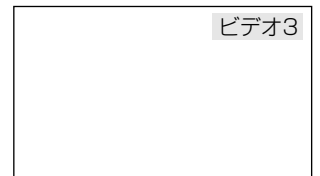
ゲーム機との接続

(図の同じ記号のところに接続してください)



1 テレビゲーム本体とAVCステーション前面のビデオ3入力端子を接続する

2 入力切換ボタンで「ビデオ3」を選ぶ



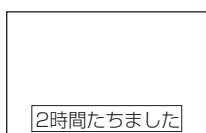
テレビまたはデジタルチャンネルに戻すときは、チャンネルボタンを押します。

3 ゲーム機を操作する

ゲームモードについて

ゲームモードの設定 **214** を「入」に設定すると、ビデオ3映像画面を選んだとき、自動的に次のような設定が行われます。

- 映像モードはナチュラルに切り換わります。ゲーム画面でも映像モードは切り換えることができます。
- ビデオ3を選ぶと、時間が経過（1時間、1時間30分、…最大4時間）するごとに、時間を表示します（約5秒間）。表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。



お知らせ

プラズマテレビの焼き付きについて

- ゲーム機などで固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、プラズマパネルが焼き付く場合があります。焼き付きが軽度の場合は白パターンを表示する **73** または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
- ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラの取扱説明書をご覧ください。

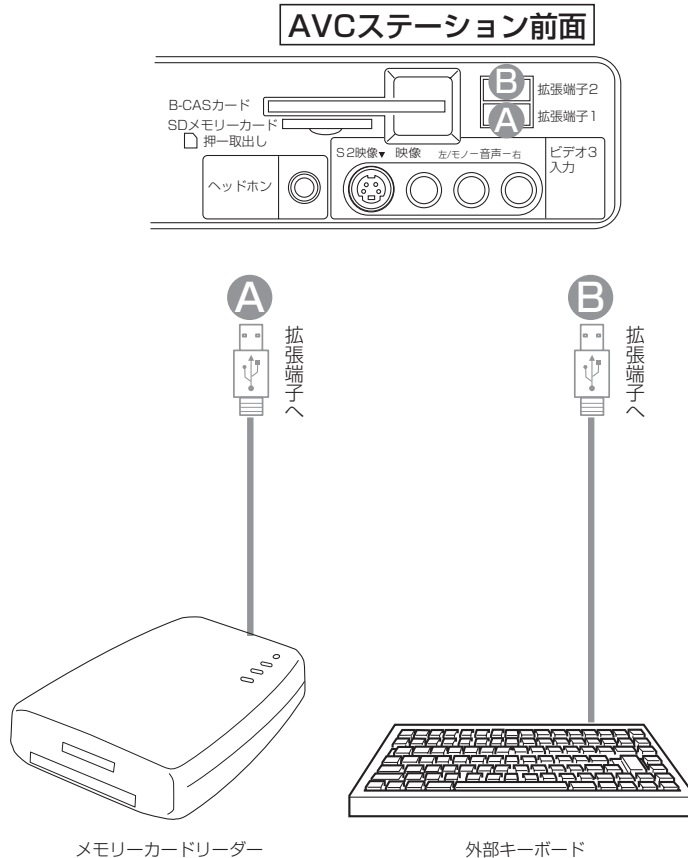
拡張機器との接続

本機の拡張端子に、対応するメモリーカードリーダーを接続すると、SDメモリーカード以外のメモリーカードに記録されたデジタルカメラの静止画像を再生することができます。

デジタルカメラの静止画を再生するには、「写真を見る」**65** をご覧ください。

また、本機の拡張端子に対応するキーボードを接続すると、インターネットブラウザや電子メール機能で文字入力をする場合に、接続したキーボードで文字を入力することができます。文字の入力方法については「文字を入力するには」**130**、「外部キーボードで文字を入力する」**136** をご覧ください。

(メモリーカードリーダー、外部キーボードとも2端子あるうちのどちらでも接続できます。)



お守りください

- 拡張端子とメモリーカードリーダーとの接続および取り外しは、AVCステーションの電源がオフ（機能待機ランプも消灯）の状態で行ってください。
- 各種メモリーカードのメモリーカードリーダーへの挿入および取り外しも、AVCステーションの電源がオフ（機能待機ランプも消灯）の状態で行ってください。
- 途中でメモリーカードのデータが読めなくなった場合は、電源をオフしてメモリーカードを挿入し直し、電源投入からやり直してください。
- 本機の拡張端子には、対応するメモリーカードリーダーを接続してください。対応していない機器を接続すると、故障の原因となります。

お知らせ

- 本機の対応するメモリーカードリーダーは、下記の3機種となります。
 - (株) バッファロー製6メディア対応カードリーダー/ライター：MCR-6U/U2
 - (株) バッファロー製8メディア対応カードリーダー/ライター：MCR-8U/U2
 - (株) アドテック製USBマルチカードリーダー・ライター：AD-MCR/W20A
- 本機で表示できる画像データは、DCF規格に準拠した画像データです。
- 本機では、対応メモリーカードリーダーに挿入されたメモリーカードへの書き込みには対応していません。
- 本機の拡張端子は、一般的なUSB機器に対応するものではありません。
- 大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。
- 本機の対応する外部キーボードは、下記の2種類となります(推奨キーボード)。
 - ・ エレコム(株)製ロングケーブルUSBフルキーボード：TK-U12FYLBK
 - ・ (株)ロジクール製コードレスキーボード：CK-36

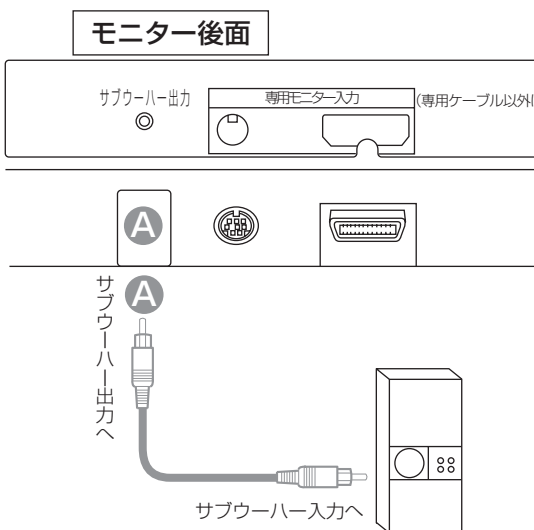
外部機器と 接続したいとき (つづき)

オーディオ機器との接続

ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。
(図の同じ記号のところに接続してください)

モニターのサブウーハー出力端子へ接続する場合

モニターのサブウーハー出力は本機により音量、音質など調節された低音を出力します。
専用オプションのサブウーハーを接続してください。



1 本機で音量を調節する

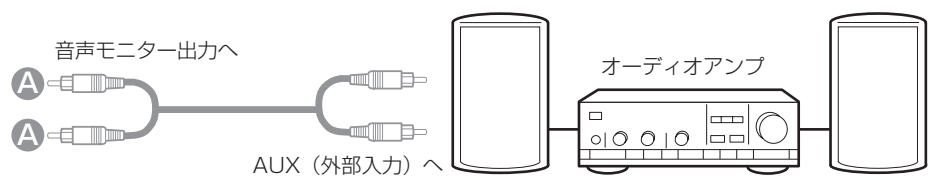
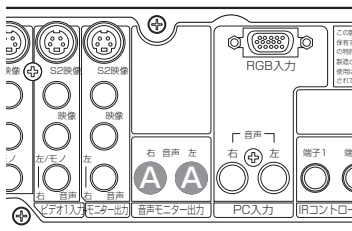
接続したサブウーハーの音量は、本体のスピーカー音量に合わせて固定してください。
音量調節などは本機で行えます。

お知らせ

サブウーハーなどの接続方法は、その機器の取扱説明書をご覧ください。

AVCステーションの音声モニター出力端子へ接続する場合

AVCステーション後面



1 接続したステレオ装置などで音量を調節する

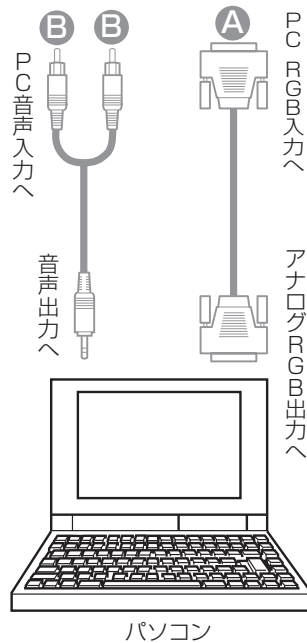
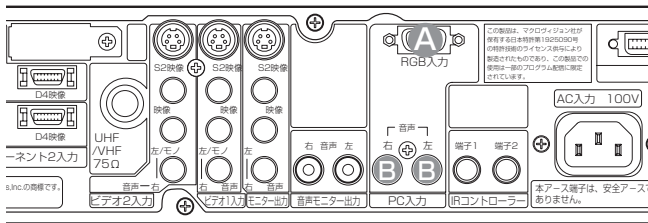
ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

外部機器と 接続したいとき (つづき)

PC (パソコン) との接続

(図の同じ記号のところに接続してください)

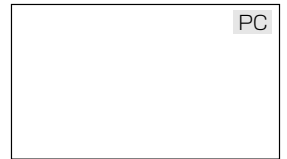
AVCステーション後面



1 入力切換ボタンで「PC」にする

画面に「PC」の表示が出ます。

入力切換



2 パソコンを操作する

詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

モニター出力端子について

PC入力画面と音声はモニター出力端子には出力されません。

接続について

●パソコンを接続するときは、RGB接続コード（別売り）が必要です。

パソコンによっては、パソコンでオプション設定されている変換コネクタが必要な場合があります。

●RGB接続コードは、接続コードに付属されたネジなどにより、本機にしっかりと取り付けることをおすすめします。

長時間ご使用時のご注意

長時間連続してご覧になると、目が疲れます。時々画面から離れて、目を休めてください。

対応する信号について

本機は、24kHz～109kHzの水平周波数、50Hz～85Hzの垂直周波数に対応して入力を自動判別します。

推奨信号について

本機は、下記に示す推奨信号についての設定があらかじめ登録されています。

No.	信 号			水平周波数 (kHz)	ドットクロック 周波数(MHz)
	信号名	解像度	垂直周波数(Hz)		
1	VGA	640×400	70.10	31.48	25.18
2		640×480	59.94	31.47	25.18
3	VESA	640×480	72.81	37.86	31.50
4		640×480	75.00	37.50	31.50
5		800×600	56.25	35.16	36.00
6		800×600	60.32	37.88	40.00
7		800×600	72.19	48.08	50.00
8		800×600	75.00	46.88	49.50
9		1024×768	60.00	48.36	65.00
10		1024×768	70.07	56.48	75.00
11		1024×768	75.03	60.02	78.75
12		1280×1024	60.02	63.98	108.00
13		1280×1024	75.03	79.98	135.00

- 使用するビデオボードや接続ケーブルにより、正しく表示できないことがあります。この際には必ず垂直位置、水平位置、クロック、位相を調節してください。
- 垂直周波数60Hz以外の信号を入力したとき、動画像が正しく表示できないことがあります。
- 本機では、水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性、および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これら全ての要素が同じかきわめて似ている場合には、異なる信号であっても同一の信号として扱われる場合がありますのでご注意ください。
- リアル表示以外は、画像を圧縮（または間引き）処理をおこないますので忠実に再現されない場合があります。
- 本機は、下表に示す入力信号でご使用になることをおすすめします。フロントポートやバックポートが極端に長かったり、データ表示時間が極端に短かったりすると、登録された設定状態が正しく再現されない場合があります。

		フロントポート	同期幅	バックポート	ブランキング幅
水平タイミング	水平周波数 24kHz-52kHz	0.1μs以上	1.0-3.8μs	1.2μs以上	3.5μs以上
	水平周波数 52kHz-107kHz	0.1μs以上	0.8-3.0μs	1.1μs以上	2.3μs以上
垂直タイミング		9μs以上	25μs以上	400μs以上	450μs以上

- 信号のばらつきなどにより画面が適正に表示されない場合、自動調節やメニュー画面で調節してください。
- パソコンの解像度、色数などの設定を変更するときは、変更後の信号が上記に適合していることをあらかじめご確認ください。上記以外の信号に設定すると、画面が乱れたり、「信号を確認してください」が表示されたりします。上記以外の信号に設定して正常に表示される場合、メニュー画面での調整が正常に機能しないことがあります。
- ノートパソコンに接続して内蔵ディスプレイと同時に表示させると、パソコンによっては正常に機能しないことがあります。
- 信号が切り換わるときに画面にノイズが表示されることがありますが、故障ではありません。

メモ

ワイドモードについて

PC入力時は、ノーマル、リアル、フルモードのいずれかのワイドモードを選択できます。[34](#)

パソコンの表示位置について

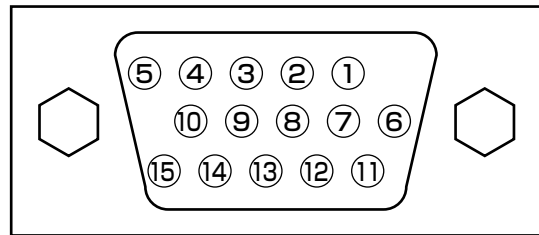
- パソコンの種類によって、信号形式が異なるため、パソコン映像の位置がずれる場合があります。「PC入力画面の位置調節」を参考にして位置を調節してください。[212](#) [213](#)
- PC入力の映像はマルチ画面で表示できません。

外部機器と
接続したいとき
(つづき)

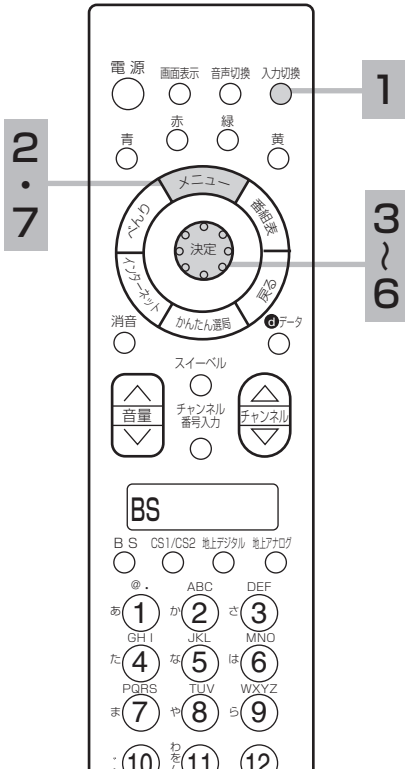
PC (RGB) 入力端子のピン配列

ピンNo.	入力信号
1	Rビデオ
2	Gビデオ
3	Bビデオ
4	(接続無し)
5	(接続無し)
6	Rグラウンド
7	Gグラウンド
8	Bグラウンド
9	(接続無し)
10	グラウンド
11	(接続無し)
12	(接続無し)
13	水平同期
14	垂直同期
15	(接続無し)

ミニD-Sub15ピンコネクター



PC入力画面の映像設定をしたいとき



1 入力切換ボタンで「PC」にする
画面に「PC」の表示が出ます。

2 メニューボタンを押す

3 ○で「各種設定」を選び、○または決定ボタンを押す

4 ○で「映像」を選び、○または決定ボタンを押す

5 ○で設定したい項目を選び、○または決定ボタンを押し、○または○で設定する
(例) 明るさを調節する場合

○で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

映像設定項目	○ → ○ または ○	設定のポイント
明るさ	暗くなる 明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく。
黒レベル	暗い部分がより暗くなる 暗い部分が明るめになる	黒の信号レベルが黒になるように。
色温度	低/中/高	通常は「高」でお使いください。
エンハンサー	切/弱/中/強	より細い部分の鮮明さをお好みに合わせて設定します。
(液晶テレビモニター接続時のみ) バックライト	暗くなる 明るくなる	お好みに合わせて見やすい明るさに。
標準に戻す	はい/いいえ	「はい」を選んで、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせ

- 明るさは、調節値が+31のときに○ボタンを押し続けると、+32~+40の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは+31までの範囲内でお使いください。
- パソコンの停止した画像を長時間画面に表示するとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは明るさおよび黒レベルの調節で画面を極力暗くしてご使用ください。焼き付きが軽度の場合には白パターンを表示させる**73**、または動画を映すことによって目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- 消費電力を「低減(強)」に設定しているときは**67**、明るさ(プラズマテレビモニター)またはバックライト(液晶テレビモニター)の調節はできません。

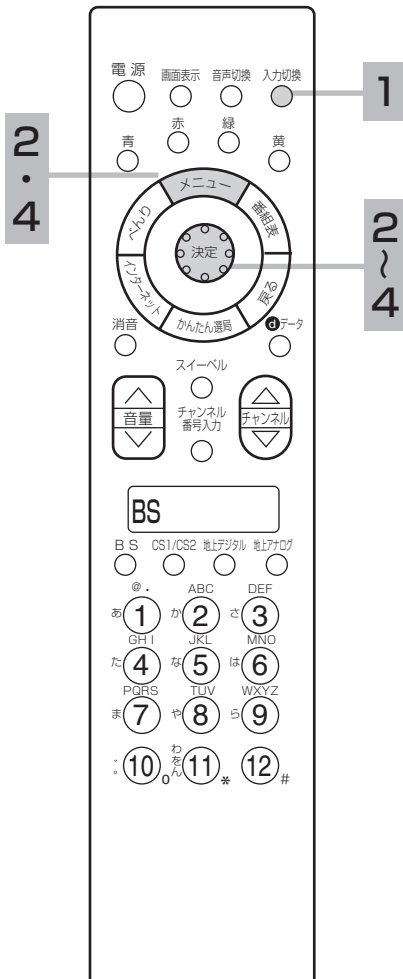
6 設定が終了したら○または決定ボタンを押す

7 メニューボタンを押して、メニューを消す

設置



外部機器と 接続したいとき (つづき)

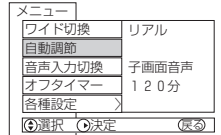
PC入力画面の位置などを 自動調節したいとき



1 入力切替ボタンでPC入力を選び、調節したい信号を受信する

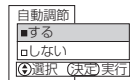


2 メニューボタンを押し、で「自動調節」を選び、または決定ボタンを押す



3 で「する」を選び、決定ボタンを押す

- 垂直位置、水平位置、クロック、位相が自動的に調節されます。
- 自動調節中は「自動調節中」と表示されます。



4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

PC入力画面表示について

- 自動周波数表示が「する」のときは新しい信号を受け付けたときに周波数を表示します。

(例) 「H:48.4kHz, V:60.0Hz」

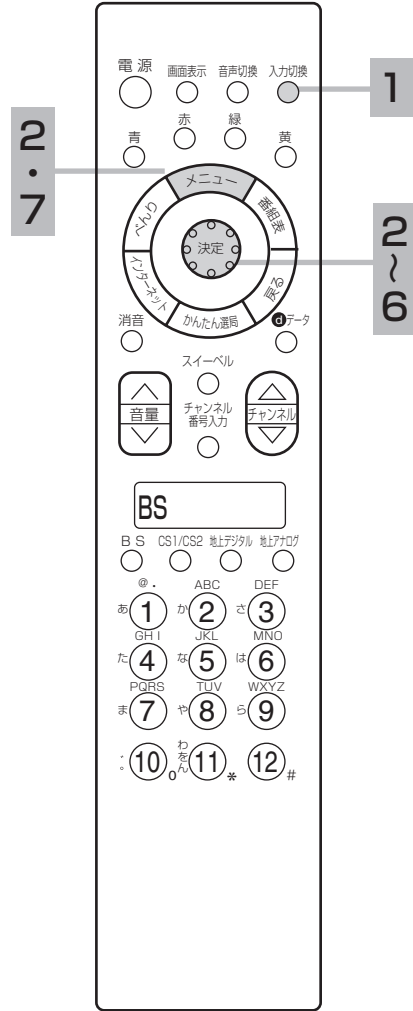
↑ ↑
水平周波数 垂直周波数

- 同期信号が検出できなかったときは「信号を入力して下さい」と表示されます。²⁰⁹
同期信号が検出できない状態が約10秒間継続すると「パワーセーブ」と表示したあと電源の表示ランプが緑から橙色になりパワーセーブモードに移行します。
- 入力信号が本機の仕様に合わないか、不安定な状態のときは「信号を確認してください」と表示されます。

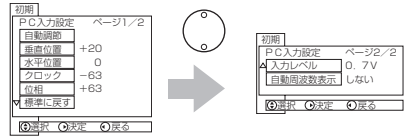
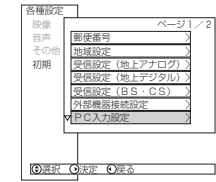
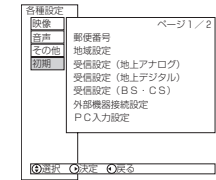
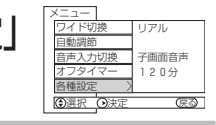
自動調節機能について

- 自動調節機能はPC入力の信号に対して垂直位置、水平位置、クロック、位相を自動的に調節する機能です。
- 自動調節を行う場合
自動調節は電源を入れ20分以上経過してから明るい、静止画信号を受信して行ってください。暗い信号（特に画面周辺部）や動画信号では正しく動作しないことがあります。
- 入力信号の種類によっては、自動調節を行っても正しく調節されない場合があります。この場合はもう一度自動調節を行うか、マニュアルで調節してください。²¹³

PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき

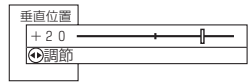


- 1 入力切替ボタンでPC入力を選び、調節したい信号を受信する
- 2 メニューボタンを押し、で「各種設定」を選び、または決定ボタンを押す
- 3 で「初期」を選び、または決定ボタンを押す
- 4 で「PC入力設定」を選び、または決定ボタンを押す
- 5 で設定したい項目を選び、または決定ボタンを押し、またはで設定する



(例) 垂直位置を調節する場合

で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。



調整項目	→ または	設定のポイント
垂直位置		映像の中心を画面中央に合せます。 -31～+31までの設定ができます。(※)
水平位置		映像の中心を画面中央に合せます。 -63～+63までの設定ができます。(※)
クロック	-31～+31までの設定ができます。	縦方向の大きな縞がなくなるように調節します。
位相	0～63までの設定ができます。	横方向の縞や文字のにじみが最小になるように調節します。
標準に戻す	はい/いいえ	「はい」を選んで、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。
入力レベル	0.7V/1.0V	通常は「0.7V」でご使用ください。白つぶれが激しいときは「1.0V」にします。
自動周波数表示	しない/する	信号を切り換えるときの周波数表示がわずらわしいときは「しない」にします。

※パソコン信号によっては、設定範囲が狭くなる場合があります。設定値が赤紫色で表示されると、設定範囲を超えた場合であり、設定値が変わりますが、実際の画面位置などは変化しません。

お知らせ

- PC入力時の垂直位置、水平位置、クロック、位相調節は自動調節することをおすすめします。
- 自動調節で正しく調節できないときは、マニュアルで調節してください。

- 6 設定が終了したら または決定ボタンを押す
他の項目を調節するときは、手順 5、6 をくり返す。
- 7 メニューボタンを押して、メニューを消す

外部機器と 接続したいときの 設定

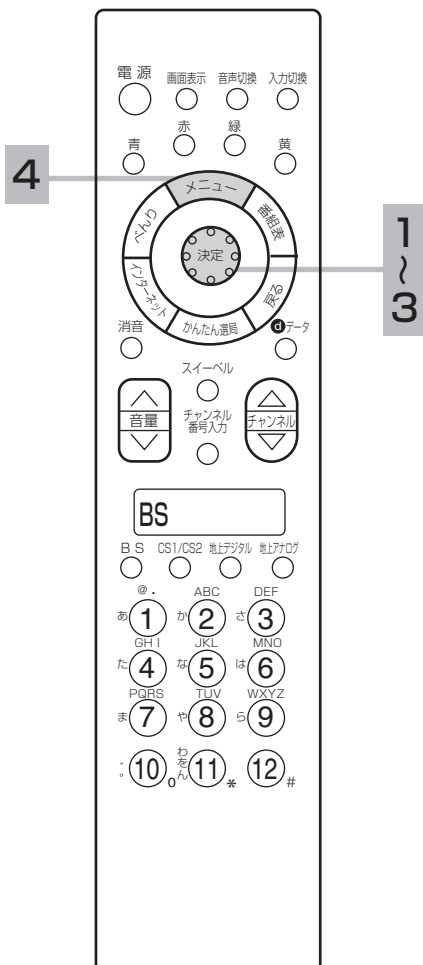
モニター出力、ゲームモード

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。

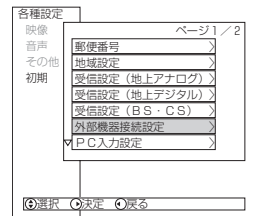
モニター出力 (ビデオ1) ……………ビデオ1入力端子に接続した映像および音声をモニター出力端子から出力したいときに設定します。

ゲームモード (ビデオ3) ……………AVCステーション前面のビデオ3入力端子に接続したテレビゲームの映像を選んだときの映像モードを自動的に選択します。

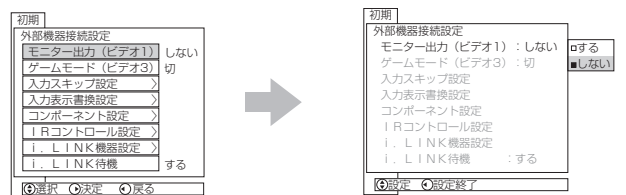
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 で「外部機器接続設定」を選び、 または決定ボタンを押す



2 で設定したい項目を選ぶ



設定項目	→	設定のポイント
モニター出力 (ビデオ1)	する/しない	ビデオ1の映像と音声をモニター出力端子から出力するときは「する」を選択します。
ゲームモード (ビデオ3)	切/入	ビデオ3に切り換えると、映像モードを「ナチュラル」にします。(「入」設定時) 204

お知らせ

「モニター出力 (ビデオ1) : する」の場合、1台のビデオに本機の「デジタル/モニター出力」と「ビデオ1入力」を同時に接続すると、発振によるノイズが生じることがあります。このような接続の場合は、「しない」に設定してください。

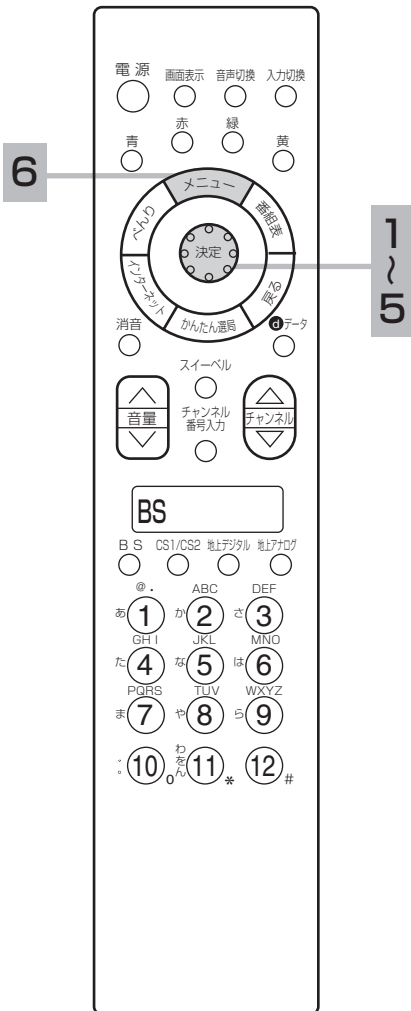
3 設定が終了したら または決定ボタンを押す

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

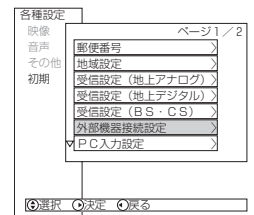
接続のない入力端子をスキップする

入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。

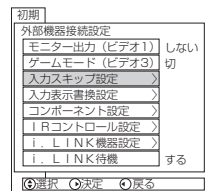
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



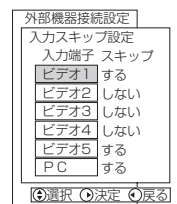
1 で「外部機器接続設定」を選び、 または を押す



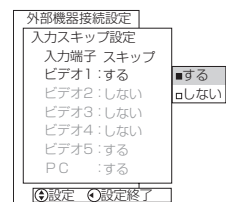
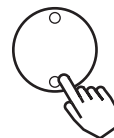
2 で「入カスキップ設定」を選び、 または を押す



3 で入カスキップしたいビデオ入力端子を選び、 または を押す



4 で「する」選ぶ



5 設定が終了したら または を押す

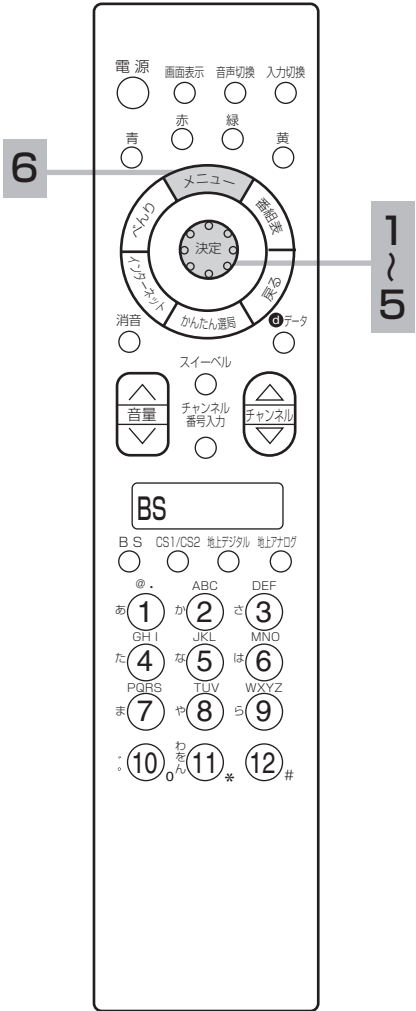
6 メニューボタンを押して、メニューを消す

外部機器と接続したいときの設定 (つづき)

入力表示を書き換える

入力切替や画面表示ボタンを押したときなどに、ビデオ入力端子に接続した外部機器名を表示させることができます。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 で「外部機器接続設定」を選び、 または または 決定ボタンを押す

2 で「入力表示書き換え設定」を選び、 または 決定ボタンを押す

3 で入力表示を書き換えたいビデオを選び、 または 決定ボタンを押す

4 でお好みの種類選ぶ

5 設定が終了したら または 決定ボタンを押す

6 メニューボタンを押して、メニューを消す

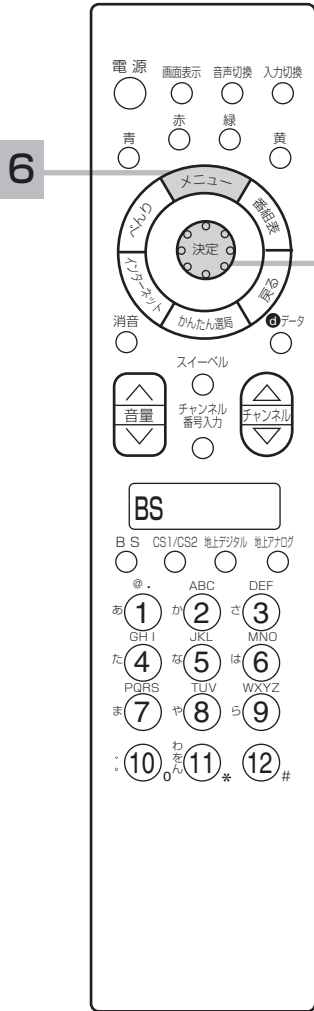
お知らせ

- IRコントロール設定画面で外部機器を設定すると、入力表示書換設定の表示も自動的に書き換えられます。
(入力表示書換設定を変更しても、IRコントロール設定の外部機器は変更されません。)
- 外部機器名「HDDレコーダー」および「ゲーム」は、IRコントロール設定の外部機器設定 218 では設定できません。

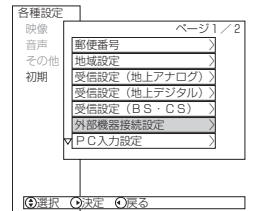
コンポーネントの設定

コンポーネント1（ビデオ4）、コンポーネント2（ビデオ5）に接続する機器を設定します。

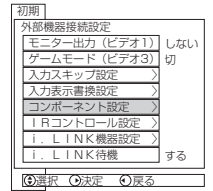
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



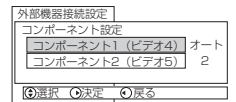
1 で「外部機器接続設定」を選び、 または を押す



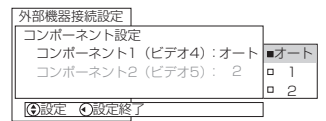
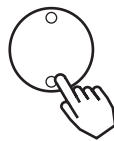
2 で「コンポーネント設定」を選び、 または を押す



3 で設定したいコンポーネントを選び、 または を押す



4 でお好みの種類選ぶ



設定項目	→	設定のポイント
コンポーネント1 (ビデオ4)	オート/1/2	コンポーネント1入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント2 (ビデオ5)	オート/1/2	コンポーネント2入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。

メモ

コンポーネント設定について
 コンポーネント信号は、接続する機器や信号によって色合いが異なる場合があります。通常は「オート」でお使いください。色合いが正しく再現できない場合は、「1」または「2」に設定してください。

5 設定が終了したら または を押す

6 メニューボタンを押して、メニューを消す

外部機器と接続したいときの設定 (つづき)

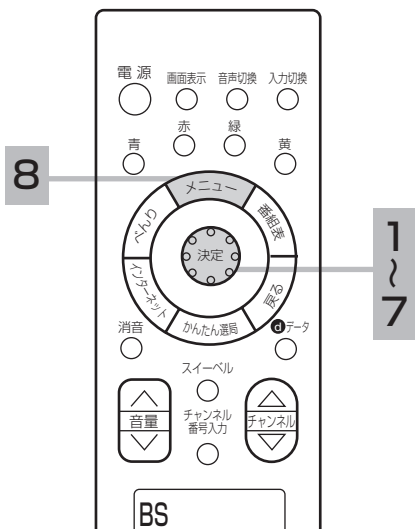
IRコントローラーを設定する

付属のIRコントローラーを使用すると、外部機器を操作したり、本機と接続した録画機器で録画するための予約ができます。

149に記載のIRコントローラーを正しく接続、設置し、下記の設定とテストを行ってください。

24の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

例) ビデオ4にHDD+DVDレコーダー (日立) を設定したいとき



対応メーカー一覧 (2003年4月現在)

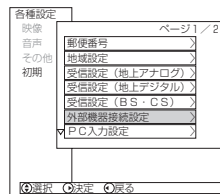
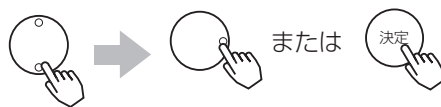
外部機器	対応メーカー
VTR1/2	日立、三菱、松下、ビクター、ソニー、東芝、シャープ、サンヨー、NEC、富士通ゼネラル、フナイ
VTR1/2+DVDプレーヤー (複合機器)	日立、三菱、松下、ビクター、ソニー、東芝、サンヨー、フナイ
CATVホームターミナル (アナログチューナーのみ)	日立、松下、東芝、NEC、パイオニア、富士通、SA (サンエンティフィック・アトランタ)、DXアンテナ
CSデジタルチューナー	日立、松下、ビクター、ソニー、東芝
DVDプレーヤー	日立、松下、ビクター、ソニー、東芝、パイオニア
DVDレコーダー	日立、松下
HDD+DVDレコーダー (複合機器)	日立、松下、東芝、パイオニア
AVアンプ	デノン、ヤマハ、パイオニア

お知らせ

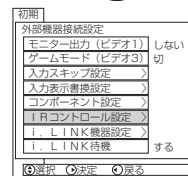
- ビデオ内蔵テレビの場合、本機からのリモコン信号で操作できない場合があります。
- 表に記載しているメーカーの外部機器であっても、機器によっては対応できない場合があります。
- 入力自動録画の設定 96 が「する」になっているときは、本機と接続した録画機器をIRコントロールにより、予約録画することはできません。

外部機器を設定する

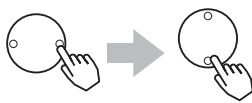
1 〇で「外部機器接続設定」を選び、〇または決定ボタンを押す



2 〇で「IRコントロール設定」を選び、〇または決定ボタンを押す

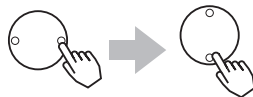


3 〇で「入力端子」の項目を選び、〇で設定したいビデオ入力を選ぶ



入力端子「テレビ/ビデオ」は、テレビ (地上アナログ、地上デジタル、BS、CS) とビデオ入力で共通になっていることを意味します。

4 〇で「外部機器」の項目を選び、〇で接続する外部機器を設定する



〇を押すたびに次のように切り換わります。

【ビデオ1~5のとき】



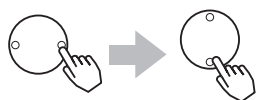
【テレビ/ビデオ共通】

- ↔ AVアンプ

設定を解除するときは「-」を選択します。

メーカーを設定する

5 ○で「メーカー」の項目を選び、○で外部機器のメーカーを設定する



メディア操作設定				
入力端子	外部機器	メーカー	録画	テスト
ビデオ1	VTR1	日立1	<input type="checkbox"/>	送信
ビデオ2	VTR2	日立2	<input type="checkbox"/>	送信
ビデオ3	-	-	-	-
ビデオ4	HDD+DVD	日立1	<input checked="" type="checkbox"/>	送信
ビデオ5	-	-	-	-
テレビ	AVアンプ	デノン	-	送信

○を押すたびにメーカー名が切り換わります。

メーカーには「日立1」～「日立7」などのように複数の番号が付いているものがあります。番号の数は機器やメーカーによって異なります。

手順7のテストを「日立1」から順に行い、正しく動作するものを選んでください。

- 外部機器の対応メーカーは、218の一覧表を参考にしてください。表に記載しているメーカーでも対応できない機種があります。
- 「外部機器」の項目を設定していない場合は、「メーカー」を設定することはできません。先に「外部機器」を設定してください。また、「外部機器」の項目を変更したときは、「メーカー」の設定もクリアされます。

録画機器を設定する

IRコントローラーを使用して録画機器で録画する場合に設定します。

6 ○で「録画」の項目を選び、決定ボタンを押す



メディア操作設定				
入力端子	外部機器	メーカー	録画	テスト
ビデオ1	VTR1	日立1	<input type="checkbox"/>	送信
ビデオ2	VTR2	日立2	<input type="checkbox"/>	送信
ビデオ3	-	-	-	-
ビデオ4	HDD+DVD	日立1	<input checked="" type="checkbox"/>	送信
ビデオ5	-	-	-	-
テレビ	AVアンプ	デノン	-	送信

- 外部機器が録画機器でない場合（CATV/CSデジタル/DVD/AVアンプ）は、「録画」の設定はできません。
- 録画機器は同時に1台までしか設定できません。

テスト

7 ○で「テスト」項目の送信を選び、決定ボタンを押す

送信前に外部機器の電源を切っておきます。



メディア操作設定				
入力端子	外部機器	メーカー	録画	テスト
ビデオ1	VTR1	日立1	<input type="checkbox"/>	送信
ビデオ2	VTR2	日立2	<input type="checkbox"/>	送信
ビデオ3	-	-	-	-
ビデオ4	HDD+DVD	日立1	<input checked="" type="checkbox"/>	送信
ビデオ5	-	-	-	-
テレビ	AVアンプ	デノン	-	送信

IRコントローラーから信号が1回送信され、「外部機器の電源が入ることを確認して下さい」のメッセージが表示されます。

8 正しく設定されたらメニューボタンを押して、メニューを消す



お守りください

- IRコントローラーを使用して録画機器に録画予約する場合は、録画機器の入力を本体に接続した入力に切り換えた状態で電源を切ってください。
- VTR1+DVDやHDD+DVDなどの複合機器をお使いの場合、電源を入れたとき、かんたん操作を表示したときなど、実際の機器のモードと異なる場合があります。はじめに、かんたん操作画面の入力モードボタンを押し、機器とのモードを合わせたくてお使いください。
- 手順7で送信やテストを行うときは、リモコンの決定ボタンを長押ししないでください。リモコンの決定ボタンを長押しすると、リモコンとIRコントローラーのリモコン信号が干渉して正しく動作しないことがあります。また、テスト中は他の機器のリモコン操作も行わないでください。

お知らせ

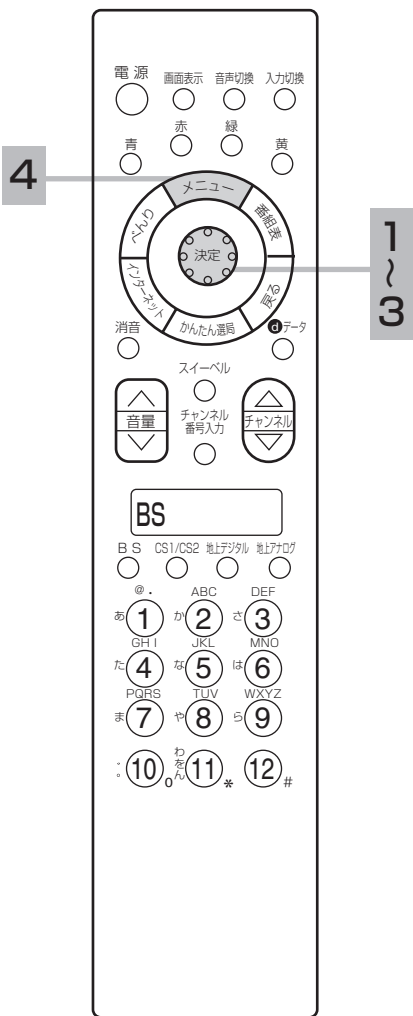
- 手順5、6、7で電源が入らないときは、IRコントローラーの取り付け場所を変えて行ってみてください。何度かくり返しても電源が入らない場合は、対応できない機器と思われるので、「メーカー」の設定を「-」にして終了してください。
- かんたん操作画面で操作中、接続した外部機器の映像の状態により操作画面が消えることがあります。
- 手順4で外部機器を設定すると、入力表示書換設定216も同じ機器名が自動的に設定されます。

外部機器と 接続したいときの 設定 (つづき)

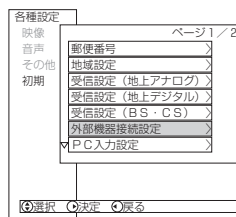
i.LINK対応のD-VHSビデオデッキ などを登録する

i.LINK対応D-VHSビデオを操作したり、録画予約を行うには操作パネルに登録されている必要があります。操作パネルに登録できるi.LINK対応D-VHSビデオは3台です。

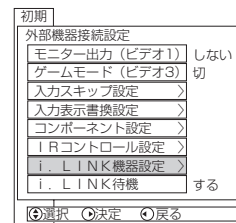
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



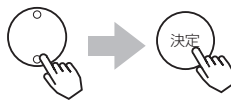
1 〇で「外部機器接続設定」を選び、〇または決定ボタンを押す



2 〇で「i.LINK機器設定」を選び、〇または決定ボタンを押す



3 〇で登録する機器を選び、決定ボタンを押す
操作パネルに登録されます。



i.LINK機器設定			
表示名	メーカー	機器名称	操作
D-VHS1	HITACHI	DT-DR20000	しない
D-VHS2	HITACHI	DT-DRX100	する
D-VHS3	HITACHI	DT-DRX100	する
D-VHS4	HITACHI	DT-DRX100	しない

- 操作パネルに登録されている機器は「操作」が「する」に表示されます。登録解除された機器は「しない」になります。登録されていて、接続されていない機器は「不可」になります。
- 登録されている機器を選び、決定ボタンを押すと、登録が解除されます。
- 3台登録されているときは、4台目は登録できません。登録されている機器のいずれか1台を、「しない」にして解除すれば登録できます。
- 表示されている機器は全削除のみ可能です。削除するときは、i.LINKケーブルを本機から抜いた状態にして、赤ボタンを押します。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

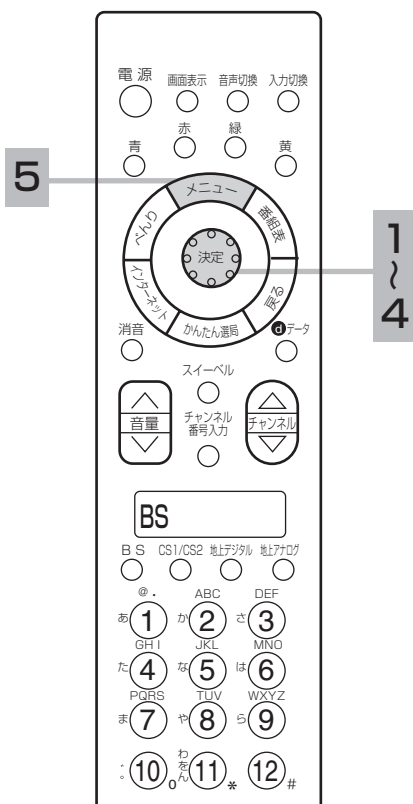
お知らせ

- メーカー名や機種名が表示されないときや正しく接続できないときは、i.LINKケーブルを抜いてからもう一度差し込んでください。ただし、接続した機器によってはメーカー名や機種名を表示できない場合があります。
- リンクしている機器は登録解除できません。
- D-VHSビデオ以外の機器は表示されません。
- 機器設定に表示されるD-VHSビデオは8台までです。

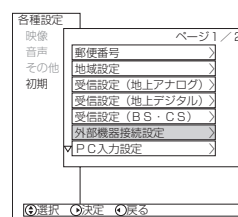
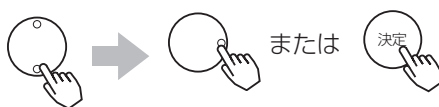
i.LINK待機の設定

本機では電源オフのとき、i.LINKの接続機器からの制御を受け付ける設定が選べます。i.LINK対応機器を接続していない場合は、消費電力が少なくなるように「しない」に設定してください。

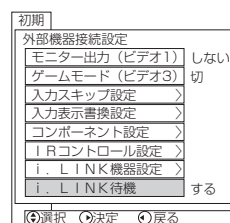
24の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



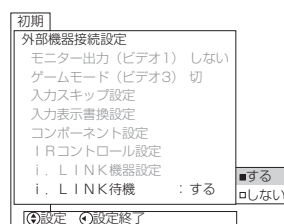
1 ○で「外部機器接続設定」を選び、○または決定ボタンを押す



2 ○で「i.LINK待機」を選び、○または決定ボタンを押す



3 ○で「する」を選ぶ



する	リモコンで電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止しますが、i.LINK接続された機器からの制御やデータの中継ができます。
しない	電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止し、i.LINK接続された機器からの制御やデータの中継もできません。

お買い上げ時は「しない」に設定されています。

4 設定が終了したら○または決定ボタンを押す

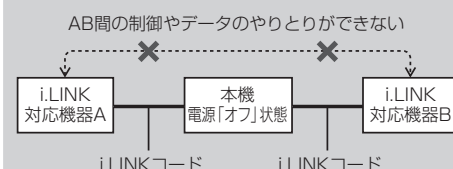
5 メニューボタンを押して、メニューを消す

設置

お知らせ

i.LINK待機設定について

●複数のi.LINK対応機器をi.LINKコードで接続した場合、i.LINK待機の設定を「しない」にして電源オフにすると、本機を中継して接続されている機器間の制御やデータのやりとりはできなくなります。この場合、i.LINK待機の設定を「する」にすると、データのやりとりができます。電源オン（受信）時のみi.LINK対応機器を使用する場合は、「しない」に設定してご使用ください。



●予約録画の登録を行なっている場合、i.LINK待機を「しない」に設定していても、「する」と同じ動作になります。

パワーセービングシステム

パワーセービングとは、入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。

パワーセービング状態は、電源のスタンバイ／受像ランプで確認できます。
 パワーセービングシステムは、ビデオ入力信号を検知するビデオパワーセーブとPC入力信号を検知するPCパワーセーブがあります。

パワーセービングシステム	入 力	スタンバイ/ 受像ランプ	テレビの状態	内 容	お知らせ
ビデオ パワーセーブ	ビデオ 入力端子	緑色	オン状態	通常のビデオ入力の画面が表示されています。	メニューの設定でパワーセーブにならないようにすることも可能です。 67
		橙色	パワーセーブ状態	ビデオ入力の信号が無い状態が約10秒続くとこの状態になります。	
PCパワーセーブ	PC(RGB) 入力端子	緑色	オン状態	通常のパソコン使用状態です。	リモコンの入力切換ボタンで「PC」を選んでいるときに動作する機能です。
		橙色	パワーセーブ状態	パソコンからの水平／垂直同期信号のどちらかまたは両方が無い状態が約10秒続くとこの状態になります。	

メモ

スタンバイ／受像ランプが橙色に変わる前に、モニターの画面に「パワーセーブ」の表示が5秒間表示されます。

故障かな?と 思ったら

電源プラグや専用接続ケーブルがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。






注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



警告
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

全般

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない 音も出ない 	スタンバイ/受像ランプが消えている場合 (AVCステーション、モニターのどちらか一方または両方も)	①電源コードが抜けている。 ②電源ブレーカーが落ちている。 ③主電源が切になっている。	①電源コードの挿入を確認してください。 ②電源ブレーカーを確認してください。 ③主電源を入りにしてください。 139 28
	スタンバイ/受像ランプが橙色の場合	ビデオ入力またはPC入力でのパワーセーブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無い確認してください。 222
	スタンバイ/受像ランプが橙色で点滅している場合	モニターとAVCステーションを接続している専用接続ケーブルがはずれている、または挿入が不完全。	モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルの接続をやり直し (しっかり挿入して)、電源を入れ直してください。 138
	スタンバイ/受像ランプが緑色の場合	①モニターとAVCステーションを接続している専用接続ケーブルがはずれている、または不完全。 ②選択した入力端子に何も接続されていない。	①モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルの接続をやり直し (しっかり挿入して)、電源を入れ直してください。 ②入力切換ボタンで、機器が接続されている入力端子を選択してください。 138 32
	スタンバイ/受像ランプの色が、AVCステーションとモニターで異なる場合	モニターとAVCステーションを接続している専用接続ケーブルがはずれている、または挿入が不完全。	モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルの接続をやり直し (しっかり挿入して)、電源を入れ直してください。 138
映像が出ない (音は出る) 	①モニター内部の温度が高くなり、保護回路が動作している。 ②選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。(映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。)	①モニターの主電源を切って、十分に冷やしてから (10分程度放置)、再度電源を入れてください。 ※モニター背面の通気穴にほこりがつまったり、通気穴が布などでふさがれていないか、また狭いラックなどに入っていないか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無い確認してください。	—
音が出ない (映像は出る) 	①スピーカーケーブルがはずれている、または挿入が不完全。 ②モニターとAVCステーションを接続している専用接続ケーブルの挿入が不完全。 ③音量調節が0になっている。 ④消音ボタンを押している。 ⑤無信号チャンネル、弱電界チャンネルまたはゴースト妨害が大きいチャンネルを受信したときのみ音が出ない場合は、無信号音声ミュートが「入」になっている。 ⑥ヘッドホンプラグが差し込まれている。(ヘッドホンモード「1」のとき) ⑦選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。(映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。)	①モニターとスピーカーのケーブルの接続を確認してください。 ②モニターとAVCステーションの専用接続ケーブルの接続をやり直し、完全に挿入して、電源を入れ直してください。 ③音量ボタン(△)を押してみてください。 ④もう一度消音ボタンを押してみてください。 ⑤無信号音声ミュートを「切」にする。 ⑥ヘッドホンプラグを抜く、またはヘッドホンモード「2」で使用する。 ⑦選択した入力端子の機器との接続に問題が無い確認してください。	モニター (※) 138 29 41 53 53
リモコンで テレビが 操作できない 	①リモコン送信機の乾電池の⊕ ⊖が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 ③デジタルch固定になっている。録画予約実行中のため、デジタルch固定が自動的に設定された状態になっている。 ④リモコンスルー機能により、リモコン送信機の信号とIRコントローラーの信号が干渉している。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。 ③デジタルch固定を解除する場合は、メニューのデジタルch固定設定を「しない」にします。 ④「かんたん操作」を「1」に設定するか、IRコントローラーからの信号がモニターのリモコン受信窓に飛び込まない位置に設置してください。	23 95 69

(※)  はモニターの取扱説明書をご覧ください。

故障かな?と 思ったら (つづき)





全般 (つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
テレビの電源を入れると、他の機器のリモコン操作ができない	リモコンスルー機能により、リモコン送信機の信号とIRコントローラーの信号が干渉している。	「かんたん操作」を「1」に設定するか、IRコントローラーからの信号がモニターのリモコン受信窓に飛び込まない位置に設置してください。	69
勝手に電源が切れる	①パワーセーブ、無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。 ②モニター内部の温度が高くなり、保護回路が動作している。	①低消費電力機能の設定を確認してください。 ②モニターの主電源を切って、十分に冷やしてから(10分程度放置)、再度電源を入れてください。 ※モニター背面の通気穴にほこりがつまったり、通気穴が布などでふさがれていないか、また狭いラックなどに入っていないか確認してください。	67
赤外線コードレスマイクや赤外線コードレスヘッドフォンにノイズが入ったり、音が聞こえない。	赤外線通信機器は通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありません。		—
ラジオに雑音が入る	近くでラジオを使用しますと、雑音が入る場合があります。モニターより十分に離してご使用ください。		—
モニターから「ジー」と音がする	ご使用中に、プラズマパネルや液晶パネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。 モニターと背面の壁が近いと、「ジー」音が壁に反射して大きく聞こえる場合があります。このような場合は、モニターを背面の壁と十分に離して設置してください。		—
モニターやAVCステーションの上部が熱い	モニターやAVCステーションは、長時間使用したときなどに、上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。		—
電話機にノイズ(雑音)が入る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。	付属のモジュラー分配器を使用しないで、市販されている自動転換器、または電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリの通信機器メーカーへご相談ください。	—
モニターの表面温度が高い	プラズマパネルは、内部で放電を起こすことにより、蛍光体を発光させています。また、液晶テレビは液晶パネルに内蔵された蛍光灯を点灯しています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。		—
画面上に周囲と異なる点(※)がある ※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など。	プラズマテレビモニターや液晶テレビモニターは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。		—
映像の内容により、縦状のノイズが出る(プラズマテレビ)	プラズマパネルは、放電によって蛍光体を発光させるため、画面の内容によっては、誤点灯のためまれに縦状のノイズが出る場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。		—
AVCステーション部から「ブーン」と音がする	AVCステーション部のファンモーターが動作する音で、故障ではありません。本機では、気温が高くなると自動でファンモーターが動作します。特に密閉されたラックなどにAVCステーションを入れて設置した場合は、AVCステーション周囲の温度が高くなり、ファンモーターが動作しやすくなります。		—
電源を入れて数秒の間、AVCステーション部から「ブーン」と音がして、その後、音がしなくなる	AVCステーション部のファンモーターが動作して停止する音で、故障ではありません。本機では、電源を入れて数秒間は必ずファンモーターが動作しますが、気温が低い時は自動で停止します。		—

全般（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像の内容によって画面が明るくなったり暗くなったりする	本機ではモニター部の省電力機能により明るさを自動調節しています。この機能により、明るい部分（白）が多い映像の時は、画面が暗くなります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。		—
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		—
映像内容が変わったときに、前の映像が残って見える	静止画（画面表示、放送局側から送られてくる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約1分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがあります。自然に回復します。故障ではありません。		—
スリーベル操作ができない	①モニターとスタンドとの専用接続ケーブルが抜けている。 ②「スリーベル操作」が「しない」に設定されている。	①モニターとスタンドの接続を確認する。 ②「スリーベル操作」を「する」に設定する。	44 モニター (※) 70
●映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。 ●CMやアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。 ●テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。	これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、フィルムシアターを「切」でご覧ください。		50
電源を入れてから、映像・音声が出るまで時間がかかる	電源を入れてから、映像・音声が出るまでに15秒程度の時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。本機には高精度のデジタル信号処理回路が搭載されており、この回路の動作安定処理に要する時間です。		—

地上アナログ放送のとき（VHF・UHF）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
カラー番組のときに色が出ない 	色の濃さの設定が-（淡）側いっぱいになっている。	映像設定で色の濃さを選択し、+にしてみてください。	47
画像が2重 3重に映る (ゴースト) 	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。 GRT設定（ゴーストリダクション）が「切」になっている。	①ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。 GRT設定を「入1」または「入2」に設定してください。	— 177
●雪が降っているような画面になりハッキリしない（スノーノイズ） 	アンテナの向きが正しくない。 アンテナ線がはずれている。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。 セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	140
●「アンテナ・受信設定を確認して下さい」と表示がでる 	受信設定が合っていない。 チャンネルの微調が合っていない。 放送局から放送されていない。	①お住まいの都市の地域番号で放送局を設定してください。 ②お好みに合わせてマニュアルによるチャンネル合わせをしてください。 電波状態によって同調を少しずらした方が見やすくなるときに調節してください。 放送されていないCHや深夜の放送されていない時間帯では、しばらく放置すると「アンテナ・受信設定を確認して下さい」の表示がでることがあります。	164 172 174 —

故障かな？と
思ったら
(つづき)

デジタル放送のとき

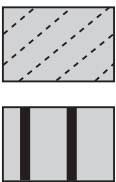

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
(BS、110度CSデジタル放送のとき) ●映像や音声がでない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出たり、途切れたりする	①BS/CSアンテナの向きがずれている。 ②雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	①「アンテナを設定する」でアンテナ入力レベルが最大になる角度にBS/CSアンテナを調節してください。 ②天候が回復すると元に戻ります。	190
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 110度CSデジタル放送が受信できない	●アンテナが110度CSデジタル放送に対応していない。 ●アンテナ線やブースター、分配器が110度CSデジタル放送に対応していない。	アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110度CSデジタル放送に対応したものを使用してください。	143
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 特定のチャンネルの映像や音声がなくなったり、または時々でなくなる	本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良いBS・CSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	143
(BS、110度CSデジタル放送のとき) ペイ・パー・ビュー番組が購入できない	①電話回線が正しく接続されていない。 ②「電話設定」が間違っている。 ③B-CASカードが正しく挿入されていない。 ④視聴履歴が自動送信できない。	①電話回線を正しく接続してください。 ②「電話設定」を正しく設定してください。 ③B-CASカードを正しく挿入してください。 ④「視聴履歴を送信する」で送信を行った後、もう一度購入操作を行なってください。	145 150 144 88
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 急に画質や音質が少し悪くなった	降雨対応放送になっている。	雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。	—
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 有料放送の視聴ができない	①B-CASカードが正しく挿入されていない。 ②有料放送を視聴するための手続きがされていない。 ③電話回線の接続や設定が不完全。	①B-CASカードを正しく挿入してください。 ②視聴手続きを行なってください。 ③電話回線の接続と「電話設定」を確認してください。	144 145 150
(地上デジタル放送のとき) ●映像や音声がでない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出たり、音声が途切れたりする	①UHFアンテナの向きがずれている。 ②UHFアンテナが地上デジタル放送に対応していない。(特定チャンネル対応の場合など) ③●ブースターの調整やアッテネーターの設定が適切になっていない。 ●放送局の送出出力が変化した。	①「チャンネルの合わせかた(地域名)」のメニューで、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ②地上デジタル放送に対応していない場合は、対応するUHFアンテナを使用してください。 ③ブースターの調整を見直したり、アッテネーターの追加、削除により、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。	180 140 18
(地上デジタル放送のとき) 地上デジタル放送が受信できない	地上デジタル放送の放送エリアからはずれている。	お客様の居住されている地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。	18
予約が実行されない	「視聴予約」で予約して、電源がオフ(または機能待機)になっている。	「視聴予約」で予約した場合は、電源オフ(または機能待機)にしていると予約が実行されません。	89

デジタル放送のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
字幕や文字スーパーが出ない	①メニュー画面などが表示されている。 ②メニューの「文字スーパー表示」が「しない」に設定されている。 ③字幕や文字スーパーのある番組を選局していない。	①メニューや操作画面を消してください。 ②メニューの「文字スーパー表示」を「する」に設定してください。 ③字幕の場合、字幕が表示された番組を視聴してください。	101 78
本機から通信を行なうと電話器やファクシミリに呼び出し音が鳴る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。	付属のモジュラー分配器を使用しないで、市販されている自動転換器（パソコン対応）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	—
電話器にノイズ（雑音）が入る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。	市販されている自動転換器、または電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	—
ダウンロードを行なったら、受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。		—
IRコントローラーで録画機器の録画予約ができない	①IRコントローラーが正しく設置できていない。 ②「IRコントローラーの設定」が正しくない。 ③録画機器の準備が正しくできていない。	①IRコントローラーを正しく接続、設置してください。 ②「IRコントローラーの設定」を正しく行ってください。 ③録画機器の電源や入力切り換え、ビデオカセットなどを確認してください。	149 218
i.LINK対応機器が操作できない	①本機に対応していないi.LINK対応機器を接続している。 ②i.LINK対応機器と本機がリンクされていない。 ③i.LINK対応機器が本機の操作パネルに登録されていない。	①本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキ3台までです。 ②操作パネル画面で操作するi.LINK機器を選んでください。 ③機器設定画面で操作するi.LINK機器を操作パネルに登録してください。	106 107 220
リモコンで電源を「切」にしても、機能待機ランプが点灯したまま	①i.LINK待機の設定が「する」に設定されている。 ②デジタルch固定が「する」に設定されている。 ③ダウンロードしている。 ④有料放送の契約・購入状況や双方向サービスの情報を取得するため、自動的に機能待機状態（機能待機ランプが点灯）になる場合があります。		221 95 189 195
●デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない ●デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	下記①または②の処置を行ってください。 ①電源の入った状態でAVCステーション本体の電源ボタンを5秒以上押し、機能待機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押してください。（デジタルリセット） ②AVCステーションの電源プラグを抜いて、10秒以上経過してから再度電源プラグを差し込んでください。		21

故障かな？と
思ったら
(つづき)

PC入力するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
PC入力時、画面位置がずれている	①信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ②入力信号が本機の推奨信号と合っていない。	①位置の調節を行ってください。 ②本機の推奨信号を入力してください。	209 212
<ul style="list-style-type: none"> ●画面がななめに流れる場合 ●画面全体に文字列を表示すると、縦縞がはいる、画面縦列の文字がにじんで表示される場合 	パソコンの出力信号が切り換った時、パソコンの機器を換えた時におこることがあります。	クロックと位相を調節してください。(クロックを調節後、位相を調節してください。)	213
<ul style="list-style-type: none"> ●画面全体に文字列を表示すると、画面全体の文字がにじんで表示される場合 ●細かい模様を表示させたときに画面がちらつく場合 	パソコンの出力信号が切り換った時、パソコンの機器を換えた時におこることがあります。	位相を調節して、最もくっきり見えるようにしてください。	213
フリッカにより横線が上下に振動している (PC入力時)	コンピューターの垂直周波数が75Hz未満の場合は、周波数を高くしてみてください (上限85Hz)。現象が軽減される場合があります。		—
細かい文字がハッキリと見えな い、フォーカスがぼやけたように 見える	UXGA、SXGAなどの高解像度信号で、細かい文字や図を表示すると、クロック、位相を調節してもぼやけて見える。	プラズマモニターや液晶モニターは、テレビ映像に最適化されて作られています。そのため、パソコン専用モニターと比べると画素数が合わないため、細かい文字や図形は、つぶれて表示されますので、VGA～XGAの解像度で、表示する文字フォントサイズを大きくしてご使用ください。	—

インターネット、Eメールのとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
ホームページが表示されない、またはインターネットに接続できない	インターネット網に接続できていない。	LANケーブルがはずれていないか確認してください。 インターネット環境の設定を確認してください。 ルータの設定が正しく行なわれているか確認してください。	146 ↓ 148 157 159 ↓ 162
メールが受信できない	●メールID、パスワードの設定の誤り。 ●メールサーバーの設定の誤り。	回線接続業者やISPからのサーバー情報が正確に本機に設定されているか確認してください。	158
リモコンで操作を行っても更新等の動作が行なわれない、または表示画面がフリーズ状態になっている	サポートしていない命令を含むホームページを表示したため、ブラウザがフリーズ状態になってしまう場合があります。	リモコンキーを受けつけているか否かで判断します。全く操作できない場合には、本体の電源ボタンを5秒以上押し続けると、操作が可能になります。	21
インターネット画面の表示が遅い	画面の内容によっては表示に時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。(パソコンと比べると、表示に多少時間がかかります。)		—
メールの送信時間が長い	メールの添付ファイルの容量が大きい場合は、送信に時間がかかりますが、故障ではありません。		120
インターネット画面、メール画面の音声がない	インターネット機能、メール機能では音声データには対応しておりませんので、音声を再生することはできません。		109
デジタルカメラで撮影した写真をメールに添付できない	写真データがフォルダー内に格納されている。	パソコンを用いて写真データをメモリーカード(SDカード等)のルートディレクトリに移動してください。 *ルートディレクトリとは…階層化ディレクトリ構造の最上位ディレクトリのことです。	120
インターネット画面で、カーソルが表示されない	Flashで構成された画面内容を表示している可能性があります。	一度、決定ボタンを押してみてください。	—
カーソルが画面の一部の範囲でしか移動できない	表示中の画面内にフレーム(青枠)がある場合は、その範囲でしか移動できません。	表示中のページのタグと同じ色ボタンを押して、目的の位置にフレームを移動してください。	108
タグ(青、赤、緑)が点滅し続ける	インターネット画面のデータ読み込み中を示しています。故障ではありません。		—
インターネット画面内の写真が分割されて表示される	写真と文字列の高さが一致していない。	「文字サイズ変更」で、表示する文字サイズを小さくしてください。	112
インターネットでホームページからのプログラムやデータ(PDFファイル等)をダウンロードまたは表示できない	本機では対応していない機能です。故障ではありません。		109
●インターネット画面が正しく表示されないことがある ●インターネット画面で操作ができないことがある	①「再読み込み」を実施してください。 ②インターネット画面の内容によっては、本機のソフトウェアが対応していないものもあります。これによって映像、文字等が正しく表示されない場合や、機能が正しく動作しない場合があります。		109 —

メッセージ 表示一覧

本機ではデジタル放送のとき、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容または対処のしかた
選局中です。しばらくお待ちください	選局動作に少し時間のかかる場合もあります。
このチャンネルはありません コード：E204	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
現在、この放送は休止しています コード：E203	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。
アンテナ接続か放送電波に不具合があるため 現在、ご覧になれません コード：E202	<ul style="list-style-type: none"> アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CSアンテナ線の接続」143と「アンテナを設定する」194をご覧ください。 放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
降雨対応放送を受信中 コード：E201	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
受信レベルが低下しています コード：E201	<ul style="list-style-type: none"> 一時的に電波が弱くなっている。 アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CSアンテナ線の接続」143と「アンテナを設定する」194をご覧ください。
コンバーター電源の保護が働いています 電源プラグを抜きアンテナ線を外して、アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください コード：E209	アンテナのコンバーター電源がショートしています。「BS/CSアンテナ線の接続」 143 をご覧ください。アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。
このチャンネルは受信できません コード：E210	本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してください。
放送チャンネルではないため、視聴できません コード：E200	このチャンネル（番組）は、本機では視聴することができません。
ICカードを正しく挿入してください	B-CASカードが本体に正しく挿入されているか、「B-CASカードの挿入」 144 をご覧ください。
このICカードは使用できません 正しいICカードを挿入してください コード：ECO1	B-CASカード以外のICカードが挿入されているか、カードの表裏が逆に挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。
ご購入できる時間は終了しています コード：8108	番組によっては、購入できる時間が限られていることがあります。他の時間帯で放送される番組をお選びください。
電話回線の接続をご確認のうえ ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：8109	視聴履歴が正しく送信されていません。電話回線の接続と設定をご確認のうえ、「視聴履歴を送信する」 88 をご覧ください。
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このチャンネルはご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
ICカードの交換が必要です ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このICカードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：****	B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。

インターネットの場合

メッセージ	内容または対処のしかた
この認証タイプには対応していません。 コード：BR-ACS-01-001	本機で備えた認証以外の認証方法を要求するページのため、表示することができません。
このアイテムは編集できません。 コード：BR-ACS-02-001	編集できない特殊ブックマークを編集しようとした場合の注意メッセージです。別の操作を行なってください。
お気に入りがいっぱいです。どれか削除してから登録してください。 コード：BR-ACS-02-002	ブックマークが上限数まで登録された場合の注意メッセージです。お気に入りを必要数削除してください。
追加しようとしているお気に入りは、すでに登録されています。 コード：BR-ACS-02-003	二重に登録することを注意するメッセージです。
URLが長すぎてお気に入りに追加できません。 コード：BR-ACS-02-004	規定値以下の文字列となるURLを設定します。
このページはお気に入りに追加できません。 コード：BR-ACS-02-005	空ページを登録しようとしています。正しいページを登録してください。
お気に入りの登録はありません。 コード：BR-ACS-02-006	ブックマークに何も登録されていない事を示します。
コンテンツを正しく表示できない可能性があります。 コード：BR-ACS-04-010	コンテンツの文法が、ブラウザの持つ文法と合致しない場合のメッセージです。表示することができない場合があります。別のページを選択してください。
エラーが発生しました。 コード：BR-ACS-04-011	コンテンツの文法が、ブラウザの持つ文法と合致しない場合のメッセージです。表示することができない場合があります。別のページを選択してください。
DNSの設定が正しくありません。 コード：BR-ACS-04-020	DNSが正しく設定されているか確認してください。「手動」でIPアドレスを取得する場合、「デフォルトゲートウェイアドレス」 160 に設定されたアドレスはDNSにも設定されます。「デフォルトゲートウェイアドレス」とDNSと異なるアドレスが必要な場合のインターネット環境には、本機は対応できません。インターネット網との接続が正しく行なわれているか確認してください。
DNSが設定されていません。 コード：BR-ACS-04-021	DNSのIPアドレスが指定されているか確認してください。 157 159 160
接続に失敗しました。 コード：BR-ACS-04-022 BR-ACS-04-023	DNSサーバからの応答が無い場合を示します。LAN接続 146 、インターネット環境設定 157 を再確認してください。
接続に失敗しました。(TCPオープンエラー) コード：BR-ACS-04-030	TCP/IPのソケットに接続できませんでした。読み込み途中のページの読み込みを中止してください。
接続に失敗しました。(TCP接続エラー) コード：BR-ACS-04-031	LAN接続 146 、インターネット環境設定 157 を再確認してください。
接続に失敗しました。(TCP読み込みエラー) コード：BR-ACS-04-032	LAN接続 146 、インターネット環境設定 157 を再確認してください。
接続に失敗しました。(TCP書き込みエラー) コード：BR-ACS-04-033	LAN接続 146 、インターネット環境設定 157 を再確認してください。
SSL接続に失敗しました。(SSL接続エラー) コード：BR-ACS-04-040	SSL接続中にエラーが発生しています。このページを閲覧することはできませんので、別のホームページに移ってください。
SSL接続に失敗しました。(SSL handshakeエラー) コード：BR-ACS-04-041	SSL接続中にエラーが発生しています。このページを閲覧することはできませんので、別のホームページに移ってください。
SSL接続に失敗しました。(SSL読み込みエラー) コード：BR-ACS-04-042	SSL接続中にエラーが発生しています。このページを閲覧することはできませんので、別のホームページに移ってください。
SSL接続に失敗しました。(SSL送信エラー) コード：BR-ACS-04-043	SSL接続中にエラーが発生しています。このページを閲覧することはできませんので、別のホームページに移ってください。
接続がタイムアウトしました。 コード：BR-ACS-04-050	接続先サーバが正しいかを確認してください。LAN接続 146 、インターネット環境設定 157 を再確認してください。
接続に失敗しました。(認証ヘッダがありません) コード：BR-ACS-04-060	接続先サーバが正しいかを確認してください。LAN接続 146 、インターネット環境設定 157 を再確認してください。
接続がタイムアウトしました。 コード：BR-ACS-04-070	接続先サーバが正しいかを確認してください。LAN接続 146 、インターネット環境設定 157 を再確認してください。

メッセージ 表示一覧(つづき)

インターネットの場合(つづき)

メッセージ	内容または対処のしかた
保護あり/なしが混在したページは表示できません。 表示したい場合は設定を変更してください。 コード：BR-ACS-04-080	ブラウザ設定から、「セキュリティあり/なしの混在ページを表示」 114 を決定ボタンで選択してください。
URLが長すぎてスタートページに設定できません。 コード：BR-ACS-09-001	このURLは設定できません。別のURLをスタートページに設定してください。
メモリ不足のためコンテンツの一部を正しく表示できない可能性があります。 コード：BR-ACS-11-002 BR-ACS-11-003	コンテンツを表示するのに必要なメモリが不足しています。他のタブに設定されているページを、「ページの消去」 112 で消去します。この消去後にも再読み込みで同じメッセージが出る場合、表示できません。
ページ内容が正しくありません。(このリダイレクト形式には対応していません。) コード：BR-ACS-13-001	サーバからのデータに問題があるため、このページを表示することができません。
ファイルが開けません。 コード：BR-ACS-13-002	file://で指定したファイルがない場合でメッセージで指定のページを表示することができません。
ファイルが読み込めません。 コード：BR-ACS-13-003	file://で指定したファイルが読み込めない場合でメッセージで指定のページを表示することができません。
ページが読み込めません。 コード：BR-ACS-13-004	コンテンツの文法に誤りがあるため、指定のページを表示することができません。
ページの内容が正しくありません。 (リダイレクト回数が制限を越えています。) コード：BR-ACS-13-005	本機のブラウザがサポートする範囲を越えた指定のため、ページを表示することができません。
ページの内容が正しくありません。 (正しいURLが指定されています。) コード：BR-ACS-13-006	正しいURLが指定されており、ページを表示することができません。正しいURLを指定してください。
ページの内容が正しくありません。 (MIMEタイプが正しくありません。) コード：BR-ACS-13-007	本機のブラウザがサポートする範囲を越えた指定のため、ページを表示することができません。
ページが大きすぎるため、コンテンツの一部を正しく表示できない可能性があります。 コード：BR-ACS-13-008	コンテンツを表示するのに必要なメモリが不足しています。他のタブに設定されているページを、「ページの消去」 112 で消去します。この消去後にも再読み込みで同じメッセージが出る場合、表示できません。
接続に失敗しました。 コード：BR-ACS-13-009 BR-ACS-13-010 BR-ACS-13-011	大きなメモリ容量を必要とするページにアクセスしようとしたため、本機のブラウザでは表示することができません。
このタイプの文書は表示できません。 コード：BR-ACS-13-012	本機のブラウザがサポートしないコンテンツを含んでいるため、表示することができません。
開こうとしているページは保護されています。情報は暗号化されます。 コード：BR-ACS-15-001	暗号化されているページを見ようとしている通知メッセージです。
開こうとしているページは保護されていません。情報は暗号化されずに送信されます。 コード：BR-ACS-15-002	暗号化のページから、暗号化されないページに移ろうとしていることを通知するメッセージです。
接続先を認証できません。 コード：BR-ACS-15-003	サーバーを認証できないため、ページを表示することができません。
接続先を認証できません。 (サーバ証明書が検証できません) コード：BR-ACS-15-004	サーバーの証明書が誤っているため、ページを表示することができません。
接続先を認証できません。 (ルート証明書が未知のものです)続けますか? コード：BR-ACS-15-005	ルート証明書の発行先が不明の場合の確認メッセージです。「OK」で表示可能ですが暗号化はされません。
接続先を認証できません。(ルート証明書が無効です) コード：BR-ACS-15-006	ルート証明書が無効のため、ページを表示することができません。

インターネットの場合(つづき)

メッセージ	内容または対処のしかた
接続先を認証できません。 (ルート証明書が期限切れです)続けますか? コード: BR-ACS-15-007	ルート証明書が期限切れの場合の確認メッセージです。「OK」で表示可能ですが暗号化はされません。
接続先を認証できません。 (CNがホスト名と一致しません)続けますか? コード: BR-ACS-15-008	ホスト名が一致しない場合の確認メッセージです。「OK」で表示可能ですが暗号化はされません。
接続先を認証できません。 (サーバ証明書が期限切れです)続けますか? コード: BR-ACS-15-009	サーバ証明書が期限切れの場合の確認メッセージです。「OK」で表示可能ですが暗号化はされません。
JavaScriptが想定外の動作をしている可能性があります。 コード: BR-ACS-19-005	JavaScriptが問題のある動作をしている場合があります。JavaScriptを停止したい場合は、112の表示設定1の画面で、JavaScriptを無効に設定した後に「OK」を選択する。
ファイルのアップロードには対応していません。 コード: BR-ACS-19-006	サポートしていない機能を実行しようとした。

お知らせ

メッセージ表示一覧の「内容または対処のしかた」で「ページを表示することはできません。」と記載されている場合には、それ以上そのページを表示を続けることが不可能のため、他のページを選択してください。

メッセージ 表示一覧(つづき)

メールの場合

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました。	接続失敗。パスワードなど各種設定や接続を確認してください。 (パスワードが間違っている場合、DNSが見つからない場合など)
メールの送信に失敗しました。	送信失敗。SMTPサーバーの設定 158 確認やネットワーク接続を確認してください。 (データ送信中にネットワーク切断など)
サイズオーバーのため受信できません。	受信失敗。サーバーからこのメールを削除してください。 116 (受信メールサイズが1MB値以上)
受信箱がいっぱいです。	受信失敗。受信箱からメールを削除してください。 118 (受信箱の件数がMAX値以上)
メールの受信に失敗しました。	受信失敗。ネットワークの接続を確認してください。 (その他の場合(メールデータ受信中にネットワーク切断))
送ったメールがいっぱいなので送信できません。 送ったメールを削除してください。	作成メールを送信する際、送信済み箱がいっぱいの場合なので、送ったメールを必要数削除してください。 127
アドレス帳の登録はありません。 メールを書く画面に戻ります。	アドレス帳参照時に、アドレス帳に1件も登録がない場合。
受けたメールはありません。 メールメイン画面に戻ります。	受信箱が空だった場合。 (未読・保護メールが受信箱MAX値分既にある場合)
受信箱が一杯です。	着信の確認時、受信箱がいっぱいで、新しいメールを受信できなかった場合なので、受けたメールを削除してください。 118
未開封のメールは削除できません。	未読のメールを削除する場合、確認メッセージを表示。
保護されているメールは削除できません。	保護のかかっているメールを削除する場合なので、保護を解除してください。 127
同じアドレスが登録されているので登録できません。	アドレス登録時、同じアドレスが既にアドレス帳内にある場合。 (ニックネーム&アドレスが同じ場合、ニックネームが同じ場合)
送ったメールはありません。 メールメイン画面に戻ります。	送ったメール(送信箱)が空だった場合。
送ったメールがいっぱいなので送信できません。 送ったメールを削除してください。	メール送信時、送信済みメールを保存しようとしたときに送信箱がいっぱいで、送信済みメールを保存できなかった場合なので、「送ったメール」の保護を解除し、削除してください。 127 (保護メールが多く設定されている場合)
作成中のメールはありません。 メールメイン画面に戻ります。	作成中のメール(保存箱)が空だった場合。
登録件数がいっぱいなので登録できません。	アドレス新規登録時、登録件数オーバーした場合なので、登録済みのアドレスの中から不要なものを削除してください。 123
アドレスの登録ができませんでした。	アドレス帳へデータ登録時、登録に失敗した場合なので、登録内容に抜けがないか見直してください。 (登録時、アドレスがない場合など)

メニュー階層

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。
各機能のくわしい説明は、() 内のページをご覧ください。

● リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

メニュー (テレビ/ビデオ)

- ワイド切換(34)
- 画面サイズ微調(37)
- 画面位置(38)
- 映像モード(46)
- 音声モード(51)
- オフタイマー(68)
- デジタルch固定(95)
- 各種設定

メニュー (PC)

- ワイド切換(34)
- 自動調節(212)
- 音声入力切換(59)
- オフタイマー(68)
- 各種設定

メニュー (2/マルチ画面)

- ㊦ ボタン機能(56)
- オフタイマー(68)
- デジタルch固定(95)
- 各種設定

— その他

- ページ1/2
 - 入力自動録画(96)
 - かんたん操作(69)
 - スイペル操作(70)
 - フルモード表示(71)
 - デジタル出力
 - 16:9映像出力(97)
 - 字幕表示出力(97)
 - 低消費電力
 - 消費電力(67)
 - ビデオパワーセーブ(67)
 - 無信号電源オフ(67)
 - 無操作電源オフ(67)
 - ワイド制御信号検出
 - EDTV II 検出(39)
 - ID-1 検出(40)
 - S2端子検出(40)
 - D4端子検出(40)
 - スクリーンセーバー
 - 画面移動(72)
 - 背景色(73)
 - 白パターン(73)
- ページ2/2
 - 文字スーパー表示(101)
 - 放送時間変更対応(101)
 - 設定の初期化
 - データ放送(196)
 - 受信メール(196)
 - 受信設定(196)
 - メール表示(101)

映像

- ページ1/3(47)
 - 映像モード
 - 明るさ
 - 黒レベル
 - 色の濃さ
 - 色あい
 - 画質
 - 色温度
 - バックライト
 - 標準に戻す
 - ページ2/3(48)
 - ビデオ入力画質
 - コントラスト
 - 黒補正
 - LTI
 - CTI
 - YNR
 - CNR
 - 色温度調節
 - 標準に戻す
 - 色温度調節 (49)
 - Rドライブ
 - Gドライブ
 - Bドライブ
 - Rカットオフ
 - Gカットオフ
 - Bカットオフ
 - 標準に戻す
 - ページ3/3(50)
 - 3次元Y/C
 - ライン補間
 - フィルムシアター

音声

- ページ1/2(52)
 - 音声モード
 - 高音
 - 低音
 - バランス
 - ダイナミックバス (TruBass)
 - サラウンド
 - 標準に戻す
 - ページ2/2(53)
 - 音声AGC
 - ヘッドホンモード
 - ヘッドホン音量
 - 無信号音声ミュート
 - ミュート音量
 - デジタル音声出力
 - TruSurround

メニュー階層 (つづき)

- 初期 —
 - ページ1/2 —
 - 郵便番号(163)
 - 地域設定(163)
 - 受信設定 (地上アナログ)
 - CHボタン(164)
 - CH合せ (地域番号) (165)
 - CH合せ (マニュアル)
 - 設定モード(173)
 - ボタン番号(173)
 - チャンネル(174)
 - 表示(174)
 - GRT設定(177)
 - CHスキップ設定(178)
 - 受信モード(179)
 - アッテネーター(142)
 - 受信設定 (地上デジタル)
 - CH合せ (地域名)
 - 地域名(180)
 - 初期スキャン(181)
 - 再スキャン(181)
 - チャンネル(181)
 - 受信レベル(181)
 - CH合せ (マニュアル)
 - ボタン番号(185)
 - チャンネル(186)
 - 3桁番号(186)
 - 受信レベル(186)
 - CHスキップ設定(187)
 - 受信周波数変更(188)
 - ダウンロード(189)
 - 受信設定 (BS・CS)
 - CH合せ (BS) (190)
 - CH合せ (CS) (190)
 - CHスキップ設定 (BS) (192)
 - CHスキップ設定 (CS) (192)
 - 受信設定変更(193)
 - ダウンロード(195)
 - 外部機器接続設定
 - コンバーター電源(194)
 - モニター出力 (ビデオ1) (214)
 - ゲームモード (ビデオ3) (214)
 - 入力スキップ設定(215)
 - 入力表示書換設定(216)
 - コンポーネント設定
 - コンポーネント1 (ビデオ4) (217)
 - コンポーネント2 (ビデオ5) (217)
 - IRコントロール設定(218)
 - i.LINK機器設定(220)
 - i.LINK待機(221)
 - PC入力設定
 - ページ1/2 —
 - 自動調節(212)
 - 垂直位置(213)
 - 水平位置(213)
 - クロック(213)
 - 位相(213)
 - 標準に戻す(213)
 - ページ2/2 —
 - 入力レベル(213)
 - 自動周波数表示(213)
 - ページ2/2(52) —
 - 制限設定
 - 視聴制限(98)
 - 暗証番号(98)
 - 視聴可能年齢(99)
 - 番組購入上限(99)
 - 電話回線
 - テスト(151)
 - 回線種別(150)
 - 内線発信(152)
 - 電話番号通知(153)
 - 優先接続解除(154)
 - 電話会社(155)
 - 待ち時間(156)
 - 視聴履歴送信(88)
 - ISP設定
 - IPアドレス取得(159)
 - IPアドレス(159)
 - サブネットマスク(160)
 - デフォルトゲートウェイアドレス(160)
 - MACアドレス
 - LAN設定 —
 - 通信設定(161)
 - 通信速度(162)
 - 通信モード(162)

べんりメニュー

- 地上アナログ/地上・BS・CSデジタル
- ビデオ入力時
- ページ1/2 —
 - 2画面(54)
 - Eメール(115)
 - マルチ画面(54)
 - 予約一覧(91)
 - 番組説明(78)
 - 番組検索(81)
 - i.LINK操作(107)
 - かんたん操作(62)
 - サービス切換(85)
- ページ2/2 —
 - メール・ボード(104)
 - かんたんチェック(60)
 - 利用状況(87)
 - 写真を見る(65)
 - カード情報(105)

保証と アフターサービス (必ずご覧ください。)

修理を依頼されるときは (出張修理)

223～229ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。(保証書は、モニターとAVCステーションにそれぞれ1部同梱しています。)

保証対象装置：モニター お手持ちの機種名
AVCステーション AVC-HW5500
スピーカーシステム お手持ちの機種名

保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用 性能部品の 保有期間

テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や 修理に関する ご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

ご連絡していただきたい内容

品名	日立プラズマテレビ
形名	モニター：お手持ちの機種名をご連絡ください。 AVCステーション：AVC-HW5500 スピーカーシステム：お手持ちの機種名をご連絡ください。 リモコン：C-RL3
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼される時に便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検



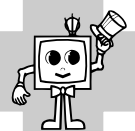
このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
 関するご相談は

TEL  0120-3121-68

FAX  0120-3121-87

商品情報やお取り扱いに
 ついてのご相談は

TEL  0120-3121-11

FAX  0120-3121-34

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつながります。

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センター**へ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

用語解説

3次元Y/C

Y（輝度）信号とC（色）信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

ワイドクリアビジョン放送

ワイドクリアビジョン放送は現行テレビジョン放送とも両立性を保ちつつ画面のワイド化と高画質化などが図られた新しいテレビジョン放送です。

コンポーネント信号

輝度信号（Y）と2つの色差信号（PB/CB、PR/CR）の信号に分離された映像信号です。DVDソフト、BS・CSデジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

CATVホームターミナル

CATVのスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

D-VHSビデオデッキ

VHS方式のビデオデッキを基盤にした新しいVHS方式で、デジタル放送などのデジタルデータをそのまま記録することができます。また、従来のVHS方式での録画・再生も行えます。

デジタルハイビジョン放送

2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。現行のアナログハイビジョン放送と同等の高画質映像を楽しむことができます。

2003年12月から順次放送開始予定の地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

D端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を1本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数によりD1～D5に分類されます。本機はD4（525i, 525p, 1125i, 750P）に対応しています。

アスペクト比

テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは4：3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は16：9です。

525i(480i),525p(480p),
1125i(1080i),750P(720P)

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

1125i：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、
飛び越し走査方式（インターレース）
525p：走査線数525本（有効走査線数480本）、
順次走査方式（プログレッシブ）
525i：走査線数525本（有効走査線数480本）、
飛び越し走査方式（インターレース）
750p：走査線数750本（有効走査線数720本）、
順次走査方式（プログレッシブ）

これらの中で、1125iと750pをデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。

- ・HD（High Definition）
- ・SD（Standard Definition）

インターレース

飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送（NTSC標準方式）で採用している走査方式です。走査線を1本おきに飛び越して表示し、2枚で1画面（フレーム）を見せる方式です。

プログレッシブ

順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。

索引

英数字

10キー方式	175
16:9映像出力	97
2画面	54, 55
3次元Y/C	50
AAC	53
B-CASカード	144
CATV	173, 175, 207
CH合せ (地域番号)	164
CH合せ (地域名)	180
CH合せ (マニュアル)	172, 185, 190
CHスキップ設定	178, 187, 192
CNR	48
CTI	48
D-VHSビデオデッキとの接続	199
D4映像	32
D4端子検出	40
EDTVⅡ検出	39
Eメール	115
F形接栓	141
GRT設定	176
ID-1検出	40
i.LINK	106
i.LINK機器設定	220
i.LINK操作	107
i.LINK待機	221
LAN設定	161
IRコントローラー	149, 218
IRコントロール設定	218
IPアドレス	159
ISP設定	159
LTI	48
PCM	53
S2端子検出	40
SDメモリーカード	64
TruBass	52
TruSurround	53
U/V混合器	140
UHF/VHF混合アンテナ	140
VHF/UHFアンテナ	140
PC入力	208
PC入力設定	213
YNR	48
Ⓞ ボタン機能	56, 58
Ⓢ データ	102

あいうえお

明るさ	47, 211
アッテネーター	142
暗証番号	98
新しいページ	112
アドレス	110
アドレス帳に追加	123
アドレス帳に登録	122
アンテナ線の接続	140, 143
色あい	47
位相	213
イルミネーションリング	29

色温度	47
色温度調節	48, 49
色の濃さ	47
インターネット	108
インターネット環境の設定	158
映画1	36
映画1字幕	36
映画2	36
映画2字幕	36
映像設定	47
映像モード	46
お買い上げ時のチャンネル設定	29, 30
お気に入り	110, 111
お気に入り編集	113
オフタイマー	68
音声AGC	53
音声切換	43
音声設定	52
音声入力切換	59
音声モード	51
音量	29

かきくけこ

カード情報	105
回線種別	150
外部キーボード	130, 136
外部機器接続設定	214
各種設定	24
画質	47
画面位置	38
画面移動	72
画面サイズ微調	37
画面表示	42
かんたん選局	79
かんたん操作	62
かんたん操作モード	69
かんたんチェック	60
既読メール	117
機能一覧	129
クロック	213
黒補正	48
黒レベル	47
ゲームモード (ビデオ3)	214
高音	52
高度な操作	112
ゴーストリダクション	176
コントラスト	48
コンバーター電源	194
コンポーネント設定	217

さしすせそ

サービス切換	85
差出人に返信	118
サブウーハー	206
サブネットマスク	160
サラウンド	52
システムアップ	197
視聴可能年齢	98
視聴購入	86
視聴制限設定	98
視聴制限の解除	100
視聴履歴送信	88
自動周波数表示	213
自動調節	212
字幕表示出力	97
写真を見る	65
シネマティック	46
受信設定 (BS・CS)	190
受信設定 (地上アナログ)	164
受信設定 (地上デジタル)	180
受信モード	179
受信レベル	181, 186, 190

消費電力	67
署名挿入	121
白パターン	73
信号切換	103
スーパ	46
スィーベル	44
スィーベル操作	70
垂直位置	213
水平位置	213
数字キー方式	130, 132
スクィーズ映像	36
スクリーンセーバー	72
スタンバイ/受像ランプ	28, 30
ステレオ	43
スムーズ	36
スライドショー	66
制限設定	98
セキュリティー設定	114
接続できる機器	197
設定の初期化	196
ソフトキーボード	130, 134

たちってと

ダイナミックパス	52
ダウンロード	189, 195
電話番号通知	153
地域設定	163
地域番号	163, 164, 166
着信の確認	118
チャンネル番号入力	74
チャンネルを選ぶ	28, 31
チャンネルスキップ設定	178, 187, 192
通信速度	162
通信設定	161
通信モード	162
低音	52
データ放送	102
デジタルch固定	95
デジタル音声出力	53
デジタル音声端子付きオーディオ機器	200
デジタル録画出力	22, 96, 198
デフォルトゲートウェイアドレス	160
電子メール	115
転送	118
添付画像削除	121
添付画像追加	121
添付画像表示	121
電話会社	155
電話回線の接続	145
電話設定 (電話回線)	150
同軸ケーブル	140

なにぬねの

内線発信	152
ナチュラル	46
二重音声	43
入力切換	32, 33, 45
入力自動録画	96
入力スキップ設定	215
入力表示書換設定	216
入力パッド	130
入力レベル	213
ノーマル	36

はひふへほ

背景色	73
パスワード	158
パソコン	33, 208
バックライト	47, 211
バランス	52

番組購入上限	99
番組検索	81
番組説明	78
番組表	76
番組予約	89
光デジタル音声	200
ビデオ入力画質	48
ビデオパワーセーブ	67, 222
フィルムシアター	50
付属品	19
フルモード表示	71
フル	36
ブラウザ設定	112
ブラウザ操作	108
ブロードバンドモデム	157
ブロードバンドルータ	157
プロバイダ	157
ページを操作	112
ペイ・パー・ビュー	86
ヘッドホン(ミニ)	21
ヘッドホン音量	53
ヘッドホンモード	53, 56
べんり	26
放送時間変更対応	101

まみむめも

待ち時間	156
マルチ画面	54, 57
未読メール	117
ミュート音量	53
無信号音声ミュート	53
無信号電源オフ	67
無操作電源オフ	67
メールID	158
メールサーバーの設定	158
メール情報	118
メールの制約事項	129
メールの内容を確認	124
メール・ボード	104
メール表示	101
メニュー	24
モニター出力	56, 58, 198
モニター出力 (ビデオ1)	214
モノラル	43
文字全削除	121
文字スーパー表示	101

やゆよ

郵便番号	163
有料番組	86
優先接続解除	154
予約	89
予約一覧	91, 92

らりるれろ

ライン補間	50
リモコンスルー	63
リモコンの取り扱い	23
利用状況	87
履歴	111
リアル	36
ルータへの接続設定	157
ローマ字変換表	137
録画購入	86

わ

ワイド	34
ワイドクリアビジョン放送	35
ワンタッチ	172

仕 様

形 名	AVC-HW5500	
電 源	AC100V 50/60Hz共用	
動作保証温度	5~35℃	
消費電力	37W 待機時0.4W	
受信チャンネル	VHF1ch~12ch,UHF13ch~62ch,CATV(C13~C38),地上デジタル000~999ch, BSデジタル000~999ch,110度CSデジタル000~999ch (右旋円偏波)	
パソコン 入力信号	映像信号	水平周波数24kHz~109kHz、垂直周波数50Hz~85Hz (アナログRGB、0.7Vp-p/1.0Vp-p切り換え可能)
	同期信号	H/Vセパレート、(TTLレベル)
端 子	ビデオ1映像入力端子 1個 ビデオ1音声入力端子(右)(左) 1個 ビデオ1S2映像入力端子 1個 ビデオ2映像入力端子 1個 ビデオ2音声入力端子(右)(左) 1個 ビデオ2S2映像入力端子 1個 ビデオ3映像入力端子 1個 ビデオ3音声入力端子(右)(左) 1個 ビデオ3S2映像入力端子 1個 ビデオ4映像入力端子 1個 ビデオ4映像入力端子 (D4映像) 1個 ビデオ4音声入力端子(右)(左) 1個 ビデオ5映像入力端子 (D4映像) 1個 ビデオ5音声入力端子(右)(左) 1個 モニター映像出力端子 1個 モニター音声出力端子(右)(左) 1個 モニターS2映像出力端子 1個	PC(RGB)映像入力端子 1個 PC音声入力端子(右)(左) 1個 音声モニター出力端子(右)(左) 1個 i.LINK端子 2個 光デジタル音声出力端子 1個 電話回線接続端子 1個 ヘッドホン端子 1個 IRコントローラー端子 2個 UHF/VHF混合アンテナ端子 1個 BS/CS-IF入力端子 1個 地上デジタル入力端子 1個 ネットワーク端子 1個 拡張端子 2個 (サブウーハー出力端子) ※ 1個
外形寸法	幅43.0×高さ8.5×奥行24.0(cm)	
質 量	3.9kg	
付 属 品	リモコン送信機 1個 単4形乾電池 2個 RFケーブル (0.6m) 2本 電源コード (1.8m) 1本	取扱説明書 1冊 専用接続ケーブル(3m) 1本 クリーニングクロス 1個 他詳細は 19 を参照してください。

※サブウーハー出力端子はモニター部にあります。

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 日本国外で本品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)

修理などアフターサービスに
関するご相談は

TEL  0120-3121-68

FAX  0120-3121-87

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は

TEL  0120-3121-11

FAX  0120-3121-34



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インクを使用しています。
この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

株式会社 日立製作所